はじめに

このたびは、「SoftBank 820N/821N」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

● SoftBank 820N/821Nをご利用の前に、「らくらくスタートブック」、「取扱説明書（本書）」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
● 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
● 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。
● ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 820N/821Nは、3G方式に対応しております。

ご注意

・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

「SoftBank 820N/821N」には、この「取扱説明書」（本書）と「らくらくスタートブック」が付属されています。

● 基本的な使いかたや利用方法を知りたい場合は「らくらくスタートブック」をお読みください。
● 各機能の詳しい使いかたを知りたい場合はこの「取扱説明書」をお読みください。

本書の構成

ご注意！ 本書は、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。設定を変更されていたり、他の機能が動作しているときなどは、動作が異なったり、動作しないことがあります。あらかじめご了承ください。

カンタン検索

●機能やサービスの名前から探す

機能やサービスの名前がわかっているときは
目次や索引、インデックスから探しましょう。

●画面の表示やマークの意味を知りたい

「ディスプレイについて」から探すことができます。

P.1-7～P.1-8

●基本的な操作を覚えたい

メニューからの機能選択が操作の基本です。
ボタンの使い方などもおぼえておきましょう。

P.2-2～P.2-7

●おかしいな…故障かな？と思ったとき

故障かな？と思ったらご覧ください。
保障とアフターサービスについても説明しています。

P.14-5～P.14-8、P.14-46

●こんなことがしたい！

したいことや目的が決まっているときはここから探すことができます。

- 新しいケータイを友達に知らせたい
- 自分だけのケータイにカスタマイズ
- とにかく早く基本操作を覚えたい
- 電話やメール以外でも便利に使いたい
- ソフトバンクケータイだからできる

自分の電話番号を確認したい
自分の番号は、本機の画面で簡単に確認できます。
P.1-20

自分の情報を登録したい
自分の情報を登録しておくと、友達に伝えるときなどに便利です。
P.1-20

アドレスを変更したい
お好きなメールアドレスに変更できます。
P.13-22

近くの友達にアドレスを伝えたい
赤外線通信が便利です。
自分の情報を登録してから操作しましょう。
P.12-2

音楽を入手したい
簡単なメニュー操作で着うたサイトからダウンロードできます。
P.9-3

音楽などを着信音に設定したい
着信音設定で音楽を選ぶだけでOKです。
P.13-11

待受画面をアレンジしたい
お好きな画像を背景画像に設定して、その上に時計やカレンダーを表示できます。
P.13-4

各機能をカンタンに使いたい
よく使う機能をデスクトップに登録して、すぐに呼び出すことができます。
P.2-4

操作の基本を覚えたい
メニューからの機能選択が操作の基本です。ボタンの使い方も覚えましょう。
P.2-2

文字入力のしくみを覚えたい
メールなどでは文字入力が必要です。便利な入力方式も活用しましょう。
P.2-10

メールを使ってみたい
メールを目的に応じて使い分けましょう。
P.5-2

インターネットを利用したい
ソフトバンクならではのYahoo!連動サービスが利用できます。
P.6-2

音楽プレイヤーとして使いたい
音楽のダウンロードも簡単にできます。
P.9-2

カメラ／ビデオとして使いたい
静止画や動画を撮影できます。
P.7-2

テレビとして使いたい
移動体通信向け地上波デジタルテレビ「ワンセグ」に対応しています。
P.8-2

スケジュール帳として使いたい
カレンダーを利用してスケジュールを管理できます。
P.10-3

Yahoo!ケータイサイト
ソフトバンクケータイ専用のポータルサイトを提供。インターネットをより便利に利用できます。
P.6-3

デコレメール
メール本文の文字色や背景などを装飾したり、画像などを挿入して表現豊かなメールを作成できます。
P.5-4

ゲーム機として使いたい
S!アプリを使ってみましょう。Yahoo!ケータイからダウンロードもできます。
P.9-6

最新ニュースが知りたい
S!速報ニュースを使ってみましょう。さまざまな情報コンテンツの閲覧ができます。
P.6-12

本書の見かた

- 本書は「SoftBank 820N/821N」共通の取扱説明書です。
- 本書では、「SoftBank 820N」を例に説明し、「本機」と表記しています。
- 本書で掲載している待受画面は、「SoftBank 820N」の本体色がレッドの画面を例に掲載しています。
また、メインメニューや操作手順などの画面デザインは、「Basic」テーマを例に掲載しています。

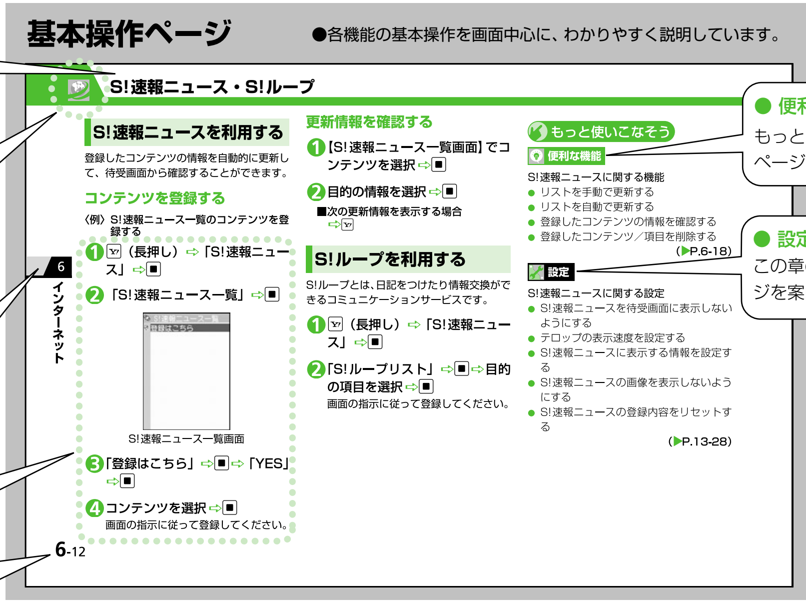
● タイトル
このページで説明している機能の名前です。

● 機能別アイコン表示
本書をパラパラめくっても、探している章がわかりやすいように各章のタイトル帯上にアイコン表記しています。

● インデックス
探したい機能をすぐに見つけることができます。

● 操作手順
それぞれの操作手順を画面にそって説明しています。

● ページ番号
目次や索引の番号を表示しています。



● 便利な機能
もっと便利な機能を記載したページを案内しています。

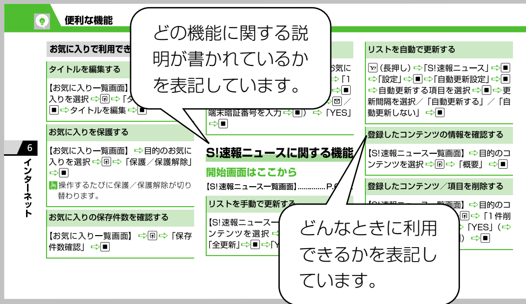
● 設定
この章の機能を設定するページを案内しています。

操作にあたっての注意事項

●本書では、とくにことわりがないかぎり本機を開いた状態で、待受画面からの操作を中心に説明しています。

応用操作ページ

●各機能の操作をボタン操作中心に、簡単に説明しています。



設定操作ページ（カスタマイズ）

●各機能をカスタマイズする設定操作を、表形式で説明しています。



インターネット設定

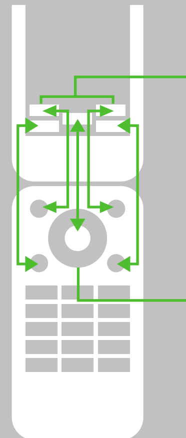
S!速報ニュースに関する設定

共通操作 Y!（長押し）⇨「S!速報ニュース」⇨■⇨「設定」⇨■

S!速報ニュースを待受画面に表示しないようにする	⇨「待受け設定」⇨■⇨「待受け表示設定」⇨■⇨「表示しない」⇨■（2回）
テロップの表示速度を設定する	⇨「待受け設定」⇨■⇨「表示速度設定」⇨■⇨「速い」／「標準」／「遅い」⇨■（2回）
S!速報ニュースに表示する情報を設定する	⇨「待受け設定」⇨■⇨「未読・既読設定」⇨■⇨「未読のみ」／「未読・既読全て」⇨■（2回）
S!速報ニュースの画像を表示しないようにする	⇨「画像表示設定」⇨■⇨「表示しない」⇨■（2回）
S!速報ニュースの登録内容をリセットする	⇨「S!速報ニュース一覧消去」⇨■⇨「YES」⇨■（2回）⇨端末暗証番号を入力⇨■（2回）

ソフトボタン／マルチセレクターボタンについて

画面下部に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。



ソフトボタンの表記について

本書では、ソフトボタンを押す操作を次のように表記しています。

- ●左上ソフトボタン→✉
- ●中央ソフトボタン→■
- ●右上ソフトボタン→Y!
- ●左下ソフトボタン→MENU
- ●右下ソフトボタン→

マルチセレクターボタンの表記について

本書では、マルチセレクターボタンを押す操作を次のように表記しています。

- ●上を押す→
- ●下を押す→
- ●左を押す→
- ●右を押す→
- ●上または下を押す→
- ●左または右を押す→
- ●上下左右を押す→

画面表示について

本書で記載されている、イラストや表示画面は実際の形状や字体および表示や画面などと異なる場合があります。また周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。

知的財産権について

- TV コール、S! アプリ、S! メール、S! ループ、S! 速報ニュース、デコレメール、PCサイトブラウザはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは米国 Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。
- 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。
  Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:
  4,901,307 5,490,165 5,056,109
  5,504,773 5,101,501 5,506,865
  5,109,390 5,511,073 5,228,054
  5,535,239 5,267,261 5,544,196
  5,267,262 5,568,483 5,337,338
  5,600,754 5,414,796 5,657,420
  5,416,797 5,659,569 5,710,784
  5,778,338
- T9® はNuance Communications, Inc.,および米国その他の国におけるNuance 所有法人の商標または登録商標です。
- microSD™ロゴは商標です。
- 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
  - MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
  - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
  - MPEG-LA よりライセンスをうけた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

  プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
- 本製品は、Adobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite™ Playerを搭載しています。

  Adobe、FlashおよびFlash Liteは、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
-
  JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

- Javaおよびすべての Java関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems,Inc.の商標または登録商標です。
- 「着うた®」「着うたフル®」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。
  ACCESS、NetFrontは、日本国、米国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。

  本製品の一部にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品は、赤外線データ通信機能として株式会社ACCESSのIrFrontを搭載しています。

  ACCESS、IrFrontは、株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
- 「マイシグナル／My Signal」「マルチタスク／Multitask」「感情お知らせメール」「NEC SUPER TOWN」「プライバシーアングル」「ライフヒストリービューア」「クイックインフォ」は日本電気株式会社の商標または登録商標です。
- Powered By Mascot Capsule®/Micro3D Edition™
  MASCOT CAPSULE® は株式会社エイチアイの登録商標です。
- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDEMOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関係会社の日本国内における登録商標です。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
- お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロード等により取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信等することはできません。
  実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
  また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。
- IrSimple™、IrSS™ またはIrSimpleShot™ は、Infrared Data Association®の商標です。
- フルブラウザはPicsel Technologies により実現しています。
  Picsel、Picsel Powered、Picsel Browser、Picsel Viewer、Picsel File Viewer、Picsel Document Viewer、Picsel PDF ViewerまたPicselキューブロゴはPicsel Technologiesの商標または登録商標です。

- Dialog Clarity、WOW技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。
  Dialog Clarity、WOW、SRSと 記号はSRS Labs, Inc.の商標です。
- 本製品にはGNU General Public License（GPL）、GNU Lesser General Public License（LGPL）その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、本製品付属のCD-ROM内の「GPL・LGPL等について」フォルダ内の「readme.txt」をご参照ください。
- 本製品には、日本電気株式会社のフォント「FontAvenue」を使用しています。
  FontAvenue は、日本電気株式会社の登録商標です。
- 本製品は抗菌加工を施しております。
  抗菌対象箇所は、携帯電話ボディ（ディスプレイ、各種ボタン、端子部除く）
  無機抗菌剤・塗装・JP0122112A0003N/JP0122112A0017D/JP0122112A0020M
  SIAAマークは、ISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
- ©ATR-Trek Co.,Ltd.

目次

8 テレビ

9 音楽／S!アプリ

10 ツール

11 データ管理

12 通信

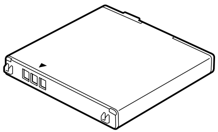
13 カスタマイズ

14 資料／付録

お買い上げ品の確認

SoftBank 820N/821N本体のほかに、次の付属品がそろっていることをお確かめください。オプション品としても取り扱いしております。付属品、オプション品につきましては、お問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。

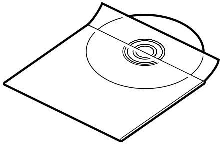
■電池パック（NEBAH1）



■ステレオイヤホン変換ケーブル（NELAH1）



■ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）※1



■取扱説明書（NEYAH1）※2

■保証書（本体）

SoftBank 820N/821Nは、microSD™メモリカード（以降、メモリカードと記載）に対応しております。ご利用にあたっては、市販のメモリカードをご購入ください。

※1 付属のユーティリティーソフトウェアは試供品です。オプション品としてのお取り扱いはございません。また、ユーティリティーソフトウェアは予告無く変更される場合があります。あらかじめご了承ください。なお、最新版はソフトバンクホームページ「http://www.softbank.jp」よりダウンロードいただけます。

※2 取扱説明書には、本書、らくらくスタートブック、First Step Guide（英語）が含まれます。

安全上のご注意

● ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
● ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
● 表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をご理解のうえ本文をお読みください。

■表示の説明

⚠危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■図記号の説明

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者がうけられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

⚠危険

■本機、電池パック、充電器（オプション品）、USIMカード、ステレオイヤホン変換ケーブルの取り扱いについて（共通）

禁止	**火のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などの高温の場所で使用、保管、放置しないでください。** 機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。
分解禁止	**分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けしないでください。** 火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
水濡れ禁止	**濡らさないでください。** 水やペットの尿などの液体が入ると発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。
禁止	**本機に使用する機器は、当社の指定品（P.xii）以外のものは使用しないでください。** 指定品以外のものを使用した場合は電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。また、指定品以外のUSIMカードを使用した場合、データの消失や故障の原因となる場合があります。

■電池パックの取り扱いについて

禁止	**端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
禁止	**電池パックを本機に取り付けるときに、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
禁止	**火の中に投下しないでください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止	**釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
指示	**電池パック内部の液体が目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。** 失明の原因となります。

⚠警告

■本機、電池パック、充電器（オプション品）、USIMカード、ステレオイヤホン変換ケーブルの取り扱いについて（共通）

禁止	**電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、電池パック、本機や充電器（オプション品）、USIMカードを入れないでください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、本機、充電器（オプション品）の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。
禁止	**強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。** 電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。
禁止	**充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。** ショートによる火災や故障の原因となります。
指示	**ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に携帯電話の電源をお切りください。また充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。**

指示

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。

1.　電源プラグをコンセントから抜く。
2.　本機の電源を切る。
3.　電池パックを本機から取り外す。

そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。

■本機の取り扱いについて

禁止

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。

目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与える場合があります。

禁止

エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される場所に本機を置かないでください。

エアバッグが展開した場合、本機が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。

本機を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。

禁止

本機内のUSIMカード挿入口やmicroSD™メモリカードスロットに水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

火災、感電、故障の原因となります。

禁止

ストラップなどを持って本機を振り回さないでください。

本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本機の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。
また、航空機内での使用などの禁止行為をした場合は法令により罰せられることがあります。

指示

ハンズフリーに設定して通話する際は、必ず本機を耳から離してください。また、イヤホンマイクを本機に装着し、ゲームや音楽再生をする場合は、適度なボリュームに調節してください。

音量が大きすぎると難聴の原因となります。また、周囲の音が聞こえにくいと、事故の原因となります。

指示	**心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。** 心臓に影響を与える可能性があります。
指示	**屋外で使用中に、雷が鳴り出したら、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。** 落雷、感電の原因となります。
指示	**高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。** 電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。 ※ご注意いただきたい電子機器の例 補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。
指示	**万が一、ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本機の内部にご注意ください。** ディスプレイ部やカメラのレンズの表面には、プラスチックパネルを使用しガラスが飛散りにくい構造となっておりますが、誤って割れた破損部や露出部に触れますと、けがの原因となります。

■電池パックの取り扱いについて

禁止	**落下による変形や傷など外部からの衝撃により電池パックに異常が見られた場合は、直ちに使用をやめてください。** 電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。
指示	**所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。** 電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。
指示	**電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。** 漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。
指示	**電池パックの使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、異常が発生した場合は、やけどやけがに注意して本機から取り外し、お問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。** そのまま使用すると電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

■充電器（オプション品）の取り扱いについて

指示	**充電器（オプション品）のコードや電源コードが傷んだら使用しないでください。** 感電、発熱、火災の原因となります。
禁止	**ACアダプタや卓上ホルダーは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。** 感電の原因となります。
禁止	**雷が鳴り出したら、本機、充電器（オプション品）には触れないでください。** 落雷、感電の原因となります。
禁止	**コンセントにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。** 火災、故障、感電、傷害の原因となります。
禁止	**充電中は、充電器（オプション品）および卓上ホルダーを安定した場所に置いてください。また、充電器（オプション品）および卓上ホルダーを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。** 本機が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。
禁止	**充電器（オプション品）のコードや電源コードの上に重いものをのせたりしないでください。** 感電、火災の原因となります。
濡れ手禁止	**濡れた手で充電器（オプション品）のコード、コンセントに触れないでください。** 感電の原因となります。
指示	**指定の電源、電圧で使用してください。** 指定された電源、電圧以外で使用すると、火災や故障の原因等となります。 ・ ACアダプタ本体　AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
指示	**電源プラグについたほこりは拭き取ってください。** 火災の原因となります。
指示	**ACアダプタをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。** 感電、ショート、火災の原因となります。

指示	**充電器（オプション品）をコンセントから抜く場合は、充電器（オプション品）のコードや電源コードを無理に引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。** コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。
電源プラグを抜く	**長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。** 感電、火災、故障の原因となります。
電源プラグを抜く	**万が一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。** 感電、発煙、火災の原因となります。
電源プラグを抜く	**お手入れの際は、コンセントから抜いて、行ってください。** 感電の原因となります。

■医用電気機器近くでの取り扱いについて

● 本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人　電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

指示	**医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。** ・手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。 ・病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。 ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。 ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。 ・自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから、電源を切ってください。
指示	**満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本機の電源を切るようにしてください。** 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示	**植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカなどの装着部から22cm以上離して携行および使用してください。** 電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。
指示	**自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。** 電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

⚠注意

■本機、電池パック、充電器（オプション品）、USIMカード、ステレオイヤホン変換ケーブルの取り扱いについて（共通）

禁止	**ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。** 落下してけがや故障の原因となります。
禁止	**湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでください。** 故障の原因となります。
指示	**子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。** けがなどの原因となります。
指示	**乳幼児の手の届かない場所に保管してください。** 誤って飲みこんだり、けがなどの原因となったりします。

指示	**本機を充電器（オプション品）に接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。** 充電しながら長時間使用すると本機や電池パック、充電器（オプション品）の温度が高くなることがあります。 温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じたり、低温やけどの原因となる恐れがあります。
指示	**本機を開くときに、ヒンジ部（可動部）の周辺に指を挟まないようにご注意ください。** けがなどの原因となります。

■本機の取り扱いについて

禁止	**磁気カードなどを本機に近づけたり、挟んだりしないでください。** キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
禁止	**本機に磁気を帯びたものを近づけないでください。** 強い磁気を近づけると誤作動を引き起こす可能性があります。
禁止	**誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。** **液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。** 失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。
禁止	**着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。** 難聴になる可能性があります。
指示	**自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。** 安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。
指示	**本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。** けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

下記の箇所に金属を使用しています。

使用箇所			材質	表面処理
外装ケース	ディスプレイ面		PA樹脂＋ステンレス板金	アクリル系UV硬化塗装
	ダイヤルボタン面		PC樹脂＋ステンレス板金	アクリル系UV硬化塗装
	マイシグナル面	820N	PA樹脂＋ステンレス板金	アクリル系UV硬化塗装
		821N	（透明）PC樹脂＋ステンレス板金	アクリル系UV硬化塗装
マイシグナル面金属調パーツ		821Nのみ	ABS樹脂	蒸着処理＋アクリル系UV硬化塗装
マルチセレクター中央ボタン			PC樹脂	蒸着処理＋アクリル系UV硬化塗装
電池パック収納部	ネジ		鉄	ニッケルメッキ処理
	USIMカード押さえカバー		ステンレス板金	−
	電池端子		銅合金	金メッキ
充電端子			ステンレス板金	金メッキ
電池パック（端子）			エポキシ樹脂（ガラスエポキシ）	金メッキ

■電池パックの取り扱いについて

禁止	**一般のゴミと一緒に捨てないでください。** 発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してから最寄りのソフトバンクショップへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。
指示	**電池パック内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で十分に洗い流してください。** 皮膚に傷害を起こす原因となります。

■USIMカードの取り扱いについて

指示	**USIMカード（IC部分）を取り外す際は切断面にご注意ください。** 手や指を傷つける可能性があります。

■充電器（オプション品）の取り扱いについて

禁止	**濡れた電池パックを充電しないでください。** 電池パックを発熱、発火、破裂させる原因となります。
指示 電源プラグを抜く	**充電終了後は、コンセントからプラグを抜いてください。** 火災、故障の原因となります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 本機は電波を利用しているため、電波の弱いところ、およびサービスエリア外ではご使用になれません。また、サービスエリア内であっても、ビルの陰、ビル内、トンネル、地下、山間部など、電波の弱いところ、電波の届かないところでは、ご使用になれません。また、通話中にこのような場所へ移動する場合、通話が途切れることがありますのであらかじめご了承ください。
- 公共の場所でご使用いただくときは、周囲の方の迷惑にならないように注意してください。
- 歩行中に着信した場合は、周囲の状況を確認し、安全な場所へ移動してからご使用ください。
- 事故や故障などにより本機／microSD™メモリカードに登録したデータ（電話帳、画像、サウンドなど）が消失、変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 傍受にご注意ください。本機はデジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえでご使用ください。

  ※傍受（ぼうじゅ）とは

  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- テレビを視聴するときは、十分明るい場所で、画面からある程度の距離を空けてご使用ください。
  視力低下につながる可能性があります。
- ストラップなどを挟んだまま、本機を折り畳まないでください。故障、破損の原因となります。
- お客様ご自身で本機に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- はじめてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが問題ありません。

● 次のような場所では、充電しないでください。
  ・周囲が適正な周囲温度（5℃～35℃）外になる場所
  ・湿気、ほこり、振動の多い場所
  ・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
● 充電中、充電器（オプション品）が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
● 電車などの交通機関で使用した場合、まれに電車などに搭載されている電子機器に影響を与えることがありますのでご注意ください。
● 次のような場所は、電話がつながらなかったり雑音が入ることがあります。
  ・製氷倉庫など特に温度が下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。
  ・金属性家具などの近くに置かないでください。電波が飛びにくくなります。
  ・電気製品、AV、OA機器などの磁気を帯びているところ、磁波が発生しているところに置かないでください。（コンピュータ、電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など。）
● ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障、破損の原因となります。
● 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因となります。
● 強い磁力を近づけないでください。故障の原因となります。

自動車内でのご利用にあたって

● 自動車などを運転中に使用しないでください。安全走行を損ない、事故の原因となります。法令によって定められている禁止行為をした場合は罰せられることがあります。
● 自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあるため、自動車内で使用する際は、十分な対電磁波保護がされているか、自動車販売店にご確認ください。安全走行を損なう原因となります。
● 車を安全な場所に停車させてからご使用ください。

航空機の機内でのご利用にあたって

航空機の機内では、絶対にご使用にならないでください。（電源も入れないでください。）運航の安全に支障をきたす恐れがあります。法令によって定められている禁止行為をした場合は罰せられることがあります。

お取り扱いについて

- 水をかけないでください。本機、電池パック、充電器（オプション品）、USIMカードは防水仕様にはなっておりません。雨のあたる所や風呂場など、湿気の多い所での使用はおやめください。また、身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。本機のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれることがあります。アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。運転中は、携帯電話を保持して使用すると罰則の対象となります。
- 本機や電池パックなどに無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、ディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクター破損、故障の原因となります。
- 極端な高温、低温は避けてください。温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。
- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障、破損の原因となります。
- 使用中、充電中、本機は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラを直射日光の当たる場所に放置しないでください。素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- 通常は外部接続端子キャップ、microSD™メモリカードスロットのキャップをはめた状態でご使用ください。ほこり、水などが入り故障の原因となります。
- 電池カバーを外したまま使用しないでください。電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
- ディスプレイやキーまたはボタンのある面に、極端に厚みのあるシールなどを貼らないでください。故障の原因となります。
- 電池パックは消耗品です。使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池パックの交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 電池パックは、電池残量なしの状態で保管、放置をしないでください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。

- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録、設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので注意してください。なお、こうした消失、変化に起因する損害につきましては当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ステレオイヤホン変換ケーブルやACアダプタを外部接続端子から抜く場合は、コードを引っ張らずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張ると断線、故障の原因となります。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- USIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本機に取り付けないでください。故障の原因となります。
- ステレオイヤホン変換ケーブルのコネクターは無理に差し込まないでください。正しい向き、正しい角度で差し込まないと接続できません。正しく差し込んだときは、強い力を入れなくてもスムーズに差し込めるようになっています。うまく差し込めないときは、無理して差し込まず、もう一度、コネクターの形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと、破損の恐れがあります。
- ステレオイヤホン変換ケーブルのイヤホン端子にマイク機能のないイヤホンを接続すると、送話することができません。
- ステレオイヤホン変換ケーブルにステレオイヤホンを接続した場合でも、通話などモノラルの音は、左右のイヤホンから同じ音が聞こえます。また、モノラルイヤホンを接続した場合は、ステレオ音声のうち左チャンネルのみが聞こえます。
- ステレオイヤホン変換ケーブルに強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
- ステレオイヤホン変換ケーブルの上に重いものをのせたりしないでください。

カメラについて

お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不法行為等を行った場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。

著作権などについて

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了承なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、著作物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作権人権的侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。
本機を使用して複製など行う場合は、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本機にはカメラ機能が搭載されておりますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

機能制限について

本機を機種変更、解約、長期間使用しなかった場合は下記の機能が利用できなくなります。
・カメラ
・ミュージックプレーヤー
・S!アプリ
・テレビ

注意

改造された本機は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けており、その証として「技適マーク」が本機の銘版シールに表示されております。本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明等が無効となります。技術基準適合証明等が無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種〈820N/821N〉の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

この携帯電話機〈820N/821N〉のSARは、820N：0.759W/kg、821N：0.639W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省　電波利用ホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm

社団法人電波産業会
くらしの中の電波ホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html

「ソフトバンクのボディ SAR　ポリシー」について

*ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
**比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
***身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/corporate/legal/emf/emf03.html

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機〈820N/821N〉は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで身体に装着した場合のSARの最高値は820N:0.330W/kg、821N:0.331W/kgです。
SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/emf（英文のみ）

＊ 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

Safety Precautions

- To ensure proper use of your handset, read these safety precautions carefully before use. Keep this guide for future reference.
- Observe these safety precautions to prevent injuries and damages to property.
- Understand the meanings of the signs and symbols shown below.

Signs

⚠DANGER	Great risk of death or serious injury from improper use
⚠WARNING	Risk of death or serious injury from improper use
⚠CAUTION	Risk of injury or damage to property from improper use

Symbols

	Action is prohibited.
	Disassembly is prohibited.
	Handling with wet hands is prohibited.
	Wetting the product is prohibited.
	Action is compulsory.
	Power cord must be unplugged.

SoftBank accepts no liability for any loss or damages incurred by you or a third party as a result of missed calls, etc., due to malfunction, erroneous operation or failure of this product.

⚠ DANGER

Handset, Battery, Charger (Sold Separately), USIM Card & Stereo Earphone Conversion Cable

Do not leave handset in places subject to high temperatures (near an open flame, in direct sunlight or inside a car on a hot day).

May cause deformation or malfunction; or may cause battery to leak, overheat, rupture, ignite or suffer performance loss and reduced service life. Also, the outer housing may become hot resulting in burns.

Do not disassemble/modify/solder handset.

May cause fire, injury, electric shock or malfunction. Also, battery may leak, overheat, rupture or ignite.

Do not wet handset.

Exposing handset to fluids such as water or pet urine may cause overheating, electric shock, fire, malfunction, injury, etc.

Use SoftBank specified devices (battery, charger, etc.) only.

Use of non-specified devices may cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may result in malfunction or fire. Use of non-specified USIM Card may cause loss of data or malfunction.

Battery

Do not let wires or other metal objects come in contact with the terminal. Do not carry or store battery with metal necklaces, etc.

May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite.

If you have difficulty in attaching battery to handset, do not force battery into place. Check the direction of battery before attaching it.

Battery may leak, overheat, rupture or ignite.

Do not throw battery into a fire.

May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite.

⃠	**Do not puncture battery with a nail, hit it with a hammer or step on it.** May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite.
❗	**If battery fluid gets into your eyes, immediately rinse your eyes with clean water without rubbing them, and consult a doctor.** Failing to do so may result in losing your eyesight.

⚠ WARNING

Handset, Battery, Charger (Sold Separately), USIM Card & Stereo Earphone Conversion Cable

⃠	**Do not place handset, battery, charger (sold separately) or USIM Card in a microwave oven or pressure cooker.** May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; may cause handset/charger to overheat, emit smoke or ignite; or may damage the circuit component.
⃠	**Do not throw handset or expose it to excessive shock.** May cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause malfunction or fire.
⃠	**Keep conductive materials (e.g. metal pieces, pencil lead, etc.) away from Charger Terminals and External Device Port.** May cause short circuit, resulting in fire or malfunction.

!	**Turn off mobile phones when entering gas stations or other places where flammable gases generate. Do not charge battery in such places. Gases may ignite.**
!	**If you notice an unusual odor, overheating, discoloration, deformation, etc. while using, charging or storing handset, immediately do the following:** 1. Unplug charger from AC outlet. 2. Turn handset power off. 3. Remove battery from handset. Continuing use may cause handset to overheat, rupture or ignite; or may cause battery to leak.

Handset

⃠	**Do not point infrared beam at anyone's eyes.** May cause eye injury. Do not direct infrared beam toward another infrared device as this may interfere with the device operation.
⃠	**Do not place handset on the dashboard close to airbags.** In case of airbag inflation, handset may hit passengers resulting in injury, malfunction or breakage.
⃠	**If you are wearing electronic medical equipment, do not carry handset in your breast pocket or inner pocket.** Using handset near electronic medical equipment may cause the equipment to malfunction.
⃠	**Do not allow fluids such as water, metal pieces or flammable materials to enter USIM Card Slot or microSD™ Memory Card Slot of handset.** May cause fire, electric shock or malfunction.
⃠	**Do not swing handset by its strap, etc.** Handset may strike you or people around you, resulting in injury, malfunction or breakage.
!	**Keep handset power off in places where use of mobile phones is prohibited, such as on an airplane or in a hospital.** May affect electronic devices or electronic medical equipment. Disable the auto power-on function before turning off handset. Observe the instructions of individual medical institutions about use of mobile phones. Handset operations aboard an aircraft may be punishable by law.

Keep handset away from your ear when calling in handsfree mode. When playing games or music with Earphone-Microphone connected to handset, adjust the volume properly.

If the volume is too high, it may impair your hearing. If surrounding sounds cannot be heard clearly, it may result in an accident.

If you have a weak heart, be careful with incoming call vibrator and ring volume settings.

These may affect your heart.

If thunder is heard outside, immediately turn handset power off and move to a safe place.

Failing to do so may attract lightning and cause electric shock.

Keep handset power off near high-precision electronic devices or devices using weak signals.

Failing to do so may interfere with the device operation.

* Examples of such devices:
Hearing aids, implanted cardiac pacemakers, implanted defibrillators and other electronic medical equipment; fire alarms, automatic doors and other automatic control devices

If you use an implanted cardiac pacemaker, implanted defibrillator or other electronic medical equipment, consult with the individual medical device manufacturer or distributor about the possible influence of radio waves.

If Display or camera lens is damaged, be careful of broken glass pieces or exposed internal components.

The shatter-proof film prevents Display/camera lens from shattering; however touching broken glass edges and exposed pieces may cause injury.

Battery

⃠	**If battery is deformed or damaged by a fall or other external shock, immediately stop using it.** Continuing use may cause battery to leak, overheat, rupture or ignite; or may cause malfunction or fire.
!	**If battery is not fully charged after the specified charging time has elapsed, stop charging it.** If you continue charging, battery may leak, overheat, rupture or ignite.
!	**If battery leaks or emits an unusual odor, immediately stop using it and keep it away from fire.** Battery fluid is flammable and could ignite causing fire or explosion.
!	**If you notice an unusual odor, overheating, discoloration, deformation, etc. while using, charging or storing battery, carefully remove it from handset, and contact SoftBank Customer Center, Customer Assistance.** Continuing use may cause battery to leak, overheat, rupture or ignite.

Charger (Sold Separately)

!	**Do not use charger (sold separately) if the cord is damaged.** May cause electric shock, overheating or fire.
⃠	**Do not use AC Charger or Desktop Holder in humid places such as in bathrooms.** May cause electric shock.
⃠	**If thunder is heard, do not touch handset or charger (sold separately).** May attract lightning and cause electric shock.
⃠	**Do not short-circuit Charger Terminals when charger (sold separately) is plugged into an AC outlet. Do not touch Charger Terminals with your fingers, etc.** May cause fire, malfunction, electric shock or injury.
⃠	**Place charger (sold separately) and Desktop Holder on a stable surface during charging. Do not cover charger (sold separately) and Desktop Holder with clothing or bedding.** Handset may come off from Desktop Holder; or heat may build up resulting in fire or malfunction.

Do not place heavy objects on the charger (sold separately) cord.

May cause electric shock or fire.

Do not touch the charger (sold separately) cord or AC outlet with wet hands.

May cause electric shock.

Use the specified power supply and voltage.

Failing to do so may cause fire or malfunction.

- AC Charger: 100 to 240 V AC (for household AC outlets only)

Wipe off any dust on the power plug.

Failing to do so may cause fire.

When plugging AC Charger into an AC outlet, make sure that no metal objects (e.g. metal straps) contact with the plug or socket.

If that happens, it may cause electric shock, short circuit or fire.

Do not pull the cord by force but hold the plug when unplugging charger (sold separately) from AC outlet.

Pulling the cord may damage the cord resulting in electric shock or fire.

Unplug the power plug from AC outlet if handset is not used for an extended period of time.

Failing to do so may cause electric shock, fire or malfunction.

If water or other fluid gets into charger (sold separately), immediately unplug it from AC outlet.

Failing to do so may cause electric shock, smoke emission or fire.

Unplug charger (sold separately) from AC outlet before cleaning.

Failing to do so may cause electric shock.

Handset Use Near Electronic Medical Equipment

- The following information conforms to "The Guidelines on Use of Mobile Phones and Other Devices to Prevent Electromagnetic Wave Interference with Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference Japan), as well as refers to "The Investigative Research Report on the Influence of Electromagnetic Waves on Medical Equipment" (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

!	**Observe the following in medical institutions:** ・ Do not bring mobile phones into an operating room, ICU (Intensive Care Unit) or CCU (Coronary Care Unit). ・ Turn off mobile phones in hospital wards. ・ Turn off mobile phones in lobbies if there is electronic medical equipment nearby. ・ Observe the instructions of individual medical institutions and do not use or bring mobile phones into prohibited areas. ・ Disable the auto power-on function before turning off mobile phones.

!	**Keep handset power off in crowded places such as in packed trains because a person with an implanted cardiac pacemaker or implanted defibrillator may be nearby.** Radio waves may interfere with the operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.
!	**If you use an implanted cardiac pacemaker or implanted defibrillator, carry and use handset at a distance of at least 22 centimeters away from the implanted area.** Radio waves may interfere with the operation of implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators.
!	**When using electronic medical equipment other than implanted cardiac pacemakers or implanted defibrillators outside of medical institutions (for home treatment, etc.), consult with the individual medical device manufacturer or distributor about the possible influence of radio waves.** Radio waves may interfere with the operation of electronic medical equipment.

⚠ CAUTION

Handset, Battery, Charger (Sold Separately), USIM Card & Stereo Earphone Conversion Cable

Do not place handset on a slope or unstable surface.

May cause handset to fall resulting in injury or malfunction.

Do not store handset in humid or dusty places.

May cause malfunction.

When a child uses handset, it is recommended that a parent provides proper instructions to the child and keeps an eye on how the child uses handset.

Failing to do so may cause injury, etc.

Keep handset out of reach of infants.

Failing to do so may result in small parts being accidentally swallowed, or may cause injury.

Be careful when using handset for an extended period of time with charger (sold separately) connected.

Handset, battery and charger (sold separately) may become warm if you operate handset for an extended period of time while charging. If you keep touching the warm part for a long time, you may suffer redness, itching, irritation or low-temperature burns on your skin, depending on your constitution and physical condition.

Be careful not to pinch your fingers in the hinge when opening handset.

Failing to do so may cause injury.

Handset

Keep magnetic cards away from handset and make sure that a magnetic card is not trapped when closing handset.

Failing to do so may cause magnetic data on a cash card, credit card, telephone card or floppy disk to be lost.

Keep magnetized objects away from handset.

Strong magnetism nearby may cause operation errors.

If Display is broken and liquid crystal leaks, do not put it in your mouth, inhale it or put it on your skin.

If liquid crystal enters your eyes or mouth, immediately rinse your eyes or mouth with clean water and consult a doctor. If liquid crystal adheres to your skin or clothing, immediately wipe it off with alcohol and then wash it with soap and water.

May result in losing your eyesight or damaging your skin.

When a ring tone or melody is playing, do not bring the speaker close to your ear.

May impair your hearing.

Using handset in a car may, in some rare cases, affect electronic equipment of the car, depending on the type of car.

If that happens, do not use handset in the car to ensure safe driving.

Be careful not to pinch your fingers or strap when opening and closing handset.

May cause injury or damage.

Depending on your constitution and physical condition, irritations, rash, eczema, etc. may develop on your skin. If that happens, immediately stop using handset and consult a doctor.

The following materials and surface treatments are used.

Part			Material	Surface Treatment
Outer housing	Display side		PA resin + Stainless sheet	Acrylic UV cured coating
	Keypad side		PC resin + Stainless sheet	Acrylic UV cured coating
	My Signal Display side	820N	PA resin + Stainless sheet	Acrylic UV cured coating
		821N	(Transparent) PC resin + Stainless sheet	Acrylic UV cured coating
My Signal Display metallic part		821N only	ABS resin	Evaporation + Acrylic UV cured coating
Multi Selector Center Key			PC resin	Evaporation + Acrylic UV cured coating
Battery compartment	Screw		Steel	Nickel plating
	USIM Card lock cover		Stainless sheet	–
	Battery terminal		Copper alloy	Gold plating
Charger Terminals			Stainless sheet	Gold plating
Battery (Terminal)			Epoxy resin (glass epoxy)	Gold plating

Battery

Do not dispose of batteries as municipal waste.

May cause fire or environmental destruction. Bring used batteries to the nearest SoftBank Shop or recycling center after insulating the terminals with tape. Be sure to observe local regulations on battery disposal.

If battery fluid gets on you skin or clothing, immediately stop using battery and rinse the fluid off with clean water.

Battery fluid may injure your skin.

USIM Card

Be careful with the cut section of IC chip when removing USIM Card.

May injure your hands.

Charger (Sold Separately)

Do not charge a wet battery.

May cause battery to overheat, ignite or rupture.

Unplug charger (sold separately) from AC outlet when charging is finished.

Failing to do so may cause fire or malfunction.

General Notes

Usage Basics

- As handset uses radio waves, it cannot be used where signals are weak or when it is out of service area. If you move to a place with poor signal reception (e.g. beside/inside a building, in a tunnel, underground or mountain area), calls may be suddenly cut off.
- Take care not to disturb other people when using handset in public places.
- If you receive a call while walking, move to a safe place before answering.
- SoftBank accepts no liability for any damages resulting from loss or alteration of data stored on your handset or microSD™ memory card. We recommend you back up important data such as Phone Book entries and image/sound files.
- Handset is a wireless station under Japanese Radio Law. You may be requested to submit your handset for inspection based on this law.
- Using handset near a landline phone, TV or radio may affect the operation of these devices. Use handset as far as possible from these devices.
- Be aware of eavesdropping. Handset employs a digital signal that provides a high level of privacy protection. However, the possibility of eavesdropping by a third party using special means cannot be ruled out.
  - * Eavesdropping:
    Interception of radio signals by a third party during communication, either intentionally or accidentally
- Before watching TV on handset, move to a well-lighted place and keep an appropriate distance between your eyes and TV screen to protect your eyesight.
- Do not trap a strap or other objects when closing handset. Doing so may cause malfunction or damage handset.
- Keep a separate record of data you saved to handset. SoftBank accepts no liability for any loss of data stored on your handset.
- Charge battery at an ambient temperature of 5 to 35°C.
- If you use handset for the first time or have not used it for a long time, charge battery before using handset.
- The available operating time of a battery varies depending on the usage environment and the condition of battery itself.
- When the life of a battery is near its end, it may expand a little, which is not a malfunction.
- Do not charge battery:
  - At an ambient temperature out of the appropriate range (5 to 35°C)
  - In a humid, dusty or shaky place
  - Near a landline phone, TV or radio
- Although charger (sold separately) may become warm while charging, it is not a malfunction. You can keep using it.
- Using handset on trains or other public transportation may, in some rare cases, affect their electronic devices.
- A call may not be connected or you may hear noises:
  - In an extremely cold place (e.g. freezer storehouse) where handset may not operate normally
  - Near metal furniture which may interfere with signal transmission

   - Near electromagnetic sources or magnetized items, including electric products, audio-visual equipment and office appliances (e.g. computer, microwave oven, speaker, TV set, radio, fax machine, fluorescent lamp, word processor, electric kotatsu, inverter-driven air conditioner, electromagnetic cooker)
- Do not rub or scratch Display with a metal object, etc. Doing so may damage Display resulting in malfunction or breakage.
- Do not subject handset to excessive shock. Do not deform Charger Terminals. Doing so may cause malfunction.
- Do not bring handset near strong magnetic force. Doing so may cause malfunction.

Inside Cars

- Do not use handset while driving. Doing so may compromise safe driving and cause an accident. Handset operations in a car may be punishable by law.
- Using handset in a car may in some rare cases affect electronic equipment of the car, depending on the type of car. Confirm with your car dealer whether sufficient magnetic protection measures are implemented in your car. Failing to do so may compromise safe driving.
- Before using handset, stop the car in a safe place where parking is permitted.

Aboard Aircraft

Never use (or even power on) handset on an aircraft. Doing so may compromise flight safety and cause an accident. Handset operations aboard an aircraft may be punishable by law.

Handling

- Do not wet handset. Handset, battery, charger (sold separately) and USIM Card are not waterproof. Do not use them in the rain or in other humid places (e.g. bathrooms). If you carry handset placed on your body, moisture from sweat may corrode internal parts and cause malfunction. Damage caused by wetting handset will not be covered by the warranty and repairing may be impossible.
- Wipe with a dry soft cloth (e.g. eyeglass cloth) to clean handset. The color LCD of handset has a special coating to enhance the visibility. Rubbing Display with a dry cloth may scratch the surface. Clean handset carefully using a dry soft cloth for eyeglasses. If moisture or soil is left on Display, the coating may be stained or peel off. Do not use alcohol, thinner, benzene or detergent, as it may cause discoloration and remove printed logos.
- Occasionally clean the terminals with a dry cotton swab or cloth. Soiled terminals may cause poor contacts resulting in power failure and insufficient charging.
- Do not place handset near the vent of an air conditioner. Condensation may form due to abrupt temperature changes, leading to internal corrosion and malfunction.
- Be careful about handset use while driving. A penalty will be charged if you hold a mobile phone and use it while driving.

- Do not apply excessive force to handset and battery. Placing handset in a bag packed with many items or sitting down with handset in your pocket may damage Display, internal circuit board or battery, and cause malfunction. If you do so with an external device connected to External Device Port, the connector may be damaged and cause malfunction.
- Avoid extremely cold and high temperatures. Use handset at an ambient temperature of 5 to 35°C, and a humidity of 45 to 85 %. If handset is left in an extremely hot place, handset may be turned off automatically.
- When connecting an external device to External Device Port, do not insert the connector into the port at an angle or pull the cord forcibly. Doing so may cause malfunction or breakage.
- Although handset becomes warm while being used or charged, it is not a malfunction. You can keep using it.
- Do not leave the camera lens exposed to direct sunlight. Doing so may discolor or burn the optical element.
- Keep the covers of External Device Port and microSD™ Memory Card Slot closed. If they are left open, dust or water may get inside handset causing malfunction.
- Do not use handset without battery cover. Doing so may cause battery to come off or may result in malfunction or breakage.
- Do not affix thick stickers or labels to the Display or keypad side. Doing so may result in malfunction.
- Battery is a consumable item. Replace battery with a new one if the operation time becomes extremely short even after it is fully charged. Purchase a new battery designated for handset.
- Do not store empty battery. Doing so may degrade performance and shorten life of battery.
- Do not leave battery removed or uncharged for an extended period of time. Doing so may alter or erase the settings and data you saved. SoftBank accepts no liability for any damages resulting from such loss or alteration.
- When removing Stereo Earphone Conversion Cable or AC Charger from External Device Port, do not pull the cord, hold the connector. Pulling the cord may result in wire breakage or malfunction.
- Charge battery at an ambient temperature of 5 to 35°C.
- If you use an outlet with pullout prevention feature, refer to the instruction manual of the outlet.
- Do not insert USIM Card with a sticker or label attached to it into handset. Doing so may cause malfunction.
- Do not insert the connector of Stereo Earphone Conversion Cable by force; as it may damage the connector. Connecting Stereo Earphone Conversion Cable is only possible when the connector is inserted from a proper angle with correct orientation. Check the angle and orientation again when you find difficulty in inserting the connector.
- Your voice cannot be sent to the other party if earphones with no microphone are connected to the earphone terminal of Stereo Earphone Conversion Cable.
- When stereo earphones are connected to Stereo Earphone Conversion Cable, you hear the same monaural sound through the both earphones during calls, etc. When a monaural earphone is connected to Stereo Earphone Conversion Cable, you can only hear the sound of the left audio channel through the earphone.

- Do not apply strong shock to Stereo Earphone Conversion Cable or throw it.
- Do not place a heavy object on Stereo Earphone Conversion Cable.

Camera

Observe proper etiquette, laws and regulations regarding camera use in public places. Offending public order and morals by using handset may be subject to penalties based on applicable laws and regulations (e.g. nuisance prevention ordinance by municipal governments).

Copyrights

Copyrighted materials, such as music, images, computer programs and databases, and their respective copyright holders are protected by copyright laws. Duplication of copyrighted materials is permitted only for individual or home use. Duplications (including data conversion), modifications, transfers or network distributions of copyrighted materials for purposes other than stated above without permission of the copyright holders constitute an infringement of copyrights and violation of copyright holders' rights, potentially causing claims for reparations or criminal punishment.
Always observe applicable copyright laws when making copies using handset and recording materials using handset camera.
The software installed in this handset is a copyrighted material and involves copyrights and human rights of copyright holders which are protected by copyright laws. Do not duplicate, modify, alter, detach from the hardware, disassemble, decompile or reverse-engineer the software in whole or in part by yourself, nor allow any third party to do the same, either.

Functional Limitations

After changing to a different model, subscription cancellation or a long period of not using handset, the following functions become unavailable:

- Camera
- Music Player
- S! Appli
- TV

Caution

Do not use handset if it has been altered. Using the altered device is a violation of the Radio Law. This handset is certified to conform to the technical standards for specific radio equipment based on the Radio Law, and Technical Conformity Mark 〶 is printed on the model name seal as certification. If you remove screws and make alterations inside of handset, the technical standards conformity certification becomes invalid. Do not use handset with the certification invalid, as it is a violation of the Radio Law.

SAR Certification Information

820N and 821N meet the technical standards set by Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC) regarding radio wave absorption by a human body.
These technical standards have been established on a scientific basis to prevent radio waves emitted from wireless devices such as mobile phones that are used close to a human head from affecting human health. These standards require that the SAR (Specific Absorption Rate), an indicator of the amount of average radio frequency energy absorbed in the side of a human head, must not exceed the permissive value of 2 W/kg*. This value includes a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and physical size. The value is equal to the international guideline recommended by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) that has a cooperative relationship with the World Health Organization (WHO).

* The technical standards are stipulated in the Radio Law (Article 14-2 of Ordinance Regulating Radio Equipment).

The highest SAR value is 0.759W/kg for 820N and 0.639W/kg for 821N. This value was obtained in accordance with the MIC testing procedure with handset transmitting at its highest permitted power level. While there may be differences in SAR levels among individual products, they all meet the MIC's permissible value. Because mobile phones are designed to operate at their minimum power level required to communicate with base stations, the actual SAR of handset during a call is usually below the highest value.

For further information about SAR, see the following websites:

- Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC)
  http://www.tele.soumu.go.jp/e/ele/index.htm
- Association of Radio Industries and Businesses (ARIB)
  http://www.arib-emf.org/index02.html (Japanese)

SoftBank's Body SAR Policy

* Body SAR: The SAR value at the maximum transmission power when continuously talking with handset placed on the body and using earphone-microphone.
** Specific Absorption Rate (SAR): The value measured when having talked continuously for 6 minutes.
*** Placement on the body: Measurements are taken with the rear of handset facing the body at a distance of 1.5 cm as the ordinary handset position. In order to comply with radio frequency exposure requirements, use an accessory (e.g. belt clip, holster) that does not contain metallic parts to maintain a 1.5 cm separation between the body and handset.

For further information, see the following SoftBank website:
http://www.softbankmobile.co.jp/corporate/legal/emf/emf03.html

European RF Exposure Information

This handset 820N/821N is a radio transmitter and receiver. This product has been confirmed not to exceed the limits recommended by international guidelines for radio frequency.
These guidelines were developed by the independent scientific organization International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP) and include a substantial safety margin to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The influence on the human body of radio waves emitted from mobile phones is measured employing a unit known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg. The maximum SAR value for this model handset, when placed on the ear, is 0.758W/kg for 820N and 1.015W/kg for 821N*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in SoftBank's Body SAR Policy. In this case, the maximum SAR value is 0.330W/kg for 820N and 0.331W/kg for 821N.
Since the SAR is measured at the highest transmitting power level, the actual SAR during a call is usually much smaller. This is because mobile phones are designed to operate at their minimum power levels necessary to communicate with base stations.
The World Health Organization (WHO) has stated that present scientific information about mobile phone use does not indicate any adverse effects on the human body. They recommend limiting the talking time or using a handsfree device to keep the mobile phone away from the head and body to reduce influence of exposure to radio waves.

Additional information can be found at the WHO website:
http://www.who.int/emf

* Measurements with handset placed on the body are carried out in accordance with the FCC standards. The values are based on European requirements.

Declaration of Conformity

CE 0168

The products “820N” and “821N” are declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1(a), 3.1(b) and 3.2.
The Declaration of Conformity can be found on the following website:
http://www.n-keitai.com/

Minding Mobile Manners

Use your handset responsibly. Inappropriate handset use can be both dangerous and bothersome. Take care not to disturb others when using your handset. Adjust handset use according to your surroundings.

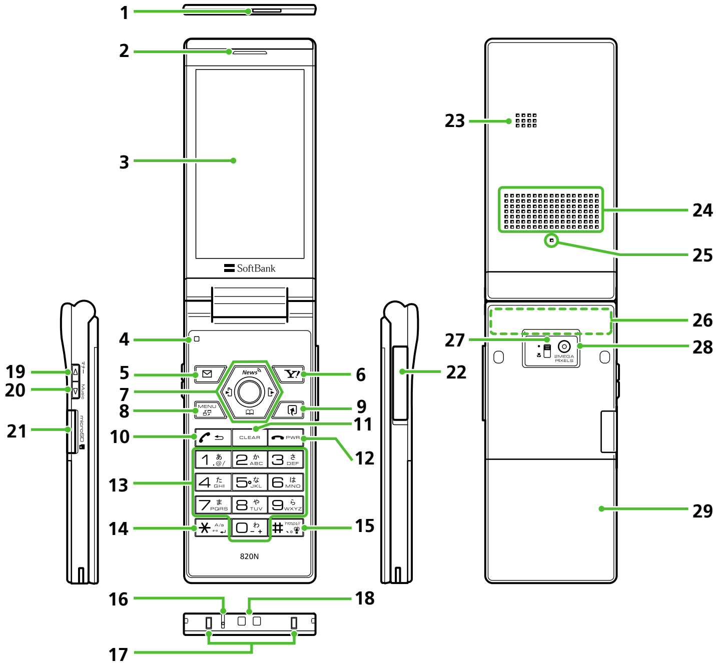
- Turn handset power off in theaters, museums and other places where silence is the norm.
- Refrain from use in restaurants, lobbies, elevators, etc.
- Observe signs and instructions regarding handset use aboard trains, etc.
- Refrain from use that interrupts the flow of pedestrian or vehicle traffic.

準備／基礎知識

1

各部の名称

● SoftBank 820N

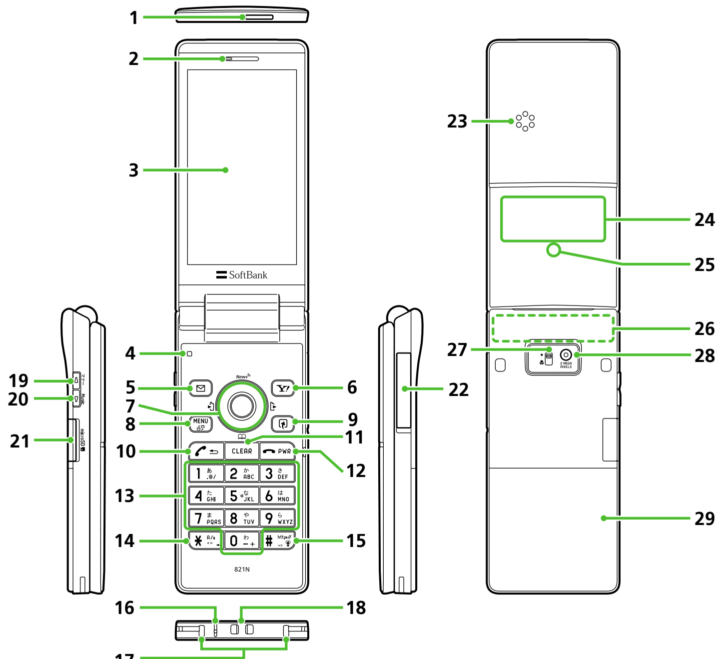


アンテナは本体に内蔵されています。よりよい条件で電話をするために、なるべくアンテナ部を手で覆わないようにしてお使いください。

1	赤外線ポート	
2	受話口	
3	ディスプレイ	
4	照度センサー	
5	メールボタン	※
6	Yahoo!ケータイボタン	Y!※
7	マルチセレクター	＋※
8	メニューボタン	MENU※
9	ショートカットボタン	※
10	開始ボタン	※
11	戻る（クリア）ボタン	CLR※
12	電源／終了ボタン	※
13	ダイヤルボタン	1～9※
14	＊ボタン	＊※
15	＃／マナーボタン	＃※
16	送話口／マイク	
17	充電端子	
18	ストラップホール	
19	音量大／マナーボタン	▲※
20	音量小／ミュージックボタン	▼※
21	メモリカードスロット	
22	外部接続端子	
23	スピーカー	
24	マイシグナル	
25	充電ランプ／撮影認識ランプ／着信イルミネーション	
26	内蔵アンテナ	
27	レンズ切替スイッチ	
28	カメラ	
29	電池カバー	

※ 本書の操作説明は、ボタンイラストを簡略化して記載しています。

● SoftBank 821N



アンテナは本体に内蔵されています。よりよい条件で電話をするために、なるべくアンテナ部を手で覆わないようにしてお使いください。

1 赤外線ポート
2 受話口
3 ディスプレイ
4 照度センサー
5 メールボタン ※
6 Yahoo!ケータイボタン ※
7 マルチセレクター ＋ ※
8 メニューボタン MENU ※
9 ショートカットボタン ※
10 開始ボタン ※
11 戻る（クリア）ボタン CLR ※
12 電源／終了ボタン ※
13 ダイヤルボタン 1～9 ※
14 ＊ボタン ＊ ※
15 ＃／マナーボタン ＃ ※
16 送話口／マイク
17 充電端子
18 ストラップホール
19 音量大／マナーボタン ※
20 音量小／ミュージックボタン ※
21 メモリカードスロット
22 外部接続端子
23 スピーカー
24 マイシグナル
25 充電ランプ／撮影認識ランプ／着信イルミネーション
26 内蔵アンテナ
27 レンズ切替スイッチ
28 カメラ
29 電池カバー

※ 本書の操作説明は、ボタンイラストを簡略化して記載しています。

基本ボタン操作

●待受画面での操作

No.	表記	ボタン名	操作	動作
5		メールボタン	(短押し)	メールメニューを表示します。
			(長押し)	新規メールを作成します。
6	Y!	Yahoo!ケータイボタン	(短押し)	Yahoo!ケータイに接続します。
			(長押し)	Yahoo!ケータイメニューを表示します。
7		マルチセレクター上ボタン	(短押し)	S!速報ニュース一覧を表示します。
			(長押し)	受話音量を上げます。
		マルチセレクター下ボタン	(短押し)	電話帳検索メニューを表示します。
			(長押し)	受話音量を下げます。
		マルチセレクター左ボタン	(短押し)	着信履歴を表示します。
			(長押し)	受信アドレス履歴を表示します。
		マルチセレクター右ボタン	(短押し)	リダイヤルを表示します。
			(長押し)	送信アドレス履歴を表示します。

No.	表記	ボタン名	操作	動作
7		マルチセレクター中央ボタン	(短押し)	デスクトップアイコンを選択できる状態にします。
8	MENU	メニューボタン	(短押し)	メインメニューを表示します。
9		ショートカットボタン	(短押し)	ボタンに割り当てられている機能を起動します。
			(長押し)	ボタンに機能を割り当てます。
11	CLR	戻る(クリア)ボタン	(長押し)	情報通知のデスクトップアイコンを消去します。
12		電源／終了ボタン	(長押し)	電源をON／OFFします。
13	5	ダイヤルボタン	(長押し)	バックライトのON／OFFを切り替えます。
	7		(長押し)	文字の書体、太さ、サイズを設定します。
	8		(長押し)	プライバシーアングルのON／OFFを切り替えます。
	0		(長押し)	「+」を入力します。
15	#	#／マナーボタン	(長押し)	マナーモードを設定／解除します。

No.	表記	ボタン名	操作	動作
19	▲	音量大／マナーボタン	(短押し)	時刻を表示します（本機を閉じているとき）。
			(長押し)	マナーモードを設定／解除します。
20	▼	音量小／ミュージックボタン	(短押し)	簡易留守録を再生します（本機を開いているとき）。 時計を表示して、時刻を読み上げます（本機を閉じているとき）。
			(長押し)	ミュージックプレーヤーを起動します。

●音声通話中の操作

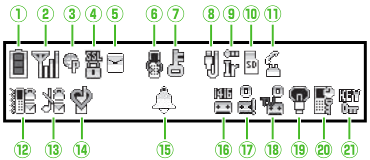
No.	表記	ボタン名	操作	動作
5		メールボタン	(短押し)	ハンズフリーのON／OFFを切り替えます。
7		マルチセレクター上ボタン	(短押し)	電話帳をグループ検索します。
			(長押し)	受話音量を上げます。
		マルチセレクター下ボタン	(短押し)	電話帳を行検索します。
			(長押し)	受話音量を下げます。
		マルチセレクター左ボタン	(短押し)	着信履歴を表示します。
		マルチセレクター右ボタン	(短押し)	リダイヤルを表示します。
8	MENU	メニューボタン	(短押し)	タスク切替画面を表示します。
11	CLR	戻る（クリア）ボタン	(短押し)	通話を保留します。
12		電源／終了ボタン	(短押し)	電話を切ります。
			(長押し)	電源をON／OFFします。

No.	表記	ボタン名	操作	動作
15	#	#／マナーボタン	(長押し)	マナーモードを設定／解除します。
19	▲	音量大／マナーボタン	(短押し)	受話音量を上げます。
20	▼	音量小／ミュージックボタン	(短押し)	受話音量を下げます。
			(長押し)	相手の声を録音します。

●文字入力中の操作

No.	表記	ボタン名	操作	動作
5	✉	メールボタン	(短押し)	絵文字／記号を切り替えます。
			(長押し)	カテゴリ別の絵文字入力画面を表示します（メールの本文を入力中のとき）。
6	Y!	Yahoo!ケータイボタン	(短押し)	文字種を切り替えます（かな方式／T9方式）。 全角／半角を切り替えます（2タッチ方式）。
			(長押し)	文字入力方式を切り替えます。
7	▼	マルチセレクター下ボタン	(短押し)	改行マーク「↲」を挿入します（文末にカーソルがあるとき）。
	▶	マルチセレクター右ボタン	(短押し)	スペースを入力します（文末にカーソルがあるとき）。
10	開始	開始ボタン	(短押し)	前の読みに戻します（かな方式で文字入力中のとき）。
			(長押し)	文字の変換／貼り付け／切り取りなどの操作を1つ前の状態に戻します。
14	＊	＊ボタン	(短押し)	濁点／半濁点を入力します（かな方式／2タッチ方式）。 大文字／小文字を切り替えます（かな方式／2タッチ方式）。 大文字／小文字の入力モードを切り替えます（T9方式で英文入力中のとき）。
			(長押し)	改行マーク「↲」を挿入します。

ディスプレイの見かた



① ：電池残量

② ：電波の受信レベル

：圏外（サービスエリア外／電波が届かない場所）

：セルフモード

：USIMカードロック中

③ ：Yahoo!ケータイ中

：Yahoo!ケータイ通信中

：パケット通信中（データ送受信なし）

：パケット通信発信中

／ ：パケット通信中（送信中／受信中）

④ ：SSL通信中

⑤ ：未読メールあり

：本体メールの空き容量なし

：USIMカードのSMS空き容量なし（未読メールありの場合は ）

：本体メール／USIMカードのSMS空き容量なし

⑥ ：ソフトウェア更新あり

⑦ ：ダイヤルロック

：シークレットモード／シークレット専用モード

：オリジナルロック

：シークレットモード／シークレット専用モードでオリジナルロック

⑧ ／ ：USBケーブル接続時で、通信モード中／microSDモード中

：microSDモード中

／ ：ハンズフリー対応機器接続時で、通信モード中／microSDモード中

／ ：USBケーブル・ハンズフリー対応機器接続時で、通信モード中／microSDモード中

⑨ ：赤外線通信中

⑩ ：メモリカード取り付け中

：使用不可のメモリカード取り付け中

：メモリカード書き込み不可

：microSDリーダー／ライター使用中

：microSDアクセス中

⑪ ：音声通話中

：TVコール中

：通話料金上限通知

⑫ ：電話の着信時・メールの受信時に振動

／ ：電話／メールの着信時に振動

⑬ ：電話・メールの着信音量が「消去」

／ ：電話／メールの着信音量が「消去」

⑭ ：マナーモード

⑮ ：アラーム通知設定あり

：アラーム通知当日の通知時刻前

⑯ ：留守番電話の伝言メッセージあり

⑰ ～ ：音声電話簡易留守録

⑱ ～ ：TVコール簡易留守録

⑲ ：バックライトが「OFF」

：プライバシーアングルが「ON」（バックライトが「OFF」の場合は ）

⑳ ：キー操作ロック中

㉑ ：サイドボタン設定が「閉じた時無効」

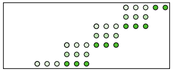
補足

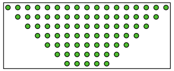
- アイコンの説明は、以下の操作で確認できます。
  MENU ➡「設定」➡■➡「ディスプレイ」➡■➡「表示アイコン説明」➡■

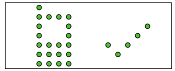
マイシグナルの見かた

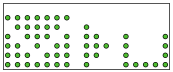
本機の動作を各種アニメーションでマイシグナルに表示してお知らせします。

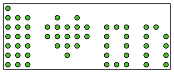
●表示例

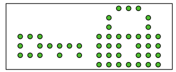

本機を閉じたとき

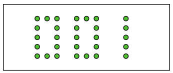

メール受信中

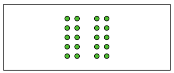

不在着信あり

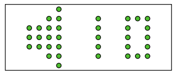

新着メールあり


マナーモードON


キー操作ロックON


トラック番号


一時停止中


音量（レベル10）

補足

- マイシグナルのアニメーションデータは、「NEC SUPER TOWN」からダウンロードできます。

もっと使いこなそう

設定

画面表示に関する設定

- 待受画面の画像を設定する
- ディスプレイのデザインを設定する
- 文字のフォントを設定する
- ディスプレイの言語を設定する
- 周りから画面が見えないようにする

（▶P.13-4）

照明に関する設定

- バックライトと省電力モードの動作を設定する

（▶P.13-7）

アイコンに関する設定

- 待受画面のアイコンを選択できるようにする

（▶P.13-10）

マイシグナルに関する設定

- マイシグナルのアニメーションを設定する
- マイシグナルに表示する時計のパターンを設定する
- 充電中にマイシグナルに時計を常時表示させる
- 指定した時刻にマイシグナルに時計を表示する

（▶P.13-10）

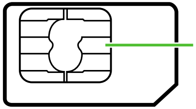
USIMカードをご利用になる前に

USIMカードは電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

- USIMカードには電話帳とSMSを保存できます。
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにUSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- 使用中、USIMカードが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- USIMカードの詳細については、USIMカードに添付されている説明書を参照してください。
- USIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。故障の原因となります。
- 極端な高温・低温は避けてください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
  データの消失、故障の原因となります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。

USIMカードについてのその他のご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約、休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
  万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 国内外問わずUSIMカードならびにソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失した場合は必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きはお問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。
- 本機の修理、破損、紛失などによるUSIMカードの交換や機種変更をした場合、本体やメモリカードに保存したS!アプリ、動画などのファイルやお気に入りなどがご利用できなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。また、異なるUSIMカードが挿入されると、情報を保護するために、保存されているCookie／キャッシュが消去されます。



USIMカードの暗証番号について

USIMカードには、PIN1コードとPIN2コードという2つの暗証番号があります。

PIN1コード

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

- お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- PIN1コードは変更できます（P.4-2）。
- 「PIN1 コード入力設定」を「ON」に設定すると、USIM カードを本機 に取り付けたり電源を入れたりするたびにPIN1コードの入力が必要になり、入力しないと本機を使用できなくなります。

PIN2コード

累積通話時間・料金のリセット時や、通話料金の上限などを設定する際に入力します。

- お買い上げ時には、「9999」に設定されています。
- PIN2コードは変更できます（P.4-2）。

PINロック解除コード（PUKコード）

間違ったPIN1コードまたはPIN2コードを3回連続して入力すると、現在のPIN1コードまたはPIN2コードが無効になり、特定の機能しか利用できなくなります。この状態をPINロックといいます。PINロックは「PINロック解除コード（PUKコード）」を入力することにより解除できます。

- PIN ロック解除コード（PUKコード）については、お問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。

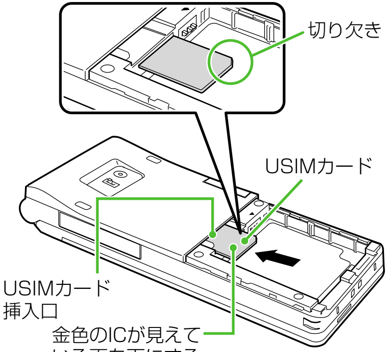
注意

- PIN1ロック解除コード（PUK1コード）を10回連続して間違えると、USIMカードがロックされ、本機を使用できなくなります。
- PIN2ロック解除コード（PUK2コード）を10回連続して間違えると、PIN2コードを使用する操作が一切できなくなります。
- PINロック解除コード（PUKコード）はメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIMカードがロックされた場合は、所定の手続きが必要になりますので、お問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。

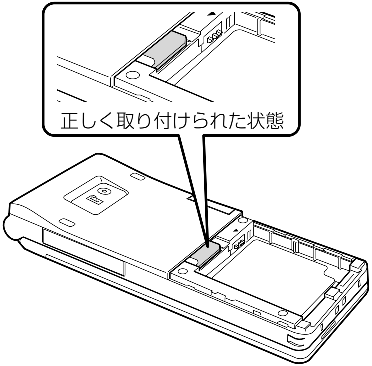
USIMカードを取り付ける／取り外す

取り付ける

❶USIMカードの金色のIC部分を下にして、図のような向きでUSIMカード挿入口に差し込む



❷USIMカードが固定されるように奥まで差し込む



取り外す

❶USIMカードをまっすぐ静かに引き抜く

電池パックと充電器をご利用になる前に

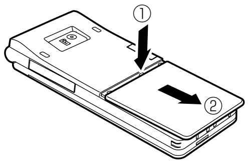
- 電池残量のない状態で保管、放置はしないでください。長時間使用しない場合でも、なるべく半年に一度は充電してください。長い間ご使用にならなかった電池パックは使用時間が短くなったり、使用できなくなることがあります。
- タコ足配線にしないでください。タコ足配線にすると、コンセントが加熱し、火災の原因となることがあります。
- 充電中に電池パックや AC アダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、手で触れられないほど熱くなった場合は、充電を中止し、お問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。
- 充電中に充電ランプが赤色に点滅する場合は、電池パックの異常が考えられますので、お問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。
- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池 リチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てずに、端子にテープなどを貼り付けて絶縁し、個別回収に出すか最寄りのソフトバンクショップ窓口へお持ちください。電池を分別廃棄している市町村の場合は、その条例に基づいて廃棄してください。 Li-ion00

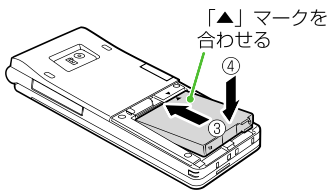
電池パックを取り付ける／取り外す

取り付ける

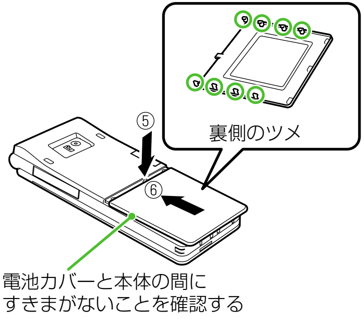
1 電池カバーを①の方向へ押し付けながら②の方向へスライドさせる



2 電池パックを③の方向に取り付けてから、④の方向へはめ込む



3 電池カバー裏側の8個のツメを本体の溝に合わせ、⑤の方向へ押し付けながら⑥の方向へスライドさせ「カチッ」と音がするまで押し込む

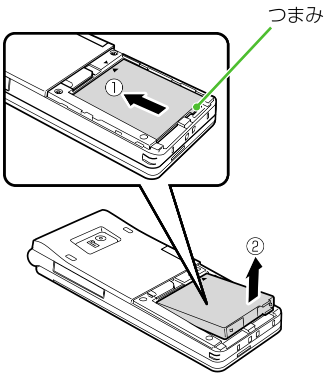


取り外す

● 電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。

1 電池カバーを取り外す

2 電池パックのつまみを①の方向に押し付けながら②の方向へ持ち上げて取り外す



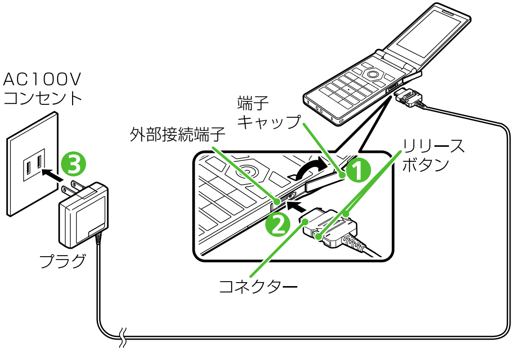
注意

- 電池カバーの先端部を本体に差し込んだ状態で、無理に押さえ込まないでください。電池カバーのツメが壊れることがあります。

電池パックを充電する

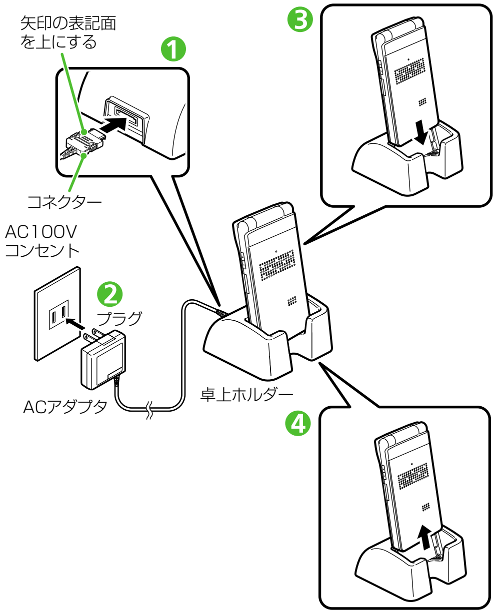
ACアダプタを利用して充電する

ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定の「ZTDAA1」をお使いください。本書ではこの指定品を「ACアダプタ」と表記しています。



1. 本機の外部接続端子の端子キャップを開ける
2. 外部接続端子に AC アダプタのコネクターを水平に差し込む
3. ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む
   充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプが消灯すると、充電は終了です。
4. 充電が終わったら、リリースボタンを押しながらACアダプタのコネクターを本機から水平に引き抜く
5. ACアダプタのプラグをコンセントから抜く
6. 本機の外部接続端子の端子キャップを閉じる

卓上ホルダー（オプション品）を利用して充電する



1 ACアダプタのコネクターを卓上ホルダー背面の端子に水平に差し込む

2 ACアダプタのプラグをコンセントに差し込む

3 卓上ホルダーを押さえながら、本機を矢印の方向にしっかりと取り付ける

充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電ランプが消灯すると、充電は終了です。

4 充電が終わったら、卓上ホルダーを押さえながら本機を手前に倒し、矢印の方向へ持ち上げる

注意

- 電池パック単体の充電はできません。必ず本機に電池パックを付けた状態で充電を行ってください。
- 本機の充電ランプおよびディスプレイの「[電池アイコン]」が消灯し、「充電器異常　充電を中止してください」などと表示された場合は、本機からACアダプタと電池パックを取り外し、再度取り付けてから充電をやり直してください。再び同じ動作をする場合は、ACアダプタの異常や故障が考えられますので、お問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。

もっと使いこなそう

設定

照明に関する設定

● 充電時のバックライト動作を設定する

（▶ P.13-7）

電源を入れる

● 電源を入れる前に、USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください。

1 ⌐（長押し）

電源が入ると、待受画面が表示されます。



補足

- 電池パックを取り付けたときや、電源を切ってからすぐに電源を入れ直したときなどは、画面にしばらくの間「WELCOME」と表示される場合があります。
- USIM カードを差し替えたときは、電源を入れたあと４～８桁の端末暗証番号を入力する必要があります。５回誤った端末暗証番号を入力した場合は、電源が切れます（再度電源を入れることは可能です）。

●はじめて電源を入れたとき（初期設定）

お買い上げ後はじめて本機の電源を入れたときは、時計・端末暗証番号・文字サイズ・ボタン確認音の設定／変更が必要です。

1 【初期設定画面】で「YES」⇨■

2 「自動」⇨■⇨タイムゾーンを選択⇨■

■手動で日時を入力する場合

⇨「手動（時刻入力）」⇨■⇨タイムゾーンを選択⇨■⇨日時を入力⇨■

3 端末暗証番号を入力⇨■⇨新しい端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

4 文字サイズを選択⇨■

■「個別設定」を選択した場合

各種画面ごとに文字サイズを設定します（P.13-5）。

5 【ボタン確認音設定画面】で「ON」／「OFF」⇨■

補足

- すべての機能を設定すると、次回から初期設定画面は表示されなくなります。
- お買い上げ時、端末暗証番号は「9999」に設定されています。

●ネットワーク自動調整について

初期設定後、✉ Y! MENU を押すと、確認画面が表示されます。「YES」を選択してネットワーク自動調整を行ってください。

補足

- ネットワーク自動調整をすると、メールやインターネットなどのネットワーク接続を伴うサービスが利用できます。
- ネットワーク情報は、手動で取得することもできます。
  MENU⇨「設定」⇨■⇨「アプリケーション通信設定」⇨■⇨「ネットワーク自動調整」⇨■⇨「YES」⇨■

電源を切る

❶ [終話キー]（長押し）

「SoftBank」と表示され、電源が切れます。

もっと使いこなそう

設定

時計に関する設定

- メイン時計の表示形式を設定する
- メイン時計の自動補正を設定する
- メイン時計を手動で設定する
- メイン時計のサマータイムを設定する
- サブ時計のタイムゾーンを選択する
- サブ時計を表示しないようにする
- サブ時計のサマータイムを設定する

（▶P.13-2）

自動電源ON／OFFに関する設定

- 自動的に電源が入るようにする／切れるようにする

（▶P.13-3）

画面表示に関する設定

- 電源を入れたときに表示される画像を設定する
- 電源を入れたときに表示されるメッセージを設定する
- 文字のサイズを一括で設定する
- 文字のサイズを各種画面ごとに設定する

（▶P.13-4）

音に関する設定

- ボタンを押したときに音が鳴らないようにする

（▶P.13-14）

マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしてください。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の人たちの迷惑にならないように電源を切っておいてください。
- レストランやホテルのロビーなどの静かな場所では、周囲の人たちの迷惑にならないように気を付けてください。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや指示に従ってください。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用してください。

マナーモードを利用する

電話がかかってきたり、ボタン操作をしても、本機から音が出ないようにします。

1 [#]（長押し）

■マナーモードを解除する場合
⇨[#]（長押し）

注意

- マナーモード設定中の動作をバイブレータでお知らせするように設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようご注意ください。

補足

- マナーモード設定中でも、カメラのシャッター音は鳴ります。
- 通話中でも[#]を長押し（1秒以上）するとマナーモードの設定／解除ができます。その場合、受話口から「ピッピッ」という音が聞こえます。

もっと使いこなそう

設定

マナーモードに関する設定
- マナーモードを変更する
- オリジナルマナーモードを設定する

（▶P.13-13）

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、端末暗証番号、交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号が必要になります。

- ●設定する暗証番号は「生年月日」「電話番号の一部」「所在地番号や部屋番号」「1111」「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- ●暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。

端末暗証番号

本機の各機能を利用するときに使用します。お買い上げ時は「9999」に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます。

- ●間違った端末暗証番号を入力した場合や、約15秒間何も入力しなかった場合は、警告音が鳴り、警告メッセージが表示されます。操作をやり直してください。

注意

- マナーモード設定中や「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、警告音は鳴りません。

端末暗証番号を変更する

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「ロック／セキュリティ」⇨■⇨「端末暗証番号変更」⇨■
2. 現在の端末暗証番号を入力⇨■
3. 新しい端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

交換機用暗証番号

通話サービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報を申し込むときに使用します。
ご契約時に設定していただいた４桁の番号となります。

発着信規制用暗証番号

発着信規制サービスを利用するときに使用します。
ご契約時に設定していただいた４桁の番号となります。

- ●発着信規制用暗証番号の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。
  このような場合は、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要になりますのでご注意ください。

電池残量を確認する

電池残量の確認は目安としてご利用ください。

アイコンで確認する

電池残量はディスプレイ上部のアイコンで常時確認できます。

▮：十分残っています。
▮：まだ大丈夫です。
▯：電池残量がほとんどありません。充電してください。

画面表示と音で確認する

電池残量を画面表示と音で確認できます。

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他」⇨■⇨「電池残量」⇨■

確認画面が表示され、電池残量に合わせて音が鳴ります。
「ピッピッピッ」：十分残っています。
「ピッピッ」：まだ大丈夫です。
「ピッ」：電池残量がほとんどありません。充電してください。

注意

- マナーモード設定中や「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、音は鳴りません。

●電池が切れた場合

「電池充電してください」のメッセージが表示されて電池アラーム音が約10秒間鳴り、約60秒後に自動的に電源が切れます。電池パックを充電してください。

自分の電話番号を確認する

USIMカードに登録されている電話番号を確認します。

1. MENU ⇨ 0

オーナー情報が表示され、USIMカードに登録されている電話番号を確認できます。

■ほかの情報を登録する場合

⇨✉⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨登録する項目を選択⇨■⇨内容を入力⇨■⇨登録したい項目の内容を入力したら✉

■登録内容をすべて表示する場合

⇨Ⓡ⇨「全データ表示」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨◻で表示切り替え

■オーナー情報をリセットする場合

⇨Ⓡ⇨「オーナー情報初期化」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

ステレオイヤホン変換ケーブル

ステレオイヤホン変換ケーブルはオプション品です。

サイドボタンの誤操作を防止する

本機を閉じたときに、▲／▼の機能を無効にします。

1. MENU ⇨ ＊（長押し）

有効にする場合は、同じ操作を繰り返します。

補足

- サイドボタンの誤操作防止は、以下の操作でも設定できます。
  MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他」⇨■⇨「サイドボタン設定」⇨■⇨「閉じた時有効」／「閉じた時無効」⇨■

共通操作

2

機能を呼び出す

本機では機能を呼び出す方法がいくつかあります。メインメニューから機能を呼び出す方法が一般的ですが、それ以外にもさまざまな方法があります。

● 本書ではメインメニューからの呼び出し方法を中心に説明しています。

メインメニューから機能を呼び出す

待受画面で[MENU]を押すと、メインメニューが表示されます。[十字キー]でメインメニューを選択して[■]を押し、順次メニューを選択していきます。



メインメニュー画面

ソフトボタン、マルチセレクターボタンで機能を呼び出す

待受画面であらかじめ機能が割り当てられているソフトボタン、マルチセレクターボタンを押すと、その機能を素早く呼び出すことができます。

●ソフトボタン

- [メール]：メールメニューが表示されます。
- [Y!]（長押し）：Yahoo! ケータイメニューが表示されます。
- [ショートカット]：ショートカットボタンに割り当てられている機能を呼び出します。

●マルチセレクターボタン

- [上]：S!速報ニュース一覧を呼び出します。
- [下]：電話帳検索画面を呼び出します。
- [左]：着信履歴画面を呼び出します。
- [右]：リダイヤル画面を呼び出します。

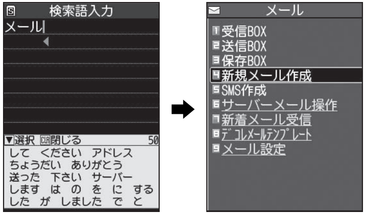
検索して機能を呼び出す

キーワードを入力してメニュー項目を検索することができます。

1 [MENU]⇨[ショートカット]

2 キーワードを入力⇨[■]

〈例〉「メール」を検索する



キーワードに該当するメニュー項目に下線が引かれて表示されます。

3 メニュー項目を選択⇨[■]

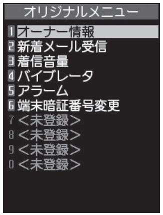
■キーワードに該当するメニュー項目が複数ある場合

[Y!]を押すたびに、囲み枠が移動します。

オリジナルメニューから機能を呼び出す

よく使う機能をあらかじめオリジナルメニューとして登録しておくと、簡単に呼び出すことができます。

1 MENU ⇨ Y!



Y! を押すたびに、メインメニューとオリジナルメニューが切り替わります。

メニュー番号を押して機能を呼び出す

メインメニューのデザインが「Basic」の場合は、メインメニュー画面であらかじめ機能に割り当てられているメニュー番号を押すだけで、機能を呼び出すことができます。

● メインメニューの変更方法は、P.2-25を参照してください。

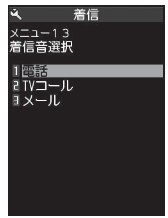
〈例〉着信音選択を呼び出す場合

1 MENU

2 1 ⇨ 3



➡



デスクトップアイコンを利用する

よくかける電話番号やよく使う機能をデスクトップアイコンとして待受画面に貼り付けると、簡単な操作で電話番号を表示したり機能を呼び出したりできます。また、かかってきた電話に出られなかったときや新着メールがあったときなど、待受画面にアイコンでお知らせします。アイコンを選択すると、その内容を確認することができます。



●貼り付けられるデスクトップアイコン

アイコン	内容
	電話番号 電話番号が入力された電話番号入力画面を表示
	メールアドレス 宛先が入力された新規S!メール画面を表示
	SMSアドレス 宛先が入力された新規SMS画面を表示
	URL（Yahoo!ケータイ） Yahoo!ケータイでページを表示
	URL（PCサイト） PCサイトブラウザでページを表示
	メロディ メロディを再生
	画像 画像を表示
	動画 動画を再生
	S!アプリのソフト S!アプリを起動
	受信ボックスのフォルダ 受信メール一覧画面を表示
	フォトモード カメラをフォトモードで起動
	ムービーモード カメラをムービーモードで起動
	ボイスモード カメラをボイスモードで起動
	スケジュール スケジュール画面を表示
	To Doリスト To Doリスト画面を表示
	テキストメモ テキストメモ一覧画面を表示
	バーコードリーダー バーコードリーダーを起動
	テキストリーダー テキストリーダーを起動
	ミュージックプレーヤー ミュージックプレーヤー再生画面を起動
	TV ワンセグのテレビ視聴画面を起動
	ライフヒストリービューア ライフヒストリービューアを起動
	電卓 電卓を起動

アイコン	内容
	辞典 辞典画面を表示
	赤外線受信 赤外線受信画面を表示
	オリジナルメニュー オリジナルメニュー画面を表示
	クイック検索 クイック検索を起動
VIEWER	ビューアタイプメニュー PCサイトブラウザのビューアタイプメニュー画面を表示

●情報を通知するデスクトップアイコン

アイコン	内容
不在	不在着信あり 不在着信履歴画面を表示
簡易	簡易留守録あり 音声メモの再生／消去画面を表示
TV 簡易	TVコール簡易留守録あり 動画メモの再生／消去画面を表示
留守	留守番電話あり 留守番・転送電話画面を表示
メール	新着メールあり 受信メール詳細画面を表示
アラーム	未通知アラームあり 通知できなかったアラーム情報を表示
アラーム	未視聴番組あり 視聴できなかった予約番組情報を表示
REC 終了	予約録画終了 予約録画結果画面を表示
¥ 上限	積算料金オーバー 端末暗証番号の入力後、通話料金通知のアラーム情報を表示
更新	ソフトウェア更新のお知らせ ・ ソフトウェア更新を起動 ・ 更新結果を表示
取得	コンテンツ・キー取得 ・ コンテンツ・キー一覧を表示 ・ コンテンツ・キーがいっぱいの場合は、コンテンツ・キー削除画面を表示

※ 情報を通知するデスクトップアイコンは、各機能を呼び出したり実行すると消えます。

デスクトップアイコンを貼り付ける

1 各機能の画面／データの一覧画面／データの詳細画面で [↲] ⇨「デスクトップ貼付」⇨ ■

デスクトップアイコンは15件まで貼り付けることができます。

デスクトップアイコンから機能やデータ、情報を呼び出す

1 ■



デスクトップアイコン画面

デスクトップアイコンを選択できる状態になります。

❷ ⊡ でデスクトップアイコンを選択 ⇨ ■

選択したデスクトップアイコンには吹き出しタイトルが表示されます。

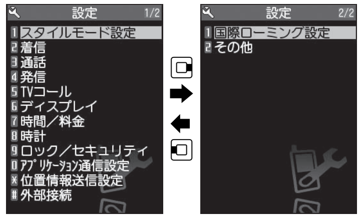
■デスクトップアイコンが6件以上表示されている場合

⇨ ◧ でデスクトップアイコンをスクロールさせる

各種基本操作

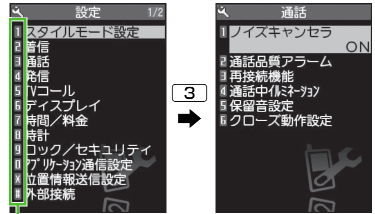
ページを切り替える

選択する項目が複数ページにまたがる画面では、◧（または▲）を押すと前のページに、◨（または▼）を押すと次のページに切り替わります。



ダイヤルボタンで項目を選択する

項目に番号が付いている画面では、ダイヤルボタンを押すとその番号に対応する項目が選択されます。



ダイヤルボタンに対応している番号

操作を取り消す／待受画面に戻る

直前の操作を取り消したいときは、クリアボタンを押します。1つ前の画面に戻ります。待受画面に戻りたいときは、電源ボタンを押します。操作中の機能を終了し、待受画面に戻ります。

● 表示されている画面の内容や機能によっては、戻り先が異なる場合があります。

もっと使いこなそう

便利な機能

メニューに関する機能

- メインメニューのデザインを切り替える
- シンプルメニューに切り替える
- メインメニューのデザインを一時的に切り替える

(▶P.2-25)

デスクトップに関する機能

- 情報通知のデスクトップアイコンを消去する
- デスクトップアイコンのタイトルを編集する
- デスクトップアイコンのアイコンを変更する
- デスクトップアイコンの情報を確認する
- デスクトップアイコンを並べ替える
- デスクトップアイコンを削除する
- デスクトップアイコンをリセットする
- デスクトップアイコンの表示方法を切り替える

(▶P.2-25)

設定

メニューに関する設定

- 設定メニューの表示方法を変更する
- メインメニューのテーマを設定する
- 前回の選択状態を記憶させる
- 自動で並べ替えられたメニューを元の状態に戻す
- オリジナルメニューを作成する

(▶P.13-8)

キー割り当てに関する設定

- ショートカットボタンに割り当てる機能を変更する

(▶P.13-37)

デスクトップに関する設定

- デスクトップのテーマを設定する
- 新着メールのアイコンを3Dアニメーションで表示する

(▶P.13-7)

マルチタスク

マルチタスクとは、複数の機能を同時に使用できる機能です。メインメニューにある以下のグループの中からそれぞれ1つずつの機能を最大3つまで同時に操作できます（テレビ／ミュージックグループを除く）。

グループ	大項目（タスク）
メールグループ	メール
Yahoo!ケータイグループ	Yahoo!ケータイ
S!アプリグループ	S!アプリ
設定グループ	設定、通話サービス
ツールグループ	データフォルダ、ツール、電話帳、ユーザデータ、カメラ
テレビ／ミュージックグループ	テレビ、ミュージック

● 機能によって同時に操作できる組み合わせは異なります（P.14-2）。

● マルチタスク中はタスクアイコン表示エリアに使用中のタスクアイコンが表示されます。複数のタスクを起動している場合、このアイコンを選択して操作するタスクを切り替えます。



タスクアイコン表示エリア

● 音声通話中にほかの機能を同時に使っている間でも、音声通話料は加算されます。詳しくはソフトバンクホームページをご覧ください。

タスク（機能）を呼び出す

現在使用している機能を終了しないで、新しいタスク（機能）を起動します。

1. 機能使用中 ⇨ MENU
2. MENU ⇨ 新たに起動する機能を選択 ⇨ ■

■メール機能を呼び出す場合
⇨ ✉

■Yahoo!ケータイに接続する場合
⇨ Y!

■ショートカットボタンに割り当てられている機能を呼び出す場合
⇨ ショートカットボタン

補足

- 機能によっては、ほかのグループの機能として起動するものがあります。

タスク(機能)を切り替える

複数の機能が起動している場合、操作する機能を切り替えたり、すべての機能を同時に終了することができます。

1 複数の機能起動中 ⇨ [MENU]



タスク切替画面

■使用する機能を切り替える場合

⇨ [◀▶]で切り替えるタスクアイコンを選択 ⇨ [■]

■メインメニューを表示する場合

⇨ [MENU]

■待受画面を表示する場合

⇨ [✓]

待受画面表示中に [MENU] を押すと、再びタスク切替画面が表示されます。

■機能を終了する場合

⇨ [⌒] ⇨「選択した機能を終了」または「全機能を終了」 ⇨ [■]

補足

- 機能使用中に [MENU] を長押し（1秒以上）すると、タスク切替画面を表示しないで、待受画面を表示できます。

文字入力

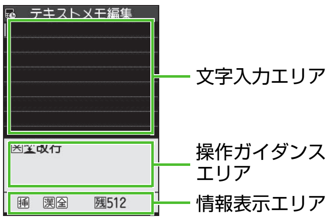
本機には文字の入力方式として、「かな方式」「2タッチ方式」「T9入力方式」の3方式が用意されています。

● ここでは、「かな方式」での文字入力を中心に説明します。

文字入力について

文字入力（編集）画面について

文字入力（編集）画面は文字入力エリア、操作ガイダンスエリア、情報表示エリアの3つのエリアで構成されています。各エリアに表示されるアイコンの意味は以下のとおりです。



文字入力（編集）画面

●文字入力エリア

|	カーソル（文字入力位置）
◀	エンドマーク（文字終了位置）

●操作ガイダンスエリア

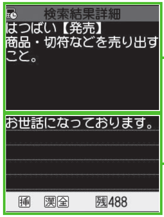
▲▼変換	[◎]で変換できるときに表示
▲▼全件 ▲▼検索	[◎]で電話帳検索できるときに表示
◀▶ ▲▼領域	文字コピー（切り取り）の範囲指定時に表示
[*]長押 改行	[*]（長押し）で改行できるときに表示
[*]あ／ぁ゛゜	[*]で入力した文字の小文字／大文字切り替えができるとき、または濁点／半濁点がつけられるときに表示
[*]AA⇨aa	[*]を押してCapsLockモードを解除できるときに表示
[*]aa⇨Aa	[*]を押してShiftモードにできるときに表示
[*]Aa⇨AA	[*]を押してCapsLockモードにできるときに表示
逆順	文字を入力中に、[✓]で前の読みに戻せるときに表示（例：え→う）
[0]スペース	かな方式の英字入力モードで[0]を押してスペースが入力できるときに表示

●情報表示エリア

2 T9	文字入力方式（2タッチ方式／T9入力方式）を表示（かな方式は表示なし）
挿 上	挿入モード／上書きモードを表示
漢 カナ 英 数	入力する文字種を表示
区	区点入力モード（P.2-27）
全 半	全角モード／半角モードを表示
小	小文字入力モード
Shift CAPS LOCK	Shiftモード／CapsLockモードを表示
残	入力可能な残りバイト数（半角文字：1バイト、全角文字：2バイト）を表示
入	USIMカード電話帳、SMS本文入力時に、入力済み文字数を表示

分割画面について

スケジュールの参照登録など、画面によっては各機能の操作画面と文字入力（編集）画面が同時に表示される場合があります。



文字編集から辞典検索を実行後の参照編集

●操作する画面を切り替える

各機能の操作画面と文字入力（編集）画面が同時に表示されているときは、[メニュー]を押して「ウィンドウ切替」を選択すると、操作する画面を切り替えることができます。

文字入力方式を切り替える

文字の入力中に文字入力方式を切り替えることができます。

1 [メニュー]⇨「入力方式切替」⇨[■]⇨文字入力方式を選択⇨[■]

文字の入力中に[Y!]を長押し（1秒以上）しても、文字入力方式を切り替えることができます。

文字種を切り替える

文字の入力中に入力する文字種を切り替えることができます。

1 [Y!]

[Y!]を押すたびに、文字種が以下のように切り替わります（2タッチ方式の場合は全角／半角が切り替わります）。
漢字ひらがな⇨カタカナ⇨英字⇨数字

入力中／編集中のデータ保存について

文字を入力しているときに電池が切れたり、音声電話がかかってきたりしても、入力した文字は消えずに保持されます。

●電池が切れた場合

文字の入力中に電池切れアラームが鳴った場合は、「電池充電してください」というメッセージ画面に切り替わります。このとき、入力中の文字は自動的に確定して保存されるので、再度電源を入れてその機能を呼び出すと、続きを入力できます。

● 入力内容が保存されない機能もあります。

●[終話]を押した場合

文字の入力中に[終話]を押した場合は、文字の入力を終了するかどうかのメッセージが表示されます。
入力中の内容を保存しないで終了する場合は、「YES」を選択して[■]を押します。
文字の入力を続ける場合は、「NO」を選択して[■]を押します。

●音声電話がかかってきた場合

入力中の文字をそのままにして音声電話に出ることができます。通話を終了すると、文字入力（編集）画面に戻ります。

文字を入力する［かな方式］

ダイヤルボタンを何回か押して文字を入力します。

- 各ボタンに割り当てられている文字については、P.14-9を参照してください。

漢字・ひらがな・カタカナを入力する

ひらがなの読みを入力し、それを漢字、ひらがな、カタカナなど、目的の文字に変換します。

●ワード予測を利用して入力する

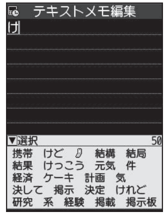
ワード予測では、1文字入力するだけでその文字に対する用語を予測する機能や、選択した用語に続く用語を予測する機能を利用して文字を入力できます。

- ワード予測を利用するには、文字種を「漢字ひらがな」にしてください。

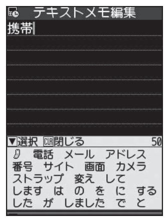
〈例〉「携帯電話」と入力する

1 [2]（4回）

文字入力エリアに「け」が入力され、「け」に対する予測候補が操作ガイダンスエリアに表示されます。



2 [□] ⇨ 予測候補から「携帯」を選択 ⇨ [■]



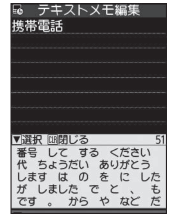
文字入力エリアに「携帯」が入力されます。操作ガイダンスエリアには、「携帯」に続く予測候補が表示されます。

■入力したい文字が予測候補にない場合

⇨ [CLR]

読みの入力に戻ります。読みの続きを入力すると、予測候補も変わります。

3 [□] ⇨ 予測候補から「電話」を選択 ⇨ [■]



■予測候補の表示を閉じる場合

⇨ [↩]

補足

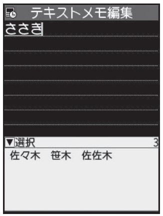
- 学習機能により、一度入力した用語は予測候補に追加されます。追加された用語は、予測候補で選択した状態で[CLR]を長押し（1秒以上）すると削除できます。

●入力したひらがなを変換する

予測候補に目的の文字が表示されないときや、ワード予測をOFFに設定しているときは、入力したひらがなを目的の文字に変換します。

〈例〉「佐々木」と入力する

1 [3]（1回）⇨[◨]⇨[3]（1回）⇨[2]（2回）



■間違えて入力した場合
⇨[CLR]

■ひらがなで確定する場合
⇨[■]

2 [↩]⇨[■]

■目的の文字に変換されなかった場合
⇨[↩]⇨目的の文字を選択

■変換範囲を変更する場合
⇨[□]

濁点／半濁点を入力する

〈例〉「が」と入力する

1 [2]（1回）⇨[＊]

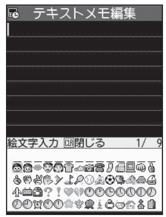
小文字に切り替える

〈例〉「っ」に切り替える

1 [4]（3回）⇨[＊]

絵文字／記号を入力する

1 [✉]



2 絵文字／記号を選択⇨[■]

■絵文字／記号の種類を切り替える場合
⇨[✉]／[Y!]

■全画面表示／連続入力を切り替える場合
⇨[↩]

3 [CLR]

絵文字／記号の入力が終了します。

顔文字を入力する

1 [↩]⇨「顔文字入力」⇨[■]

2 目的の顔文字を選択⇨[■]

定型文を入力する

1 [↩]⇨「定型文入力」⇨[■]

2 フォルダを選択⇨[■]⇨目的の定型文を選択⇨[■]（2回）

英字／数字／カタカナの変換候補に切り替える

漢字ひらがな入力のまま英字、数字、カタカナを入力します。

1 ひらがなを入力⇨[✉]⇨目的の文字を選択⇨[■]

2 共通操作

文字を編集する

文字を削除／修正する

1 削除したい文字の前にカーソルを移動 ⇨ CLR

■カーソルの右側の文字をすべて削除する場合
⇨ CLR （長押し）

■すべての文字を削除する場合
⇨カーソルを文末に移動 ⇨ CLR （長押し）

2 文字を入力する位置にカーソルを移動 ⇨正しい文字を入力

文字をコピー／切り取り／貼り付けする

- コピーまたは切り取りによって記憶できるのは1件のみです。新しくコピーまたは切り取りすると前に記憶していた文字は上書きされます。
- コピーまたは切り取った文字は、次にほかの文字をコピーしたり、切り取ったり、電源を切るまで、何度でも貼り付けることができます。

1 ⇨「コピー」／「切り取り」⇨ ■

2 コピー／切り取りする文字の先頭にカーソルを移動 ⇨ ■

3 コピー／切り取りする文字の最後にカーソルを移動 ⇨ ■

4 文字を貼り付ける位置にカーソルを移動 ⇨ ⇨「貼り付け」⇨ ■

定型文を修正／登録する

1 MENU ⇨「ユーザデータ」⇨ ■ ⇨「定型文」⇨ ■



定型文フォルダ一覧画面

2 フォルダを選択 ⇨ ■



定型文一覧画面

3 目的の項目を選択 ⇨ ⇨定型文を入力 ⇨ ■

辞書を利用する

ユーザ辞書に単語を登録する

よく使う単語を好きな読みでユーザ辞書に登録すると、文字入力（編集）画面でその読みを入力して変換できるようになります。

1 MENU ⇨「ユーザデータ」⇨■⇨「ユーザ辞書」⇨■



ユーザ辞書画面

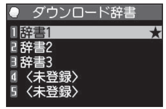
2「〈新規登録〉」を選択⇨■⇨単語を入力⇨■⇨読みを入力⇨■

■単語の内容を確認する場合
⇨目的の単語を選択⇨■

ダウンロードした辞書を使用する

Yahoo!ケータイなどからダウンロードした辞書を変換用辞書として設定します。

1 MENU ⇨「ユーザデータ」⇨■⇨「ダウンロード辞書」⇨■



ダウンロード辞書画面

2 目的の辞書を選択⇨■

有効になった辞書には「★」がつきます。

■辞書を無効にする場合
⇨「★」のついた辞書を選択⇨■

補足

- 顔文字のダウンロード辞書を有効にすると、その辞書の登録内容が顔文字入力時に一覧で表示されます。

2タッチ方式で文字を入力する

2つのダイヤルボタンを押し、その組み合わせによって1つの文字を入力します。

- 文字の組み合わせについては、P.14-10を参照してください。
- 予測変換で予測候補を選択する方法や、入力したひらがなを変換する方法は、「かな方式」と同じです（P.2-12）。

〈例〉「キャンプ」と入力する

1 2 2（き）⇨8 0（小文字入力モードに変更）⇨8 1（ゃ）⇨8 0（大文字入力モードに変更）⇨0 3（ん）⇨6 3（ふ）⇨0 5（半濁点）

2 [確定キー]⇨■

補足

- ＊を押しても、濁点／半濁点の入力や大文字／小文字の切り替えができます。
- Y!を押すと全角入力モード／半角入力モードが切り替わります。

T9方式で文字を入力する

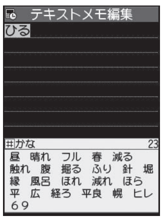
ダイヤルボタンを1回押して1つの文字を入力し、その予測・変換候補の中から目的の文字を入力します。

- 各ボタンに割り当てられている文字については、P.14-11を参照してください。
- 文字種が「数字」のときは、「かな方式」と同じ操作になります。

〈例〉「春」と入力する

1 [6]（は行）⇨[9]（ら行）

「は行」と「ら行」の組み合わせから予測できる予測・変換候補が表示されます。



■変換範囲を変更する場合
⇨[ ]

■変換候補の漢字／ひらがな表示を切り替える場合
⇨[＃]

■変換候補の英語／日本語表示を切り替える場合
⇨[Y!]

2 [ ]⇨[ ]

操作ガイダンスエリアの変換候補を選択します。

■選択した変換候補の読みに対する変換候補を表示する場合
⇨[ ]

たとえば「春」に対する変換候補として、「張る」「貼る」などが表示されます。

■選択した変換候補の読みに対する予測候補を表示する場合
⇨[ ]

たとえば「春」に対する予測候補として、「春休み」「遥か」などが表示されます。

■文字の入力に戻る場合
⇨[CLR]

3 [■]

読みを編集する

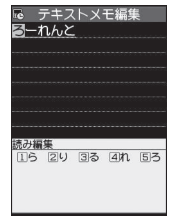
目的の予測・変換候補が表示されない場合は、直接読みを編集することができます。

〈例〉「らんらんと」と入力する

1 [9]（ら行）⇨[0]（わ行）⇨[9]（ら行）⇨[0]（わ行）⇨[4]（た行）

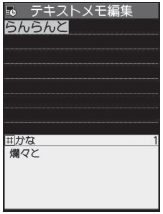
この場合、予測・変換候補に「らんらんと」は表示されません。

2 [ ]



読み編集モードとなり、カーソルが読みの先頭に移動します。操作ガイダンスエリアには、「ら行」の文字が表示されます。

③ 1（ら）⇨ 3（ん）⇨ 1（ら）
⇨ 3（ん）⇨ 5（と）



■読みを修正しない場合
⇨

■読みの編集を終了する場合
⇨
終了時の読みに対する予測・変換候補が表示されます。

④ ■

もっと使いこなそう

便利な機能

文字入力に関する機能

- 小文字／大文字を切り替える
- 半角／全角を切り替える
- 1つ前の読みに戻す
- 操作を1つ前の状態に戻す
- カーソルを文末／文頭に移動させる
- 上書きモード／挿入モードを切り替える
- 改行を入力する
- スペースを入力する
- 単語の意味を調べる
- 電話帳などのデータを引用する
- 区点コードで入力する

（▶P.2-26）

定型文に関する機能

- フォルダ名を編集する
- フォルダ名を初期化する
- 定型文を編集する
- 定型文を削除する

（▶P.2-27）

辞書に関する機能

- ユーザ辞書の単語を編集する
- ユーザ辞書の単語を削除する
- ダウンロード辞書のタイトルを編集する
- ダウンロード辞書の情報を表示する
- ダウンロード辞書を削除する

（▶P.2-28）

設定

文字入力に関する設定

- 文字入力方式を設定する
- ワード予測を利用するかどうかを設定する
- T9候補の表示方法を設定する
- 学習履歴を初期状態に戻す
- 文字の入力サイズを切り替える

（▶P.13-37）

電話帳について

電話番号やメールアドレスなど、電話帳にさまざまな情報を登録して利用できます。

電話帳に登録できる項目

相手の情報

- 名前・フリガナ
- グループ
- 電話番号
- メールアドレス
- 住所
- 誕生日
- メモ
- 静止画
- メモリ番号

個別設定

- 着信音
- 着信画面
- イルミネーション
- バイブレーション
- 応答メッセージ
- マイシグナル

その他の情報

- シークレットデータ



電話帳を利用した主な機能／サービス

スピードダイヤル	電話帳に登録した相手に簡単な操作で電話をかけることができます。(P.3-12)
ともでん	ともでんに登録すると相手の電話番号やメールアドレスが探しやすくなります。(P.3-12)
着信拒否	電話帳に登録されていない電話番号の着信を拒否できます。(P.4-5)

電話帳に登録したデータは、電話発信、メール送信など、相手を指定する機能で利用できます。

● **大切なデータを失わないために**

電話帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。

また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切な電話帳などは控えを取っておかれることをおすすめします。電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

電話帳に登録する

〈例〉「名前」、「グループ」、「電話番号」、「メールアドレス」を登録する

❶ MENU ⇨「電話帳」⇨■⇨ ⇨「電話帳登録」⇨■⇨「本体」⇨■

❷ 名前を入力⇨■⇨フリガナを確認⇨■

フリガナは自動的に入力されます。間違っている場合は修正してください。



電話帳登録画面

❸「GR」を選択⇨■⇨登録するグループを選択⇨■

❹「 」を選択⇨■⇨電話番号を入力⇨■⇨電話番号種別アイコンを選択⇨■

■続けて他の電話番号を登録する場合

「 〈追加登録〉」を選択して同じ操作を繰り返します。

❺「 」を選択⇨■⇨メールアドレスを入力⇨■⇨メールアドレス種別アイコンを選択⇨■

■続けて他のメールアドレスを登録する場合

「 〈追加登録〉」を選択して同じ操作を繰り返します。

❻

着信時に表示される静止画を登録する

❶【電話帳登録画面】で「 」を選択⇨■

❷「静止画選択」⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨目的の静止画を選択⇨■

■カメラで撮影する場合

⇨「カメラ撮影」⇨■⇨静止画を撮影⇨■

■静止画を解除する場合

⇨「静止画解除」⇨■

ほかの機能から電話帳に登録する

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧、テキストリーダー、Yahoo!ケータイ、電話番号入力画面などから電話帳に登録できます。

〈例〉着信履歴から電話帳に登録する

❶ ⇨目的の着信履歴を選択⇨ ⇨「電話帳登録」⇨■⇨「本体」⇨■

❷「追加登録」⇨■⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨■（2回）

電話番号が自動的に入力された電話帳登録画面が表示されます。

■新規に登録する場合

⇨「新規登録」⇨■

❸ その他の項目を登録⇨ ⇨「YES」⇨■

電話帳の登録を再開する

編集中に電池切れアラームが鳴った場合やマルチタスクを利用してツールグループのタスクを新たに起動させた場合などに中断した電話帳の編集を再開できます。

1 MENU ⇨「電話帳」⇨■⇨[↵]⇨「電話帳登録」⇨■⇨「本体」⇨■⇨「再編集」⇨■

■新規に登録する場合
⇨「新規」⇨■

2 各項目を入力 ⇨[✉]

補足

- 編集を再開しているときに登録しないで編集を中止すると、編集中のデータは消去されます。

電話帳を利用する

電話帳から電話をかける

1 MENU ⇨「電話帳」⇨■



電話帳一覧画面

■音声電話をかける場合
⇨目的の電話帳を選択 ⇨[✆]
電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、1番目に登録されている電話番号に電話がかかります。

2 [✉] ／ [Y!] でタブを切り替える ⇨ [✣] で目的の電話帳を選択 ⇨■



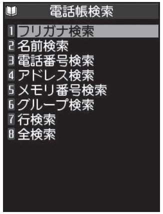
電話帳詳細画面

3 [◀▶] で目的の電話番号を表示 ⇨ [✆]

■TVコールをかける場合
⇨[✉]

検索方法を指定する

1 □



電話帳検索画面

2 検索方法を選択⇨■⇨選択した検索方法で電話帳を検索

フリガナ検索：
フリガナを入力して□を押すと、入力したフリガナに該当する電話帳が表示されます。

名前検索：
名前を入力して□を押すと、入力した名前に該当する電話帳が表示されます。

電話番号検索：
電話番号を入力して□を押すと、入力した電話番号に該当する電話帳が表示されます。

アドレス検索：
メールアドレスを入力して□を押すと、入力したメールアドレスに該当する電話帳が表示されます。

メモリ番号検索：
3桁のメモリ番号を入力すると、入力したメモリ番号に該当する電話帳が表示されます。

グループ検索：
目的のグループを選択すると、そのグループに登録している電話帳が表示されます。

行検索：
検索したい行（タブ）のボタン（1～0、*）を押すと、その行（タブ）の電話帳が表示されます。

全検索：
登録されているすべての電話帳が50音タブで表示されます。



電話帳一覧画面

補足

- USIMカードに登録されている電話帳は、「□」が表示されます。
- 通話中に□を押した場合はグループ検索画面が表示され、□を押した場合は行検索画面が表示されます。

ほかの機能から電話帳を呼び出す

着信履歴、発信履歴、リダイヤル、受信アドレス一覧、送信アドレス一覧から電話帳を呼び出すことができます。

〈例〉着信履歴から電話帳を呼び出す

1 □⇨□⇨「電話帳参照」⇨■

電話帳を管理する

発着信時の動作を個別に設定する

電話番号やメールアドレス、グループごとに着信音や着信画像などを個別に設定できます。

●個別設定のアイコン表示について

電話帳の詳細画面に個別設定されていることを示すアイコンが表示されます。



- ：着信音（音声／TVコール）
- ：着信音（メール）
- ：イルミネーション(音声／TVコール)
- ：イルミネーション（メール）
- ：バイブレーション(音声／TVコール)
- ：バイブレーション（メール）
- ：着信画面（音声／TVコール）
- ：応答メッセージ（音声／TVコール）
- ：マイシグナル（音声／TVコール）
- ：マイシグナル（メール）

●電話番号やメールアドレスごとに着信時の設定を変える

〈例〉音声電話の着信音を設定する

1 【電話帳詳細画面】で[◐]を押して目的の電話番号を表示 ⇨[⌐]⇨「個別着信音／画像」⇨[■]

2 「音声着信設定」⇨[■]

3 「着信音設定」を選択 ⇨[■]⇨着信音の種類を選択⇨[■]（⇨フォルダを選択⇨[■]⇨着信音を選択⇨[■]）

■個別設定を解除する場合
⇨解除する項目を選択⇨[✉]

●グループごとに着信時の設定を変える

〈例〉メール着信時のイルミネーションを設定する

1 【電話帳一覧画面】で[⌐]⇨「グループ設定」⇨[■]

2 目的のグループを選択⇨[⌐]⇨「グループ着信音／画像」⇨[■]

3 「メール着信設定」⇨[■]

4 「イルミネーション設定」⇨[■]⇨点滅パターンを選択⇨[■]

■個別設定を解除する場合
⇨解除する項目を選択⇨[✉]

注意

- 「イルミネーション設定」と「マイシグナル設定」を同時に設定することはできません。
- シークレットデータの電話帳には着信時の動作を個別に設定できません。

指定した電話番号の着信や発信を制限する

私用電話を防止したり、迷惑電話を防止するために、電話帳に登録されている電話番号ごとに電話の発信や着信を個別に制限します。

1. 【電話帳詳細画面】で■で目的の電話番号を表示⇨■⇨「個別着信動作選択」⇨■
2. 端末暗証番号を入力⇨■
3. 着信動作を選択⇨■

指定発信制限：
指定した電話番号以外への電話をかけられないようにします。指定した電話番号に電話をかけるときは、電話帳から発信します。
指定着信拒否：
指定した電話番号からの電話を受けないようにします。
指定着信許可：
指定した電話番号からの電話だけを受けるようにします。

■設定を無効にする場合
⇨「★」のついた機能を選択⇨■

●**指定発信制限を設定したときの動作**
ダイヤル発信、着信履歴からの発信、指定した電話番号への発信以外の電話帳の操作ができなくなります。

補足
- 「指定発信制限」を設定すると、記録されていたリダイヤル、発信履歴、送信アドレス一覧は削除されます。
- 「指定発信制限」を設定していても、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。
- 指定した電話番号を変更／削除すると、個別着信動作設定の各機能は解除されます。

シークレットデータに変更する

他人に見られたくない電話帳データをシークレットデータに変更できます。

● シークレットデータに変更した電話帳は、シークレットモード／シークレット専用モード以外では表示されなくなります（P.4-6）。

1. 【電話帳詳細画面】で■⇨「シークレット設定」⇨■

■シークレット設定を解除する場合
⇨「シークレット解除」⇨■
あらかじめシークレットモード／シークレット専用モードに設定しておく必要があります。

補足
- あらかじめシークレットモードまたはシークレット専用モードに設定してから電話帳を登録しても、シークレットデータになります。
- ともでんに登録している電話帳データをシークレットデータに変更すると、ともでんから削除されます。

USIMカードで電話帳データを管理する

本体とUSIMカード間で電話帳データをコピーすることができます。

1. MENU⇨「ツール」⇨■⇨「USIMカード操作」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■
2. 「コピー」⇨■⇨「本体→USIMカード」／「USIMカード→本体」⇨■⇨「電話帳」⇨■

3 電話帳を検索

4 コピーする電話帳を選択 ⇨■

同じ操作を繰り返して、コピーする電話帳を選択します。

5 電話帳の選択が終了したら ✉ ⇨「YES」 ⇨■

注意

- USIM カードに登録できない項目はコピーできません。
- シークレットデータの電話帳はコピーできません。
- 電話帳データのコピー中は、電話の発着信やメールの送受信ができません。

もっと使いこなそう

便利な機能

電話帳の登録時に利用できる機能

- 郵便番号・住所・誕生日・メモを登録する
- メモリ番号を変更する

（▶ P.2-28）

電話帳の検索時に利用できる機能

- 電話帳一覧画面のタブ表示を切り替える
- 電話帳の文字サイズを切り替える
- 先頭に表示される電話番号／メールアドレスを入れ替える
- 電話帳からS! メールを作成する
- 電話帳からSMSを作成する

（▶ P.2-29）

電話帳の管理で利用できる機能

- 個別着信音／画像の設定状況を項目ごとに確認する
- 個別着信音／画像を項目ごとにまとめて解除する
- 個別着信動作選択の設定状況を機能ごとに確認する
- 個別着信動作選択を機能ごとにまとめて解除する
- 電話帳の登録状況を確認する
- 電話帳を編集する
- 電話帳をコピーする
- 電話帳を削除する
- 電話帳の登録内容を削除する
- USIMカードの電話帳を削除する

（▶ P.2-29）

設定

電話帳に関する設定

- 優先して表示する検索方法を設定する
- グループ名を変更する

（▶ P.13-16）

メニューに関する機能

開始画面はここから

【メインメニュー画面】……P.2-2

メインメニューのデザインを切り替える

【メインメニュー画面】➡☒➡目的のデザインを選択➡■

シンプルメニューに切り替える

【メインメニュー画面】➡☒➡「シンプルメニュー」➡■➡「YES」／「NO」➡■

代表的なメニューだけを集めたもので、文字も大きく、メニューの選択操作も簡単に行うことができます。

メインメニューのデザインを一時的に切り替える

【メインメニュー画面】➡☒➡目的のオリジナルテーマを選択➡☒

次にメインメニューを表示させたときは、元のメインメニューが表示されます。

デスクトップに関する機能

開始画面はここから

【デスクトップアイコン画面】……P.2-5

情報通知のデスクトップアイコンを消去する

CLR（長押し）

アイコンの種類によっては消えない場合があります。

デスクトップアイコンのタイトルを編集する

【デスクトップアイコン画面】➡目的のデスクトップアイコンを選択➡☐➡「タイトル編集」➡■➡タイトルを入力➡■

デスクトップアイコンのアイコンを変更する

【デスクトップアイコン画面】➡目的のデスクトップアイコンを選択➡☐➡「アイコン変更」➡■➡「ユーザ選択」➡■➡フォルダを選択➡■➡ファイルを選択➡■

アイコンをリセットする場合は、「初期アイコン」を選択して■を押します。

デスクトップアイコンの情報を確認する

【デスクトップアイコン画面】➡目的のデスクトップアイコンを選択➡☐➡「アイコン情報」➡■

デスクトップアイコンを並べ替える

【デスクトップアイコン画面】➡目的のデスクトップアイコンを選択➡☐➡「並び替え」➡■➡「YES」➡■➡☐で位置を選択➡■

デスクトップアイコンを削除する

【デスクトップアイコン画面】⇨目的のデスクトップアイコンを選択⇨[キー]⇨「削除」⇨■⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」⇨■（⇨削除するデスクトップアイコンを選択⇨■⇨[キー]）⇨「YES」⇨■

デスクトップアイコンをリセットする

【デスクトップアイコン画面】⇨[キー]⇨「デスクトップ初期化」⇨■⇨「YES」⇨■

デスクトップアイコンの表示方法を切り替える

【デスクトップアイコン画面】⇨[キー]⇨「デスクトップ表示設定」⇨■⇨「常に表示」／「使用時のみ表示」⇨■（⇨■）

「使用時のみ表示」に設定すると、待受画面で■を押したときのみデスクトップアイコンが表示されます。

文字入力に関する機能

開始画面はここから

【文字入力（編集）画面】..................P.2-10

文字を入力する前に利用する機能

小文字／大文字を切り替える

【文字入力（編集）画面】⇨[キー]⇨「小文字切替」／「大文字切替」⇨■

半角／全角を切り替える

【文字入力（編集）画面】⇨[キー]⇨「半角切替」／「全角切替」⇨■

文字の入力中に利用できる機能

1つ前の読みに戻す

【文字入力（編集）画面】⇨文字を入力⇨[キー]

操作を1つ前の状態に戻す

【文字入力（編集）画面】⇨[キー]（長押し）

カーソルを文末／文頭に移動させる

【文字入力（編集）画面】⇨[キー]⇨「JUMP」⇨■⇨「文頭へJUMP」／「文末へJUMP」⇨■

上書きモード／挿入モードを切り替える

【文字入力（編集）画面】⇨[キー]⇨「上書きモード」／「挿入モード」⇨■

文字入力（編集）画面を表示したときは、常に「挿入モード」になります。

改行を入力する

【文字入力（編集）画面】⇨[＊]（長押し）

カーソルが文末にある場合は、[キー]を押しても改行を入力できます。

スペースを入力する

【文字入力（編集）画面】⇨[キー]⇨「スペース入力」⇨■

カーソルが文末にある場合は、[キー]を押してもスペースを入力できます。

単語の意味を調べる

【文字入力（編集）画面】⇨□⇨「辞典検索」⇨■⇨「直接入力」⇨■⇨単語を入力⇨■⇨辞書の種類を選択⇨■⇨単語を選択⇨■⇨単語の詳細を確認

- 検索履歴から単語を入力する場合
  ⇨「検索履歴」⇨■⇨ 単語を選択⇨■⇨辞書の種類を選択⇨■⇨単語を選択⇨■⇨単語の詳細を確認

電話帳などのデータを引用する

【文字入力（編集）画面】⇨□⇨「データ引用」⇨■⇨「電話帳引用」⇨■⇨電話帳を検索⇨引用するデータを選択⇨■⇨✉

- オーナー情報のデータを引用する場合
  ⇨「オーナー情報引用」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨引用するデータを選択⇨■⇨✉
- テキストリーダーで引用データを読み取る場合
  ⇨「テキストリーダー」⇨■⇨カメラで文字を読み取る⇨✉
- バーコードリーダーで引用データを読み取る場合
  ⇨「バーコードリーダー」⇨■⇨カメラでバーコードを読み取る⇨■

区点コードで入力する

【文字入力（編集）画面】⇨□⇨「区点入力」⇨■⇨ 区点コードを入力（P.14-12）

定型文に関する機能

開始画面はここから

フォルダ名を編集する

【定型文フォルダ一覧画面】⇨目的のフォルダを選択⇨□⇨「フォルダ名編集」⇨■⇨フォルダ名を入力⇨■

フォルダ名を初期化する

【定型文フォルダ一覧画面】⇨目的のフォルダを選択⇨□⇨「フォルダ名初期化」⇨■⇨「YES」⇨■

定型文を編集する

【定型文一覧画面】⇨目的の定型文を選択⇨□⇨「編集」⇨■⇨定型文を編集⇨■

定型文を削除する

【定型文一覧画面】➡目的の定型文を選択➡☞➡「1件削除」／「全削除」➡■（➡端末暗証番号を入力➡■）➡「YES」➡■

辞書に関する機能

開始画面はここから

ユーザ辞書で利用できる機能

ユーザ辞書の単語を編集する

【ユーザ辞書画面】➡目的の単語を選択➡✉➡単語を編集➡■➡読みを編集➡■

ユーザ辞書の単語を削除する

【ユーザ辞書画面】➡目的の単語を選択➡☞➡「削除」➡■➡「1件削除」／「選択削除」／「全削除」➡■（➡削除する単語を選択➡■➡✉／端末暗証番号を入力➡■）➡「YES」➡■

ダウンロード辞書で利用できる機能

ダウンロード辞書のタイトルを編集する

【ダウンロード辞書画面】➡目的の辞書を選択➡☞➡「タイトル編集」➡■➡タイトルを編集➡■

ダウンロード辞書の情報を表示する

【ダウンロード辞書画面】➡目的の辞書を選択➡☞➡「辞書情報」➡■

ダウンロード辞書を削除する

【ダウンロード辞書画面】➡目的の辞書を選択➡☞➡「1件削除」／「全削除」➡■（➡端末暗証番号を入力➡■）➡「YES」➡■

電話帳に関する機能

開始画面はここから

電話帳の登録時に利用できる機能

郵便番号・住所・誕生日・メモを登録する

【電話帳登録画面】➡「⌂」／「🎂」／「📄」➡■➡内容を入力➡■

メモリ番号を変更する

【電話帳登録画面】➡「No」➡■➡メモリ番号を変更➡■

電話帳の検索時に利用できる機能

電話帳一覧画面のタブ表示を切り替える

【電話帳一覧画面】⇨▣⇨「タブ表示切替」⇨■⇨「50音タブ表示」／「メモリ番号タブ表示」／「グループタブ表示」⇨■

電話帳の文字サイズを切り替える

【電話帳一覧画面】／【電話帳詳細画面】⇨▣⇨「拡大表示」／「標準表示」⇨■

先頭に表示される電話番号／メールアドレスを入れ替える

【電話帳詳細画面】⇨先頭に表示したい電話番号／メールアドレスを選択⇨▣⇨「先頭へ移動」⇨■

電話番号／メールアドレスが複数登録されている場合に利用できます。

電話帳からS!メールを作成する

【電話帳詳細画面】⇨◘で目的のメールアドレスを選択⇨■⇨S!メールを作成

電話帳からSMSを作成する

【電話帳詳細画面】⇨◘で目的の電話番号を選択⇨▣⇨「SMS作成」⇨■⇨SMSを作成

電話帳の管理で利用できる機能

個別着信音／画像の設定状況を項目ごとに確認する

【電話帳一覧画面】⇨▣⇨「個別着信音／画像」⇨■⇨「★」がついている項目を選択⇨■⇨「★」がついている項目を選択⇨▣⇨「設定確認」⇨■⇨「★」がついている項目を選択⇨■

個別着信音／画像を項目ごとにまとめて解除する

【電話帳一覧画面】⇨▣⇨「個別着信音／画像」⇨■⇨「★」がついている項目を選択⇨■⇨「★」がついている項目を選択⇨▣⇨「設定解除」⇨■⇨「YES」⇨■

個別着信動作選択の設定状況を機能ごとに確認する

【電話帳一覧画面】⇨▣⇨「個別着信動作選択」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「★」がついている機能を選択⇨▣⇨「設定確認」⇨■

個別着信動作選択を機能ごとにまとめて解除する

【電話帳一覧画面】⇨▣⇨「個別着信動作選択」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「★」がついている機能を選択⇨▣⇨「設定解除」⇨■⇨「YES」⇨■

電話帳の登録状況を確認する

【電話帳一覧画面】⇨▣⇨「電話帳登録件数」⇨■

電話帳を編集する

【電話帳詳細画面】➡[■]➡「電話帳編集」➡[■]➡ 各項目を編集 ➡[✉]➡「YES」➡[■]

- 新しいメモリ番号に登録する場合
➡「No」を選択➡[■]➡電話帳が登録されていないメモリ番号を入力
修正前の電話帳は元の内容のまま残り、修正後の電話帳の内容が新しく登録されます。

電話帳をコピーする

【電話帳詳細画面】➡[■]➡「USIMカードへコピー」／「本体へコピー」➡[■]➡「YES」➡[■]

電話帳を削除する

【電話帳一覧画面】➡目的の電話帳を選択➡[■]➡「電話帳削除」➡[■]➡「1件削除」／「選択削除」／「全削除」➡[■]（➡削除する電話帳を選択➡[■]➡[✉]／端末暗証番号を入力➡[■]）➡「YES」➡[■]（➡「YES」➡[■]）

電話帳の登録内容を削除する

【電話帳詳細画面】➡[◀▶]で削除する項目を表示➡[■]➡「電話帳削除」➡[■]➡「電話番号削除」／「メールアドレス削除」／「住所削除」／「誕生日削除」／「メモ削除」／「静止画削除」／「1件削除」➡[■]➡「YES」➡[■]

USIMカードの電話帳を削除する

[MENU]➡「ツール」➡[■]➡「USIMカード操作」➡[■]➡ 端末暗証番号を入力➡[■]➡「削除」➡[■]➡「USIMカード」➡[■]➡「電話帳」➡[■]➡電話帳を検索 ➡ 削除する電話帳を選択 ➡[■]➡[✉]➡「YES」➡[■]

電話

電話について

本機では、音声電話とTVコールを利用できます。

音声電話

他社の携帯電話や一般電話を使用している方ともお話しできます

転送電話や留守番電話など、便利な通話サービスが利用可能

ソフトバンク携帯電話
他社携帯電話
一般電話

TVコール

音声に映像をプラスしてお話しできます

TVコール対応の携帯電話のみ

ソフトバンク携帯電話
他社携帯電話

国際電話

海外との通話

音声電話／TVコールをかけたり、受けることができます。（別途お申し込みが必要）

世界対応ケータイ

海外での利用

本機は世界対応ケータイに対応しています。お使いの電話番号をそのまま海外で利用できます。（別途お申し込みが必要）

- 海外へ出かけるときは「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

音声電話をかける

1 相手の電話番号をダイヤル



電話番号入力画面

■番号を挿入する場合

➡[◉]で挿入したい位置を選択➡番号を入力

■番号を削除する場合

➡[◉]で削除したい番号を選択➡[CLR]

[CLR]を長押し（1秒以上）すると、選択した番号より左側の番号がすべて削除されます。

■番号をすべて入力し直す場合

➡[◉]で番号の先頭か最後を選択➡[CLR]（長押し）

2 [発信]



音声通話中画面

3 通話が終了したら[終話]

補足

- 同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 「ツーツー」という話中音が聞こえる場合は、相手が話し中です。
- 電話がかからないことを通知するガイダンスが聞こえる場合は、相手の携帯電話、PHSの電源が入っていない、または相手が電波の届かない場所にいます。
- 電話番号の通知をお願いするガイダンスが聞こえる場合は、電話番号を通知しておかけ直しください。
- 音声通話中は照明設定（P.13-7）の設定にかかわらず、無操作で2分経過するとディスプレイが消灯し省電力状態になります。省電力中の操作はディスプレイ点灯時と同じです。

音声通話中に利用するボタン

受話音量調節	[◉]（長押し）または[▲]／[▼]
通話保留	[CLR]

国際電話をかける

● 国際電話サービスをご利用になるには、別途お申し込みが必要です。

1 相手の電話番号をダイヤル➡[メニュー]➡「国際電話発信」➡[■]

2 国番号を選択➡[■]➡国際プレフィックスを選択➡[■]➡[発信]

3 通話が終了したら[終話]

音声電話を受ける

1 音声電話がかかってきたら[発信]

2 通話が終了したら[終話]

簡易留守録を利用する

音声電話／TVコールに出られないときに、かけてきた相手の用件を本機に録音／録画します。

簡易留守録を設定する

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「着信」⇨■⇨「簡易留守録」⇨■
2. 「ON」⇨■⇨応答メッセージの種類を選択⇨■
3. 呼出時間を入力

補足

- 留守番電話サービスや転送電話サービスを同時に設定している場合は、留守番電話サービスや転送電話サービスの呼出時間よりも簡易留守録の呼出時間を短く設定してください。

●**簡易留守録の設定中に電話がかかってきたとき**

設定した呼出時間が経過すると簡易留守録が起動します。相手に応答メッセージを流したあと、相手のメッセージの録音／録画を開始します。
メッセージの録音／録画が終了すると待受画面に戻り、デスクトップアイコンと録音件数を示すアイコンが表示されます。



■録音／録画中に電話に出る場合
⇨（通話キー）

録音／録画されたメッセージを再生する

1. ■⇨デスクトップアイコン（「（簡易）」／「（TV簡易）」）を選択⇨■



音声メモの再生／消去画面

メッセージが録音されている項目には「★」がつきます。

2. 再生するメッセージを選択⇨■

■再生中のメッセージを消去する場合
⇨（メニューキー）⇨「消去」⇨■⇨「YES」⇨■

録音メッセージの再生中に利用するボタン

次のメモの再生	▼
停止	■／CLR
相手に音声電話をかける	（通話キー）
相手にTVコールをかける	（メールキー）

補足

- 待受画面で[▼]を押しても録音メッセージを再生できます。
- メニュー操作でメッセージを再生するには、以下のように操作します。
  MENU ➡「ツール」➡[■]➡「音声メモの再生／消去」➡[■]

録画メッセージの再生中に利用するボタン

前後のメモの再生	[◀▶]
音量調節	[▲▼]または[▲]／[▼]
一時停止／再開	[■]
停止	[CLR]
相手に音声電話をかける	[通話]
相手にTVコールをかける	[✉]

補足

- メニュー操作でメッセージを再生するには、以下のように操作します。
  MENU ➡「ツール」➡[■]➡「動画メモの再生／消去」➡[■]

一時的に簡易留守録で応答する

簡易留守録を設定していなくても、かかってきた電話に簡易留守録で応答することができます。

1 着信中に[▼]

簡易留守録の録音／録画が開始されます。

■マナーモードを同時に設定する場合
➡着信中に[#]

注意

- 録音／録画件数がいっぱいの場合、簡易留守録は起動しません。

もっと使いこなそう

便利な機能

音声電話の発信時に利用できる機能
- 発信者番号の通知／非通知を設定する
- あらかじめ受話音量を調節しておく
- プレフィックス番号をつける

（▶P.3-16）

国際電話の発信に関する機能
- 「+」を利用して国際電話をかける

（▶P.3-16）

音声電話の着信時に利用できる機能
- かかってきた電話を拒否する
- かかってきた電話を保留にする（応答保留）
- かかってきた電話を転送する
- かかってきた電話を留守番電話センターへ転送する

（▶P.3-16）

音声通話中に利用できる機能
- ハンズフリーで通話する
- プッシュ信号を送信する

（▶P.3-17）

簡易留守録に関する機能
- 録音されたメッセージを消去する

（▶P.3-18）

設定

発信に関する設定

- プレフィックス番号を登録する
- プッシュ信号として送るダイヤルデータを登録する
- 「*」以降をサブアドレスとして認識するように設定する

(▶P.13-16)

画面表示に関する設定

- 電話の発信時に表示する画像を設定する

(▶P.13-4)

国際電話の発信に関する設定

- 自動変換する国際アクセス番号を変更する
- 国番号を変更する
- 国際アクセス番号を設定する

(▶P.13-17)

着信時の動作に関する設定

- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 着信画像を設定する
- 着信時に電話帳に登録した画像を表示する

(▶P.13-11)

着信時の応答に関する設定

- ダイヤルボタンで電話に出られるように設定する
- ダイヤルボタンで着信音を止められるように設定する

(▶P.13-12)

通話に関する設定

- 通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する
- 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする
- 通話が切れそうなときにアラームで知らせる
- 通話中の着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 本機を折り畳んだときに音が消えるように設定する
- 本機を折り畳んだときに通話が終了するように設定する
- 応答保留中に流れるガイダンスを設定する

(▶P.13-17)

TVコール画面について

TVコール画面は以下の内容で構成されています。
各種機能の設定内容はアイコンで表示されます。



各種機能の設定内容を示すアイコン

A A	音声送受信中／送受信失敗
V V	映像送受信中／送受信失敗
	カメラ映像／代替画像送信中
	ハンズフリー ON／OFF
MUTE	ミュート中（消音中）
	撮影モード（人物／風景／接写）

TVコールをかける

1 相手の電話番号をダイヤル



電話番号入力画面

■番号を挿入する場合
⇨ で挿入したい位置を選択 ⇨番号を入力

■番号を削除する場合
⇨ で削除したい番号を選択 ⇨CLR
CLR を長押し（1秒以上）すると、選択した番号より左側の番号がすべて削除されます。

■番号をすべて入力し直す場合
⇨ で番号の先頭か最後を選択 ⇨ CLR（長押し）

2



TVコール中画面

3 通話が終了したら

補足

- 同一市内への通話でも、必ず市外局番からダイヤルしてください。
- 緊急通報番号（110番、119番、118番）へTVコールをかけたときは、自動的に音声電話に切り替わります。
- TVコールがかからなかった場合は、接続できなかった理由が表示されます。

TVコール中に利用するボタン

受話音量調節	〔マルチキー〕または〔▲〕／〔▼〕
通話保留	CLR
代替画像とカメラ映像の切り替え	〔■〕
親画面の表示切り替え	〔■〕（長押し） ・押すたびに、相手側のカメラ映像 ⇨自分側の画像 ⇨相手側のカメラ映像のみ ⇨自分側の画像のみの順に切り替わります。
送信するカメラ映像の拡大	〔拡大〕
音声のミュート（消音）	〔▲〕（長押し） ・もう一度長押しすると、解除されます。

TVコールを受ける

1 TVコールがかかってきたら〔開始〕

2 通話が終了したら〔終了〕

もっと使いこなそう

便利な機能

TVコールの発信時に利用できる機能

- 発信者番号の通知／非通知を設定する
- あらかじめ受話音量を調節しておく
- プレフィックス番号をつける

（▶P.3-16）

TVコールの着信時に利用できる機能

- かかってきた電話を拒否する
- かかってきた電話を保留にする（応答保留）
- かかってきた電話を転送する
- かかってきた電話を留守番電話センターへ転送する

（▶P.3-16）

TVコール中に利用できる機能

- ハンズフリーで通話する
- 映像の画質を設定する
- 画像の明るさを調整する
- 画像の色合いを切り替える
- 画像の色調を切り替える
- 撮影モードを切り替える
- バックライトの点灯方法を設定する

（▶P.3-17）

設定

発信に関する設定

- プレフィックス番号を登録する
- 「*」以降をサブアドレスとして認識するように設定する

（▶P.13-16）

画面表示に関する設定

- 電話の発信時に表示する画像を設定する

（▶P.13-4）

着信時の動作に関する設定
- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 着信画像を設定する
- 着信時に電話帳に登録した画像を表示する

（▶P.13-11）

通話に関する設定
- 通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する
- 周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする
- 通話が切れそうなときにアラームで知らせる
- 通話中の着信イルミネーションの点滅色を設定する
- 本機を折り畳んだときに音が消えるように設定する
- 本機を折り畳んだときに通話が終了するように設定する
- 応答保留中に流れるガイダンスを設定する

（▶P.13-17）

TVコールに関する設定
- TVコール中に送信する画像を設定する
- TVコールに接続できなかったとき音声電話に切り替えて発信するように設定する
- 親画面に表示する映像を設定する
- TVコール中は自動的にハンズフリーになるように設定する

（▶P.13-19）

履歴を利用して電話をかける

発着信した相手の電話番号、日時の情報が履歴として保存されるので、過去に発着信した相手にかけ直すことができます。

履歴画面のアイコンについて

リダイヤル、発信履歴、着信履歴の画面には、履歴の種類を示すアイコンが表示されます。

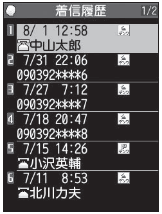
／／	音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
／／	国際音声電話の発着信／不在着信／未確認不在着信
／／	TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
／／	国際TVコールの発着信／不在着信／未確認不在着信
／	音声簡易留守録に音声が録音されているもの／TVコール簡易留守録に用件が録画されているもの
	パケット通信の発信
	「自動時刻時差補正」の設定にかかわらず、タイムゾーンが「GMT+9」以外のときの発着信（サマータイムが設定されている場合は、サマータイムの設定を反映して表示）

リダイヤル／着信履歴から電話をかける

1 ／



リダイヤル画面



着信履歴画面

2 リダイヤル／着信履歴を選択 ⇨ ／

■リダイヤル／着信履歴の詳細を確認する場合

⇨リダイヤル／着信履歴を選択 ⇨■

発信履歴から電話をかける

1 MENU ⇨「ユーザデータ」⇨■⇨「発信履歴」 ⇨■



発信履歴画面

2 発信履歴を選択 ⇨ ／

■発信履歴の詳細を確認する場合

⇨発信履歴を選択 ⇨■

不在着信の件数を確認する

1 MENU ⇨「ユーザデータ」⇨■⇨「着信履歴」⇨■

全着信の件数、不在着信の件数、不在着信のうち未確認の件数が表示されます。

2「全着信」／「不在着信」⇨■

●不在着信があるとき

着信イルミネーションが点滅します。

「不在／新着確認設定」を「ボイス」に設定しているときに、本機を閉じたまま▼を押すと、相手の名前などを音声で確認することができます。

不在着信の内容を確認するかCLRを長押し（1秒以上）すると、着信イルミネーションは消灯します。

通話時間／料金を確認する

前回および積算の通話時間と通話料金を確認できます。

1 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「時間／料金」⇨■⇨「通話時間／料金」⇨■

補足

- 表示される通話時間および通話料金はあくまで目安であり、実際の通話時間／料金とは異なる場合があります。また、ご契約の内容によっては、通話料金表示機能をご利用になれない場合があります。なお、通話料金に消費税は含まれておりません。
- 前回および積算の通話時間が「199時間59分59秒」を超えると、「0秒」に戻ってカウントします。

もっと使いこなそう

便利な機能

リダイヤル／発信履歴／着信履歴で利用できる機能

- 履歴の名前の文字サイズを切り替える
- 不在着信履歴の呼出時間を表示する
- 履歴を削除する

（▶P.3-18）

通話時間／料金の確認で利用できる機能

- 積算通話時間をリセットする
- 積算通話料金をリセットする

（▶P.3-18）

設定

通話情報の確認に関する設定

- ▼を押したときの不在着信を電子音で通知する
- ▼を押したときの不在着信を声で通知する
- 履歴画面の名前／電話番号の文字色を変更する

（▶P.13-13）

通話料金に関する設定

- 積算通話料金の自動リセットを設定する
- 通話料金の上限を設定する

（▶P.13-18）

少ないボタン操作で電話をかける

メモリ番号「000」〜「009」に登録している電話帳には、[0]から[9]と[発信]を押すだけで電話をかけることができます。

- 電話帳に複数の電話番号が登録されている場合は、1番目の電話番号に電話がかかります。

❶ [0]〜[9] ⇨ [発信]／[✉]

ともでんから電話をかける

よく使う電話帳をともでんに登録すると、電話番号やメールアドレスが探しやすくなります。

- シークレット専用モード中は利用できません。
- シークレットモード中は利用できますが、シークレットデータとして登録している電話帳をともでんに登録することはできません。

ともでんに登録する

❶ [MENU] ⇨「ユーザデータ」⇨ [■] ⇨「ともでん」⇨ [■]



ともでん画面

❷ [◎]で登録するタブを選択 ⇨ [✉] ⇨ 電話帳を検索 ⇨ 目的の電話帳を選択 ⇨ [■]

❸ 登録する電話番号／メールアドレスを選択 ⇨ [■]

チェックボックスが選択状態になっていると、他の電話番号またはメールアドレスはグレー表示され、チェックボックスを選択できません。変更する場合はチェックボックスの選択を一度解除してから行ってください。

❹ [✉]

ともでんから電話をかける／S! メールを送信する

❶ [MENU] ⇨「ユーザデータ」⇨ [■] ⇨「ともでん」⇨ [■]

❷ [◎]で相手を選択 ⇨「電話する」／「メールする」／「TV コールする」⇨ [■]

■S! メールを登録メンバー全員に送信する場合

⇨ [✉] ⇨「S! メール一斉送信」⇨ [■] ⇨ S! メールを作成

もっと使いこなそう

便利な機能

スピードダイヤルに関する機能

- ともでんの電話帳を解除する
- ともでんの画像を変更する

（▶ P.3-19）

日本で使用している本機の電話番号をそのまま海外でご利用いただけます。

● 世界対応ケータイを利用するには別途ご契約が必要です。
● 海外にお出かけになるときは「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。
● 世界対応ケータイの詳細につきましては、「世界対応ケータイサービスガイド」をご覧いただくか、お問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。

滞在国から滞在国以外に電話をかける

1 0（長押し）

「+」が入力されます。

2 国番号、地域番号（市外局番）の先頭の「0」を除いた電話番号をダイヤル ⇨

補足

・イタリアの一般電話にかける場合には、電話番号の先頭の「0」を付けてください。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

国番号を入力したり、相手の地域番号（市外局番）の先頭の「0」を省く必要はありません。

1 電話番号を全桁ダイヤル ⇨

もっと使いこなそう

設定

世界対応ケータイに関する設定

● 接続する通信事業者を設定する
● 通信事業者を再検索する
● 優先的に接続する通信事業者を設定する
● 世界対応ケータイ利用中の通信事業者名を表示する

（▶ P.13-20）

通話サービスを利用する

本機では以下の通話サービスが利用できます。

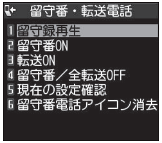
転送電話サービス	かかってきた電話を、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	電話に出ることのできなかったときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりすることができます。 電源が入っていない、あるいは圏外にいたために受けられなかった着信をSMSでお知らせすることもできます（着信お知らせ機能）。
割込通話サービス※	今まで話していた相手を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。通話相手の切り替えもできます。
多者通話サービス※	通話中に別の相手に電話をかけて複数の相手と通話ができます。
発着信規制サービス	電話やSMSの発信や着信を制限することができます。
発信者番号通知サービス	自分の電話番号を相手に通知することができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを開始する

〈例〉「呼出あり」で転送電話サービスを設定する

1 MENU ⇨「通話サービス」⇨■⇨「留守番・転送電話」⇨■



留守番・転送電話画面

2 「転送ON」⇨■⇨「YES」⇨■⇨「音声／TVコール」／「音声」／「TVコール」⇨■⇨電話番号を入力⇨■

■電話帳から電話番号を入力する場合

⇨◻⇨検索方法を選択⇨■⇨電話帳を検索⇨電話帳を選択⇨■⇨電話番号を選択⇨■（2回）

3 「呼出あり」⇨■⇨呼び出し時間を選択⇨■

■着信音を鳴らさずに転送先に転送する場合

⇨「呼出なし」⇨■

補足

- 転送電話サービス設定中に着信があったときは、◻を押すと、そのまま通話できます。「呼出なし」で設定しているときは、着信音は鳴らず、転送先に転送されます。
- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に設定することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは同時に設定できます。
- すでに留守番電話サービスが設定されているときに転送電話サービスを設定すると、留守番電話サービスは解除されます。

留守番電話サービスを開始する

〈例〉「呼出あり」で留守番電話サービスを設定する

1 【留守番・転送電話画面】で「留守番ON」⇨■⇨「YES」⇨■

2 「呼出あり」⇨■⇨ 呼び出し時間を選択⇨■

■着信音を鳴らさずに留守番電話センターに転送する場合
⇨「呼出なし」⇨■

補足

- 留守番電話サービス設定中に着信があったときは、[通話キー]を押すと、そのまま通話できます。「呼出なし」で設定しているときは、着信音は鳴らず、留守番電話センターに転送されます。
- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に設定することはできません。ただし、転送電話サービスの「TVコール」と留守番電話サービスは同時に設定できます。
- すでに転送電話サービスが設定されているときに留守番電話サービスを設定すると、転送電話サービスは解除されます。

●着信お知らせ機能

留守番電話サービスの設定中に電波の届かない場所や電源が入っていなかったために受けられなかった着信をSMSでお知らせします。

1 [1][4][1][4][通話キー]
音声ガイダンスに従って設定してください。

●伝言メッセージを聞く

1 【留守番・転送電話画面】で「留守録再生」⇨■⇨「YES」⇨■

転送電話／留守番電話サービスを停止する

1 【留守番・転送電話画面】で「留守番／全転送OFF」⇨■⇨「YES」⇨■

もっと使いこなそう

便利な機能

転送電話／留守番電話で利用できる機能

- 待受画面に表示されている伝言メッセージありのアイコンを消去する
- 転送電話／留守番電話サービスの設定状況を確認する

(▶P.3-19)

割込通話サービスで利用できる機能

- 割込通話サービスを設定する
- 通話中にかかってきた電話を受ける
- 割込通話サービスの設定状況を確認する

(▶P.3-19)

多者通話サービスで利用できる機能

- 通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかける
- 相手を切り替えながら通話する
- 複数の相手と同時に通話する
- 特定の相手と通話する
- 特定の相手との通話を切断する

(▶P.3-19)

発着信規制サービスで利用できる機能

- 電話／SMSの発着信を規制する
- 電話／SMSの発着信規制を停止する
- 発着信規制用暗証番号を変更する
- 発着信規制サービスの設定状況を確認する

(▶P.3-20)

発信者番号通知サービスで利用できる機能

- 電話番号の通知／非通知を事前に設定する
- 発信者番号通知サービスの設定状況を確認する

(▶P.3-21)

音声電話／TVコールの発信に関する機能

開始画面はここから

【電話番号入力画面】............................P.3-3

音声電話／TVコールの発信時に利用できる機能

発信者番号の通知／非通知を設定する

【電話番号入力画面】⇨[メニュー]⇨「発信者番号通知」⇨■⇨「通知しない」／「通知する」／「設定消去」⇨■⇨[／]／[✉]

- 電話番号の前に「186」／「184」をダイヤルしても発信者番号の通知／非通知を設定できます。「186」をつけると発信者番号を通知します。「184」をつけると発信者番号を通知しません。
- 電話帳、リダイヤル、発信履歴、着信履歴の詳細画面から発信者番号通知を設定することもできます。

あらかじめ受話音量を調節しておく

[◇]（長押し）⇨[◇]または[▲]／[▼]

音声電話/TVコールの発信時に利用できる機能

プレフィックス番号をつける

【電話番号入力画面】⇨[メニュー]⇨「プレフィックス」⇨■⇨目的の項目を選択⇨■⇨[／]／[✉]

- 電話帳、リダイヤル、発信履歴、着信履歴の詳細画面からプレフィックス番号をつけることもできます。
- お買い上げ時には、プレフィックス番号として「国際発信」のみ登録されています。

国際電話の発信に関する機能

「＋」を利用して国際電話をかける

[0]（長押し）⇨国番号をダイヤル⇨地域番号（市外局番）をダイヤル⇨相手の電話番号をダイヤル⇨[／]⇨「発信」⇨■

- [0]を長押しすると「＋」が入力され、「自動変換機能設定」で設定した国際アクセス番号に置き換わります。

音声電話／TVコールの着信に関する機能

音声電話／TVコールの着信時に利用できる機能

かかってきた電話を拒否する

電話がかかってきたら[メニュー]⇨「着信拒否」⇨■

かかってきた電話を保留にする（応答保留）

電話がかかってきたら[⌒]⇨電話に出られるようになったら[／]

- 保留中の電話をそのまま切る場合は、[⌒]を押します。

かかってきた電話を転送する

電話がかかってきたら[メニュー]⇨「着信転送」⇨■

- 「留守番・転送電話」で転送電話を開始しているときに、動作します。

音声電話の着信時に利用できる機能

かかってきた電話を留守番電話センターへ転送する

電話がかかってきたら[機能キー]➡「着信転送」➡[■]

「留守番・転送電話」で留守番電話を開始しているときに、動作します。

音声電話／TVコールの通話に関する機能

開始画面はここから

音声通話中／TVコール中に利用できる機能

ハンズフリーで通話する

【音声通話中画面】／【TVコール中画面】➡[メールキー]

再度[メールキー]を押すと、ハンズフリーを解除できます。

音声通話中に利用できる機能

プッシュ信号を送信する

【音声通話中画面】➡[MENU]（2回）➡「設定」➡[■]➡「発信」➡[■]➡「ポーズダイヤル」➡[■]（2回）

[クリアキー]を押すたびに、p（ポーズ）までのダイヤルデータが送信されます。

プッシュ信号はあらかじめ登録しておいてください（P.13-16）。

- ダイヤルデータをまとめて送信する場合➡[カメラキー]（長押し）➡「一括送出」➡[■]

TVコール中に利用できる機能

映像の画質を設定する

【TVコール中画面】➡[機能キー]➡「TVコール設定」➡[■]➡「画質設定」➡[■]➡画質を選択➡[■]

画像の明るさを調整する

【TVコール中画面】➡[機能キー]➡「TVコール設定」➡[■]➡「明るさ調節」➡[■]➡レベルを選択➡[■]

画像の色合いを切り替える

【TVコール中画面】➡[機能キー]➡「TVコール設定」➡[■]➡「ホワイトバランス設定」➡[■]➡色合いを選択➡[■]

画像の色調を切り替える

【TVコール中画面】➡[機能キー]➡「TVコール設定」➡[■]➡「色調切替」➡[■]➡色調を選択➡[■]

撮影モードを切り替える

【TVコール中画面】➡[機能キー]➡「TVコール設定」➡[■]➡「撮影モード選択」➡[■]➡撮影モードを選択➡[■]

カメラ映像の場合のみ利用できます。

バックライトの点灯方法を設定する

【TVコール中画面】➡[☐]➡「照明設定」➡[■]➡「常時点灯」／「10秒点灯」➡[■]

簡易留守録に関する機能

開始画面はここから

録音されたメッセージを消去する

【音声メモの再生／消去画面】➡消去するメッセージを選択➡[☐]➡「1件消去」／「簡易留守録全消去」／「全消去」➡[■]

「全消去」を選択すると、音声メモも消去されます。

通話情報の確認に関する機能

リダイヤル／発信履歴／着信履歴で利用できる機能

開始画面はここから

履歴の名前の文字サイズを切り替える

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】➡[☐]➡「拡大表示」／「標準表示」➡[■]

不在着信履歴の呼出時間を表示する

【着信履歴画面】➡[☐]➡「呼出時間表示」➡[■]

履歴を削除する

【リダイヤル画面】／【発信履歴画面】／【着信履歴画面】➡[☐]➡「削除」➡[■]➡「1件削除」／「選択削除」／「全削除」➡[■]（➡削除する履歴を選択➡[■]➡[✉]／端末暗証番号を入力➡[■]）➡「YES」➡[■]

リダイヤル画面／発信履歴画面から「全削除」を行うと、リダイヤルと発信履歴の両方がすべて削除されます。

通話時間／料金の確認で利用できる機能

積算通話時間をリセットする

[MENU]➡「設定」➡[■]➡「時間／料金」➡[■]➡「積算リセット」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「積算時間リセット」➡[■]➡「YES」➡[■]

積算通話料金をリセットする

MENU ➡「設定」➡■➡「時間／料金」➡■➡「積算リセット」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「積算料金リセット」➡■➡「YES」➡■➡PIN2コードを入力➡■

スピードダイヤルに関する機能

開始画面はここから

ともでんの電話帳を解除する

【ともでん画面】➡◘で目的のタブを表示➡◙➡「1件解除」／「全解除」➡■（➡端末暗証番号を入力➡■）➡「YES」➡■

ともでんの画像を変更する

【ともでん画面】➡◘で目的のタブを表示➡◙➡「画像変更」➡■➡目的の画像を指定

通話サービスに関する機能

開始画面はここから

転送電話／留守番電話で利用できる機能

待受画面に表示されている「留守番電話あり」のアイコンを消去する

【留守番・転送電話画面】➡「留守番電話アイコン消去」➡■➡「YES」➡■

転送電話／留守番電話サービスの設定状況を確認する

【留守番・転送電話画面】➡「現在の設定確認」➡■

割込通話サービスで利用できる機能

割込通話サービスを設定する

MENU ➡「通話サービス」➡■➡「割込通話」➡■➡「ON」／「OFF」➡■➡「YES」➡■

通話中にかかってきた電話を受ける

【音声通話中画面】➡割り込み音が聞こえたら ✆

■を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

割込通話サービスの設定状況を確認する

MENU ➡「通話サービス」➡■➡「割込通話」➡■➡「現在の設定確認」➡■

多者通話サービスで利用できる機能

通話中の電話を保留にして別の相手に電話をかける

【音声通話中画面】➡CLR➡電話番号を入力➡✆

電話帳から電話をかける場合は、◻を押して電話帳を検索し、目的の電話番号を選択して✆を押します。

発着信履歴から電話をかける場合は、◘を押して電話番号／名前を選択して✆を押します。

相手を切り替えながら通話する

【音声通話中画面】➡■

☞ ■を押すたびに通話する相手を切り替えることができます。

複数の相手と同時に通話する

【音声通話中画面】切り替え通話中に ⊡ ➡「すべてと通話」➡■

特定の相手と通話する

【音声通話中画面】同時通話中に ⊡ ➡「通話相手を選択」➡■➡通話する相手を選択➡■

☞ 選択した相手以外の通話は保留となります。

特定の相手との通話を切断する

【音声通話中画面】同時通話中に ⊡ ➡「切断相手を選択」➡■➡切断する相手を選択➡■

発着信規制サービスで利用できる機能

電話／SMSの発着信を規制する

MENU➡「通話サービス」➡■➡「発着信規制」➡■➡「発信規制」／「着信規制」➡■➡規制項目を選択➡■➡「YES」➡■➡発着信規制用暗証番号を入力➡■

☞ 発着信規制を設定しても、緊急通報番号（110番、119番、118番）へは電話をかけることができます。

☞ 発着信規制サービスの「全発信規制」または「全着信規制」を設定中は、転送電話サービスをご利用になれません。（発着信規制サービスが優先されます。）

☞ 発着信規制用暗証番号を3回連続して間違えると、発着信規制サービスを設定できなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。

電話／SMSの発着信規制を停止する

MENU➡「通話サービス」➡■➡「発着信規制」➡■➡「規制全停止」➡■➡「YES」➡■➡発着信規制用暗証番号を入力➡■

発着信規制用暗証番号を変更する

MENU➡「通話サービス」➡■➡「発着信規制」➡■➡「規制暗証番号」➡■➡「YES」➡■➡現在の発着信規制用暗証番号を入力➡■➡新しい発着信規制用暗証番号を入力➡■➡もう一度新しい発着信規制用暗証番号を入力➡■

発着信規制サービスの設定状況を確認する

MENU➡「通話サービス」➡■➡「発着信規制」➡■➡「現在の設定確認」➡■➡目的の規制項目を選択➡■

発信者番号通知サービスで利用できる機能

電話番号の通知／非通知を事前に設定する

MENU ⇨「通話サービス」⇨■⇨「発信者番号通知」⇨■⇨「発信者番号通知設定」⇨■⇨「通知する」／「通知しない」⇨■⇨「YES」⇨■

発信者番号通知サービスの設定状況を確認する

MENU ⇨「通話サービス」⇨■⇨「発信者番号通知」⇨■⇨「現在の設定確認」⇨■

セキュリティ

4

PIN1コード入力を設定する

電源を入れたときにPIN1コードの入力による認証を行うように設定します。

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「ロック／セキュリティ」⇨■⇨「PIN設定」⇨■
2. 端末暗証番号を入力⇨■
3. 「PIN1コード入力設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■⇨PIN1コードを入力⇨■

PIN1／PIN2コードを変更する

- PIN1コードを変更するには、「PIN1コード入力設定」を「ON」に設定しておいてください。

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「ロック／セキュリティ」⇨■⇨「PIN設定」⇨■
2. 端末暗証番号を入力⇨■
3. 「PIN1コード変更」／「PIN2コード変更」⇨■
4. 現在のPIN1／PIN2コードを入力⇨■
5. 新しいPIN1／PIN2コードを入力⇨■⇨もう一度新しいPIN1／PIN2コードを入力⇨■

ダイヤルロックを設定する

ほかの人が使用できないようにダイヤルをロックすることができます。

1 MENU ➡「設定」➡■➡「ロック／セキュリティ」➡■➡「ロック」➡■

2 端末暗証番号を入力➡■

3「ダイヤルロック」➡■

補足

- ダイヤルロック中でも、以下の操作はできます。
  - 電源のON／OFF
  - 緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかける
  - 音声電話／TVコールの着信を受ける

ダイヤルロックを解除する

1 ダイヤルロック設定中➡端末暗証番号を入力➡■

■端末暗証番号の入力を間違った場合

➡[⌒]➡端末暗証番号を入力➡■

補足

- ダイヤルロックの解除に5回続けて失敗すると、本機の電源がOFFになります。再度電源を入れて解除することはできます。

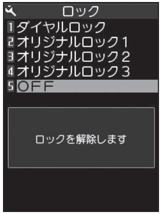
オリジナルロックを設定する

メールや電話帳などの個人情報を利用する機能にロックをかけて、ほかの人にそれらの情報を見られたり、操作されたりすることを防ぎます。また、制限する機能をカスタマイズすることもできます。

オリジナルロックを有効にする

1 MENU ➡「設定」➡■➡「ロック／セキュリティ」➡■➡「ロック」➡■

2 端末暗証番号を入力➡■



ロック機能選択画面

3「オリジナルロック1」～「オリジナルロック3」➡■

ロックの対象となっている機能やデータにロックがかかります。

■タイトルを変更する場合

➡目的の項目を選択➡[⌧]➡「タイトル編集」➡■➡タイトルを編集➡■

●オリジナルロック設定中の動作

ロック対象の機能やデータを利用しようとすると、端末暗証番号の入力画面が表示されます。端末暗証番号を入力すると一時的にロックが無効になり、ロック対象の機能やデータを利用できるようになります。待受画面に戻ると、再度ロックが有効になります。

●「発信・メール送信」と「着信・メール受信表示」の機能は一時解除して利用することはできません。

ロックの対象をカスタマイズする

目的や用途に応じてロックする機能やデータをカスタマイズすることができます。

1【ロック機能選択画面】で目的のオリジナルロックを選択➡[✉]

いずれかの項目がロックの対象となっているカテゴリーには「🔑」、すべての項目がロックの対象となっているカテゴリーには「ALL🔑」が表示されます。

4 セキュリティ

2 設定を変更したいカテゴリーを選択 ⇨■

いずれかの項目がロックの対象となっているグループには「🔑」、すべての項目がロックの対象となっているグループには「ALL🔑」が表示されます。

■カテゴリー内のすべてのグループをロック対象にする場合

⇨目的のカテゴリーを選択 ⇨[☞]⇨「グループ選択」 ⇨■

■カテゴリー内のすべてのグループのロック対象を解除する場合

⇨目的のカテゴリーを選択 ⇨[☞]⇨「グループ解除」 ⇨■

3 設定を変更したいグループを選択 ⇨■

■グループ内のすべての機能をロック対象にする場合

⇨[☞]⇨「全グループ選択」 ⇨■

■グループ内のすべての機能のロック対象を解除する場合

⇨[☞]⇨「全グループ解除」 ⇨■

4 ロックの対象とする機能を選択 ⇨■

ロックの対象となります。もう一度■を押すと、選択を解除できます。
目的の機能を選択できるまで同じ操作を繰り返します。

■すべての機能を選択する場合

⇨[☞]⇨「全選択」 ⇨■

■すべての機能の選択を解除する場合

⇨[☞]⇨「全選択解除」 ⇨■

5 [✉]（3回） ⇨■

カテゴリーによって[✉]を押す回数が異なります。

ボタン操作を自動的にロックする

本機を閉じたときや、何も操作しない状態が一定時間経ったとき、ボタン操作ができないように自動的にロックをかけます。

キー操作ロックを設定する

1 [MENU]⇨「設定」 ⇨■⇨「ロック／セキュリティ」 ⇨■⇨「キー操作ロック」 ⇨■

2 端末暗証番号を入力 ⇨■

3「閉じたとき」／「タイマー」⇨■ ⇨項目を選択 ⇨■⇨[✉]

●キー操作ロック中の動作

電話の応答、[▲]／[▼]による時計表示、電源のON／OFF以外のボタン操作ができなくなります。
電話の着信時やアラーム通知時など、ボタン操作ができる場合は、画面の下部に「[アイコン]」が表示されます。

補足

- キー操作ロック中でも、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。

キー操作ロックを一時解除する

1 キー操作ロック中に端末暗証番号を入力 ⇨■

安心遠隔ロックを利用する

本機を紛失したときなど、パソコンや他の携帯電話からの遠隔操作で、本機の操作をロックすることができ、電源を入れる以外の操作ができなくなります。
「安心遠隔ロック」の詳細は、ソフトバンクホームページ（http://www.softbank.jp）または本機からMy SoftBankへアクセスし、ご覧ください。
本機からMy SoftBankへアクセスするには以下のように操作します。
[Y!]⇨「メニューリスト」 ⇨■⇨「My SoftBank」 ⇨■

電話番号非通知の電話を受けない

電話番号を通知してこない電話の着信許可／拒否を、非通知理由ごとに設定します。

1. MENU ➡「設定」➡■➡「ロック／セキュリティ」➡■➡「非通知着信設定」➡■
2. 端末暗証番号を入力➡■
3. 「通知不可能」／「公衆電話」／「非通知設定」➡■
4. 「拒否」➡■

■着信を許可する場合
➡「許可」➡■➡「着信音」／「着信画面」➡■➡種別フォルダを選択➡■➡フォルダを選択➡■➡目的の着信音／画像を選択➡■

電話帳に登録していない相手からの電話を受けない

1. MENU ➡「設定」➡■➡「ロック／セキュリティ」➡■➡「登録外着信拒否」➡■
2. 端末暗証番号を入力➡■
3. 「拒否」➡■

■着信を許可する場合
➡「許可」

注意
- 「呼出時間表示設定」（次項参照）の「無音時間設定」を「ON」に設定している場合は、設定できません。

電話帳に登録していない相手の着信音を無音にする

電話帳に登録されていない相手から電話がかかってきたとき、呼出動作が開始されるまでの時間を設定します（無音時間設定）。「時間内不在着信表示」を「表示しない」にすると、呼出動作が短い迷惑電話などが着信履歴に残らないため、誤った発信を防ぐことができます。

●「登録外着信拒否」を「拒否」に設定している場合は、設定できません。

1. MENU ➡「設定」➡■➡「着信」➡■➡「呼出時間表示設定」➡■
2. 「無音時間設定」➡■➡「ON」➡■➡呼出動作を開始するまでの時間を入力

■呼出動作を開始するまでの時間を0秒に設定する場合
➡「OFF」➡■

3. 「時間内不在着信表示」➡■➡「表示する」／「表示しない」➡■

補足
- シークレットデータの電話帳も対象になります。
- 「OFF」選択時は時間入力は不要です。

セルフモードを設定する

電話の発着信、メールの送受信、Yahoo!ケータイの利用ができないようにセルフモードを設定します。

1. MENU ➡「設定」➡■➡「ロック／セキュリティ」➡■➡「セルフモード」➡■➡「YES」➡■

解除する場合は、同じ操作を繰り返します。

補足
- セルフモード中でも、緊急通報番号（110番、119番、118番）へ電話をかけることはできます。

シークレットモードを設定／解除する

シークレットデータの電話帳やスケジュール、シークレットフォルダに保管した各データは、通常のモードでは表示されなくなります。シークレットモードにすると、シークレットデータも含めたすべてのデータを表示できます。シークレット専用モードにすると、シークレットデータのみを表示できます。

シークレットモード／シークレット専用モードを設定する

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「ロック／セキュリティ」⇨■⇨「シークレットモード」／「シークレット専用モード」⇨■
2. 端末暗証番号を入力⇨■

シークレットモード／シークレット専用モードを解除する

1. ⌐

補足

• シークレットモード／シークレット専用モード中に電話をかけたり受けたりすると、シークレットモード／シークレット専用モードは解除されます。

各種データを表示できないようにする

ほかの人に見られたくない画像や動画、メールなどのデータをシークレットフォルダに保管しておくと、シークレットモードまたはシークレット専用モード以外では表示されなくなります。

● シークレットフォルダに保管できるデータは、画像、動画、受信メール、送信メール、Yahoo!ケータイのブックマーク、PCサイトブラウザのブックマークです。

● メモリカードに保管されているデータをシークレットフォルダに保管することはできません。

● データフォルダ内のシークレットフォルダに保存できる容量は、以下のとおりです。

・マイピクチャ：約2Mバイト

・ムービー：約10Mバイト

シークレットフォルダに保管する

1. シークレットモード／シークレット専用モードにする
2. 各種データの一覧画面で目的のデータを選択 ⇨☐⇨「シークレットに保管」⇨■

シークレットフォルダのデータを通常のデータに戻す

1. シークレットモード／シークレット専用モードにする
2. 各種データのフォルダ一覧画面で「シークレット」⇨■
3. 元に戻すデータを選択⇨☐⇨「シークレットから出す」⇨■
4. 保存するフォルダを選択⇨■

補足

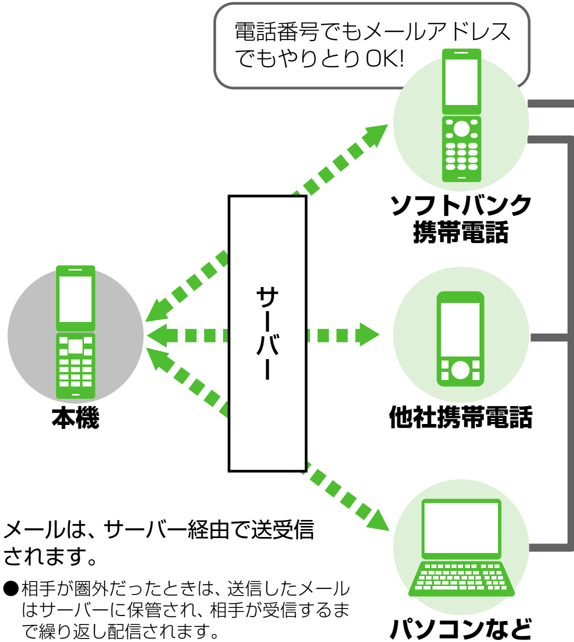
• シークレットフォルダに保管したデータは、利用できる機能が制限されます。

メール

5

メールについて

本機では以下のようにメールを利用することができます。



メールは、サーバー経由で送受信されます。

●相手が圏外だったときは、送信したメールはサーバーに保管され、相手が受信するまで繰り返し配信されます。

利用できるメール

SMS

ソフトバンク携帯電話（SMS対応機）同士で電話番号を宛先として短い文字メッセージを送受信できます。

S! メール
別途契約要

ソフトバンク携帯電話（S! メール対応機）はもちろん、他社携帯電話やパソコンなどEメール対応機器ともやりとりできるメールです。SMSより長いメッセージや画像、メロディなどを添付して送信することもできます。

メールアドレスの@より前の部分をお好きな文字に変更できます。
※英数字と記号を使用した長い文字にすると、迷惑メール防止に効果的です。

S! メールでは、さらに便利に楽しく利用できます。

デコレメール

本文の文字サイズや色、背景などを変えて、メールを装飾できます。画像やマイ絵文字などを本文に挿入することもできます。

感情お知らせメール

メールを受信したとき、そのメールの内容に合った感情をアイコンでお知らせします。

S! メールを送信する

1 ✉（長押し）



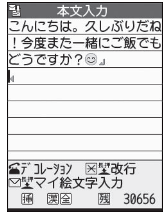
S! メール作成画面

2「To」⇨■⇨「直接編集」⇨■
⇨メールアドレスを入力⇨■

■宛先を追加する場合
⇨「To」⇨■⇨「直接編集」⇨■⇨メールアドレスを入力⇨■

3「Subject」⇨■⇨題名を入力⇨■

4「 」⇨■⇨本文を入力⇨■



本文入力画面

5 ✉

■送信を中止する場合
⇨「パケット通信開始」が表示されているときに■／送信中画面で Y!

■再送信の確認メッセージが表示された場合
⇨「YES」⇨■

ファイルを添付する

S! メールにファイルを添付して送信することができます。
添付できるファイルは以下のとおりです。

- イメージ
- ムービー
- メロディ
- ミュージック
- 電話帳
- オーナー情報
- カレンダー（スケジュール／To Doリスト）
- Bookmark

※イメージ、ムービー、メロディ、ミュージックのファイルについては、P.11-2を参照してください。

1【S! メール作成画面】で ⇨「添付ファイル追加」⇨■

2 ファイルの種類を選択⇨■
（⇨端末暗証番号を入力⇨■）⇨
添付するファイルを指定

■サイズの大きい画像ファイルを添付する場合
⇨「そのまま添付」／「QVGA 縮小添付」⇨■

■続けてファイルを添付する場合
⇨操作1、2を繰り返します。

■添付したファイルを確認する場合
⇨添付したファイルを選択⇨■
添付したファイルが表示／再生されます。

注意

- メールへの添付や本機外への出力が禁止されているファイルは、添付することができません。

デコレメールを作成する

本文の文字色や文字サイズ、背景色などを変更したり、文字を動かしたり、画像を挿入したりして、表現力豊かなメールを作成することができます。

〈例〉文字サイズ変更／背景色変更／画像挿入／文字点滅

1【本文入力画面】で［✎］⇨「A」⇨■⇨文字サイズを選択⇨■⇨本文を入力⇨■（2回）

2「[背景色アイコン]」⇨■⇨✥で背景色を選択⇨■

■色パレットを変更する場合

⇨✉

押すたびに25色パレット／256色パレットが切り替わります。

3「[画像アイコン]」⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨挿入する画像を選択⇨■

■サイズの大きい画像ファイルを挿入する場合

⇨「そのまま挿入」／「SubQCIF縮小挿入」を選択⇨■

4「A」⇨■⇨「A開始」⇨■⇨点滅させる文字を入力⇨■（2回）⇨「A」⇨■⇨「A終了」⇨■

5 ⎘⇨■

メールメンバーを登録する

メールメンバーにメールアドレスを登録しておくと、メールメンバーを選択するだけで複数の宛先を入力することができます。

1 MENU⇨「ユーザデータ」⇨■⇨「メールメンバー」⇨■



メールメンバー一覧画面

2 メールメンバーを選択⇨■



メールメンバー詳細画面

3 目的の項目を選択⇨✉⇨メールアドレスを入力⇨■

■電話帳／送受信アドレス一覧からメールアドレスを登録する場合

⇨目的の項目を選択⇨⎘⇨「アドレス参照入力」⇨■⇨「電話帳」／「送信アドレス一覧」／「受信アドレス一覧」⇨■⇨目的のメールアドレスを選択⇨■

SMSを送信する

ソフトバンク携帯電話同士で、電話番号を宛先として短いメッセージを送信することができます。

1 ✉⇨「SMS作成」⇨■



SMS作成画面

2「To」⇨■⇨「直接編集」⇨■⇨電話番号を入力⇨■

3「[本文アイコン]」⇨■⇨本文を入力⇨■

4 ✉

もっと使いこなそう

便利な機能

メール作成時に利用できる機能

- 電話帳から宛先を入力する
- 送信／受信アドレス一覧から宛先を入力する
- メールメンバーに送信する
- 宛先のタイプを変更する
- 宛先を削除する
- 冒頭文／署名を挿入する
- マイ絵文字を入力する
- SMSの本文に入力する文字の種類を指定する
- 本文を消去する
- SMSをS!メールに変更する

(▶P.5-14)

メール送信時に利用できる機能

- S!メールの優先度を指定する
- SMSがサーバーに保管される期間を指定する
- 相手にメールが届いたことを確認する
- 送信しないで保存する
- 送信しないで削除する

(▶P.5-15)

ファイルの添付で利用できる機能

- カメラで撮影した画像／動画をそのままS!メールに添付する
- S!メールに添付したファイルを削除する

(▶P.5-16)

メールメンバーで利用できる機能

- メールアドレスを編集する
- メールメンバーからメールアドレスを削除する
- メールメンバー名を編集する
- メールメンバー名を初期化する

(▶P.5-16)

デコレメールで利用できる機能

- 入力済みの文字を装飾する
- 装飾を変更する
- 装飾を1つ前の状態に戻す
- 装飾内容を確認する
- 装飾をすべて解除する
- デコレメールを自動的に作成する
- テンプレートとして保存する
- テンプレートをダウンロードする
- テンプレートを利用してデコレメールを作成する
- テンプレートを編集する
- テンプレートのタイトルを編集する
- テンプレートを削除する

(▶P.5-16)

設定

S!メール作成に関する設定

- 冒頭文／署名を編集する
- 冒頭文／署名が自動的に貼り付けられるように設定する
- S!メールが相手に届いたことを確認できるようにする

(▶P.13-21)

SMS作成に関する設定

- SMSが相手に届いたことを確認できるようにする
- SMSがサーバーに保管される期間を設定する
- SMSの本文に入力する文字の種類を設定する

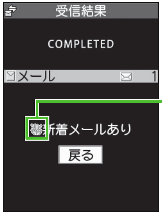
(▶P.13-21)

新着メールを確認する

S!メールやSMSは自動的に受信されます。受信が終了すると、受信結果画面が表示されます。

●感情お知らせメールとは

メールを受信したとき、そのメールの内容に合った感情を感情アイコンでお知らせします。
また、受信したメールにあらかじめ指定したキーワードが含まれているときにもキーワードアイコン（P.13-22）でお知らせします。



受信結果画面

● 表示される感情アイコンには以下の種類があります。

アイコン	意味	アイコン	意味
	緊急		アドバイス
	好き		ファイト
	嫌い		お誘い･募集
	喜び		感想
	怒り		お願い
	哀しみ		通知
	楽しい		OK
	驚き		返事
	質問		お知らせ

※ 上記アイコン通知対象外の場合「―」が表示されます。

1【受信結果画面】で「メール」⇨■

■メール本文を読み上げる場合

⇨✉

複数のメールを同時に受信した場合は、新しいメールから順に読み上げます。□を押すと、次のメールを読み上げます。

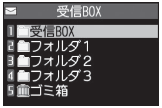
2 メールを選択⇨■

補足

- デスクトップアイコンを選択して新着メールを確認することもできます。
- 受信したS!メールによっては、内容に合わない感情アイコンが表示される場合があります。

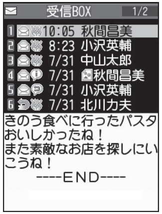
受信メールを確認する

1 ✉⇨「受信BOX」⇨■



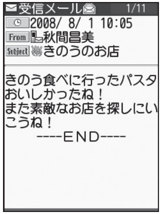
フォルダ一覧画面

2 フォルダを選択⇨■



メール一覧画面

❸メール を選択 ⇨■



メール詳細画面

■前後のメールを確認する場合
⇨◧

補足

- 添付されているファイルによっては、コンテンツ・キー（コンテンツの使用権）を取得しないと表示／再生できません。

メールを返信する

送信元のメールアドレスを宛先にしたメールを作成できます。

❶【メール一覧画面】で目的のメールを選択 ⇨■⇨▣⇨「返信」⇨■

■本文を引用する場合
⇨▣⇨「引用返信」⇨■
引用する本文の先頭に「>」がつきます。

■宛先が複数ある場合
⇨「送信元へ」／「すべてへ」⇨■

❷題名／本文を編集 ⇨✉

補足

- 送信元のS!メールに添付されているファイルは、返信メールから削除されます。
- 本文の引用返信はS!メールでのみ利用できます。

メールを選択して受信する

サーバーに保管されているメールのリストを受信して、そこから本文を受信したり、転送したりすることができます。

❶✉⇨「サーバーメール操作」⇨■⇨「メールリスト」⇨■⇨「YES」⇨■



メールリスト画面

❷受信するメールを選択 ⇨▣⇨「メール本文受信」⇨■⇨「1件受信」⇨■

■複数のメールを受信する場合
⇨▣⇨「メール本文受信」⇨■⇨「選択受信」⇨■⇨受信するメールを選択 ⇨■⇨✉

■すべてのメールを受信する場合
➡[key]➡「メール本文受信」➡■➡「全受信」 ➡■

補足

• 全受信中に受信できないメールがある場合は、その時点で受信は中止され、それまでに受信したメールが表示されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

メール受信時に利用できる機能
- メールを手動で受信する

（▶P.5-17）

メール確認時に利用できる機能
- S!メールの続きを受信する
- S!メールの続きを受信しないで削除する
- メールを音声で読み上げる
- メール情報を確認する

（▶P.5-18）

サーバーメール操作で利用できる機能
- メールリストを更新する
- メールリストの表示方法を切り替える
- サーバーのメールの情報を確認する
- サーバーのメールを転送する
- サーバーのメールを削除する
- サーバーの空き容量を確認する

（▶P.5-18）

設定

着信時の動作に関する設定
- 着信音量を調節する
- 着信音を設定する
- メールの着信音を鳴らす時間を設定する
- 着信を振動で知らせる
- 着信イルミネーションの点滅色を設定する

（▶P.13-11）

メール受信に関する設定
- メールアドレスを変更する
- 感情アイコンを表示しないようにする
- 操作中にメールを受信したときの優先動作を設定する
- メール受信時に音声で読み上げるかどうかを設定する
- 読み上げの音声を設定する
- S!メールの本文をあとから受信するように設定する

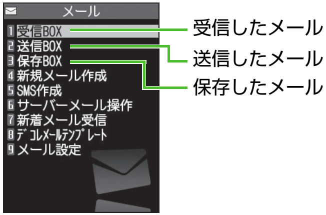
（▶P.13-22）

受信メール確認に関する設定
- 返信時の引用符を変更する

（▶P.13-23）

各種メールの保管場所について

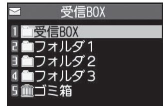
これまで送受信したり、保存したメールは、以下の場所に保管されます。



送受信メールを確認する

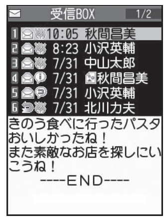
〈例〉受信メールを確認する

1 [✉] ⇨「受信BOX」⇨[■]



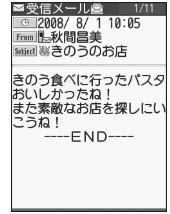
フォルダー一覧画面

2 フォルダを選択 ⇨[■]



メール一覧画面

3 メールを選択 ⇨[■]



メール詳細画面

■前後のメールを確認する場合

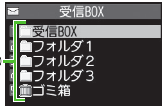
⇨[◐]

補足

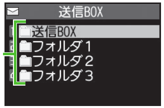
- 送受信メールの保存領域がいっぱいになると、メールを送受信したとき、ゴミ箱のメール、古い送受信メールの順に削除されます。ただし、未読メールまたは保護されているメール、シークレットフォルダ内のメールは削除されません。

メール画面の見かた

メールの状態や種類、添付されているファイルの種類などは、アイコンで表示されます。

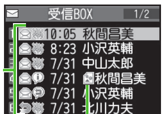
①


受信フォルダ一覧画面

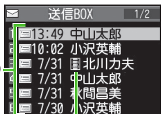
①


送信フォルダ一覧画面

メール一覧画面

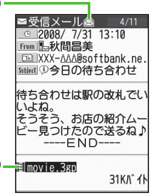
② ③


受信メール一覧画面

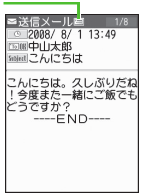
② ③


送信メール一覧画面

メール詳細画面

② ③


受信メール詳細画面

②


送信メール詳細画面

①	フォルダ種別／状態 ：通常のフォルダ ：ゴミ箱フォルダ ：シークレットフォルダ
②	メール状態 ：受信メール未読 ：受信メール既読 ：受信メール保護 ：転送済みメール ：返信済みメール ：宛先が1件の送信メール ：宛先が複数のメール
③	メール種別／添付ファイル種別 ：本体のSMS ：USIMカード内のSMS ：配信確認を受信済みのメール ：本文未受信のS!メール ：画像添付／本文に画像貼付 ：動画添付 ：メロディ添付 ：ミュージック添付 ：著作権保護情報を含むファイル添付 ：電話帳／スケジュール／Bookmark添付 ：サーバメール転送

③	：その他のファイル添付 ：複数のファイルを添付 ：メールを送受信したときとは異なるUSIMカードを使用

※ フォルダアイコンやメールアイコンについている各種マークは、以下の意味を示します。

- ：未読メールがあるフォルダ
- ：ロックされているフォルダ
- ：自動振り分けが設定されているフォルダ
- ：保護されているメール
- ：一部送信が失敗したメール／一部添付ファイルが削除されているメール
- ：送信が失敗したメール／すべての添付ファイルが削除されているメール
- ：添付ファイルが削除されたメール
- ：優先度の高いメール

補足

- 著作権保護情報を含むファイルは、データフォルダに保存しないと表示／再生できません。

メールを振り分ける

メールアドレスや題名などの条件をあらかじめ設定し、送受信したメールを自動的に指定したフォルダに振り分けます。

1. 【フォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択 ⇨[↩]⇨「自動振分け設定」⇨[■]

■すでに自動振り分けの条件が設定されている場合
⇨変更する条件を選択 ⇨[↩]

2. 「アドレス振分け」⇨[■]⇨条件を選択⇨[■]⇨メールアドレスを選択／グループを選択／メールメンバーを選択／メールアドレスを入力⇨[■]

■メールの題名で振り分ける場合
⇨「題名振分け」⇨[■]⇨題名を入力⇨[■]

■返信不可／送信失敗のメールを振り分ける場合
⇨「返信不可振分け」／「送信失敗振分け」⇨[■]

補足

- 「返信不可振分け」は受信BOXの1つのフォルダにしか設定できません。
- 「送信失敗振分け」は送信BOXの1つのフォルダにしか設定できません。

自動振り分け設定を解除する

1. 【フォルダ一覧画面】で目的のフォルダを選択⇨[↩]⇨「自動振分け設定」⇨[■]
2. 目的の条件を選択⇨[↩]⇨「解除」⇨[■]
3. 「1件解除」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

■複数の条件を解除する場合
⇨「選択解除」⇨[■]⇨解除する条件を選択⇨[■]⇨[✉]⇨「YES」⇨[■]

■すべての条件を解除する場合
⇨「全解除」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

メールの表示にロックをかける

BOXにロックをかける

1. [✉]⇨「メール設定」⇨[■]⇨「BOXロック」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力⇨[■]
2. ロックするBOXを選択⇨[■]
操作2を繰り返して、ロックをかけるBOXを指定します。
3. [✉]

フォルダにロックをかける

1. 【フォルダ一覧画面】でロックをかけるフォルダを選択⇨[↩]⇨「フォルダロック」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力⇨[■]⇨「YES」⇨[■]
ロックをかけたフォルダは「[🔒]」と表示されます。

補足

- フォルダのロックを解除するには、同じ操作を行います。
- ゴミ箱フォルダをロックすることもできます。
- ロックをかけた BOX ／フォルダのメールを表示するには、端末暗証番号の入力が必要です。

メールをシークレットフォルダに保管する

1. シークレットモード／シークレット専用モードにする
2. 【メール一覧画面】で目的のメールを選択 ⇨ [↰] ⇨「シークレットに保管」 ⇨ [■]
3. 「1 件保管」 ⇨ [■]

■複数のメールを保管する場合
⇨「選択保管」 ⇨ [■] ⇨ 保管するメールを選択 ⇨ [■] ⇨ メール選択の操作を繰り返す ⇨ [✉] ⇨「YES」 ⇨ [■]

■フォルダ内のすべてのメールを保管する場合
⇨「全保管」 ⇨ [■] ⇨「YES」 ⇨ [■]

●通常のメールデータに戻す

1. シークレットモード／シークレット専用モードにする
2. 【フォルダ一覧画面】で「シークレット」 ⇨ [■]
3. 元に戻すメールを選択 ⇨ [↰] ⇨「シークレットから出す」 ⇨ [■]
4. 「1 件出す」 ⇨ [■] ⇨ 戻すフォルダを選択 ⇨ [■]

■複数のメールを戻す場合
⇨「選択して出す」 ⇨ [■] ⇨ 戻すフォルダを選択 ⇨ [■] ⇨ 元に戻すメールを選択 ⇨ [■] ⇨ メール選択の操作を繰り返す ⇨ [✉] ⇨「YES」 ⇨ [■]

■すべてのメールを戻す場合
⇨「全て出す」 ⇨ [■] ⇨ 戻すフォルダを選択 ⇨ [■] ⇨「YES」 ⇨ [■]

S! メールの添付ファイルを保存する

画像／動画／メロディ／ミュージック／Flashファイルを保存する

1. 【メール詳細画面】で目的の添付ファイルを選択 ⇨ [↰] ⇨「データ保存」 ⇨ [■] ⇨「YES」 ⇨ [■]
2. フォルダを選択 ⇨ [■]

■画像を待受画面などに表示する場合
⇨「YES」 ⇨ [■] ⇨ 項目を選択 ⇨ [■]
待受画像などに設定しない場合は、「NO」を選択して [■] を押します。

■メロディを着信音などに設定する場合
⇨「YES」 ⇨ [■] ⇨ 項目を選択 ⇨ [■]
着信音などに設定しない場合は、「NO」を選択して [■] を押します。

本文に貼り付けられている画像を保存する

1. 【メール詳細画面】で [↰] ⇨「挿入画像保存」 ⇨ [■]
2. 本文の画像ファイルを選択 ⇨ [■] ⇨「YES」 ⇨ [■] ⇨ フォルダを保存 ⇨ [■]
3. 「YES」 ⇨ [■] ⇨ 項目を選択 ⇨ [■]

■待受画像などに設定しない場合
⇨「NO」 ⇨ [■]

電話帳データを保存する

1 【メール詳細画面】で電話帳データを選択 ➾■（2回）➾「本体」／「USIMカード」➾■➾「新規登録」➾■

2 各項目を編集 ➾✉

スケジュールデータを保存する

1 【メール詳細画面】でスケジュールデータを選択 ➾■（2回）

ブックマークを保存する

1 【メール詳細画面】でブックマークデータを選択 ➾■（2回）➾保存先を選択 ➾■（➾フォルダを選択 ➾■）

もっと使いこなそう

便利な機能

メール管理に関する機能

- メールを保護する
- メールをほかのフォルダに移動する
- メールをゴミ箱に捨てる
- メールを削除する
- 既読メールをすべて削除する
- 配信確認をすべて削除する
- 受信BOX／送信BOX内のメールをすべて削除する
- 添付ファイルを削除する
- 本体とUSIMカード間でSMSをコピーする
- USIMカードのSMSを削除する
- メールの色を変更する
- フォルダを追加する
- フォルダ名を編集する
- フォルダを並べ替える
- フォルダを削除する
- メールの保存件数を確認する
- 送信アドレス／受信アドレスを確認する

（▶P.5-19）

メール利用に関する機能

- 送信済みのメールを再編集する
- 未送信のメールを送信する
- メールを転送する
- 送受信元のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する
- メール本文の電話番号に電話をかける
- メール本文のメールアドレスにS!メールを送信する
- メール本文のURLからインターネットに接続する
- メール本文のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する
- キーワードを入力して情報を検索する
- 題名の表示方法を切り替える
- 本文の文字サイズを変更する
- フォルダ内のメールを検索する
- メールを並べ替える
- 条件に一致するメールのみ表示させる
- メールを元の一覧表示に戻す
- フォルダ内の未読メールをすべて既読状態にする
- S!メールの配信確認を表示する

（▶P.5-21）

設定

メール管理／利用に関する設定

- メール一覧画面の表示方法を設定する
- 添付のメロディファイルを自動で再生しないようにする
- 本文のスクロール行数を設定する
- 本文の文字サイズを設定する
- メールの各種機能の設定内容を確認する
- メールの各種機能の設定をリセットする

（▶P.13-23）

メール送信に関する機能

開始画面はここから

メール作成時に利用できる機能

電話帳から宛先を入力する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】➪「[To]」➪■➪「電話帳」➪■➪電話帳を検索➪目的の電話帳を選択➪■➪目的のメールアドレス／電話番号を選択➪■

送信／受信アドレス一覧から宛先を入力する

【S! メール作成画面】／【SMS 作成画面】➪「[To]」➪■➪「送信アドレス一覧」／「受信アドレス一覧」➪■➪目的のメールアドレス／電話番号を選択➪■（2回）

- 「[To]」を選択中に[□]を押しても、送信／受信アドレス一覧を表示できます。

メールメンバーに送信する

【S! メール作成画面】➪「[To]」➪■➪「メールメンバー」➪■➪目的のメールメンバーを選択➪■

- メールメンバーに登録されているすべてのメールアドレスが宛先に入力されます。
- メールメンバーはあらかじめ登録しておく必要があります。

宛先のタイプを変更する

【S! メール作成画面】➪目的の宛先を選択➪[⌐]➪「宛先タイプ変更」➪■➪「To」／「Cc」／「Bcc」➪■

- 「Cc」とはS! メールのコピーを送信する宛先です。Ccに変更したメールアドレスは、ほかの送信相手に表示されます。
- 「Bcc」とはS! メールのコピーを送信する宛先です。Bccに変更したメールアドレスは、ほかの送信相手には表示されません。
- 「To」が1件もない場合は、メールを送信できません。

宛先を削除する

【S! メール作成画面】➪目的の宛先を選択➪[⌐]➪「宛先削除」➪■➪「YES」➪■

冒頭文／署名を挿入する

【S! メール作成画面】➪[⌐]➪「冒頭文貼付」／「署名貼付」➪■

マイ絵文字を入力する

【本文入力画面】➡[メール]（長押し）➡絵文字を選択➡[■]➡[CLR]

[指] [メール]／[Y!]でカテゴリが切り替わります。

[指] マイ絵文字は S! メールでのみ使用できます。

SMSの本文に入力する文字の種類を指定する

【SMS作成画面】➡[メニュー]➡「SMS本文入力設定」➡[■]➡「日本語入力」／「半角英数入力」➡[■]

本文を消去する

【S! メール作成画面】／【SMS作成画面】➡[メニュー]➡「本文消去」➡[■]➡「YES」➡[■]

SMSをS! メールに変更する

【SMS作成画面】➡[メニュー]➡「S! メールへの変換」➡[■]

メール送信時に利用できる機能

S! メールの優先度を指定する

【S! メール作成画面】➡[メニュー]➡「優先度」➡[■]➡「高」／「中」／「低」➡[■]

[指] 優先度の高い S! メールから先に相手に送信されます。

SMSがサーバーに保管される期間を指定する

【SMS作成画面】➡[メニュー]➡「SMS有効期間設定」➡[■]➡保管期間を選択➡[■]

[指] 相手が圏外などで SMS が届かなかった場合に、サーバーで保管する期間を指定します。

[指] 「0 日」にすると、一定時間後に再送したあとサーバーから削除されます。

相手にメールが届いたことを確認する

【S! メール作成画面】／【SMS作成画面】➡[メニュー]➡「配信確認設定」／「SMS配信確認設定」➡[■]➡「要求する」／「要求しない」➡[■]

[指] 「要求する」にすると、本機に配信確認が送信されます。

送信しないで保存する

【S! メール作成画面】／【SMS作成画面】➡[メニュー]➡「保存」➡[■]

[指] メールは「保存ボックス」に保存されます。保存メールは編集して送信することができます。

送信しないで削除する

【S! メール作成画面】／【SMS作成画面】➡[メニュー]➡「メール削除」／「SMS削除」➡[■]➡「YES」➡[■]

ファイルの添付で利用できる機能

カメラで撮影した画像／動画をそのままS! メールに添付する

【S! メール作成画面】 ⇨[ ]⇨「カメラ起動」⇨[■]⇨「フォトモード」／「ムービーモード」⇨[■]⇨静止画／動画を撮影⇨[■]

S! メールに添付したファイルを削除する

【S! メール作成画面】 ⇨削除する添付ファイルを選択⇨[ ]⇨「添付ファイル削除」／「添付ファイル全削除」⇨[■]⇨「YES」 ⇨[■]

メールメンバーで利用できる機能

メールアドレスを編集する

【メールメンバー詳細画面】 ⇨目的のメールアドレスを選択⇨[ ]⇨「アドレス編集」⇨[■]⇨メールアドレスを編集⇨[■]

メールメンバーからメールアドレスを削除する

【メールメンバー詳細画面】 ⇨目的のメールアドレスを選択⇨[ ]⇨「1 件削除」／「全削除」⇨[■]（⇨端末暗証番号を入力⇨[■]）⇨「YES」⇨[■]

メールメンバー名を編集する

【メールメンバー一覧画面】 ⇨目的のメールメンバーを選択⇨[ ]⇨「メンバー名編集」⇨[■]⇨メンバー名を編集⇨[■]

メールメンバー名を初期化する

【メールメンバー一覧画面】 ⇨目的のメールメンバーを選択⇨[ ]⇨「メンバー名初期化」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

デコレメールで利用できる機能

入力済みの文字を装飾する

【本文入力画面】 ⇨[ ]⇨「変更」⇨[■]⇨装飾する先頭の文字を選択⇨[■]⇨装飾する最後の文字を選択⇨[■]⇨選択した範囲の文字を装飾

すべての文字を選択する場合は、変更を選択した後に、[ ]を押します。

装飾を変更する

【本文入力画面】⇨[ ]⇨「変更」⇨[■]⇨装飾を変更する先頭の文字を選択⇨[■]⇨装飾を変更する最後の文字を選択⇨[■]⇨装飾メニューを選択⇨[■]⇨装飾を変更

すべての文字を選択する場合は、変更を選択した後に、[ ]を押します。

装飾を 1 つ前の状態に戻す

【本文入力画面】⇨[ ]⇨「Undo」⇨[■]

装飾内容を確認する

【本文入力画面】⇨[✎]⇨「[🔍]」⇨[■]⇨確認したら[CLR]／[Y!]

装飾をすべて解除する

【本文入力画面】⇨[✎]⇨「[全解除]」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]（2回）

デコレメールを自動的に作成する

【本文入力画面】⇨本文を入力⇨[✎]⇨「[おまかせ]」⇨[■]⇨[Y!]で装飾を切り替え⇨[■]

- 入力した本文の内容から感情を理解し、装飾を自動的に作成します。

テンプレートとして保存する

【本文入力画面】⇨本文を入力⇨[■]⇨[メニュー]⇨「テンプレート」⇨[■]⇨「テンプレート保存」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

- 挿入画像以外の添付ファイルはテンプレートとして保存されません。

テンプレートをダウンロードする

[✉]⇨「デコレメールテンプレート」⇨[■]⇨「ダウンロード」⇨[■]（2回）⇨画面の指示に従ってダウンロードする

テンプレートを利用してデコレメールを作成する

[✉]⇨「デコレメールテンプレート」⇨[■]⇨目的のテンプレートを選択⇨[■]⇨[✉]

テンプレートを編集する

[✉]⇨「デコレメールテンプレート」⇨[■]⇨目的のテンプレートを選択⇨[■]⇨[メニュー]⇨「編集」⇨[■]⇨本文を編集⇨[■]（2回）⇨「YES」⇨[■]

テンプレートのタイトルを編集する

[✉]⇨「デコレメールテンプレート」⇨[■]⇨目的のテンプレートを選択⇨[メニュー]⇨「タイトル編集」⇨[■]⇨タイトルを編集⇨[■]

テンプレートを削除する

[✉]⇨「デコレメールテンプレート」⇨[■]⇨目的のテンプレートを選択⇨[メニュー]⇨「削除」⇨[■]⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」⇨[■]（⇨削除するテンプレートを選択⇨[■]⇨[✉]／端末暗証番号を入力⇨[■]）⇨「YES」⇨[■]

メール受信／確認に関する機能

開始画面はここから

メール受信時に利用できる機能

メールを手動で受信する

[✉]⇨「新着メール受信」⇨[■]⇨受信結果が表示されたら「メール」を選択⇨[■]⇨受信したメールを選択⇨[■]

- 受信を中止する場合は、[Y!]を押すか[CLR]を長押しします。
- 本機の電源がOFFのときや圏外のときにサーバーに保管されたメールを受信します。

5 メール

メール確認時に利用できる機能

S! メールの続きを受信する

✉➡「受信BOX」➡■➡フォルダを選択➡■➡目的の受信通知を選択➡■➡✉

- 本文を受信すると、受信通知は削除されます。
- 「S! メール設定」の「S! メール自動受信設定」を「手動受信」に設定しているときに操作します。

S! メールの続きを受信しないで削除する

✉➡「受信BOX」➡■➡フォルダを選択➡■➡目的の受信通知を選択➡■➡▣➡「削除」➡■➡「S! メール通知削除」／「サーバーメール削除」／「通知／サーバーメール削除」➡■➡「YES」➡■

メールを音声で読み上げる

【メール詳細画面】➡▣➡「メール読み上げ」➡■

- 読み上げを停止するには■を押します。
- 読み上げを終了するには、✉ を押します。

メール情報を確認する

【メール一覧画面】➡▣➡「メール情報」➡■

- 受信メールの一覧画面でのみ利用できます。

サーバーメール操作で利用できる機能

メールリストを更新する

【メールリスト画面】➡▣➡「メールリスト更新」➡■

メールリストの表示方法を切り替える

【メールリスト画面】➡▣➡「一覧表示切替」➡■➡「題名表示」／「名前表示」／「アドレス表示」➡■

サーバーのメールの情報を確認する

【メールリスト画面】➡目的のメールを選択➡▣➡「メール情報」➡■

サーバーのメールを転送する

【メールリスト画面】➡転送するメールを選択➡▣➡「転送」➡■➡「To」➡■➡宛先を入力➡✉

サーバーのメールを削除する

【メールリスト画面】➡削除するメールを選択➡▣➡「削除」➡■➡「1件削除」／「選択削除」／「全削除」➡■（➡削除するメールを選択➡■➡✉／端末暗証番号を入力➡■）➡「YES」➡■（2回）

サーバーの空き容量を確認する

✉⇨「サーバーメール操作」⇨■⇨「サーバーメール容量」⇨■

メール管理／利用に関する機能

開始画面はここから

メール管理に関する機能

メールを保護する

【メール詳細画面】⇨⊡⇨「保護／保護解除」⇨■

☞メールが保護されていない場合は保護され、保護されている場合は保護が解除されます。

メールをほかのフォルダに移動する

【メール一覧画面】⇨目的のメールを選択⇨⊡⇨「フォルダ移動」⇨■⇨「1件移動」／「選択移動」／「全移動」⇨■⇨移動先のフォルダを選択⇨■（⇨移動するメールを選択⇨■⇨✉）⇨「YES」⇨■

☞メール詳細画面からほかのフォルダに移動させることもできます。

メールをゴミ箱に捨てる

【メール一覧画面】⇨⊡⇨「ゴミ箱へ捨てる」⇨■⇨目的のメールを選択⇨■⇨✉⇨「YES」⇨■

☞保護メール、配信確認はゴミ箱に捨てることはできません。

メールを削除する

【メール一覧画面】⇨目的のメールを選択⇨⊡⇨「削除」⇨■⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」⇨■（⇨削除するメールを選択⇨■⇨✉／端末暗証番号を入力⇨■）⇨「YES」⇨■

☞保護メールは削除できません。

既読メールをすべて削除する

【フォルダ一覧画面】⇨⊡⇨「既読メール全削除」⇨■⇨「YES」⇨■
【メール一覧画面】⇨⊡⇨「削除」⇨■⇨「既読削除」⇨■⇨「YES」⇨■

☞保護メールは削除できません。

配信確認をすべて削除する

【メール一覧画面】⇨⊡⇨「削除」⇨■⇨「配信確認全削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

☞保護配信確認は削除できません。

受信BOX／送信BOX内のメールをすべて削除する

【フォルダ一覧画面】➡[メニュー]➡「受信メール全削除」／「送信メール全削除」➡■➡ 端末暗証番号を入力 ➡■➡「YES」➡■

保護メールは削除できません。

添付ファイルを削除する

【メール詳細画面】➡[メニュー]➡「添付ファイル削除」／「添付ファイル全削除」➡■➡「YES」➡■

本体とUSIMカード間でSMSをコピーする

MENU➡「ツール」➡■➡「USIMカード操作」➡■➡ 端末暗証番号を入力➡■➡「コピー」➡■➡「本体→USIMカード」／「USIMカード→本体」➡■➡「SMS」➡■➡「受信BOX」／「送信BOX」➡■➡フォルダを選択➡■➡コピーするSMSを選択➡■➡[メール]➡「YES」➡■

USIMカードのSMSを削除する

MENU➡「ツール」➡■➡「USIMカード操作」➡■➡ 端末暗証番号を入力➡■➡「削除」➡■➡「USIMカード」➡■➡「SMS」➡■➡「受信BOX」／「送信BOX」➡■➡フォルダを選択➡■➡削除するSMSを選択➡■➡[メール]➡「YES」➡■

メールの色を変更する

【メール一覧画面】➡目的のメールを選択➡[＊]（長押し）

[＊]を長押しするたびに、赤→青→指定なし（黒）の順にメールの色が切り替わります。

フォルダを追加する

【フォルダ一覧画面】➡[メニュー]➡「フォルダ追加」➡■➡フォルダ名を入力➡■➡「YES」➡■➡自動振り分け条件を設定➡[メール]➡「YES」／「NO」➡■

自動振り分けを設定しない場合は、「NO」を選択して■を押してください。

フォルダ名を編集する

【フォルダ一覧画面】➡目的のフォルダを選択➡[メニュー]➡「フォルダ名編集」➡■➡フォルダ名を編集➡■

お買い上げ時に設定されているフォルダの名称は変更できません。

フォルダを並べ替える

【フォルダ一覧画面】➡目的のフォルダを選択➡[メニュー]➡「フォルダ並び替え」➡■➡位置を選択➡■

お買い上げ時に設定されているフォルダは並べ替えることはできません。

フォルダを削除する

【フォルダ一覧画面】➡目的のフォルダを選択➡[キー]➡「フォルダ削除」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「YES」➡■

- 保護メールが保管されているフォルダ、お買い上げ時に設定されているフォルダは削除できません。
- フォルダ内に保管されているメールも削除されます。
- 自動振り分け設定されているフォルダを削除すると、自動振り分け設定も解除されます。

メールの保存件数を確認する

【フォルダ一覧画面】／【メール一覧画面】➡[キー]➡「保存件数確認」➡■

- フォルダ一覧画面では、フォルダ内のすべてのメール件数、未読件数、保護件数を確認できます。
  メール一覧画面では、フォルダ内のメール件数を確認できます。

送信アドレス／受信アドレスを確認する

[キー]／[キー]（長押し）➡目的の項目を選択➡■

メール利用に関する機能

送信済みのメールを再編集する

[メールキー]➡「送信BOX」➡■➡フォルダを選択➡■➡目的の送信済みメールを選択➡[キー]➡「再編集」➡■➡宛先／題名／本文を編集➡[メールキー]

未送信のメールを送信する

[メールキー]➡「保存BOX」➡■➡目的のメールを選択➡■➡宛先／題名／本文を編集➡[メールキー]

メールを転送する

【メール詳細画面】➡[キー]➡「転送」➡■➡宛先を入力➡[メールキー]

- 題名／本文を編集することもできます。
- S! メールに添付／貼り付けられているファイルも転送されます。

送受信元のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する

【メール詳細画面】➡[キー]➡「アドレス登録」➡■➡「YES」➡■➡「本体」／「USIMカード」➡■➡登録方法を選択➡■（➡電話帳を検索➡目的の電話帳を選択➡■）➡各項目を編集➡[メールキー]

- 複数のメールアドレスがある送受信メールの場合は、電話帳に登録するメールアドレスを選択します。

メール本文の電話番号に電話をかける

【メール詳細画面】➡電話番号を選択➡■➡「音声発信」／「TVコール発信」➡■➡「発信」➡■

メール本文のメールアドレスにS! メールを送信する

【メール詳細画面】➡メールアドレスを選択➡■➡S! メールを作成➡[メールキー]

メール本文のURLからインターネットに接続する

【メール詳細画面】⇨URLを選択⇨■⇨「YES」⇨■

メール本文のメールアドレス／電話番号を電話帳に登録する

【メール詳細画面】⇨目的のメールアドレス／電話番号を選択⇨[MENU]⇨「電話帳登録」⇨■⇨「YES」⇨■⇨「本体」／「USIMカード」⇨■⇨登録方法を選択⇨■（⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨■）⇨各項目を編集⇨✉

キーワードを入力して情報を検索する

【メール詳細画面】⇨[MENU]⇨「クイック検索」⇨■⇨「直接入力」⇨■⇨キーワードを入力⇨■（2回）⇨検索結果から目的の項目を選択⇨■

☞ 以前に入力したキーワードから選択する場合は、「検索履歴」を選択して■を押し、目的のキーワードを選択して■を押します。

題名の表示方法を切り替える

【メール一覧画面】⇨[#]（長押し）

☞ [#]を長押しするたびに、題名表示→名前表示→アドレス表示の順に題名欄の表示内容が切り替わります。

本文の文字サイズを変更する

【メール詳細画面】⇨[▭]（長押し）

フォルダ内のメールを検索する

【メール一覧画面】⇨[MENU]⇨「メール検索」⇨■⇨「送信元検索」／「宛先検索」／「題名検索」⇨■（⇨検索条件の指定方法を選択⇨■）⇨メールアドレスを選択／メールアドレスを入力／題名を入力⇨■

☞ 検索結果をさらに検索することができます。

メールを並べ替える

【メール一覧画面】⇨[MENU]⇨「ソート」⇨■⇨条件を選択⇨■

☞「フィルタ」と併用することができます。

条件に一致するメールのみ表示させる

【メール一覧画面】⇨[MENU]⇨「フィルタ」⇨■⇨条件を選択⇨■

☞「ソート」と併用することができます。

メールを元の一覧表示に戻す

【メール一覧画面】⇨[MENU]⇨「全表示」⇨■

☞ 検索、ソート、フィルタによって絞り込み表示になったメール一覧を、元の表示に戻します。

フォルダ内の未読メールをすべて既読状態にする

【メール一覧画面】⇨[MENU]⇨「すべて既読」⇨■⇨「YES」⇨■

S!メールの配信確認を表示する

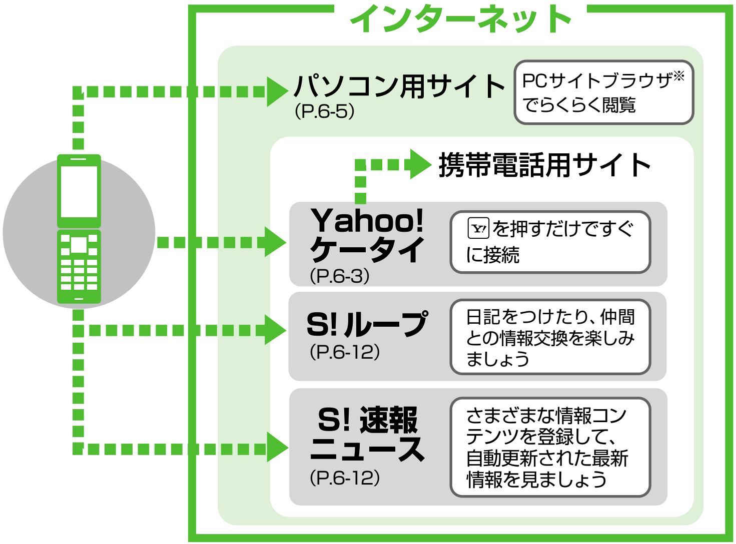
【メール詳細画面】⇨[MENU]⇨「配信確認表示」⇨■

☞ S!メール送信メールの詳細画面でのみ利用できます。

インターネット

インターネットのしくみ

本機では、携帯電話専用ポータルサイト「Yahoo!ケータイ」に接続して、さまざまなジャンルの情報を閲覧することができます。また、「PCサイトブラウザ」を利用して、パソコン用のページを閲覧することもできます。



通信料や情報料にご注意ください。
情報画面によっては、自動的に通信が行われ、通信料が発生することがあります。また、通信料に加え、情報料が必要な情報画面もあります。

セキュリティについて知っておきましょう。
本体には、あらかじめ認証機関から発行されたルート証明書が登録されており、SSL（インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法）を利用できます。

- セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用することに同意されたものとします。
  お客様自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストネット株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

※ PCサイトブラウザでは「警告画面表示設定」が「ON」に設定されている場合、サイト接続開始時に警告画面が表示されます。

Yahoo!ケータイに接続する

1 [Y!]



情報画面

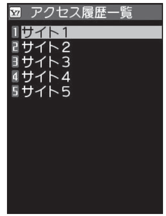
2 **項目を選択 ⇨ ■**

続けて項目を選択して、閲覧したい情報ページを表示します。

3 **閲覧が終了したら [⌒] ⇨「YES」⇨ ■**

アクセス履歴から接続する

1 **[Y!]（長押し）⇨「アクセス履歴一覧」⇨ ■**



アクセス履歴一覧画面

2 **目的の履歴を選択 ⇨ ■**

URLを入力して接続する

1 **[Y!]（長押し）⇨「URL入力」⇨ ■**



URL入力画面

2 **「〈新規入力〉」⇨ ■ ⇨URLを入力 ⇨ ■ ⇨「OK」⇨ ■**

補足

- セキュリティで保護されている情報画面を表示しようとすると、SSL／TLS通信対応の開始画面が表示されます。SSL／TLS対応の情報画面には「🔒」が表示されます。
- 情報画面によっては、認証が必要なものがあります。認証を要求する画面が表示されたら、文字入力欄を選択し、ユーザIDやパスワードを入力してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ接続で利用できる機能

- リンク先のページを新しいウィンドウで開く
- リンク先以外のページを新しいウィンドウで開く

(▶P.6-13)

Yahoo!ケータイ接続で利用できる機能

- PCサイトブラウザに切り替える
- Yahoo!ケータイトップ画面に戻る

(▶P.6-13)

アクセス履歴一覧／サイト閲覧履歴で利用できる機能

- 閲覧履歴のURLをブックマークに登録する
- 履歴に登録されているURLを確認する
- 閲覧履歴を削除する

(▶P.6-14)

URL入力で利用できる機能

- 入力履歴から接続する
- 入力履歴の一部を変更して接続する
- 入力履歴のURLをメールで送る
- 入力履歴を削除する

(▶P.6-14)

証明書で利用できる機能

- 証明書の内容を確認する
- 証明書の有効／無効を切り替える

(▶P.6-14)

設定

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ共通の設定

- 一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する
- Cookieを消去する
- Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザの各種メモリを初期化する
- 製造番号を通知するかどうかを設定する
- Refererを送出するかどうかを設定する
- Cookieの利用方法を設定する
- スクリプトの起動方法を設定する
- Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザの各種機能の設定内容を確認する
- Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザの各種機能の設定をリセットする

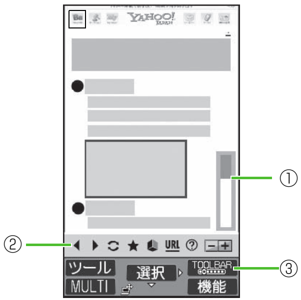
(▶P.13-25)

PCサイトブラウザの画面の見かた

PCサイトブラウザには、「ビューアタイプ」と「スタンダードタイプ」の2種類があります。

ビューアタイプ画面の見かた

ビューアタイプでは、パソコン用のホームページが本機のディスプレイ幅で表示されます。ツールバーを使用して見たい箇所を拡大／縮小させたり、ページを更新したり、前後のページに切り替えることができます。



ビューアタイプ画面

①	ビューポジション ページ内のどの位置を表示しているかを示します。 ビューポジション表示は機能メニューで設定が必要です。
②	ツールバー ◀：一時保存用のメモリ（キャッシュ）の範囲内で前のページに戻ります。 ▶：一時保存用のメモリ（キャッシュ）の範囲内で次のページに進みます。 更新アイコン：表示中のページを更新します。 ★：ブックマークフォルダ一覧画面を表示します。 レイアウトアイコン：オリジナルレイアウト／携帯レイアウトを切り替えます。 URL：方向キーで文字などを選択しながらURLを入力し、見たいページを表示します。 ?：ボタンに割り当てられている操作の説明を表示します。 －＋：ページの表示を拡大／縮小します。
③	ページ操作／ツールバー操作の切替 Y!キーを押すたびにページ操作／ツールバー操作が切り替わります。

スタンダードタイプ画面の見かた

スタンダードタイプでは、パソコン用のホームページがそのままの大きさで表示されます。画面を上下左右に動かすことで見たい箇所を表示することができます。



スタンダードタイプ画面

①	タブ ページごとにタイトル／URLを表示します。
②	ページ切替 メールキーを押すたびに、表示するページを切り替えることができます。

表示レイアウトについて

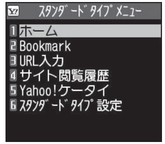
PCサイトブラウザでは、ビューアタイプの場合は「オリジナルレイアウト」と「携帯レイアウト」、スタンダードタイプの場合は「PCスクリーン」と「スモールスクリーン」のそれぞれ2種類のレイアウトがあります。
「オリジナルレイアウト」(「PCスクリーン」)では、上下左右に画面をスクロールさせることによってパソコン用のホームページを見ることができます。
「携帯レイアウト」(「スモールスクリーン」)では、本機のディスプレイ幅で表示されるため、上下のスクロール操作だけでパソコン用のホームページを見ることができます。

PCサイトに接続する

1 Y!(長押し) ⇨「PCサイトブラウザ」 ⇨■⇨「ビューアタイプ」／「スタンダードタイプ」 ⇨■



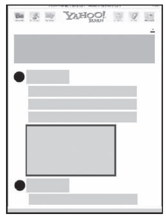
ビューアタイプメニュー画面



スタンダードタイプメニュー画面

2「ホーム」 ⇨■⇨項目を選択 ⇨■

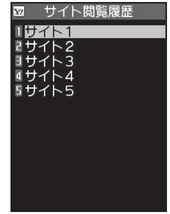
続けて項目を選択して、閲覧したい情報ページを表示します。


情報画面

3 閲覧が終了したら ⌒ ⇨「YES」⇨■

閲覧履歴から接続する

1【スタンダードタイプメニュー画面】で「サイト閲覧履歴」 ⇨■



サイト閲覧履歴画面

2 目的の履歴を選択 ⇨■

URLを入力して接続する

1 【ビューアタイプメニュー画面】／【スタンダードタイプメニュー画面】で「URL入力」⇨■



URL入力画面

2 「〈新規入力〉」⇨■⇨URLを入力⇨■⇨「OK」⇨■（⇨「YES」／「NO」⇨■）

最後に表示したページに再接続する

1 【ビューアタイプメニュー画面】で「ラストURL」⇨■⇨「YES」⇨■（⇨「YES」／「NO」⇨■）

もっと使いこなそう

便利な機能

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ接続で利用できる機能

- リンク先のページを新しいウィンドウで開く
- リンク先以外のページを新しいウィンドウで開く

（▶P.6-13）

PCサイトブラウザ接続で利用できる機能

- 表示レイアウトを切り替える
- ホーム画面に戻る

（▶P.6-13）

アクセス履歴一覧／サイト閲覧履歴で利用できる機能

- 閲覧履歴のURLをブックマークに登録する
- 履歴に登録されているURLを確認する
- 閲覧履歴を削除する

（▶P.6-14）

URL入力で利用できる機能

- 入力履歴から接続する
- 入力履歴の一部を変更して接続する
- 入力履歴のURLをメールで送る
- 入力履歴を削除する

（▶P.6-14）

設定

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ共通の設定

- 一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する
- Cookieを消去する
- Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザの各種メモリを初期化する
- 製造番号を通知するかどうかを設定する
- Refererを送出するかどうかを設定する
- Cookieの利用方法を設定する
- スクリプトの起動方法を設定する
- Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザの各種機能の設定内容を確認する
- Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザの各種機能の設定をリセットする

（▶P.13-25）

PCサイトブラウザに関する設定

- ブラウザ切り替え時やPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示しないように設定する
- ラストURLを初期化する

（▶P.13-27）

画面を切り替える

スクロールさせて続きを見る

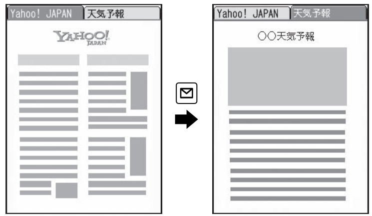
ページが画面内におさまらない場合は、✥を押して画面をスクロールさせることによって、続きを見ることができます。また、PCサイトブラウザでは▲／▼を押すと画面単位で上下にスクロールさせることもできます。

補足

- PCサイトブラウザのビューアタイプの場合は、ページ操作に切り替えてから操作してください。(▲／▼はツールバー操作時でも操作できます)

複数の画面を切り替える（タブ）

Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザのスタンダードタイプの場合、複数のページを開いているときは、✉を押すとページを切り替えることができます。



分割画面を切り替える（フレーム）

複数のフレームで分割されているページのときは、選択したフレームのみの表示に切り替えて操作することができます。

❶ ✥で目的のフレームを選択

❷ ☞ ⇨「フレームイン」⇨■

選択したフレームのみが画面に表示されます。このあとは通常の情報画面として操作することができます。

■フレーム分割画面に戻る場合

⇨☞⇨「フレームアウト」⇨■

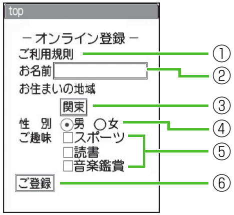
次のページへ進む／前のページに戻る

一度表示したページは、一時保存用のメモリ（キャッシュ）に記憶されます。☞を押して「前のページへ戻る」／「次のページへ進む」を選択し■を押すと、通信を行わずに前のページに戻ったり、次のページに進んだりできます。

- キャッシュサイズをオーバーしていたり、必ず最新情報を読み込むように設定されたページを表示するときは、通信を行います。

リンク先や項目を選択する

ページ内にメニューやボタンなどが表示された場合は、以下のように操作します。



①	リンク先 選択して■を押すと、リンク先のページに移動します。
②	テキストボックス 選択して■を押すと文字入力（編集）画面が表示され、文字を入力できます。
③	プルダウンメニュー 選択して■を押すと、選択肢の一覧が表示されます。◆を押して目的の選択肢を選択し■を押します。
④	ラジオボタン 選択肢の中から１つだけ選択します。◆を押して目的の項目を選択すると、⊙がつきます。
⑤	チェックボックス 選択肢の中から複数の項目を選択できます。◆を押して目的の項目を選択すると、☑がつきます。
⑥	ボタン 選択して■を押すと、ボタンに割り当てられた機能が実行されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

画面操作に関する機能
- ページの表示を更新する
- ページに表示されている画像／メロディファイルを保存する
- ページに表示されている背景画像を保存する
- ページのURLをメールで送る
- ページに表示されている電話番号に電話をかける
- ページに表示されているメールアドレスにメールを送信する
- ページに表示されている URL から別のページに接続する
- ページに表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する
- マルチウィンドウでの作業中に表示中のページを閉じる
- キーワードを入力して情報を検索する
- ページの文字サイズを変更する
- ページを拡大／縮小表示する
- ページの文頭／文末に移動する
- ページの文字コードを変更して正しく表示する
- Flash®を先頭から再生する
- ページのタイトル／URL／証明書を確認する
- ボタンの操作方法を確認する

（▶P.6-15）

設定

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ共通の設定
- スクロールの単位を設定する
- 画像／メロディを表示／取得しないように設定する

（▶P.13-25）

Yahoo!ケータイに関する設定
- 情報画面の文字サイズを設定する
- Flash再生時の効果音を鳴らすかどうかを設定する

（▶P.13-27）

PCサイトブラウザに関する設定
- ページの表示レイアウトを設定する

（▶P.13-27）

ブックマークを利用する

よく利用するページのURLをブックマークに登録しておくと、簡単な操作で接続することができます。

ブックマークに登録する

1 【情報画面】でⓡ➡「Bookmark」➡■➡「登録」➡■➡「YES」➡■

2 フォルダを選択➡■

ブックマークからページに接続する

1 [Y!]（長押し）➡「Bookmark」➡■



Bookmarkフォルダ一覧画面

■PCサイトブラウザのブックマークを表示する場合
➡[Y!]（長押し）➡「PCサイトブラウザ」➡■➡「ビューアタイプ」／「スタンダードタイプ」➡■➡「Bookmark」➡■

2 フォルダを選択➡■



Bookmark一覧画面

3 目的のブックマークを選択➡■

補足

- ページの表示中にブックマークから接続する場合は、以下のように操作します。
ⓡ➡「Bookmark」➡■➡「一覧表示」➡■➡目的のブックマークを選択➡■

お気に入りを利用する

表示中の情報画面をお気に入りに登録しておくと、次回からインターネットに接続せずに表示することができます。

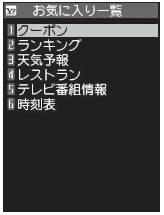
- お気に入りに登録できるのは、Yahoo!ケータイの情報画面のみです。

お気に入りに登録する

1 【情報画面】でⓡ➡「お気に入り」➡■➡「登録」➡■➡「YES」➡■

お気に入りの情報画面を表示する

1 [Y!]（長押し）➡「お気に入り」➡■



お気に入り一覧画面

2 目的のお気に入りを選択 ⇨■

補足

- ページの表示中にお気に入りを表示する場合は、以下のように操作します。
  ⇨「お気に入り」⇨■⇨「一覧表示」⇨■⇨目的のお気に入りを選択⇨■

もっと使いこなそう

便利な機能

ブックマークで利用できる機能

- タイトルを編集する
- URLを編集する
- ブックマークをメールで送る
- ブックマークの登録件数を確認する
- フォルダを作成する
- フォルダ名を編集する
- フォルダを並べ替える
- ブックマークをほかのフォルダに移動する
- フォルダを削除する
- ブックマークを削除する

（▶P.6-17）

お気に入りで利用できる機能

- タイトルを編集する
- お気に入りを保護する
- お気に入りの保存件数を確認する
- お気に入りを削除する

（▶P.6-18）

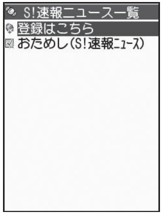
S!速報ニュースを利用する

登録したコンテンツの情報を自動的に更新して、待受画面から確認することができます。

コンテンツを登録する

〈例〉S!速報ニュース一覧のコンテンツを登録する

1. Y!（長押し）⇨「S!速報ニュース」⇨■
2. 「S!速報ニュース一覧」⇨■



S!速報ニュース一覧画面

3. 「登録はこちら」⇨■⇨「YES」⇨■
4. コンテンツを選択⇨■
   画面の指示に従って登録してください。

更新情報を確認する

1. 【S!速報ニュース一覧画面】でコンテンツを選択⇨■
2. 目的の情報を選択⇨■

■次の更新情報を表示する場合
⇨Y!

S!ループを利用する

S!ループとは、日記をつけたり情報交換ができるコミュニケーションサービスです。

1. Y!（長押し）⇨「S!速報ニュース」⇨■
2. 「S!ループリスト」⇨■⇨目的の項目を選択⇨■
   画面の指示に従って登録してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

S!速報ニュースに関する機能

- リストを手動で更新する
- リストを自動で更新する
- 登録したコンテンツの情報を確認する
- 登録したコンテンツ／項目を削除する

（▶P.6-19）

設定

S!速報ニュースに関する設定

- S!速報ニュースを待受画面に表示しないようにする
- テロップの表示速度を設定する
- S!速報ニュースに表示する情報を設定する
- S!速報ニュースの画像を表示しないようにする
- S!速報ニュースの登録内容をリセットする

（▶P.13-28）

インターネット接続に関する機能

開始画面はここから

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ接続で利用できる機能

リンク先のページを新しいウィンドウで開く

【情報画面】 ➡リンクを選択➡Y!

- 開いているページを閉じる場合は、CLR を押して「YES」を選択し、■ を押します。
- PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

リンク先以外のページを新しいウィンドウで開く

【情報画面】 ➡⊡➡「ウィンドウ操作」➡■➡「新ウィンドウで開く」➡■➡「Bookmark一覧」／「URL入力」➡■（➡フォルダを選択➡■）➡ブックマークを選択／URLを入力➡■（➡「OK」➡■）

- Yahoo!ケータイトップ画面を開く場合は、「新ウィンドウで開く」の後に「Yahoo!ケータイ」を選択して■を押します。
- PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

Yahoo!ケータイ接続で利用できる機能

PCサイトブラウザに切り替える

【情報画面】 ➡⊡➡「PCサイトブラウザ切替」➡■➡「YES」➡■

- 「スタンダードタイプ」のみに切り替えることができます。

Yahoo!ケータイトップ画面に戻る

【情報画面】➡⊡➡「Yahoo!ケータイ」➡■

PCサイトブラウザ接続で利用できる機能

表示レイアウトを切り替える

【情報画面】 ➡⊡➡「表示モード切替」➡■

- 「スタンダードタイプ」では選択するたびに「PCスクリーン」／「スモールスクリーン」が切り替わります。
  「ビューアタイプ」では選択するたびに「オリジナルレイアウト／携帯レイアウト」が切り替わります。

ホーム画面に戻る

【情報画面】 ➡⊡➡「ホーム」➡■

アクセス履歴一覧／サイト閲覧履歴で利用できる機能

閲覧履歴のURLをブックマークに登録する

【アクセス履歴一覧画面】／【サイト閲覧履歴画面】⇨目的の履歴を選択⇨⎘⇨「Bookmark登録」⇨■⇨「YES」⇨■⇨フォルダを選択⇨■

履歴に登録されているURLを確認する

【アクセス履歴一覧画面】／【サイト閲覧履歴画面】⇨目的の履歴を選択⇨⎘⇨「URL表示」⇨■

閲覧履歴を削除する

【アクセス履歴一覧画面】／【サイト閲覧履歴画面】⇨目的の履歴を選択⇨⎘⇨「削除」⇨■⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」⇨■（⇨削除する履歴を選択⇨■⇨✉／端末暗証番号を入力⇨■）⇨「YES」⇨■

URL入力で利用できる機能

入力履歴から接続する

【URL入力画面】⇨目的の入力履歴を選択⇨■⇨「OK」⇨■

入力履歴の一部を変更して接続する

【URL入力画面】⇨目的の入力履歴を選択⇨■⇨URL入力欄を選択⇨■⇨URLを変更⇨■⇨「OK」⇨■

入力履歴のURLをメールで送る

【URL入力画面】⇨目的の入力履歴を選択⇨⎘⇨「S!メール作成」⇨■⇨宛先／題名／本文を入力⇨✉

☞ 入力履歴のURLが本文に貼り付けられたS!メール作成画面が表示されます。

☞ PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

入力履歴を削除する

【URL入力画面】⇨目的の入力履歴を選択⇨⎘（⇨「削除」⇨■）⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」⇨■（⇨削除する入力履歴を選択⇨■⇨✉／端末暗証番号を入力⇨■）⇨「YES」⇨■

証明書で利用できる機能

証明書の内容を確認する

MENU⇨「設定」⇨■⇨「アプリケーション通信設定」⇨■⇨「証明書」⇨■⇨目的の証明書を選択⇨■

証明書の有効／無効を切り替える

MENU⇨「設定」⇨■⇨「アプリケーション通信設定」⇨■⇨「証明書」⇨■⇨目的の証明書を選択⇨⎘⇨「有効／無効設定」⇨■

☞ 操作するたびに有効／無効が切り替わります。

画面操作に関する機能

開始画面はここから

【情報画面】..............................P.6-3、P.6-6

ページの表示を更新する

【情報画面】⇨[メニュー]⇨「再読み込み」⇨[■]

ページに表示されている画像／メロディファイルを保存する

【情報画面】⇨[メニュー]⇨「ファイル保存」⇨[■]（⇨「オブジェクト」⇨[■]）⇨「保存」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]（⇨「YES」／「NO」⇨[■]）

- メロディファイルを再生する場合は、「再生」を選択して[■]を押します。
- ファイルの情報を確認する場合は、「プロパティ」を選択して[■]を押します。
- PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

ページに表示されている背景画像を保存する

【情報画面】⇨[メニュー]⇨「ファイル保存」⇨[■]（⇨「背景画像」⇨[■]）⇨「保存」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]（⇨「YES」／「NO」⇨[■]）

- ファイルの情報を確認する場合は、「プロパティ」を選択して[■]を押します。
- PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

ページのURLをメールで送る

【情報画面】⇨[メニュー]⇨「便利機能」⇨[■]⇨「S!メール作成」⇨[■]⇨「URL貼付」⇨[■]⇨宛先／題名／本文を入力⇨[メール]

- ページのURLが本文に貼り付けられたS!メール作成画面が表示されます。
- PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

ページに表示されている電話番号に電話をかける

【情報画面】⇨電話番号を選択⇨[■]⇨「音声発信」／「TVコール発信」⇨[■]⇨「発信」⇨[■]

ページに表示されているメールアドレスにメールを送信する

【情報画面】⇨メールアドレスを選択⇨[■]⇨S!メールを作成⇨[メール]

- PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

ページに表示されているURLから別のページに接続する

【情報画面】⇨URLを選択⇨[■]

ページに表示されている電話番号／メールアドレスを電話帳に登録する

【情報画面】 ⇨目的の電話番号／メールアドレスを選択⇨[メニュー]⇨「電話帳登録」⇨■⇨「YES」⇨■⇨「本体」／「USIMカード」 ⇨■⇨「新規登録」／「追加登録」（「上書き登録」） ⇨■⇨各項目を編集⇨[メール]

PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

マルチウィンドウでの作業中に表示中のページを閉じる

【情報画面】 ⇨[メニュー]⇨「ウィンドウ操作」⇨■⇨「ウィンドウを閉じる」⇨■⇨「YES」 ⇨■

キーワードを入力して情報を検索する

【情報画面】 ⇨[メニュー]⇨「クイック検索」⇨■⇨「直接入力」 ⇨■⇨キーワードを入力⇨■⇨「検索」 ⇨■⇨検索結果から目的の項目を選択⇨■

以前に入力したキーワードから選択する場合は、「検索履歴」を選択して■を押し、目的のキーワードを選択して■を押します。

PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

ページの文字サイズを変更する

【情報画面】 ⇨[メニュー]⇨「文字サイズ変更」⇨■⇨文字サイズを選択⇨■

PC サイトブラウザ（スタンダードタイプ）で「表示モード」が「スモールスクリーン」に設定されているときのみ使用できます。

ページを拡大／縮小表示する

- スタンダードタイプの場合

【情報画面】 ⇨[メニュー]⇨「ズーム」 ⇨■⇨倍率を選択⇨■

- ビューアタイプの場合

【情報画面】 ⇨[メニュー]⇨「ズーム」 ⇨■⇨「ズームイン」／「ズームアウト」 ⇨■

PCサイトブラウザのみ使用できます。

ページの文頭／文末に移動する

【情報画面】 ⇨[メニュー]⇨「便利機能」 ⇨■⇨「文頭ジャンプ」／「文末ジャンプ」⇨■

PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

ページの文字コードを変更して正しく表示する

【情報画面】 ⇨[メニュー]⇨「便利機能」 ⇨■⇨「文字コード変換」 ⇨■⇨目的の文字コードを選択⇨■

ページが正しく表示されていない場合に使用します。

Flash®を先頭から再生する

【情報画面】⇨▣⇨「便利機能」⇨■⇨「リプレイ」⇨■

ページのタイトル／URL／証明書を確認する

【情報画面】⇨▣⇨「便利機能」⇨■⇨「サイト情報表示」⇨■⇨「タイトル表示」／「URL表示」／「証明書参照」⇨■

ボタンの操作方法を確認する

【情報画面】⇨▣⇨「ヘルプ」⇨■

☞PCサイトブラウザのみ使用できます。

ブックマーク／お気に入りに関する機能

開始画面はここから

ブックマークで利用できる機能

タイトルを編集する

【Bookmark一覧画面】⇨目的のブックマークを選択⇨▣⇨「タイトル編集」⇨■⇨タイトルを編集⇨■

URLを編集する

【Bookmark一覧画面】⇨目的のブックマークを選択⇨▣⇨「URL編集」⇨■⇨URLを編集⇨■

☞PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

ブックマークをメールで送る

【Bookmark一覧画面】⇨目的のブックマークを選択⇨▣⇨「S!メール作成」／「メール添付」⇨■⇨宛先／題名／本文を入力⇨✉

☞「S!メール作成」ではブックマークのURLが本文の先頭に入力されたS!メール作成画面が表示されます。「メール添付」ではブックマークファイルが添付されたS!メール作成画面が表示されます。

☞PCサイトブラウザの「ビューアタイプ」では使用できません。

ブックマークの登録件数を確認する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】／【Bookmark一覧画面】⇨▣⇨「登録件数確認」⇨■

☞フォルダ一覧画面ではブックマーク全体の登録件数、Bookmark一覧画面ではフォルダ内の登録件数を確認できます。

フォルダを作成する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】⇨▣⇨「フォルダ追加」⇨■⇨フォルダ名を入力⇨■

フォルダ名を編集する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】⇨目的のフォルダを選択⇨▣⇨「フォルダ名編集」⇨■⇨フォルダ名を編集⇨■

フォルダを並べ替える

【Bookmarkフォルダ一覧画面】⇨目的のフォルダを選択⇨▣⇨「フォルダ並び替え」⇨■⇨位置を選択⇨■

ブックマークをほかのフォルダに移動する

【Bookmark一覧画面】⇨目的のブックマークを選択⇨▣⇨「フォルダ移動」⇨■⇨「1件移動」／「選択移動」／「全件移動」⇨■⇨移動先のフォルダを選択⇨■（⇨移動するブックマークを選択⇨■⇨✉）⇨「YES」⇨■

フォルダを削除する

【Bookmarkフォルダ一覧画面】⇨目的のフォルダを選択⇨▣⇨「フォルダ削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

フォルダに保存されているブックマークも削除されます。

ブックマークを削除する

- ブックマーク全件を削除する場合

【Bookmarkフォルダ一覧画面】⇨▣⇨「Bookmark全削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

- フォルダ内のブックマークを削除する場合

【Bookmark一覧画面】⇨目的のブックマークを選択⇨▣⇨「削除」⇨■⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」⇨■（⇨削除するブックマークを選択⇨■⇨✉／端末暗証番号を入力⇨■）⇨「YES」⇨■

お気に入りで利用できる機能

タイトルを編集する

【お気に入り一覧画面】⇨目的のお気に入りを選択⇨▣⇨「タイトル編集」⇨■⇨タイトルを編集⇨■

お気に入りを保護する

【お気に入り一覧画面】⇨目的のお気に入りを選択⇨▣⇨「保護／保護解除」⇨■

操作するたびに保護／保護解除が切り替わります。

お気に入りの保存件数を確認する

【お気に入り一覧画面】⇨▣⇨「保存件数確認」⇨■

お気に入りを削除する

【お気に入り一覧画面】➡目的のお気に入りを選択➡[メニュー]➡「削除」➡[■]➡「1件削除」／「選択削除」／「全削除」➡[■]（➡削除するお気に入りを選択➡[■]➡[メール]／端末暗証番号を入力➡[■]）➡「YES」➡[■]

S!速報ニュースに関する機能

開始画面はここから

【S!速報ニュース一覧画面】..............P.6-12

リストを手動で更新する

【S!速報ニュース一覧画面】➡目的のコンテンツを選択➡[メニュー]➡「1件更新」／「全更新」➡[■]➡「YES」➡[■]

リストを自動で更新する

[Y!]（長押し）➡「S!速報ニュース」➡[■]➡「設定」➡[■]➡「自動更新設定」➡[■]➡自動更新する項目を選択➡[■]➡更新間隔を選択／「自動更新する」／「自動更新しない」➡[■]

登録したコンテンツの情報を確認する

【S!速報ニュース一覧画面】➡目的のコンテンツを選択➡[メニュー]➡「概要」➡[■]

登録したコンテンツ／項目を削除する

【S!速報ニュース一覧画面】➡目的のコンテンツ／項目を選択➡[メニュー]➡「1件削除」／「全削除」➡[■]➡「YES」（➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]）➡[■]

カメラ

7

カメラについて

本機には静止画／動画を撮影できるカメラが搭載されています。

静止画／動画を撮影

豊富なサイズ

S!メール用の手軽なサイズから、高解像度サイズまで、目的に合わせて選ぶことができます（P.7-9）。

応用撮影

セルフタイマーはもちろん、フレームを付けて撮影したり、連続撮影も行えます（P.7-7、P.7-8）。

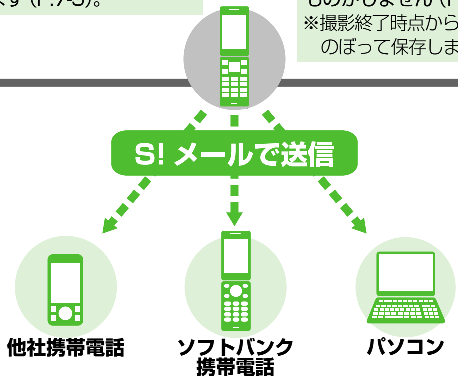
被写体に応じた撮影モード

人物、風景、接写、スポーツなど被写体に適した撮影モードを選ぶことができます（P.7-9）。

チャンスキャプチャ

撮影可能時間を過ぎても動画の撮影が続けられるので、大切な場面ものがしません（P.7-5）。

※撮影終了時点から一定時間さかのぼって保存します。

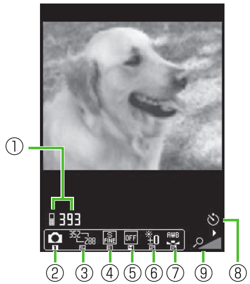


- 静止画はJPEG形式で、動画はMPEG4形式で保存されます。
- カメラのレンズ部に指紋や油脂がつくと、不鮮明な画像になることがあります。柔らかい布でレンズ部をきれいにしてください。
- 手ぶれにご注意ください。画像がぶれる原因となります。本機が動かないようにしっかり持って撮影するか、安定した場所に置いてセルフタイマーで撮影してください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常に明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いたあとで撮影したり画像を保存したりした場合は、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、画像が変色することがあります。
- シャッター音やセルフタイマーのタイマー音は、マナーモード中でも一定の音量で鳴ります。

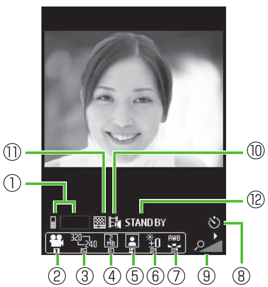
撮影画面について

撮影画面にはカメラの設定状態がアイコンで表示されます。

静止画撮影画面



動画撮影画面



①	**画像保存先（静止画）** 本体： microSD： **保存可能枚数（静止画）** 白文字：11枚以上保存可能 黄文字：10枚以下保存可能 赤文字：空き容量なし
	動画保存先（動画） 本体： microSD： **保存容量（動画）** 青：残り500Kバイト以上 黄：残り500Kバイト未満 赤：空き容量なし
②	**カメラモード切替** ：ムービーモード ：チャンスキャプチャ ：フォトモード ：オート連続撮影 ：マニュアル連続撮影 ：ボイスモード
③	**画像サイズ（静止画／動画）選択** ～：2M（1200×1600）～SubQCIF（128×96） ～：QVGA（320×240）～SubQCIF（128×96）
④	**記録品質設定（静止画）** ：スーパーファイン ：ファイン ：ノーマル
	ファイルサイズ設定（動画） ：メール ：長時間 ：2MB以下
⑤	**撮影モード選択** ：オート ：スポーツモード ：人物 ：ナイトモード ：風景 ：効果OFF ：接写
⑥	**明るさ調節** ～：+2～-2の範囲で調節
⑦	**ホワイトバランス設定** ：オート ：電球 ：晴天 ：蛍光灯 ：曇天
⑧	**セルフタイマー** ：セルフタイマー設定中
⑨	**ズーム状態表示** ：1段階～：16段階
⑩	**撮影種別設定（動画）** ：通常（映像＋音声） ：映像のみ ：音声のみ
⑪	**記録品質設定（動画）** ：長時間 ：高品質 ：標準 ：最高品質
⑫	**撮影状態表示（動画）** STANDBY：動画撮影待機中 ●REC：動画撮影中

7 カメラ

S!メールに添付したり待受画面の背景にするなど、携帯電話で利用するのに適したサイズの静止画を撮影できます。

● 撮影した静止画は、データフォルダの「マイピクチャ」に保存されます。

静止画を撮影する

1 MENU ⇨「カメラ」⇨■⇨「フォトモード」⇨■



静止画撮影画面

2 撮影したい被写体を表示⇨■



静止画確認画面

■撮影し直す場合

⇨CLR⇨「YES」⇨■

3 ■

静止画撮影画面で利用するボタン

ズーム（望遠）	▢
ズーム（広角）	▢
ヘルプ	0

もっと使いこなそう

便利な機能

静止画撮影時に利用できる機能

- カメラモードを切り替える
- 画像サイズを選択する
- 撮影モードを選択する
- 画像の明るさを調節する
- 画像の色調を切り替える
- 保存容量を確認する

（▶P.7-9）

静止画撮影後に利用できる機能

- 撮影した静止画をメールで送る
- 撮影した静止画を確認する
- 撮影した静止画の左右を反転させて表示する
- 撮影した静止画の左右を反転させて保存する
- 撮影した静止画を待受画面に設定する

（▶P.7-9）

設定

撮影時の操作に関する設定

- 画質を設定する
- ホワイトバランスを設定する
- ちらつきを軽減する
- シャッター音を設定する

（▶P.13-33）

撮影後の操作に関する設定

- 撮影した静止画の保存先を設定する
- 撮影した静止画を自動的に保存する

（▶P.13-34）

音声つきの動画や映像のみ、音声のみの動画を撮影できます。

● 撮影した動画は、データフォルダの「ムービー」に保存されます。

動画を撮影する

1 MENU ⇨「カメラ」⇨■⇨「ムービーモード」⇨■



動画撮影画面

2 撮影したい被写体を表示⇨■

動画の撮影が開始されます。

3 ■



動画確認画面

動画の撮影が終了します。

■撮影した動画を再生する場合
⇨Y!

■撮影し直す場合
⇨CLR⇨「YES」⇨■

4 ■

動画撮影中に利用するボタン

ズーム（望遠）	
ズーム（広角）	

補足

- 動画撮影中にズーム調整などのボタン操作を行うと、操作音が録音される場合があります。

大切な場面をのがさず撮影する[チャンスキャプチャ]

動画撮影時に、撮影可能時間を過ぎても撮りたい場面まで撮影を続けることができます。

1 【動画撮影画面】で 1 ⇨「」⇨■

2 撮影したい被写体を表示⇨■

動画の撮影が開始されます。
撮影可能時間を過ぎると、残り撮影時間の表示が点滅します。

3 ■（2回）

注意

- 撮影した動画は、撮影を終了した時点から撮影可能な時間分までさかのぼって保存されます。それ以前に撮影した部分は保存されません。

音声のみを録音する

音声のみの動画として、音声を録音します。

1. 【動画撮影画面】で 1 ⇨「🎙」⇨■
2. ■
   録音が開始されます。
3. ■（2回）

補足

- MENU ⇨「カメラ」⇨■⇨「ボイスモード」からでも起動できます。

もっと使いこなそう

便利な機能

動画撮影時に利用できる機能

- カメラモードを切り替える
- 画像サイズを選択する
- 撮影モードを選択する
- 画像の明るさを調節する
- 画像の色調を切り替える
- 保存容量を確認する
- 動画の種類を変更する

（▶P.7-9）

動画撮影後に利用できる機能

- 撮影した動画をメールで送る
- 撮影した動画を確認する
- 撮影した動画を待受画面に設定する
- 動画のタイトルを編集する

（▶P.7-9）

設定

撮影時の操作に関する設定

- 画質を設定する
- ファイルサイズを設定する
- ホワイトバランスを設定する
- ちらつきを軽減する
- シャッター音を設定する

（▶P.13-33）

撮影後の操作に関する設定

- 撮影した動画の保存先を設定する
- 撮影した動画を自動的に保存する

（▶P.13-34）

連続撮影する

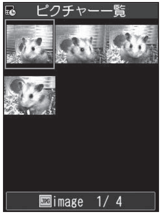
最大20枚までの静止画を連続撮影します。連続撮影には、オート連続撮影とマニュアル連続撮影があります。
オート連続撮影は、シャッターを切ると、設定した撮影枚数と撮影間隔で自動的に撮影します。マニュアル連続撮影は、１枚ずつシャッターを切りながら設定した枚数を撮影します。

1 【静止画撮影画面】で1⇨「AUTO」／「」⇨■



連続撮影画面（マニュアル）

2 撮影したい画像を表示⇨■



連続撮影確認画面

■連続撮影を中止する場合
オート連続撮影
⇨⇨「NO」⇨■
マニュアル連続撮影
⇨CLR

■撮影し直す場合
⇨CLR⇨「YES」⇨■

3 Y!（長押し）⇨「保存」／「鏡像保存」⇨■

フレームを重ねて撮影する

1 【静止画撮影画面】で⇨「フレーム選択」⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨フレームを選択⇨■

2 撮影したい画像を表示⇨■

3 ■

セルフタイマーを使う

- 撮影を終了すると、セルフタイマーは「OFF」になります。

1 【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】で[ ]⇨「セルフタイマー設定」⇨[■]

2 「ON」⇨[■]⇨セルフタイマーの時間を入力⇨[■]

3 撮影したい画像を表示⇨[■]
セルフタイマーの動作がはじまり、撮影認識ランプが緑色で点滅します。
撮影の約5秒前からカウント音が鳴り、点滅が早くなります。

4 [■]

■セルフタイマーの動作を止める場合
⇨[ ]／[CLR]

補足

- セルフタイマーのカウント中でも、[■]を押すと撮影できます。

もっと使いこなそう

便利な機能

連続撮影後に利用できる機能
- 連続撮影した静止画を大きく表示する
- 連続撮影した静止画を1枚だけ保存する
- 連続撮影した静止画を複数選んで保存する
- 連続撮影した静止画を自作アニメとして保存する

（▶P.7-10）

フレーム撮影後に利用できる機能
- 保存する前にフレームを取り替える

（▶P.7-10）

設定

撮影後の操作に関する設定
- 連続撮影の撮影間隔／枚数を設定する

（▶P.13-34）

静止画／動画撮影時に利用できる機能

開始画面はここから

カメラモードを切り替える

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】⇨[1]⇨カメラモードを選択⇨[■]

画像サイズを選択する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】⇨[2]⇨画像サイズを選択⇨[■]

撮影モードを選択する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】⇨[4]⇨撮影モードを選択⇨[■]

画像の明るさを調節する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】⇨[5]⇨明るさを選択⇨[■]

画像の色調を切り替える

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】⇨[ℙ]⇨「カメラ調節」⇨[■]⇨「色調切替」⇨[■]⇨「通常」／「セピア」／「白黒」⇨[■]

保存容量を確認する

【静止画撮影画面】／【動画撮影画面】⇨[ℙ]⇨「保存容量確認」⇨[■]

動画の種類を変更する

【動画撮影画面】⇨[ℙ]⇨「撮影種別設定」⇨[■]⇨「通常」／「映像のみ」／「音声のみ」⇨[■]

静止画／動画撮影後に利用できる機能

開始画面はここから

撮影した静止画をメールで送る

【静止画確認画面】⇨[✉]⇨「画像添付」⇨[■]⇨「そのまま添付」／「QVGA縮小添付」⇨[■]⇨S!メールを作成して送信

- 撮影した静止画をメールに挿入する場合
  ⇨「画像挿入」⇨[■]⇨「そのまま挿入」／「SubQCIF縮小挿入」⇨[■]⇨S!メールを作成して送信

撮影した動画をメールで送る

【動画確認画面】⇨[✉]⇨S!メールを作成して送信

撮影した静止画を確認する／動画を再生する

[MENU]⇨「カメラ」⇨[■]⇨「マイピクチャ」／「ムービー」⇨[■]⇨フォルダを選択⇨[■]⇨データを選択⇨[■]

動画の再生画面の見かたについてはP.9-3を、再生中に利用するボタンについてはP.9-4を参照してください。

撮影した静止画の左右を反転させて表示する

【静止画確認画面】➡[☐]➡「鏡像表示」／「正像表示」➡[■]

撮影した静止画の左右を反転させて保存する

【静止画確認画面】➡[☐]➡「鏡像保存」➡[■]

撮影した静止画を待受画面に設定する

【静止画確認画面】➡[☐]➡「イメージ貼付」➡[■]➡「待受画面」➡[■]➡表示方法を選択➡[■]➡表示を確認➡[■]

撮影した動画を待受画面に設定する

【動画確認画面】➡[☐]➡「待受画面設定」➡[■]

動画のタイトルを編集する

【動画確認画面】➡[☐]➡「タイトル編集」➡[■]➡タイトルを編集➡[■]

連続撮影後に利用できる機能

開始画面はここから

【連続撮影確認画面】............................ P.7-7

連続撮影した静止画を大きく表示する

【連続撮影確認画面】➡目的の静止画を選択➡[✉]

[☐]で静止画を切り替えることができます。

連続撮影した静止画を１枚だけ保存する

【連続撮影確認画面】➡目的の静止画を選択➡[✉]➡[■]

連続撮影した静止画を複数選んで保存する

【連続撮影確認画面】➡目的の静止画を選択➡[■]➡同じ操作を繰り返す➡[Y!]➡「保存」／「鏡像保存」➡[■]

選択を解除するには、解除する静止画を選択して[■]を押します。

連続撮影した静止画を自作アニメとして保存する

【連続撮影確認画面】➡[☐]➡「全保存＆自作アニメ」➡[■]➡「保存」／「鏡像保存」➡[■]➡登録先を選択➡[■]

フレーム撮影後に利用できる機能

開始画面はここから

【静止画確認画面】................................P.7-4

保存する前にフレームを取り替える

【静止画確認画面】➡[☐]➡「フレーム取替え」➡[■]➡フレームを選択➡[■]

7 カメラ

テレビ

8

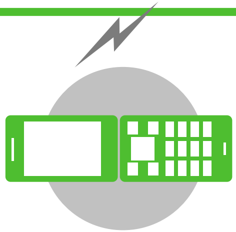
テレビについて

本機は地上デジタルテレビ放送の移動体通信向けサービス「ワンセグ」に対応しています。

● ワンセグは日本国内でのみ利用できます。海外では放送方式や周波数が異なるため利用できません。

ワンセグ

地上デジタル放送の電波の一部を使用して、携帯電話などの小型機器でもご家庭と同じようにテレビやデータ放送の視聴を可能にした、携帯・移動体向けの地上デジタルサービスです。



テレビ番組をワイドな横画面で楽しめます。

データ放送

番組の映像や音声を視聴するだけでなく、データ放送も楽しめます。番組に関連した情報などを入手したり、番組に参加することができます(P.8-5)。

番組録画

視聴中の番組をメモリカードに録画して、あとで楽しむことができます(P.8-7)。

視聴／録画予約

番組の視聴や録画をあらかじめ予約しておくことができます。番組表を利用した簡単予約も行えます(P.8-9)。

クイックインフォ機能

テレビを見ながら受信したメールの情報を確認することができます(P.13-6)。

テレビ利用時のご注意

● 自転車やバイク、自動車などの運転中は、テレビを利用しないでください。周囲の音が聞こえにくくなったり、映像や音声に気を取られたりして交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通状況に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。

● テレビを利用中に電話がかかってきたりメールを受信したりすると、テレビの映像や音声に影響することがあります。

● 機種変更や故障修理の際には、本機に保存した情報(テレビリンクやデータ放送時に入力した情報)を移し替えることはできません。別にメモをとるなどして保管してください。

● USIMカードを取り付けていない場合やソフトバンクとの契約を解除されている場合は、テレビを利用できません。

● ワンセグアンテナは本機に内蔵されています。映りが悪いときは、本機の向きを変えたり、本機を体から離したり近づけたり、場所を移動するとよくなることがあります。また、本機は開いた状態でご使用ください。
● 以下のような場所では、受信状態が悪くなったり、受信できなくなったりする場合があります。
  - 放送波が送信される電波塔から離れている場所
  - 山間部やビルの陰など、地形や建物などによって電波がさえぎられる場所
  - トンネル、地下、建物内の奥まった場所など電波の弱い場所および届かない場所
● 「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。
  社団法人　デジタル放送推進協会
  パソコン：http://www.dpa.or.jp/
  携帯電話：http://www.dpa.or.jp/1seg/k/

はじめてワンセグを利用されるとき

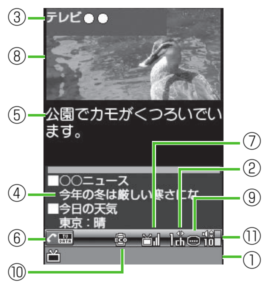
お買い上げ後、はじめてワンセグを利用する場合、横画面表示中の操作についての確認画面が表示されます。
内容を確認して[■]を押し、「YES」を選択して[■]を押します。
「NO」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

テレビの利用中に電話がかかってきたとき

テレビの利用中に電話がかかってきたり、アラームやスケジュールが通知されたりした場合、テレビは中断し、各機能が動作します。各機能終了後はテレビの利用を再開できます。

テレビ画面の見かた





①	クイックインフォ テレビ視聴中に受信したメールの情報がテロップ表示されます。
②	チャンネル（リモコン番号）
③	番組タイトル
④	データ放送
⑤	字幕
⑥	操作モード ：映像モード ：データ放送モード
⑦	放送電波の受信レベル ：強 ：中 ：弱 ：放送圏外
⑧	映像
⑨	字幕情報受信中 ：字幕あり
⑩	ECOモード設定中 ：ECOモード
⑪	音量

チャンネル設定

ワンセグを利用するには、あらかじめチャンネル設定を行い、受信する地域をチャンネルリストに登録しておく必要があります。

1. MENU ⇨「TV」⇨■⇨「チャンネル設定」⇨■
2. 「地域選択」⇨■⇨ 地域を選択⇨■⇨都道府県を選択⇨■⇨「YES」⇨■
   選択した地域の放送局が設定され、チャンネルリストに登録されます。

補足

- 選択した地域の放送局が正しく受信できない場合は、「現在地から設定」で放送局を検索してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

チャンネル設定に関する機能

- 放送局を自動で登録する
- チャンネルリストにほかの地域の放送局を登録する
- ほかのチャンネルリストに切り替える

（▶P.8-11）

設定

チャンネルリストに関する設定

- チャンネルリストのタイトルを変更する
- チャンネルリストを削除する
- リモコンに割り当てるチャンネルを設定する
- チャンネルを削除する

（▶P.13-29）

その他の設定

- チャンネル設定を初期化する

（▶P.13-32）

1 [MENU] ⇨「TV」⇨[■]⇨「TV 視聴」⇨[■]



テレビ視聴画面

2 **ダイヤルボタンを押してチャンネルを選択**

10チャンネルは[＊]、11チャンネルは[0]、12チャンネルは[＃]を押します。

■チャンネルを順番に切り替える場合
⇨[◀▶]

■受信可能な放送局を自動で検索する場合
⇨[◀▶]（長押し）
検索を中止するには[✉]または[CLR]を押します。

3 **テレビの視聴が終了したら[⌒]⇨[▲▼]で「YES」を選択⇨[■]**

- 縦画面表示の場合でも、同様の操作でテレビを終了できます。
- [CLR]を長押し（1秒以上）してもテレビを終了できます。

テレビ視聴中に利用するボタン

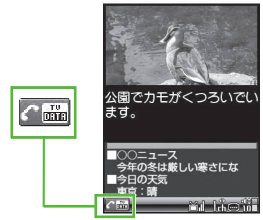
音量調節	[▲▼]または[▲]／[▼]
消音（ミュート）	[CLR]
縦画面表示／横画面表示の切り替え	[■] [9]（長押し）
画面表示の切り替え※	[✓]（長押し） 押すたびに「データ放送全画面表示」→「映像＋データ放送画面」→「映像＋字幕＋データ放送」の順に切り替わります。

※ 縦画面表示のときのみ利用できます。

データ放送を利用する

縦画面表示でテレビを視聴しているときは、データ放送が表示されます。データ放送では番組と連動したさまざまな情報を利用することができます。

1 **【テレビ視聴画面】で[✓]**



データ放送モード画面

データ放送モードに切り替わります。リンク項目を選択すると、インターネットに接続して番組に関連するページを表示できます。

■映像モードに切り替える場合
⇨[✓]

データ放送モード中に利用するボタン

リンク項目の選択	◎
リンク項目の決定	■
ページの切り替え	◎
画面表示の切り替え	（長押し） 押すたびに「データ放送全画面表示」→「映像＋データ放送画面」→「映像＋字幕＋データ放送」の順に切り替わります。

注意

- データ放送の受信には通信料は発生しませんが、リンク項目を選択してインターネットに接続した場合などは通信料が発生します。
- 横画面表示ではデータ放送を利用できません。

番組表を利用する

番組表を利用してテレビを起動したり、視聴／録画予約を行ったりすることができます。

● はじめて利用するときは、初期設定を行って利用規約に同意する必要があります。

1 MENU ⇨「TV」⇨■⇨「番組表」⇨■

利用方法については、番組表のヘルプを参照してください。

もっと使いこなそう

便利な機能

テレビ視聴に関する機能

- 番組情報を表示する
- 画面の明るさを調整する
- 主音声／副音声を切り替える
- 音声を切り替える
- 視聴中のチャンネルリスト情報を表示する
- 視聴中の放送局をチャンネルリストに追加登録する
- 番組を選択する

（▶P.8-11）

データ放送に関する機能

- データ放送から接続したページを更新する
- SSL通信で使用している証明書を確認する
- ページの表示を終了してデータ放送へ戻る

（▶P.8-12）

テレビリンクに関する機能

- テレビリンクを登録する
- テレビリンクからページや情報を表示する
- テレビリンクの詳細情報を表示する
- テレビリンクの登録件数を表示する
- テレビリンクを削除する

（▶P.8-12）

設定

映像／音に関する設定

- 字幕の表示方法を設定する
- 横画面表示のアイコンを常時表示するかどうかを設定する
- バックライトを弱くして電池の消耗を抑える
- テレビ視聴中は常にバックライトが点灯するように設定する
- テレビ視聴中のバックライトの点灯時間を設定する
- 本機を閉じても音声を流すように設定する

（▶P.13-30）

データ放送に関する設定

- データ放送から接続したページの画像を表示するかどうかを設定する
- データ放送の効果音を鳴らすかどうかを設定する
- データ放送の確認画面を再表示するかどうかを設定する

（▶P.13-31）

番組を録画する

視聴中の番組をメモリカードに録画できます。

● データ放送は録画されません。

1【テレビ視聴画面】で✉（長押し）

番組の録画が開始されます。

■静止画を保存する場合

⇨✉

データフォルダのTVフォルダに保存されます。

2 ✉

録画を終了します。

■保存容量がいっぱいになった場合

自動的に録画を終了し、それまで録画した番組が保存されます。

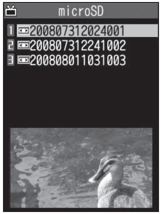
注意

- 録画中はチャンネルを変更できません。
- 「録画不可」の制限がある番組は録画できません。また、録画中に「録画不可」の制限がかかった場合は、録画を終了し、それまで録画した番組が保存されます。
- 録画中に 📺 が表示されて放送圏外になった場合は、録画が自動的に一時停止します。放送電波の受信レベルが弱以上になると、自動的に録画を再開します。
- お客様が録画された内容は、個人で楽しむほかは著作権上、権利者に無断で使用できません。

録画した番組を再生する

1 MENU⇨「データフォルダ」⇨■⇨「TV」⇨■

2「ビデオ」⇨■⇨「microSD」⇨■



録画番組一覧画面

■静止画を再生する場合

⇨「イメージ」⇨■⇨フォルダを選択⇨■

③再生するファイルを選択 ⇨■



録画番組再生画面

■再生を停止する場合
⇨CLR

補足

• 前回再生を中断した番組を選択すると、続きから再生するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択して■を押すと、前回の続きから再生されます。

番組再生中に利用するボタン

一時停止／再開	✉
音量調節	またはA／V
消音（ミュート）	Y!
早送り再生	
コマ送り	一時停止中に
30秒スキップ	（長押し）

もっと使いこなそう

便利な機能

番組録画に関する機能

- 録画した番組のタイトルを編集する
- 録画した番組のタイトルを初期化する
- 録画番組一覧画面の表示方法を切り替える
- 録画した番組の情報を確認する
- 保存容量を確認する
- 録画した番組を削除する

（▶P.8-13）

録画番組再生に関する機能

- 再生する位置を選択する

（▶P.8-13）

設定

番組録画に関する設定

- 電池残量が少ないときの録画の継続を設定する

（▶P.13-31）

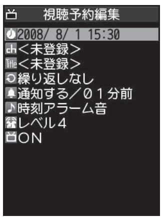
視聴予約を登録する

1. MENU ⇨「TV」⇨■⇨「視聴予約リスト」⇨■



視聴予約リスト一覧画面

2. ⇨「新規登録」⇨■



視聴予約登録画面

3. 「」⇨■⇨「直接入力」⇨■⇨日時を入力⇨■

■カレンダーから入力する場合
⇨「カレンダーから入力」⇨■⇨月日を選択⇨■⇨時刻を入力⇨■

4. 「」⇨■⇨チャンネルを選択⇨■

5. 「」⇨■⇨「通知する」／「事前通知する」／「通知しない」⇨■（⇨事前通知時間を選択⇨■）

6.

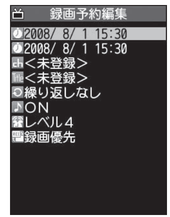
録画予約を登録する

1. MENU ⇨「TV」⇨■⇨「録画予約リスト」⇨■



録画予約リスト一覧画面

2. ⇨「新規登録」⇨■



録画予約登録画面

❸「⏱」⇨■⇨「直接入力」⇨■⇨録画開始日時を入力⇨■

❹「⏱」⇨■⇨「直接入力」⇨■⇨録画終了日時を入力⇨■

■カレンダーから入力する場合
⇨「カレンダーから入力」⇨■⇨月日を選択⇨■⇨時刻を入力⇨■

❺「ch」⇨■⇨チャンネルを選択⇨■

❻「♪」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■

❼✉（⇨「YES」／「YES（以後確認しない）」⇨■）

設定した時刻になると

視聴予約の場合は、アラーム音が5分間鳴り、開始日時、チャンネル、番組名、アニメーションが表示されます。いずれかのボタンを押すと、アラーム音は停止します。

録画予約の場合は、開始日時の1分前にアラーム音が約2秒間鳴ります。ディスプレイには開始日時、終了日時、チャンネル、番組名、アニメーションが表示されたあと、テレビ視聴画面が表示されます。開始日時になると、番組が録画されます。

注意

- 開始日時の1分前から録画準備をするため、現在時刻の1分後は録画予約することができません。

もっと使いこなそう

便利な機能

視聴／録画予約に関する機能

- 予約アラーム音を選択する
- 視聴／録画予約の番組名を入力する
- 視聴／録画予約の繰り返しを設定する
- 予約／録画アラームの音量を設定する
- 予約アラームの通知画面から直接テレビを起動する
- 操作中に録画開始日時になったときの優先動作を設定する
- 視聴／録画予約を編集する
- 視聴／録画予約を並べ替える
- 視聴／録画予約を削除する
- 保存容量を確認する
- 録画予約の結果を確認する

（▶P.8-13）

チャンネル設定に関する機能

放送局を自動で設定する

MENU ➪「TV」➪■➪「チャンネル設定」➪■➪「現在地から設定」➪■➪「YES」➪■➪「YES」➪■➪タイトルを入力➪■

チャンネルリストにほかの地域の放送局を設定する

MENU ➪「TV」➪■➪「チャンネルリスト選択」➪■➪「未登録」の項目を選択➪📋➪「チャンネル設定」➪■➪「地域選択」➪■➪地域を選択➪■➪都道府県を選択➪■➪「YES」➪■

ほかのチャンネルリストに切り替える

MENU ➪「TV」➪■➪「チャンネルリスト選択」➪■➪チャンネルリストを選択➪■

テレビ視聴に関する機能

開始画面はここから

【テレビ視聴画面】................................ P.8-5

番組情報を表示する

【テレビ視聴画面】➪📋➪「番組情報表示」➪■

画面の明るさを調整する

【テレビ視聴画面】➪📋➪「表示設定」➪■➪「明るさ設定」➪■➪明るさを選択➪■

主音声／副音声を切り替える

【テレビ視聴画面】➪📋➪「音声設定」➪■➪「主／副音声設定」➪■➪音声の出力方法を選択➪■

音声を切り替える

【テレビ視聴画面】➪📋➪「音声設定」➪■➪「音声切替」➪■➪音声を選択➪■

👆切り替えられる音声がある場合のみ操作できます。

視聴中のチャンネルリスト情報を表示する

【テレビ視聴画面】➪📋➪「チャンネル」➪■➪「チャンネル情報」➪■

視聴中の放送局をチャンネルリストに追加登録する

【テレビ視聴画面】➪📋➪「チャンネル」➪■➪「チャンネル追加登録」➪■➪「YES」➪■

👆 ▣ の長押しで登録していない放送局が見つかった場合などに利用すると便利です。

番組を選択する

【テレビ視聴画面】⇨[⏎]⇨「チャンネル」⇨■⇨「サービス選局」⇨■⇨サービス（番組）を選択⇨■

同じ放送局で複数のサービス（番組）を放送している場合に操作できます。

データ放送に関する機能

開始画面はここから

データ放送から接続したページを更新する

【データ放送モード画面】⇨[⏎]⇨「データ放送」⇨■⇨「コンテンツ再読み込み」⇨■

SSL通信で使用している証明書を確認する

【データ放送モード画面】⇨[⏎]⇨「データ放送」⇨■⇨「証明書表示」⇨■

ページの表示を終了してデータ放送へ戻る

【データ放送モード画面】⇨[⏎]⇨「データ放送」⇨■⇨「データ放送へ戻る」⇨■

テレビリンクに関する機能

開始画面はここから

テレビリンクを登録する

【データ放送モード画面】⇨テレビリンクに登録できる項目を選択⇨■⇨「YES」⇨■

テレビリンクに有効期限が設定されている場合があります。

テレビリンクからページや情報を表示する

MENU⇨「TV」⇨■⇨「テレビリンク」⇨■

テレビリンクの種類によって以下のアイコンが表示されます。

- ：メモ情報
- ：データ放送ページ
- ：インターネットコンテンツ

テレビリンクの詳細情報を表示する

MENU⇨「TV」⇨■⇨「テレビリンク」⇨■⇨目的のテレビリンクを選択⇨[⏎]⇨「詳細表示」⇨■

テレビリンクの登録件数を表示する

MENU⇨「TV」⇨■⇨「テレビリンク」⇨■⇨[⏎]⇨「登録件数表示」⇨■

8

テレビ

テレビリンクを削除する

MENU ⇨「TV」⇨■⇨「テレビリンク」⇨■⇨目的のテレビリンクを選択⇨[↵]⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」⇨■（⇨削除するテレビリンクを選択⇨■⇨[✉]／端末暗証番号を入力⇨■）⇨「YES」⇨■

番組録画に関する機能

開始画面はここから

【録画番組一覧画面】..............................P.8-7

録画した番組のタイトルを編集する

【録画番組一覧画面】⇨目的の録画番組を選択⇨[↵]⇨「タイトル編集」⇨■⇨タイトルを編集⇨■

録画した番組のタイトルを初期化する

【録画番組一覧画面】⇨目的の録画番組を選択⇨[↵]⇨「タイトル初期化」⇨■⇨「YES」⇨■

録画番組一覧画面の表示方法を切り替える

【録画番組一覧画面】⇨[↵]⇨「一覧表示切替」⇨■⇨「タイトル」／「タイトル＋画像」⇨■

録画した番組の情報を確認する

【録画番組一覧画面】⇨目的の録画番組を選択⇨[↵]⇨「情報表示」⇨■

保存容量を確認する

【録画番組一覧画面】⇨[↵]⇨「保存容量確認」⇨■

録画した番組を削除する

【録画番組一覧画面】⇨目的の録画番組を選択⇨[↵]⇨「1件削除」／「全削除」／「複数選択」⇨■（⇨端末暗証番号を入力⇨■／削除するファイルを選択⇨[↵]⇨「削除」⇨■）⇨「YES」⇨■

録画番組再生に関する機能

開始画面はここから

【録画番組再生画面】..............................P.8-8

再生する位置を選択する

【録画番組再生画面】⇨[✉]⇨[↵]⇨「再生位置選択」⇨■⇨[□]で再生位置を選択⇨■

視聴／録画予約に関する機能

開始画面はここから

【視聴予約リスト一覧画面】..................P.8-9
【視聴予約登録画面】..............................P.8-9
【録画予約リスト一覧画面】..................P.8-9
【録画予約登録画面】..............................P.8-9

予約アラーム音を選択する

【視聴予約登録画面】⇨「[♪]」⇨■⇨種別フォルダを選択⇨■（⇨フォルダを選択⇨■）⇨目的のアラーム音を選択⇨■

視聴／録画予約の番組名を入力する

【視聴予約登録画面】／【録画予約登録画面】➡「Title」➡■➡番組名を入力➡■

視聴／録画予約の繰り返しを設定する

【視聴予約登録画面】／【録画予約登録画面】➡「◎」➡■➡「設定なし」／「毎日」／「曜日指定」➡■

「曜日指定」を選択した場合は、視聴予約を繰り返す曜日を選択し、✉を押します。

予約／録画アラームの音量を設定する

【視聴予約登録画面】／【録画予約登録画面】➡「◎」➡■➡◎で音量を調節➡■

予約アラームの通知画面から直接テレビを起動する

【視聴予約登録画面】➡「◎」➡■➡「ON」／「OFF」➡■

「ON」に設定すると、アラーム通知画面で■（2回）を押して「YES」を選択すると、テレビが起動して予約した番組を視聴することができます。

TV／Musicグループを操作中に録画開始日時になったときの優先動作を設定する

【録画予約登録画面】➡「REC」➡■➡「録画優先」／「操作優先」➡■

「録画優先」にすると、操作中の機能を中断／終了して録画を開始します。「操作優先」にすると、録画を開始するかどうかの確認画面が表示されます。

視聴／録画予約を編集する

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】➡目的の視聴／録画予約を選択➡✉➡各項目を編集➡✉

視聴／録画予約を並べ替える

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】➡◎➡「ソート」➡■➡条件を選択➡■

視聴／録画予約を削除する

【視聴予約リスト一覧画面】／【録画予約リスト一覧画面】➡目的の視聴／録画予約を選択➡◎➡「削除」➡■➡「1件削除」／「選択削除」／「全削除」➡■（➡削除する視聴／録画予約を選択➡■➡✉／端末暗証番号を入力➡■）➡「YES」➡■

「過去削除」を選択することで、過去の視聴／録画予約を削除することもできます。

保存容量を確認する

【録画予約リスト一覧画面】➡◎➡「保存容量確認」➡■

録画予約の結果を確認する

MENU➡「TV」➡■➡「予約録画結果」➡■➡目的の項目を選択➡■

■を押すと、録画した番組を再生できます。

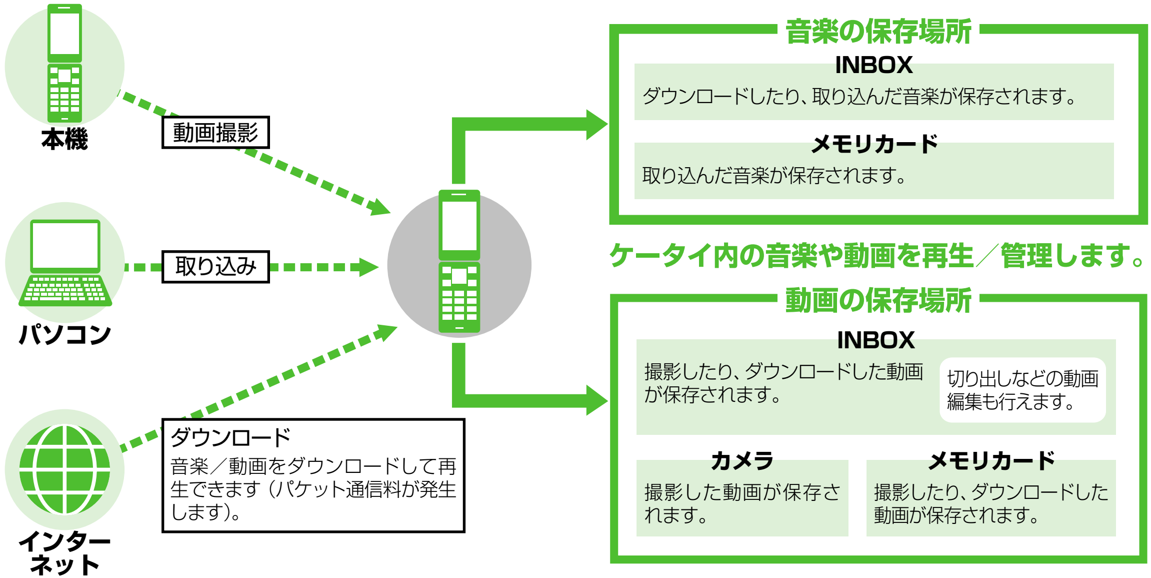
音楽／S!アプリ

音楽について

本機の音楽はミュージックプレーヤーで再生／管理します。

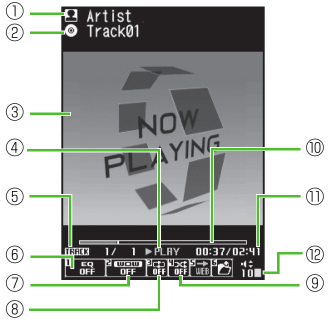
● インターネットに接続して、音楽を入手することができます。

● 動画を再生することもできます。

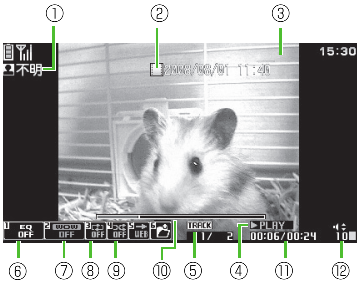


プレーヤー画面の見かた

通常画面モード



全画面モード（動画再生時のみ）



①	アーティスト名〈作成者〉
②	タイトル
③	プレーヤー画面〈動画〉
④	再生状態 ▷PLAY ：再生中　II PAUSE：一時停止中 ▷▷FF ：早送り中／◁◁REW ：巻戻し中 ▷SLOW ：スロー再生中 PLAY ：早送り再生中
⑤	再生中のトラック／ファイル番号（フォルダ内の全トラック／ファイル数）
⑥	音質（イコライザ） EQ OFF ：OFF Bass ：低音強調／Treble：高音強調 Treble Reducer：音漏れ低減 Pop Jazz Rock Techno Classical：各ジャンル向け Speech：音声再生向け
⑦	音響効果 WOW OFF ：OFF WOW +1 WOW +2 WOW +3 ：低音補正 WOW (S) ：サラウンド WOW +1(S) WOW +2(S) WOW +3(S) ：低音補正／サラウンド WOW User1 WOW User2 WOW User3 ：ユーザ設定
⑧	リピート状態 OFF：OFF　：オールリピート ：シングルリピート
⑨	シャッフル状態 ：ON／OFF：OFF

⑩	再生位置表示 現在の再生位置をマーカー（ ）で表示します。 一時停止中に を押して再生位置を変更することもできます。
⑪	再生経過時間／全体の長さ
⑫	音量

※〈　〉内は動画再生時の表示内容です。

音楽を入手する

インターネットからダウンロードする

● 料金や有効期限などの情報を必ず確認してください。

1 MENU ⇨「Music」⇨■⇨「ミュージックダウンロード」⇨■⇨「YES」⇨■

■音楽を検索してダウンロードする場合
⇨「ミュージックサーチ」⇨■⇨「YES」⇨■

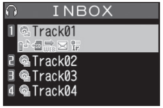
2 **画面の指示に従って音楽入手の操作を行う**

画面の指示に従ってダウンロードしてください。

音楽を再生する

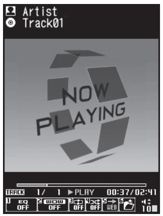
1 MENU ⇨「Music」⇨■

2 フォルダを選択 ⇨■



音楽一覧画面

3 音楽を選択 ⇨■



ミュージックプレーヤー再生画面
（ムービープレーヤー再生画面）

補足

- 待受画面で ▼ を長押し（1 秒以上）してもミュージックプレーヤーが起動します。その場合、前回の途中から再生がはじまります。
- カメラで撮影した動画やダウンロードした動画は、MENU ⇨「データフォルダ」⇨「ムービー」から再生します。

再生中に利用するボタン

●本機を開いているとき

一時停止／再開	■
音量調節	上下キー または ▲／▼
先頭から再生 前の音楽／動画を再生	左キー または ▲（長押し）
次の音楽／動画を再生	右キー または ▼（長押し）
巻戻し	左キー（長押し）
早送り	右キー（長押し）
再生位置を変更	一時停止中に 左右キー
再生する音楽／ファイルの選択	Y!／6
音質（イコライザ）の設定	1※
音響効果	2※
リピートの設定	3※
シャッフルの設定	4※
インターネットに接続	5
通常画面モード／全画面モードの切り替え	9
再生終了	CLR

※ 押すたびに設定が切り替わります。

●本機を閉じているとき

音量調節	▲／▼
先頭から再生 前の音楽を再生	▲（長押し）
次の音楽を再生	▼（長押し）

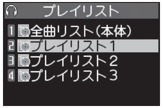
プレイリストを利用する

プレイリストとは、音楽を再生する順番を決めるリストです。ジャンルやアーティスト別に再生したり、お好みの音楽だけを集めて再生することができます。

● メモリカードに保存されている音楽もプレイリストに登録できます。

プレイリストを作成する

1 MENU ⇨「Music」⇨■⇨「プレイリスト」⇨■



プレイリスト一覧画面

2 ⇨「プレイリスト作成」⇨■

3 登録する音楽を指定

同じ操作を繰り返して、プレイリストに登録したい音楽を指定します。

4 音楽の指定が終了したら ✉ ⇨プレイリストのタイトルを入力⇨■

■そのまま再生する場合

⇨■

プレイリストを再生する

1【プレイリスト一覧画面】で再生するプレイリストを選択⇨■

■プレイリストをすぐに再生する場合

⇨再生するプレイリストを選択⇨✉



プレイリスト内音楽一覧画面

■すべての音楽を再生する場合

⇨「全曲リスト（本体）」⇨■（2回）

2 音楽を選択⇨■

もっと使いこなそう

便利な機能

音楽の再生時に利用できる機能

- 前回の途中から再生する
- 音楽の詳細情報を確認する
- 連続再生を設定する
- 音楽を再生しながらほかの機能を利用する

（▶P.9-8）

音楽の管理で利用できる機能

- 音楽を着信音に設定する
- 音楽を検索する
- 音楽を並べ替える
- 音楽の保存容量を確認する

（▶P.9-8）

プレイリストで利用できる機能

- プレイリストに音楽を追加する
- プレイリストの音楽を並べ替える
- プレイリストの音楽を解除する
- プレイリスト名を編集する
- プレイリストのコピーを作成する
- プレイリストの情報を確認する
- プレイリストを削除する

（▶P.9-9）

設定

再生画面に関する設定

- 再生画面のデザインを変更する
- 画像の表示サイズを設定する

（▶P.13-35）

S!アプリについて

S!アプリはソフトバンク携帯電話専用のアプリケーションです。S!アプリを提供しているインターネットサイトからゲームなどをダウンロードして、本機で楽しむことができます。

●ネットワーク接続型S!アプリについて

S!アプリによっては、ネットワークに接続して動作するものがあります。ネットワーク接続型S!アプリ利用時は通信料が発生します。ネットワークへ接続したとき確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

補足

- 通信料については『サービスガイド 3G』を参照してください。

●ライセンス情報について

以下の操作でJava™およびJBlend™のライセンス情報を確認できます。
MENU⇨「S!アプリ」⇨■⇨「インフォメーション」⇨■

S!アプリをダウンロードする

1 MENU⇨「S! アプリ」⇨■⇨「S! アプリライブラリ」⇨■⇨「S! アプリダウンロード」⇨■⇨「YES」⇨■

2 ダウンロードする S! アプリを選択⇨■（2回）

■S!アプリをすぐに起動する場合
⇨「YES」⇨■⇨起動するS!アプリを選択⇨■

■S!アプリをすぐに起動しない場合
⇨「NO」⇨■

注意

- 電池残量が少ないときにダウンロードすると、正常にダウンロードできない場合があります。電池残量が十分にあることを確認してダウンロードしてください。
- 破損、紛失などにより USIM カードを交換すると、ダウンロードしたS!アプリは利用できなくなります。

補足

- S!アプリの操作方法については、各S!アプリのヘルプやダウンロードしたインターネットサイトなどを参照してください。

S!アプリを起動する

1 MENU⇨「S! アプリ」⇨■⇨「S! アプリライブラリ」⇨■



S!アプリライブラリ画面

2 起動するソフトを選択⇨■

■S!アプリを終了する場合
⇨［ー］⇨「終了」⇨■

補足

- S!アプリの起動中に電話がかかってきた場合、S!アプリは一時中断されます。通話が終了すると、S!アプリの操作に戻ります。

もっと使いこなそう

便利な機能

S!アプリで利用できる機能
- S!アプリの情報を確認する
- S!アプリの保存容量を確認する
- S!アプリを削除する

(▶P.9-9)

設定

S!アプリ実行中の動作に関する設定
- S!アプリ実行中の音量を設定する
- S!アプリ実行中の振動動作を設定する
- S!アプリ実行中の照明の点灯動作を設定する
- S!アプリ実行中の照明の点滅動作を設定する
- S!アプリの通信を許可する
- S!アプリの個人情報の書き込みを許可する
- S!アプリのセキュリティ設定をリセットする

(▶P.13-35)

S!アプリに関する設定
- S!アプリの各種機能の設定をリセットする
- S!アプリをすべて削除する

(▶P.13-36)

音楽に関する機能

開始画面はここから

音楽の再生時に利用できる機能

前回の途中から再生する

MENU ➪「Music」➪■➪「前回の続きから再生」➪■

音楽の詳細情報を確認する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➪☐➪「ミュージック情報」➪■

ファイル情報を確認できます。

リピート再生を設定する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➪☐➪「動作設定」➪■➪「リピート設定」➪■➪「オールリピート」／「シングルリピート」➪■

音楽を再生しながらほかの機能を利用する

【ミュージックプレーヤー再生画面】➪☐➪「BGM再生」➪■➪ほかの機能を利用する

BGM再生中に☐を長押し（1秒以上）すると、ミュージックプレーヤーが終了します。

音楽の管理で利用できる機能

音楽を着信音に設定する

【音楽一覧画面】➪目的の音楽を選択➪☐➪「着信音設定」➪■➪機能を選択➪■

音楽を検索する

【音楽一覧画面】／【プレイリスト一覧画面】／【プレイリスト内音楽一覧画面】➪☐➪「検索」➪■➪検索方法を選択➪■➪条件を入力➪■

検索結果から音楽を選択して■を押すと、音楽が再生されます。

音楽を並べ替える

【音楽一覧画面】／【プレイリスト内音楽一覧画面】➪☐➪「ソート」➪■➪条件を選択➪■

音楽の保存容量を確認する

【音楽一覧画面】➪☐➪「保存容量確認」➪■

プレイリストで利用できる機能

プレイリストに音楽を追加する

【プレイリスト内音楽一覧画面】➡[■]➡「プレイリスト編集」➡■➡「楽曲追加」➡■➡フォルダを選択➡■➡追加する音楽を指定➡■➡[✉]➡「YES」➡■

指定した音楽が追加先のプレイリストの最後に登録されます。

プレイリストの音楽を並べ替える

【プレイリスト内音楽一覧画面】➡並べ替える音楽を選択➡[■]➡「プレイリスト編集」➡■➡「並び替え」➡■➡移動先を選択➡■

プレイリストの音楽を解除する

【プレイリスト内音楽一覧画面】➡目的の音楽を選択➡[■]➡「プレイリスト編集」➡■➡「解除」➡■➡「1件解除」／「選択解除」／「全解除」➡■（➡解除する音楽を選択➡[✉]／端末暗証番号を入力➡■）➡「YES」➡■

プレイリスト名を編集する

【プレイリスト一覧画面】➡目的のプレイリストを選択➡[■]➡「プレイリスト名編集」➡■➡プレイリスト名を編集➡■

プレイリストのコピーを作成する

【プレイリスト一覧画面】➡目的のプレイリストを選択➡[■]➡「プレイリスト複製」➡■

プレイリストの情報を確認する

【プレイリスト一覧画面】➡目的のプレイリストを選択➡[■]➡「プレイリスト情報」➡■

プレイリストを削除する

【プレイリスト一覧画面】➡目的のプレイリストを選択➡[■]➡「プレイリスト削除」➡■➡「1件削除」／「選択削除」／「全削除」➡■（➡削除するプレイリストを選択➡■➡[✉]）➡「YES」➡■

S!アプリに関する機能

開始画面はここから

【S!アプリライブラリ画面】................P.9-6

S!アプリで利用できる機能

S!アプリの情報を確認する

【S!アプリライブラリ画面】➡目的のS!アプリを選択➡[■]➡「プロパティ表示」➡■

S!アプリの保存容量を確認する

【S!アプリライブラリ画面】➡[■]➡「保存容量確認」➡■

S!アプリを削除する

【S!アプリライブラリ画面】➡目的のS!アプリを選択➡[■]➡「S!アプリ削除」➡■➡「YES」➡■

ツール

10

ライフヒストリービューア

過去に自分が保存した画像やメールの送受信履歴などを、日付や時間にそって参照することができます。

ライフヒストリービューア画面の見かた

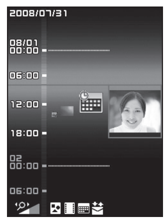


ライフヒストリービューア画面

①	時間軸
②	時間軸状態表示 〜〜
③	データ情報 静止画、画像データ：画像のサムネイル 動画： スケジュール：スケジュールアイコン、スケジュールの内容 送受信メールの履歴：送受信メールの履歴アイコン、送信元／送信先
④	表示対象のデータの種類 ：静止画、画像 ：動画 ：スケジュール ／／：受信メール／送信メール／送受信メール

データを時系列に表示する

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「ライフヒストリービューア」⇨■



ライフヒストリービューア画面

■時間軸を縮小／拡大する場合
⇨✉／Y!

2 データを選択 ⇨■



ライフヒストリービューア拡大画面

3 ✉

データの種類に対応した機能が起動し、データの内容が表示されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

ライフヒストリービューアに関する機能

- ライフヒストリービューアに表示しないようにする
- 表示情報を最新の状態に更新する

(▶P.10-18)

スケジュール管理

スケジュールを登録すると、設定した日時にアラーム音が鳴り、アラームメッセージとアニメーションで登録した内容をお知らせします。
登録したスケジュールはカレンダーで一目で確認できます。

スケジュール画面の見かた



スケジュール画面

①	カレンダー表示 青色の日付：土曜日 赤色の日付：日曜日、祝日、休日 ピンク色の日付：記念日 ＿：当日 □：午前にスケジュールの登録あり ■：午後にスケジュールの登録あり T：To Doリストの登録あり
②	情報表示 日付、曜日、種別アイコン、時刻、登録内容 ・種別アイコン 🕒：スケジュール（設定したスケジュールアイコン） 休：休日 記念日アイコン：記念日 To Doアイコン：To Doリスト ・登録内容アイコン D：毎日繰り返し W：曜日指定繰り返し Y：毎年繰り返し A：終日をまたぐスケジュール

スケジュールを登録する

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「スケジュール」⇨■

2 ✉⇨「スケジュール」⇨■



スケジュール編集画面

3「▤」⇨■⇨内容を入力⇨■⇨アイコンを選択⇨■

4「⏱」⇨■⇨ 開始／終了日時を入力⇨■

5「 」➡■➡「設定なし」／「毎日（D）」／「曜日指定（W）」➡■

■曜日を指定する場合
➡「曜日指定（W）」➡繰り返す曜日にチェックをつける➡✉

6「 」➡■➡アラームの通知方法を選択➡■

■事前に通知する場合
➡「事前通知する」➡■➡時間を入力

7「♪」➡■➡アラーム音の種類を選択➡■（➡フォルダを選択➡■➡アラーム音を選択➡■）

「時刻アラーム音」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

8「 」➡■➡通知時に表示する内容を入力➡■➡✉

●アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、アラーム音が約5分間繰り返し鳴ります。ディスプレイ、マイシグナルには通知アニメーションが表示されます。

いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。もう一度いずれかのボタンを押すと、アラームメッセージが消えます。

補足

- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、受話口からアラーム音が鳴ります。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。

休日／記念日を登録する

1【スケジュール画面】で ✉➡「休日」／「記念日」➡■

2「 」➡■➡年月日を入力➡■

3「 」➡■➡「設定なし」／「毎年（Y）」➡■

4「 」➡■➡内容を入力➡■

5✉

スケジュールを確認する

1MENU➡「ツール」➡■➡「スケジュール」➡■



スケジュール画面

■1週間表示／1ヶ月表示を切り替える場合
➡Y!

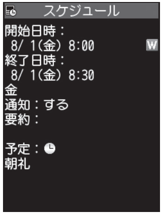
2✣でスケジュールが登録されている日付を選択➡■



スケジュール一覧画面

ツール 10

❸スケジュールを選択➡[■]



スケジュール詳細画面

スケジュールを削除する

●1件ずつ削除する

❶【スケジュール一覧画面】で削除するスケジュールを選択➡[メニュー]

❷「削除」➡[■]➡「1件削除」➡[■]➡「YES」➡[■]

●複数削除する

❶【スケジュール一覧画面】で[メニュー]

❷「削除」➡[■]➡「選択削除」➡[■]

❸削除するスケジュールを選択➡[■]

同じ操作を繰り返して、削除するスケジュールを指定します。

❹[メール]➡「YES」➡[■]

●前日までのスケジュールを削除する

❶【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】で日付を選択／表示➡[メニュー]

❷「削除」➡[■]➡「前日まで削除」➡[■]➡削除する項目を選択➡[■]➡「YES」➡[■]

もっと使いこなそう

便利な機能

スケジュール確認で利用できる機能

- アイコン別に表示する
- ユーザアイコンを登録する
- ユーザアイコンを解除する
- 登録件数を確認する
- スケジュールを編集する
- スケジュールをコピーする
- シークレットを設定／解除する
- スケジュールをすべて削除する
- 祝日をリセットする
- キーワードを入力して情報を検索する

（▶P.10-18）

設定

アラームに関する設定

- アラーム通知時の優先動作を設定する
- 設定できる時刻アラーム音を変更する

（▶P.13-3）

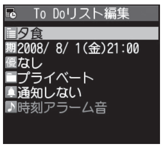
To Do リスト

To Do リストに用件を登録しておくと、予定の管理ができます。予定の期日をアラームでお知らせすることもできます。

予定を登録する

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「To Do リスト」⇨■⇨✉

■予定を編集する場合
⇨編集する予定を選択⇨✉



To Do リスト編集画面

2「▤」⇨■⇨内容を入力⇨■

3「期」⇨■⇨「直接入力」⇨■⇨期日とする日時を入力⇨■

■カレンダーから入力する場合
⇨「カレンダーから入力」⇨■⇨カレンダーで日付を選択⇨■⇨時刻を入力⇨■

■期日を設定しない場合
⇨「なし」⇨■

4「優」⇨■⇨優先度を選択⇨■

5「▭」⇨■⇨カテゴリーを選択⇨■

6「🔔」⇨■⇨アラームの通知方法を選択⇨■

■事前に通知する場合
⇨「事前通知する」⇨■⇨時間を入力

7「♪」⇨■⇨アラーム音の種類を選択⇨■（⇨フォルダを選択⇨■⇨アラーム音を選択⇨■）⇨✉

「時刻アラーム音」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

●アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、アラーム音が約５分間繰り返し鳴ります。ディスプレイ、マイシグナルには通知アニメーションが表示されます。
いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。もう一度いずれかのボタンを押すと、アラームメッセージが消えます。

補足

- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、受話口からアラーム音が鳴ります。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。

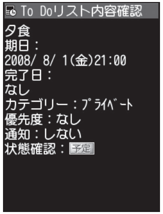
予定を確認する

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「To Do リスト」⇨■



To Do リスト一覧画面

❷確認するTo Doリストを選択➡■



To Doリスト詳細画面

補足

- 登録した期日が過ぎたTo Doリストは、アイコン（予定など）が赤色で表示されます。

To Doリストを削除する

●1件ずつ削除する

❶【To Doリスト一覧画面】で削除するTo Doリストを選択➡[メニュー]

❷「削除」➡■➡「1件削除」➡■➡「YES」➡■

●複数削除する

❶【To Doリスト一覧画面】で[メニュー]

❷「削除」➡■➡「選択削除」➡■

❸削除するTo Doリストを選択➡■

同じ操作を繰り返して、削除するTo Doリストを選択します。

❹[メール]➡「YES」➡■

●状態を「完了」に設定したTo Doリストをすべて削除する

❶【To Doリスト一覧画面】で[メニュー]

❷「削除」➡■➡「完了済み削除」➡■➡「YES」➡■

もっと使いこなそう

便利な機能

To Doリスト確認で利用できる機能

- カテゴリー別に表示する
- To Doリストを並べ替える
- To Doリストの状態を設定する
- 予定の完了日を登録する
- To Doリストをすべて削除する

（▶P.10-19）

設定

アラームに関する設定

- アラーム通知時の優先動作を設定する
- 設定できる時刻アラーム音を変更する

（▶P.13-3）

テキストメモ

簡単なメッセージなどをテキストメモとして作成します。

● 作成したテキストメモはスケジュールの内容やメールの本文に貼り付けることができます。

テキストメモを登録する

❶ [MENU] ⇨「ツール」⇨[■]⇨「テキストメモ」⇨[■]



テキストメモ一覧画面

❷「〈未登録〉」を選択⇨[✉] ⇨内容を入力⇨[■]

■作成したテキストメモを編集する場合
⇨編集する項目を選択⇨[✉]⇨内容を入力⇨[■]

テキストメモを削除する

●1件ずつ削除する

❶【テキストメモ一覧画面】で削除するテキストメモを選択⇨[↰]

❷「削除」⇨[■]⇨「1件削除」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

●複数削除する

❶【テキストメモ一覧画面】で[↰]

❷「削除」⇨[■]⇨「選択削除」⇨[■]

❸ 削除するテキストメモを選択 ⇨[■]

同じ操作を繰り返して、削除するテキストメモを選択します。

❹ [✉]⇨「YES」⇨[■]

もっと使いこなそう

便利な機能

テキストメモに関する機能

● テキストメモからスケジュールを登録する
● テキストメモを分類する
● テキストメモの情報を確認する
● テキストメモをすべて削除する

（▶P.10-20）

ボイスレコーダー

ボイスレコーダーには、通話中に相手の声を録音できる「通話中音声メモ」と、待受画面表示中に自分の声を録音できる「待受中音声メモ」の2種類があります。

- 録音できる件数は、通話中音声メモまたは待受中音声メモのどちらか1件で、録音するたびに上書きされます。
- 録音時間は通話中音声メモ、待受中音声メモともに20秒です。
- 録音した音声メモの再生／消去については、P.3-4、P.3-18を参照してください。

通話中に相手の声を録音する

1 通話中に▼（長押し）

受話口から「ピッ」と音が鳴り、相手の声の録音が開始されます。
録音が終了する5秒前に「ピッ」と音が鳴り、録音が終了すると「ピッピッ」と音が鳴ります。

■録音を途中で終了する場合

⇨■／▼（長押し）

待受中に自分の声を録音する

1 MENU⇨「ツール」⇨■⇨「待受中音声メモ」⇨■

2 「YES」⇨■⇨自分の声を録音

受話口から「ピッ」と鳴ったら、送話口に向かって話してください。
録音が終了する5秒前に「ピッ」と音が鳴り、録音が終了すると「ピッピッ」と音が鳴ります。

■録音を途中で終了する場合

⇨■

補足

- 録音中に電話がかかってきたときやアラームが通知されたとき、ほかの機能を操作したときは、録音が終了します。

電卓

10桁まで（小数点も含む）の四則演算ができます。

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「電卓」⇨■

2 ダイヤルボタンで数字を入力 ⇨ マルチセレクターで四則演算

■負の数を計算する場合

⇨◧⇨0～9⇨マルチセレクターで四則演算

3 ■

計算結果が表示されます。

電卓画面で利用するボタン

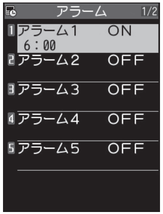
数字の入力	0～9
＋（足す）	◨
－（引く）	◧
×（掛ける）	⬒
÷（割る）	⬓
＝（イコール）	■
小数点	✉
四則演算／計算結果の消去	CLR（AC）
数字の消去	CLR（C）

補足

- 計算結果が 10 桁を超えた場合は、「.E」と表示されます。

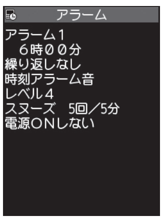
アラームを設定する

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「アラーム」⇨■



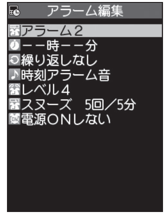
アラーム一覧画面

■前回の設定内容を確認する場合
⇨目的の項目を選択⇨■



アラーム詳細画面

2 設定する項目を選択⇨✉



アラーム編集画面

3「」⇨■⇨タイトルを入力⇨■

4「」⇨■⇨時刻を入力⇨■

5「」⇨■⇨「設定なし」／「毎日（D）」／「曜日指定（W）」

■曜日を指定する場合
⇨「曜日指定（W）」⇨繰り返す曜日にチェックをつける⇨✉

6「」⇨■⇨アラーム音の種類を選択⇨■（⇨フォルダを選択⇨■⇨アラーム音を選択⇨■）
「時刻アラーム音」、「OFF」を選択した場合はフォルダは選択できません。

7「」⇨■⇨でアラーム音量を調節⇨■

8「」⇨■⇨「スヌーズ通知する」⇨■⇨鳴動回数を入力⇨鳴動間隔を入力

■スヌーズ通知しない場合
⇨「スヌーズ通知しない」⇨■⇨鳴動時間を入力

9「」⇨■⇨「電源ONする」／「電源ONしない」⇨■⇨✉

●アラーム通知の動作

アラーム通知時刻になると、設定した動作でアラームを通知します。ディスプレイ、マイシグナルには通知アニメーションが表示されます。アラーム編集画面で「電源ONする」に設定している場合は、電源をOFFにしていても、自動的に電源がONになりアラームを通知します。
いずれかのボタンを押すと、アラーム音は止まります。
「スヌーズ通知しない」に設定している場合は、もう一度いずれかのボタンを押すと、「ピピッ」という解除音が鳴り、アラーム通知前の画面に戻ります。
「スヌーズ通知する」に設定している場合は、設定した鳴動間隔で再度アラームを通知します。[終話]を押すと「ピピッ」という解除音が鳴り、スヌーズが解除されます。

注意

- 「ボタン確認音」を「OFF」に設定している場合、解除音は鳴りません。

補足

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くや、航空機内、病院など使用を禁止された区域に入る場合は、あらかじめアラーム編集画面で「電源ONしない」に設定し、本機の電源を切ってください。
- アラーム通知中に電話がかかってきた場合は、アラームが停止します。
- 通話中にアラーム通知時刻になった場合は、「スヌーズ通知する」に設定していてもスヌーズ通知は行われません。

アラームを解除する

1 【アラーム一覧画面】で目的のアラームを選択 ⇨ [Y!]

[Y!]を押すたびにON／OFFが切り替わります。

補足

- アラームを解除しても、設定内容は保持されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

アラーム確認で利用できる機能

- アラームを全件OFFにする
- アラームを編集する

(▶ P.10-20)

設定

アラームに関する設定

- アラーム通知時の優先動作を設定する
- 設定できる時刻アラーム音を変更する

(▶ P.13-3)

カメラを利用してJANコード、QR コードを読み取ります。

JANコード／QRコードについて

●JANコード

太さや間隔の異なる縦の線（バー）で数字を表現しているバーコードです。8桁（JAN8）および13桁（JAN13）のバーコードを読み取ることができます。

4942857113068

●QRコード

縦・横方向の模様で数字、英字、漢字、カナ、絵文字などの文字列を表現している二次元コードの1つです。また、1つのデータが複数のQRコードに分かれているものもあります。

コードを読み取る

● バーコードを読み取るときは、レンズ切替スイッチを (マクロレンズ) に切り替え、カメラをバーコードから約6～8cm離してください。

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「バーコードリーダー」 ⇨■

2 バーコードを認識範囲内に表示



バーコードリーダー読み取り画面

自動的に読み取りが開始されます。
認識範囲は画面の四隅に“┏、┓、┗、┛”で示されます。

■読み取りを中止する場合
⇨■⇨「OK」 ⇨■

■ズームを調整する場合
⇨ （標準に戻す）／ （拡大）

■複数に分割されているQRコードの場合
⇨「OK」 ⇨■（2回） ⇨QRコードを読み取る
同じ操作を繰り返して複数のQRコードを読み取ります。
すべてのQRコードを読み取らないと、表示／登録できません。

ツール
10

③読み取ったデータを確認

■データを破棄する場合

➡CLR➡「YES」➡■

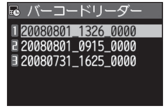
④☐➡「登録」➡■➡「YES」➡■➡「OK」➡■

補足

- バーコードの読み取り時は、ピントが合った状態でJANコード／QRコード全体が認識範囲の中にできるだけ大きく入るようにしてください。
- 読み取りに時間がかかる場合があります。
- バーコードのサイズや傷、汚れ、破損、印刷の品質、光の反射、バージョンなどによっては読み取れない場合があります。

読み取ったデータを確認する

①【バーコード読み取り画面】で☐➡「読み取りデータ一覧」➡■



バーコード読み取りデータ一覧画面

②目的のデータを選択➡■



バーコード読み取りデータ詳細画面

補足

- バーコードリーダーで扱えない文字はスペース（空白）に変換されます。

もっと使いこなそう

便利な機能

バーコードの読み取り時に利用できる機能

- 文字入力中にバーコードを読み取る

（▶P.10-21）

読み取りデータ確認で利用できる機能

- 電話をかける
- メールを作成する
- インターネットに接続する
- 電話帳に登録する
- ブックマークに登録する
- 文字をコピーする
- 読み取りデータのタイトルを編集する
- 読み取りデータを削除する

（▶P.10-21）

テキストリーダー

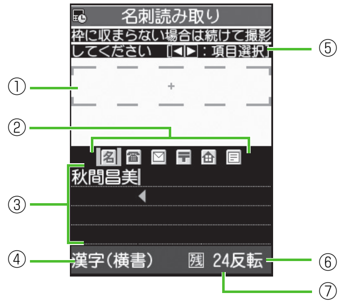
カメラを利用して、印刷されている文字を読み取ります。

読み取りモードについて

テキストリーダーでは、読み取りたい情報に合わせて読み取りモードを選択します。

名刺読み取り	名刺などに印刷されている名前、電話番号、メールアドレス、郵便番号、住所、メモを読み取り、読み取ったデータを電話帳に一括登録することができます。
メール作成	宛先、題名、本文を読み取り、それぞれが入力されたS!メールを作成することができます。
URL	URLを読み取り、そのURLのページに接続したり、ブックマークに登録することができます。
メールアドレス	メールアドレスを読み取り、そのメールアドレスを利用してS!メールを作成することができます。
電話番号	電話番号を読み取り、その電話番号に電話をかけることができます。
フリーメモ	日本語や英語などの文字列を読み取り、テキストメモに登録することができます。

読み取り画面の見かた



テキストリーダー読み取り画面

①	認識枠
②	読み取る項目 ：名前 ：電話番号 ：メールアドレス ：郵便番号 ：住所 ：メモ ：宛先 ：題名 ：本文
③	認識した文字の表示欄
④	文字を読み取るときの認識モード
⑤	読み取り中の操作ガイダンス
⑥	反転モード 反転：「反転固定」に設定中
⑦	読み取り可能な残り文字数

文字を読み取る

● 文字を読み取るときは、レンズ切替スイッチを🌷（マクロレンズ）に切り替え、カメラを文字から約6～8cm離してください。

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「テキストリーダー」⇨■

2「新規読み取り」⇨■⇨ 読み取りモードを選択⇨■



テキストリーダー読み取り画面

3 ◘で項目アイコンを選択⇨読み取る文字を認識枠に表示

■ズームを調整する場合
⇨▢（拡大）／▢（標準）

4 ■

文字が読み取られ、認識した文字が表示されます。

■読み取りし直す場合
⇨CLR⇨「YES」⇨■

■読み取った文字列が表示欄に表示しきれない場合
⇨◆で表示欄をスクロール

■読み取った文字列をそのまま登録する場合
⇨✉

■続けて文字を読み取る場合
⇨■⇨すでに読み取った文字列の最後の2文字以上が入るように文字列を認識枠に表示⇨■（2回）

■続けてほかの項目を読み取る場合
⇨■⇨◘で項目アイコンを選択⇨読み取る文字を認識枠に表示⇨■（2回）

5 ▢⇨「登録」⇨■

補足

- 文字の読み取り時は、ピントが合った状態で読み取りたい文字が認識枠にできるだけ大きく入るようにしてください。
- 画面に「取込中…」のメッセージが表示されている間は本機を動かさないようにしてください。
- 手書きの文字は認識できません。
- FAXされたものやコピーしたもの、デザインされた文字や文字の間隔が一定でないもの、文字と背景が区別しにくいものなどは、正しく認識できない場合があります。また、周囲の照明などの状況によっては、正しく認識できない場合があります。

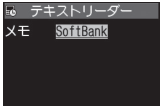
読み取ったデータを確認する

1 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「テキストリーダー」⇨■⇨「読み取りデーター覧」⇨■



文字読み取りデーター覧画面

2 読み取りデータを選択⇨■



文字読み取りデータ詳細画面

もっと使いこなそう

便利な機能

文字の読み取り時に利用できる機能

- 文字入力中にテキストを読み取る
- 読み取った文字列を修正する
- 読み取った文字列を通常の文字編集で修正する
- 読み取る印刷物の状態を設定する
- ガイダンスのON／OFFを切り替える
- 読み取る文字列に合わせて縦書き／横書きを切り替える

（▶P.10-21）

読み取りデータ確認で利用できる機能

- 電話をかける
- メールを作成する
- インターネットに接続する
- 電話帳に登録する
- ブックマークに登録する
- 電話帳を検索する
- テキストメモに登録する
- 文字をコピーする
- 読み取りデータを削除する

（▶P.10-21）

ライフヒストリービューアに関する機能

開始画面はここから

ライフヒストリービューアに表示しないようにする

【ライフヒストリービューア画面】／【ライフヒストリービューア拡大画面】⇨[□]⇨「表示設定」⇨[■]⇨目的のデータを選択⇨[■]⇨表示しない項目を選択⇨[■]⇨[✉]

チェックボックスにチェックがついていない項目が表示されない項目となります。

表示情報を最新の状態に更新する

【ライフヒストリービューア画面】／【ライフヒストリービューア拡大画面】⇨[□]⇨「再読み込み」⇨[■]

スケジュールに関する機能

開始画面はここから

スケジュール確認で利用できる機能

アイコン別に表示する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】⇨[□]⇨「アイコン別表示」⇨[■]⇨アイコンを選択⇨[■]

ユーザアイコンを登録する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】⇨[□]⇨「ユーザアイコン設定」⇨[■]⇨目的の項目を選択⇨[■]⇨目的の画像を指定

登録したアイコンは、スケジュールの登録時に利用できます。

ユーザアイコンを解除する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】⇨[□]⇨「ユーザアイコン設定」⇨[■]⇨目的の項目を選択⇨[■]⇨「ユーザアイコン解除」⇨[■]（⇨「YES」⇨[■]）

登録したアイコンをすべて解除する場合は、「全解除」を選択して[■]を押します。

登録件数を確認する

【スケジュール画面】⇨[□]⇨「登録件数確認」⇨[■]

スケジュールを編集する

【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】⇨[□]⇨「編集」⇨[■]⇨各項目を編集⇨[✉]

スケジュールをコピーする

【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】⇨[⊡]⇨「コピー」⇨[■]⇨各項目を編集⇨[✉]

- コピー元の繰り返し設定は解除された状態でコピーされます。

シークレットを設定／解除する

シークレットモード／シークレット専用モードに設定中⇨【スケジュール編集画面】⇨各項目を入力⇨[✉]

● シークレットを解除する場合
シークレットモード／シークレット専用モードに設定中⇨【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】⇨[⊡]⇨「シークレット解除」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

スケジュールをすべて削除する

【スケジュール画面】／【スケジュール一覧画面】／【スケジュール詳細画面】⇨[⊡]⇨「削除」⇨[■]⇨「全削除」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力⇨[■]⇨削除する項目を選択⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

祝日をリセットする

【スケジュール画面】⇨[⊡]⇨「祝日リセット」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

キーワードを入力して情報を検索する

【スケジュール詳細画面】⇨[⊡]⇨「クイック検索」⇨[■]⇨「直接入力」⇨[■]⇨キーワードを入力⇨[■]⇨「検索」⇨[■]⇨検索結果から目的の項目を選択⇨[■]

- 以前に入力したキーワードから選択する場合は、「検索履歴」を選択して[■]を押し、目的のキーワードを選択して[■]を押します。

To Doリストに関する機能

開始画面はここから

【To Doリスト一覧画面】.................. P.10-6
【To Doリスト詳細画面】.................. P.10-7

To Doリスト確認で利用できる機能

カテゴリー別に表示する

【To Doリスト一覧画面】⇨[⊡]⇨「カテゴリー別表示」⇨[■]⇨カテゴリーを選択⇨[■]

To Doリストを並べ替える

【To Doリスト一覧画面】⇨[⊡]⇨「ソート／フィルタ」⇨[■]⇨条件を選択⇨[■]

To Doリストの状態を設定する

【To Doリスト一覧画面】／【To Doリスト詳細画面】（⇨目的のTo Doリストを選択）⇨[⊡]⇨「状態」⇨[■]⇨To Doリストの状態を選択⇨[■]

- 設定した状態は、To Doリスト一覧画面／To Doリスト詳細画面にアイコンが表示されます。
- 状態を「完了」にした場合は、完了日を登録してください。

予定の完了日を登録する

【To Doリスト一覧画面】⇨目的のTo Doリストを選択⇨✉⇨「完」⇨■⇨「直接入力」⇨■⇨年月日を入力⇨■⇨✉

- 完了日をカレンダーから入力する場合は、「カレンダーから入力」を選択して■を押し、カレンダーで日付を選択します。
- 状態を「完了」に設定していないTo Doリストは、完了日を登録できません。

To Doリストをすべて削除する

【To Doリスト一覧画面】⇨Ⓡ⇨「削除」⇨■⇨「全削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

テキストメモに関する機能

開始画面はここから

【テキストメモ一覧画面】....................P.10-8

テキストメモからスケジュールを登録する

【テキストメモ一覧画面】⇨目的のテキストメモを選択⇨Ⓡ⇨「スケジュール作成」⇨■⇨各項目を入力⇨✉

- テキストメモの内容がスケジュールの内容に設定された登録画面が表示されます。

テキストメモを分類する

【テキストメモ一覧画面】⇨目的のテキストメモを選択⇨Ⓡ⇨「分類」⇨■⇨分類項目を選択⇨■

テキストメモの情報を確認する

【テキストメモ一覧画面】⇨目的のテキストメモを選択⇨Ⓡ⇨「テキストメモ情報」⇨■

テキストメモをすべて削除する

【テキストメモ一覧画面】⇨Ⓡ⇨「削除」⇨■⇨「全削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

アラームに関する機能

開始画面はここから

【アラーム一覧画面】........................P.10-11
【アラーム詳細画面】........................P.10-11

アラーム確認で利用できる機能

アラームを全件OFFにする

【アラーム一覧画面】／【アラーム詳細画面】⇨Ⓡ⇨「全件 OFF」⇨■⇨「YES」⇨■

アラームを編集する

【アラーム一覧画面】⇨目的の項目を選択⇨✉⇨各項目を編集⇨✉

バーコードリーダー／テキストリーダーに関する機能

開始画面はここから

バーコード／文字の読み取り時に利用できる機能

文字入力中にバーコード／テキストを読み取る

【文字入力（編集）画面】➡［メニュー］➡「データ引用」➡■➡「バーコードリーダー」／「テキストリーダー」➡■➡バーコード／文字を読み取る

読み取った文字列を修正する

【テキストリーダー読み取り画面】➡文字を読み取る➡◀▶で修正する文字にカーソルを移動➡変換候補の番号に該当するダイヤルボタン

☞ ［＊］で大文字／小文字を切り替えることができます。

読み取った文字列を通常の文字編集で修正する

【テキストリーダー読み取り画面】➡文字を読み取る➡［メニュー］➡「編集」➡■➡通常の文字編集で文字を修正

☞ 変換候補の選択に戻る場合は、［メニュー］を押して「認識候補選択」を選択し、■を押します。

読み取る印刷物の状態を設定する

【テキストリーダー読み取り画面】➡［メニュー］➡「反転モード設定」➡■➡「自動設定」／「無反転固定」／「反転固定」➡■

☞「無反転固定」は薄い色地に濃い色の文字が印刷されているときに設定します。

☞「反転固定」は濃い色地に薄い色の文字が印刷されているときに設定します。

ガイダンスのON／OFFを切り替える

【テキストリーダー読み取り画面】➡［メニュー］➡「ガイダンスOFF」／「ガイダンスON」➡■

読み取る文字列に合わせて縦書き／横書きを切り替える

【テキストリーダー読み取り画面】➡［メニュー］➡「縦書き」／「横書き」➡■

読み取りデータ確認で利用できる機能

電話をかける

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】➡電話番号を選択➡［メニュー］➡「電話発信」➡■➡「音声発信」／「TVコール発信」➡■➡「発信」➡■➡通話➡通話が終了したら［終話］

メールを作成する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】⇨メールアドレスを選択⇨[P]⇨「S! メール作成」⇨[■]⇨S! メールを作成／送信

インターネットに接続する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】⇨URL を選択⇨[P]⇨「Internet」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

電話帳に登録する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】⇨目的の項目を選択⇨[P]⇨「電話帳登録」⇨[■]⇨「本体」／「USIMカード」⇨[■]⇨「新規登録」／「追加登録」／「上書き登録」⇨[■]（⇨電話帳を検索⇨目的の電話帳を選択⇨[■]（2回））⇨各項目を編集⇨[✉]

ブックマークに登録する

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】⇨URLを選択⇨[P]⇨「Bookmark登録」⇨[■]（2回）⇨フォルダを選択⇨[■]

電話帳を検索する

【文字読み取りデータ詳細画面】⇨目的の項目を選択⇨[P]⇨「電話帳検索」⇨[■]⇨電話帳を検索

テキストメモに登録する

【文字読み取りデータ詳細画面】⇨目的の項目を選択⇨[P]⇨「テキストメモ登録」⇨[■]

文字をコピーする

【バーコード読み取りデータ詳細画面】／【文字読み取りデータ詳細画面】⇨[P]⇨「コピー」⇨[■]⇨コピーする先頭の文字を選択⇨[■]⇨コピーする最後の文字を選択⇨[■]

読み取りデータのタイトルを編集する

【バーコード読み取りデーター覧画面】⇨目的の読み取りデータを選択⇨[P]⇨「タイトル編集」⇨[■]⇨タイトルを編集⇨[■]

読み取りデータを削除する

【バーコード読み取りデーター覧画面】／【文字読み取りデーター覧画面】⇨目的の読み取りデータを選択⇨[P]⇨「1件削除」／「全削除」⇨[■]（⇨端末暗証番号を入力⇨[■]）⇨「YES」⇨[■]

データ管理

11

データフォルダについて

本機のデータはデータフォルダで管理されます。各機能でデータを作成したり、メールやインターネットでデータを取得すると、自動的に該当するフォルダに保存されます。

● フォルダ一覧画面から直接インターネットに接続して、データをダウンロードすることもできます。

各フォルダに保存されるファイル

マイピクチャ
撮影した静止画などの画像ファイル／ダウンロードしたマイ絵文字

メロディ
メロディなどのサウンド、おしゃべり機能で録音した音声ファイル

S!アプリ
ダウンロードしたS!アプリ

着うた・ミュージック
着うた®、着うたフル®、ダウンロードした音楽ファイル

ムービー
撮影した動画などのファイル

TV
録画した番組※1／静止画ファイル※2

マイシグナル
ダウンロードしたマイシグナルファイル

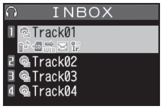
※1　メモリカードにのみ保存できます。
※2　本体にのみ保存できます。

データフォルダのメモリ不足や保存件数がオーバーした場合は、不要なデータを削除するかどうかの確認メッセージが表示されます（ただし、データの種類によっては表示されない場合があります）。
確認メッセージが表示された場合は以下のように操作してください。
「YES」 ⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨削除するデータを選択⇨■⇨✉⇨「YES」 ⇨■
※ データの種類によっては、保存領域を共有しているため、フォルダを選択する前にどのデータを削除するかを選択します。
※ 不足している容量によっては、削除するデータの選択を繰り返す必要があります。

ファイルを確認する

1 [MENU] ⇨「データフォルダ」⇨[■]

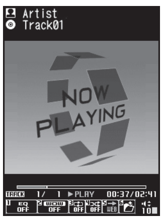
2 目的のフォルダおよびサブフォルダを選択⇨[■]



ファイル一覧画面

■メモリカード内のファイルを確認する場合
⇨「microSD」⇨[■]

3 目的のファイルを選択⇨[■]



ファイル確認画面

マイピクチャ画面で利用するボタン

マイピクチャフォルダのファイルを選択すると、マイピクチャ画面が表示されます。



マイピクチャ画面

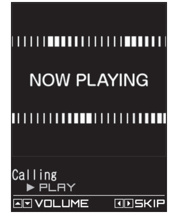
マイピクチャ画面では以下の操作ができます。

ファイルの切り替え	[◀▶]
通常モード／全画面モードの切り替え	[Y!]
拡大／縮小※	[■]⇨[✉]／[Y!]
等倍表示※	[■]⇨[⤶]
サイズの大きい画像または拡大表示中※のスクロール	[✥]

※ 元の表示に戻す場合は、[■]を押します。

メロディ画面で利用するボタン

メロディフォルダのファイルを選択すると、メロディ画面が表示されます。



メロディ画面

メロディ画面では以下の操作ができます。

ファイルの切り替え	[◀▶]
音量調節	[▲▼]または[▲]／[▼]
停止	[■]
終了	[CLR]

マイシグナルファイルの確認中に利用するボタン

マイシグナルフォルダのファイルを再生すると、背面のマイシグナルにアニメーションが約15秒間表示されます。
マイシグナルファイルの確認中は、以下の操作ができます。

再生／停止	■
マイシグナルに設定	✉

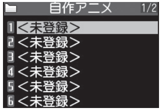
補足

- S!アプリフォルダに保存されているファイルを選択すると、S!アプリが起動します。S!アプリの詳細については、P.9-6を参照してください。
- 着うた・ミュージックフォルダおよびムービーフォルダに保存されているファイルを選択すると、ミュージックプレーヤーが起動します。詳細については、P.9-3を参照してください。

アニメーションを作成する

マイピクチャフォルダに保存されている静止画を利用して、20フレームまでのアニメーションを作成できます。

1. MENU ⇨「データフォルダ」⇨■⇨「マイピクチャ」⇨■⇨「自作アニメ」⇨■



自作アニメ一覧画面

2. 「〈未登録〉」を選択⇨■
3. フレームを選択⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨静止画を選択⇨■

   同じ操作を繰り返して、各フレームに静止画を指定します。

   ■静止画を解除する場合
   ⇨解除するフレームを選択⇨■⇨「イメージ解除」⇨■
4. ✉

注意

- 合成する画像に設定できるのは、JPEG形式の画像のみです。
- 画像サイズやファイルサイズによっては設定できないことがあります。
- 外部メモリに保存されている画像は設定できません。

補足

- 自作アニメを再生する場合は、自作アニメ一覧画面で再生するアニメを選択して■を押します。

メロディをお好みの順番で再生する

お好みの順番でメロディを登録し、再生することができます。

1. MENU ⇨「データフォルダ」⇨■⇨「メロディ」⇨■⇨「プログラム」⇨[↩]⇨「プログラム編集」⇨■

   ■プログラムを解除する場合
   ⇨[↩]⇨「プログラム解除」⇨■⇨「YES」⇨■

2 順番を選択⇨■⇨登録するメロディを指定

同じ操作を繰り返して、各番号にメロディを指定します。

■メロディを解除する場合

⇨解除する番号を選択⇨■⇨「メロディ解除」⇨■

3 ✉

補足

- プログラムを再生する場合は、メロディのフォルダ一覧画面でプログラムフォルダを選択して■を押します。
- プログラムに登録されているメロディのファイル名を変更したり、メロディファイルを削除したりすると、プログラムが解除されます。

動画をお好みの順番で再生する

プレイリストにお好みの順番で動画を登録し、再生することができます。

1 MENU⇨「データフォルダ」⇨■⇨「ムービー」⇨■⇨「プレイリスト」⇨■



プレイリスト一覧画面

2 プレイリストを選択⇨📷⇨「プレイリスト編集」⇨■

3 番号を選択⇨■⇨登録する動画を指定

同じ操作を繰り返して、各番号に動画を指定します。

■動画を解除する場合

⇨解除する番号を選択⇨■⇨「ムービー解除」⇨■⇨「YES」⇨■

4 ✉

補足

- プレイリストを再生する場合は、プレイリスト一覧画面で再生するプレイリストを選択して■を押します。

もっと使いこなそう

便利な機能

ファイル確認時に利用できる機能
- ファイルの情報を確認する
- ファイルを並べ替える
- 画像を待受画面に設定する
- 動画を待受画面に設定する
- メロディ／動画を着信音に設定する

(▶P.11-14)

画像表示時に利用できる機能
- アニメーションを最初から再生する
- 4枚の画像を1枚に合成する
- 画像の表示サイズを設定する
- 自作アニメのタイトルを編集する
- 自作アニメを解除する

(▶P.11-14)

メロディ再生時に利用できる機能
- 同じフォルダ内のメロディを続けて再生する

(▶P.11-15)

動画再生時に利用できる機能
- ファイル一覧画面の表示方法を切り替える
- プレイリストを解除する

(▶P.11-15)

設定

画面表示に関する設定
- 画像一覧の表示方法を設定する

(▶P.13-4)

静止画編集

静止画編集の基本操作

1 MENU ⇨「データフォルダ」⇨■⇨「マイピクチャ」⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨編集する画像を選択⇨■



マイピクチャ画面

2 ⇨「イメージ編集」⇨■⇨編集内容を選択⇨■⇨画像を編集

3 編集が終了したら■

4 ■⇨「YES」／「NO」⇨■

「YES」を選択すると、編集元の画像に上書きされます。「NO」を選択すると、編集元の画像と同じフォルダに新規保存されます。

注意

- イメージ編集できるのはがついている画像のみです。
- イメージ編集を繰り返し行うと、画質が劣化したり、ファイル容量が増える場合があります。

フレームを重ねる

1 【マイピクチャ画面】で⇨「イメージ編集」⇨■⇨「フレーム合成」⇨■

2 フレームを選択⇨■

■ほかのフレームに切り替える場合
⇨

■フレームを180°回転する場合
⇨

■フレームを取り消す場合
⇨⇨「取消」⇨■

3 ■

4 ■⇨「YES」／「NO」⇨■

マーカースタンプを貼り付ける

1 【マイピクチャ画面】で⇨「イメージ編集」⇨■⇨「マーカースタンプ」⇨■

2 マーカースタンプを選択⇨■

■マーカースタンプを回転する場合
⇨⇨「右90度」／「左90度」／「180度」⇨■

■マーカースタンプを拡大／縮小する場合
⇨⇨「拡大」／「縮小」⇨■

■マーカースタンプを取り消す場合
⇨

3 でマーカースタンプを貼り付ける位置を選択⇨■

■マーカースタンプを追加する場合
⇨⇨マーカースタンプを選択⇨■

4 ■

5 ■⇨「YES」／「NO」⇨■

文字スタンプを貼り付ける

1 【マイピクチャ画面】で[R]⇨「イメージ編集」⇨[■]⇨「文字スタンプ」⇨[■]

2 文字を入力⇨[■]

■文字を変更する場合
⇨[R]⇨「文字入力」⇨[■]⇨文字を入力⇨[■]

■文字の色を変更する場合
⇨[R]⇨「文字色」⇨[■]⇨色を選択⇨[■]
[✉]を押すと色パレットを切り替えることができます。

■文字の書体を変更する場合
⇨[R]⇨「書体」⇨[■]⇨「ゴシック体」／「明朝体」⇨[■]

■文字サイズを変更する場合
⇨[R]⇨「文字サイズ」⇨[■]⇨文字サイズを選択⇨[■]

3 [✥]で文字スタンプを貼り付ける位置を選択⇨[■]

4 [■]

5 [■]⇨「YES」／「NO」⇨[■]

一定の大きさに切り出す

1 【マイピクチャ画面】で[R]⇨「イメージ編集」⇨[■]⇨「トリミング」⇨[■]

2 切り出すサイズを選択⇨[■]⇨[✥]で切り出す位置を選択⇨[■]

3 [■]

4 [■]⇨「YES」／「NO」⇨[■]

動画編集

動画の一部を切り出すことができます。

1 [MENU]⇨「データフォルダ」⇨[■]⇨「ムービー」⇨[■]⇨フォルダを選択⇨[■]⇨編集する動画を選択⇨[R]⇨「ムービー編集」⇨[■]

2 [R]⇨「ムービー切り出し」⇨[■]⇨「任意サイズ」／「500KB」⇨[■]

3 [✉]
動画が再生され、切り出しを開始します。

■途中の場面から切り出す場合
⇨[■]⇨切り出したい場面で[■]⇨[✉]

4 切り出したい最後の場面で[■]⇨[✉]
切り出した部分が再生されます。
切り出す動画のサイズが「500KB」の場合は、切り出す動画が500KBに到達すると、自動的に停止します。

5 [■]（2回）⇨「YES」⇨[■]

注意

- 編集できるのは✂がついている動画のみです。
- QCIF（176×144）より大きなサイズの動画は編集できません。
- 編集によって画質が劣化する場合があります。

もっと使いこなそう

便利な機能

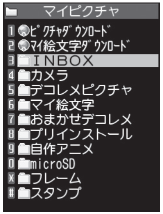
静止画編集時に利用できる機能
- 画像に効果をつける
- 画像の明るさを調整する
- 画像を回転する
- 画像サイズを変更する
- 逆光を補正する
- 肌色を補正する

（▶P.11-15）

フォルダを作成する

❶ [MENU] ⇨「データフォルダ」⇨■⇨フォルダの種別を選択⇨■

〈例〉マイピクチャを選択した場合



フォルダ一覧画面

❷ [⊡] ⇨「フォルダ追加」⇨■⇨フォルダ名を入力⇨■

補足

- フォルダ作成は本体のみ可能です。

ファイルを別のフォルダに移動する

❶【ファイル一覧画面】で目的のファイルを選択⇨[⊡]⇨「フォルダ移動」⇨■

❷「1件移動」⇨■⇨移動先のフォルダを選択⇨■⇨「YES」⇨■

■複数のファイルを移動する場合

⇨「選択移動」⇨■⇨移動先のフォルダを選択⇨■⇨移動するファイルを選択⇨■⇨ファイル選択の操作を繰り返す⇨[✉]⇨「YES」⇨■

■フォルダ内のすべてのファイルを移動する場合

⇨「全移動」⇨■⇨移動先のフォルダを選択⇨■⇨「YES」⇨■

もっと使いこなそう

便利な機能

フォルダの管理に関する機能

- フォルダ名を編集する
- フォルダを削除する
- 画像／メロディ／動画のすべてのファイルを削除する

（▶P.11-16）

ファイルの管理に関する機能

- マイピクチャの一覧画面に表示するタイトルを編集する
- 保存容量を確認する
- ファイル名を編集する
- ファイルを削除する

（▶P.11-16）

メモリカードについて

本機では、データの保存場所としてメモリカードを利用できます。本機のカメラで撮影した静止画や動画は、直接メモリカードに保存できます。本体とメモリカードの間でデータをコピー、移動することもできます。データフォルダでは、メモリカードに保存されているデータも参照できます。

- 本機では最大2Gバイトまでのメモリカードに対応しています。
- 本機の電源を入れた状態でメモリカードを取り付けたり、取り外したりしないでください。
- メモリカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けられていないとご利用になれません。
- 新たにラベルやシールを貼らないでください。メモリカードは非常に薄く、精密に作られているため、ラベルやシール程度の厚みでも接触不良やデータの破壊などの原因となることがあります。
- メモリカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲みこんだりけがの原因となることがあります。
- メモリカードは、推奨のものをご使用ください。推奨以外のメモリカードは使用できない場合や正しく動作しない場合があります。
- メモリカードの使用中は、メモリカードを取り外したり、本機の電源を切ったりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- 本機の電池残量が少ない場合は、メモリカードを利用できないことがあります。

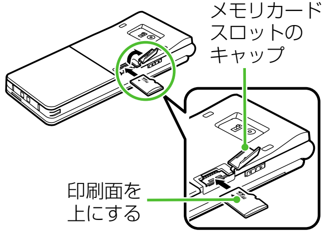
メモリカードを取り付ける／取り外す

メモリカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

取り付ける

1 メモリカードの印刷面を上にして、ロックされるまでゆっくり奥に差し込む

完全に奥まで差し込むとロックされます。



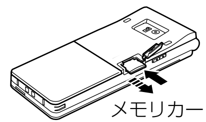
補足

- ディスプレイに「」が表示された場合は、接続不良の可能性があります。取り付け直してください。

取り外す

1 メモリカードをいったん奥まで押し込む

押し込んでから手を離すと、メモリカードが出てきます。



メモリカードを初期化する

- フォーマットは必ず本機で行ってください。ほかの端末やパソコンでフォーマットしたメモリカードは、使用できないことがあります。
- メモリカードをフォーマットすると、保存されているデータはすべて削除されます。

1 MENU ⇨「ツール」⇨ ■ ⇨「microSD管理」⇨ ■

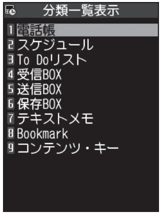
2 ↩ ⇨「microSD フォーマット」⇨ ■ ⇨ 端末暗証番号を入力 ⇨ ■ ⇨「YES」⇨ ■

注意

- フォーマット中にメモリカードを取り外さないでください。本機、メモリカードの故障の原因になります。
- フォーマットをするときは、大切なデータが保存されていないことを確認してください。

メモリカードのデータを確認する

1 MENU ⇨「ツール」⇨ ■ ⇨「microSD管理」⇨ ■



分類一覧画面

2 項目を選択 ⇨ ■



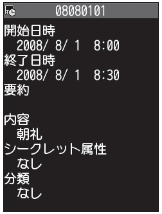
ファイル一覧画面

3 ファイルを選択 ⇨ ■



データ一覧画面

4 目的のデータを選択 ⇨ ■



データ詳細画面

メモリカードと本体間でデータをコピーする

本体とメモリカード間でコピーできるデータは、以下のとおりです。

PIMデータ	電話帳、スケジュール、ToDoリスト、テキストメモ、受信BOX、送信BOX、保存BOX、Bookmark、コンテンツ・キー
データフォルダ内データ	静止画、マイ絵文字、Flash、メロディ、動画、音楽

本体のデータをメモリカードにコピーする

本体に登録・保存されている電話帳やスケジュール、メール、画像、動画などのデータをメモリカードにコピーします。

〈例〉データフォルダのデータをメモリカードにコピーする

1. 各データの一覧画面で[↵]⇨「microSDへコピー」⇨[■]

2. 「1件コピー」⇨[■]

■複数のデータをコピーする場合
⇨「選択コピー」⇨[■]⇨コピーするデータを選択⇨[■]⇨データ選択の操作を繰り返す⇨[✉]⇨「YES」⇨[■]

■すべてのデータをコピーする場合
⇨「全コピー」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

補足

- シークレットデータの電話帳、スケジュールデータをコピーすると、シークレットは解除されます。
- メールに添付されているファイルは、削除される場合があります。
- データフォルダのデータをコピーする場合は、コピー先のフォルダを選択する必要があります。
- データフォルダの全データをコピーした場合、シークレットフォルダはコピーされません。
- データフォルダのプリインストールフォルダに保存されているデータはコピーできません。
- コンテンツ・キーは一括でコピーされます。

メモリカードのデータを本体にコピーする

●静止画などのデータを本体にコピーする

1. [MENU]⇨「データフォルダ」⇨[■]⇨フォルダの種別を選択⇨[■]⇨「microSD」⇨[■]⇨フォルダを選択⇨[■]⇨コピーするデータを選択⇨[↵]⇨「本体へコピー」⇨[■]

2. 「1件コピー」⇨[■]

■複数のデータをコピーする場合
⇨「選択コピー」⇨[■]⇨コピーするデータを選択⇨[■]⇨データ選択の操作を繰り返す⇨[✉]⇨「YES」⇨[■]

■すべてのデータをコピーする場合
⇨「全コピー」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

●PIMデータを本体にコピーする

〈例〉上書き1件コピーをする場合

❶ MENU⇨「ツール」⇨■⇨「microSD管理」⇨■⇨PIMデータの種別を選択⇨■⇨目的のデータを選択⇨[R]⇨「上書コピー」⇨■

❷「上書1件コピー」⇨■

■複数のファイルをコピーする場合
⇨「上書選択コピー」⇨■⇨コピーするファイルを選択⇨■⇨ファイル選択の操作を繰り返す⇨✉

■すべてのファイルをコピーする場合
⇨「上書全コピー」⇨■

❸ 端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

注意

- 上書コピーを行うと、コピー前にあった本体の登録データは消去され、メモリカード内のデータに上書きされますのでご注意ください。

画像の印刷方法を設定する

メモリカードに保存されている静止画の中から、印刷したい静止画とその枚数などを指定しておくと、DPOF に対応したプリンタやプリントサービスのお店で、指定した情報にそって印刷できます。（DPOF設定）

❶ MENU⇨「データフォルダ」⇨■⇨「マイピクチャ」⇨■⇨「microSD」⇨■⇨「DCIM」⇨■

❷ フォルダを選択⇨■⇨目的の静止画を選択⇨[R]⇨「DPOF設定」⇨■

❸「1件DPOF設定」⇨■

■複数の静止画を指定する場合
⇨「選択DPOF設定」⇨■⇨静止画を選択⇨■⇨静止画選択の操作を繰り返す⇨✉

❹「プリント指定」⇨■⇨「プリント枚数」⇨■⇨印刷枚数を入力⇨■

❺「日付」⇨■⇨「あり」／「なし」⇨■

❻ ✉

もっと使いこなそう

便利な機能

メモリカードに関する機能

- メモリカードの空き容量を確認する
- メモリカードの不具合を修復する
- メモリカード内のデータを削除する
- プリント指定を解除する

（▶P.11-17）

ファイルの確認に関する機能

開始画面はここから

ファイル確認時に利用できる機能

ファイルの情報を確認する

【ファイル一覧画面】／【ファイル確認画面】（⇨目的のファイルを選択）⇨[☜]⇨「イメージ情報」／「ムービー情報」／「メロディ情報」／「マイシグナル情報」⇨[■]

ファイルを並べ替える

【ファイル一覧画面】⇨[☜]⇨「ソート」⇨[■]⇨条件を選択⇨[■]

画像を待受画面に設定する

【ファイル一覧画面】／【ファイル確認画面】（⇨目的のファイルを選択）⇨[☜]⇨「イメージ貼付」⇨[■]⇨「待受画面」⇨[■]（⇨表示方法を選択⇨[■]⇨表示を確認⇨[■]）

- 電話をかけるときやメールを送信するときの画面に設定することもできます。

動画を待受画面に設定する

【ファイル一覧画面】⇨目的のファイルを選択⇨[☜]⇨「待受画面設定」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

メロディ／動画を着信音に設定する

【ファイル一覧画面】／【ファイル確認画面】（⇨目的のファイルを選択）⇨[☜]⇨「着信音設定」⇨[■]⇨着信音の項目を選択⇨[■]

画像表示時に利用できる機能

アニメーションを最初から再生する

【マイピクチャ画面】⇨[☜]⇨「リトライ」⇨[■]

４枚の画像を１枚に合成する

【ファイル一覧画面】⇨[☜]⇨「４枚画像合成」⇨[■]⇨画像の配置位置を選択⇨[■]⇨合成する画像を指定⇨同じ操作を繰り返して４枚の画像の配置位置を指定⇨[✉]⇨[■]

- 合成する画像に指定できるのは、JPEG形式の画像のみです。
- 著作権保護されている画像は、指定することができません。
- 外部メモリに保存されている画像は、指定することができません。

画像の表示サイズを設定する

【マイピクチャ画面】⇨[☜]⇨「画像表示設定」⇨[■]⇨「標準」／「画面サイズで表示」⇨[■]

自作アニメのタイトルを編集する

【自作アニメ一覧画面】⇨目的の自作アニメを選択⇨□⇨「タイトル編集」⇨■⇨タイトルを編集⇨■

自作アニメを解除する

【自作アニメ一覧画面】⇨目的の自作アニメを選択⇨□⇨「自作アニメ解除」⇨■⇨「YES」⇨■

メロディ再生時に利用できる機能

同じフォルダ内のメロディを続けて再生する

【メロディ画面】⇨□⇨「連続再生設定」⇨■⇨「ON」⇨■

動画再生時に利用できる機能

ファイル一覧画面の表示方法を切り替える

【ファイル一覧画面】⇨□⇨「一覧表示切替」⇨■⇨「タイトル」／「タイトル＋画像」⇨■

プレイリストを解除する

【プレイリスト一覧画面】⇨目的のプレイリストを選択⇨□⇨「プレイリスト解除」⇨■⇨「YES」⇨■

ファイルの編集に関する機能

開始画面はここから

【マイピクチャ画面】........................P.11-7

静止画編集時に利用できる機能

画像に効果をつける

【マイピクチャ画面】⇨□⇨「イメージ編集」⇨■⇨「フォトレタッチ」⇨■⇨効果を選択⇨■（2回）

画像の明るさを調整する

【マイピクチャ画面】⇨□⇨「イメージ編集」⇨■⇨「明るさ」⇨■⇨◎で画像の明るさを調整⇨■

画像を回転する

【マイピクチャ画面】⇨□⇨「イメージ編集」⇨■⇨「回転」⇨■⇨「右90度」／「左90度」／「180度」⇨■（2回）

画像サイズを変更する

【マイピクチャ画面】⇨□⇨「イメージ編集」⇨■⇨「サイズ変更」⇨■⇨サイズを選択⇨■（2回）

逆光を補正する

【マイピクチャ画面】⇨□⇨「イメージ編集」⇨■⇨「逆光補正」⇨■（2回）

肌色を補正する

【マイピクチャ画面】⇨□⇨「イメージ編集」⇨■⇨「肌色補正」⇨■（2回）

フォルダの管理に関する機能

開始画面はここから

【フォルダ一覧画面】..........................P.11-9

フォルダ名を編集する

【フォルダ一覧画面】➡編集するフォルダを選択 ➡[ア]➡「フォルダ名編集」➡[■]➡フォルダ名を編集➡[■]

- フォルダ名を編集できるのは、自分で作成したフォルダのみです。

フォルダを削除する

【フォルダ一覧画面】➡削除するフォルダを選択➡[ア]➡「フォルダ削除」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「YES」➡[■]

- 削除できるのは、自分で作成したフォルダのみです。
- フォルダ内に保存されているファイルも削除されます。
- 待受画面や着信音、アラームなどに設定されているファイルを削除すると、その設定も解除され、お買い上げ時の設定に戻ります。

画像／メロディ／動画のすべてのファイルを削除する

【フォルダ一覧画面】➡[ア]➡「画像全削除」／「メロディ全削除」／「動画全削除」➡[■]➡端末暗証番号を入力➡[■]➡「YES」➡[■]

- 待受画面や着信音、アラームなどに設定されているファイルを削除すると、その設定も解除され、お買い上げ時の設定に戻ります。

ファイルの管理に関する機能

開始画面はここから

【ファイル一覧画面】.........................P.11-3

マイピクチャの一覧画面に表示するタイトルを編集する

【ファイル一覧画面】➡目的の画像ファイルを選択 ➡[ア]➡「タイトル編集」➡[■]➡タイトルを編集➡[■]

- プリインストールフォルダに保存されているファイルは、タイトルを編集できません。

保存容量を確認する

【ファイル一覧画面】➡[ア]➡「保存容量確認」➡[■]

ファイル名を編集する

【ファイル一覧画面】➡目的のファイルを選択➡[ア]➡「ファイル名編集」➡[■]➡ファイル名を編集➡[■]

- プリインストールフォルダに保存されているファイルは、ファイル名を編集できません。

ファイルを削除する

【ファイル一覧画面】➡目的のファイルを選択➡[ア]➡「削除」➡[■]➡「1件削除」／「選択削除」／「全削除」➡[■]（➡削除するファイルを選択➡[■]➡[✉]／端末暗証番号を入力➡[■]）➡「YES」➡[■]

メモリカードに関する機能

開始画面はここから

メモリカードの空き容量を確認する

【分類一覧画面】／【ファイル一覧画面】／【データ一覧画面】／【データ詳細画面】 ⇨[ソフトキー]⇨「microSD情報表示」⇨■

メモリカードの不具合を修復する

【分類一覧画面】 ⇨[ソフトキー]⇨「microSDチェックディスク」⇨■⇨「YES」⇨■

- チェックディスクを中止する場合は、[メール]または[終話]を押します。
- メモリカードによっては修復できない場合があります。

メモリカード内のデータを削除する

【ファイル一覧画面】 ⇨目的のデータを選択⇨[ソフトキー]⇨「削除」 ⇨■⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」 ⇨■（⇨削除するデータを選択⇨■⇨[メール]／端末暗証番号を入力⇨■） ⇨「YES」⇨■

プリント指定を解除する

[MENU]⇨「データフォルダ」 ⇨■⇨「マイピクチャ」 ⇨■⇨「microSD」 ⇨■⇨「DCIM」 ⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨目的の静止画を選択⇨[ソフトキー]⇨「DPOF設定」 ⇨■⇨「1件DPOF設定」／「選択DPOF設定」 ⇨■（⇨プリント指定を解除するデータを選択⇨■⇨[メール]） ⇨「プリント指定解除」／「プリント指定全解除」 ⇨■

通信

12

赤外線通信について

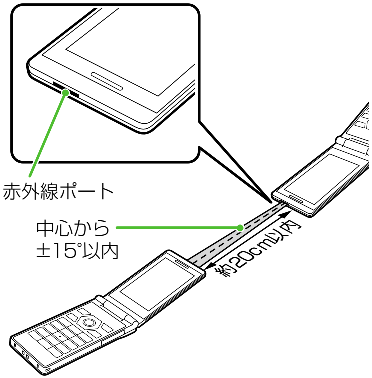
赤外線通信機能を搭載したほかの機器との間で電話帳や受信メールなどのデータを転送します。
転送できるデータは以下のとおりです。
・静止画（画像）
・メロディ
・動画
・マイ絵文字
・ミュージック
・電話帳、オーナー情報
・スケジュール
・To Doリスト
・受信メール、送信メール
・保存メール
・テキストメモ
・定型文
・ユーザ辞書
・ブックマーク（Yahoo!ケータイ、PCサイトブラウザ）

注意

• 静止画（画像）、メロディ、動画、マイ絵文字、ミュージックは全送信できません。

データを転送するときのご注意

● 相手側の機器の状態によっては、データを転送できない場合があります。また、相手の機種によって、受信メールやブックマークのフォルダ分けの設定などが反映されなかったり、デコレメールの内容などが正常に登録できない場合があります。
● データ転送中は圏外となり、音声電話やTVコール、インターネット、S!メールなどは利用できません。また、データ転送終了後、しばらく圏外の状態が続く場合があります。
● 転送するデータ量によっては、通信に時間がかかる場合があります。また、受信できない場合があります。
● 通信状況を表すバー表示は送信した件数を目安としてお知らせします。転送するデータのサイズによっては、データが正しく転送されていてもバー表示の進み具合が遅くなることや、通信の相手側と異なって見えることがあります。
● メールや電話帳などに入力されている絵文字や一部の記号は、正しく受信できない場合があります。
● 静止画を全受信すると、電話帳に登録された静止画もすべて削除されます。
● 赤外線ポートが平行に向き合うようにしてください。
● 通信終了を通知するメッセージが表示されるまで動かさないでください。また、機器の間にものを置いたり、赤外線ポートをふさいだりしないでください。
● 直射日光が当たっている場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、その影響により正常に通信できない場合があります。



認証パスワードについて

データをまとめて転送するときは、送信側と受信側の機器を正確に認識するために、認証パスワードを使用します。認証パスワードは、送信、受信をはじめる前にお好きな4桁の番号を決めておき、送信側と受信側で同じ番号を入力します。

赤外線通信を利用する

データを1件送信する

送信したいデータの一覧画面／詳細画面から1件送信を行います。

1. 各種データの一覧画面で目的のデータを選択／各種データの詳細画面 ⇨ [↵] ⇨「赤外線送信」⇨ [■]

   ■JPEG形式の画像データの場合
   各種データの一覧画面 ⇨ [✉]
   高速で赤外線通信を行うことができます。

2. 相手側の機器を受信状態にする

3. 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ⇨「YES」⇨ [■]
   データの送信がはじまります。
   送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

   ■送信を中止する場合
   ⇨ [✉]

補足

- 画像データの高速赤外線通信では、相手側の機器が正常に受信できなかった場合でも、送信側では正常に終了します。

データを1件受信する

1. [MENU] ⇨「ツール」⇨ [■] ⇨「赤外線受信」⇨ [■] ⇨「受信」⇨ [■]

2. 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ⇨ 相手側の機器がデータを送信
   データの受信がはじまります。

   ■受信を中止する場合
   ⇨ [✉]

3. 受信が終了したら「YES」⇨ [■]
   受信したデータが登録されます。
   受信後約30秒間操作しない場合は、受信したデータが破棄されます。

データをまとめて送信する

送信したいデータの一覧画面／詳細画面から全件送信を行います。

1. 各種データの一覧画面／詳細画面 ⇨ [↵] ⇨「赤外線全送信」⇨ [■]

2. 端末暗証番号を入力 ⇨ [■] ⇨ 認証パスワードを入力

3. 相手側の機器を受信状態にする

4. 赤外線ポートを相手側の機器に向ける ⇨「YES」⇨ [■]
   データの全送信がはじまります。
   送信が完了すると、通信終了を通知するメッセージが表示されます。

   ■全送信を中止する場合
   ⇨ [✉]

データをまとめて受信する

1. MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「赤外線受信」⇨■⇨「全受信」⇨■
2. 端末暗証番号を入力⇨■⇨認証パスワードを入力
3. 赤外線ポートを相手側の機器に向ける⇨「YES」⇨■

   相手側の機器がデータを送信すると、データの全受信がはじまります。
4. 上書き確認画面が表示されたら「YES」⇨■

   データの全受信がはじまります。
   受信したデータの登録が完了すると、登録完了を通知するメッセージが表示されます。

■全受信を中止する場合

⇨✉

注意

- データを全受信すると、受信したデータにより本機に登録されていたデータは上書きされます。メールを全受信すると保護メール、電話帳を全受信すると電話帳のシークレットデータ、スケジュールを全受信するとスケジュールのシークレットデータも含めすべてのデータが削除され上書きされます。

もっと使いこなそう

設定

電話帳に関する設定

- 赤外線通信で電話帳の画像を転送しないようにする

(▶P.13-16)

本機とパソコンをUSBケーブルで接続すると、以下の機能を利用できます。

機　能	説　明
データ転送※	本機の電話帳やスケジュールおよびTo Doリストのデータをパソコンとやり取りできます（P.12-6）。
USBメモリ※	メモリカードをセットした本機をパソコンの外部ドライブとして認識し、メモリカード内のファイルの読み出し／書き込みができます（P.12-6）。

※ あらかじめ、添付の「ユーティリティーソフトウェア」CD-ROMからUSBドライバーをインストールする必要があります。

注意

- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続している間は、データ通信やデータ転送を行っていない状態でもパソコンのバッテリーが減少します。

付属のユーティリティーソフトウェアCD-ROMについて

収録ソフトウェア

- USBドライバー
- 820N/821Nデータ転送ツール（P.12-6）

パソコンの動作環境

項　目	説　明
パソコン	PC/AT互換機でUSBポートが使用できる機種
OS	日本語版Windows 2000/XP/Vista
メモリ	お使いのOSが推奨する環境以上
ハードディスク	30MB以上の空き容量* *お使いのパソコンによって異なることがあります。
その他	画面：解像度800×600以上、High Color以上推奨

USBドライバーのインストール方法

USBドライバーは、本機とパソコンを接続するために必要なソフトウェアです。まずこのソフトウェアをパソコンにインストールしてください。なおUSBドライバーのインストールは、必ずAdministrator権限を持ったユーザで行ってください。

1. **ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）をパソコンのCD-ROMドライブにセットする**
2. **本機とパソコンをUSBケーブルで接続する**
3. **USBドライバーをパソコンの画面に従ってインストールする**

   ※ エラーメッセージが表示されますがそのままインストールしてください。

補足

- USBドライバーをアンインストールするには「ユーティリティーソフトウェア」CD-ROMの「820n_821n_un.exe」を選択してください。

データ転送

本機のデータ転送ツールについて

本ソフトウェアを使うと、本機の電話帳やスケジュールおよびTo Doリストのデータをパソコンにバックアップしたり、そのデータをパソコン上で編集して本機に書き戻すことができます。
インストール方法について、詳しくはユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）内のマニュアルを参照してください。

USBモードを設定する

パソコンと本機を接続してさまざまな機能を利用するためにUSBモードを設定します。本機を外部モデムとしてパケット通信を行う場合は、「通信モード」に設定します。パソコンから本機に取り付けられたメモリカードのデータを操作する場合は、「microSDモード」に設定します。

1. MENU ⇨「設定」⇨■⇨「外部接続」⇨■⇨「USBモード設定」⇨■
2. 「通信モード」／「microSDモード」⇨■

メモリカードのデータをパソコンで操作する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカード内のデータをパソコンから操作できます。

- USBケーブルはオプション品です。
- あらかじめ「USBモード設定」を「microSDモード」に設定しておいてください。

1. **本機とパソコンをUSBケーブルで接続する**
   パソコンからメモリカード内のデータを操作できるようになります。
2. **操作が終わったら本機とパソコンをUSBケーブルから取り外す**
   各OSの安全に取り外す方法でパソコンからUSBケーブルを取り外してください。

注意

- 本機とパソコンの接続が正しくできているか十分に確認してください。正しく接続されていない場合、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。
- 本機の電池レベルがほとんど残っていない状態や電池切れの状態では、データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。本機の電池が十分残っていることを確認してください。また、パソコンの電源についても確認してください。
- パソコンから本機へデータをコピー中にUSBケーブルを抜かないでください。データの送受信ができないだけでなく、データが失われることがあります。

データ通信について

本機をパソコンの外部モデムのように使って、パケット通信を行います。

- パソコンの通信設定などについては、ご契約されたプロバイダの説明書、またはお手持ちのパソコンの取扱説明書を参照してください。
- プロバイダ不要の「アクセスインターネット」でデータ通信をご利用になるときは、アクセスポイントや設定方法、サービス概要などを『サービスガイド 3G』でご確認ください。

カスタマイズ

13

時計に関する設定

共通操作 [MENU]⇨「設定」⇨[■]⇨「時計」⇨[■]

メイン時計の表示形式を設定する	⇨「待受時計表示」⇨[■]⇨「表示形式」⇨[■]⇨「12時間形式」／「24時間形式」⇨[■]
メイン時計の表示サイズを設定する	⇨「待受時計表示」⇨[■]⇨「表示サイズ」⇨[■]⇨サイズを選択⇨[■]
メイン時計の文字色を設定する	⇨「待受時計表示」⇨[■]⇨「文字色」⇨[■]⇨「ブラック」／「ホワイト」⇨[■]
メイン時計の自動補正を設定する	⇨「メイン時計設定」⇨[■]⇨「自動時刻時差補正」⇨[■]⇨「自動」⇨[■]⇨タイムゾーンを選択⇨[■] • [✉]を押すと、タイムゾーンに表示される都市・地域名を変更できます。
メイン時計を手動で設定する	⇨「メイン時計設定」⇨[■]⇨「自動時刻時差補正」⇨[■]⇨「手動（時刻入力）」⇨[■]⇨タイムゾーンを選択⇨[■]⇨日時を入力⇨[■]
メイン時計のサマータイムを設定する	⇨「メイン時計設定」⇨[■]⇨「サマータイム」⇨[■]⇨「ON」⇨[■]
サブ時計のタイムゾーンを選択する	⇨「サブ時計設定」⇨[■]⇨「表示方法」⇨[■]⇨「常時表示（タイムゾーン選択）」⇨[■]⇨「YES」⇨[■]⇨タイムゾーンを選択⇨[■]
サブ時計を表示しないようにする	⇨「サブ時計設定」⇨[■]⇨「表示方法」⇨[■]⇨「OFF」⇨[■]
サブ時計のサマータイムを設定する	⇨「サブ時計設定」⇨[■]⇨「サマータイム」⇨[■]⇨「ON」⇨[■]

アラームに関する設定

共通操作 [MENU] ⇨「設定」⇨[■]⇨「時計」⇨[■]

アラーム通知時の優先動作を設定する	⇨「アラーム通知設定」⇨[■]⇨「操作優先」／「通知優先」⇨[■]
設定できる時刻アラーム音を変更する	⇨「時刻アラーム音設定」⇨[■]⇨目的の項目を選択⇨[■]⇨目的のアラーム音を設定

自動電源ON／OFFに関する設定

自動的に電源が入るようにする／切れるようにする	[MENU]⇨「設定」⇨[■]⇨「時計」⇨[■]⇨「自動電源ON」／「自動電源OFF」⇨[■]⇨「ON」⇨[■]⇨時刻を入力⇨[■]⇨「繰り返しなし」／「毎日繰り返し」⇨[■]

画面デザイン一括変更に関する設定

共通操作 [MENU] ⇨「設定」⇨[■]⇨「スタイルモード設定」⇨[■]

画面デザインを一括で設定する	⇨目的のスタイルを選択⇨[■]⇨「YES」⇨[■]
スタイルモードの初期値を確認する	⇨目的のスタイルを選択⇨[✉] ・項目によっては、目的の項目を選択して[✉]を押すと、内容の詳細を確認できます。
タイトルを編集する	⇨目的の項目を選択⇨[⤴]⇨「タイトル編集」⇨[■]⇨タイトルを編集⇨[■]
現在の画面デザインをお気に入りに登録する	⇨「お気に入り」⇨[✉]⇨[⤴]⇨「現在の設定情報取得」⇨[■]⇨「YES」⇨[■] ・現在の画面デザインをお気に入りに登録しておくと、その後設定を変更しても一括で元に戻すことができます。

お気に入りの画面デザインの各項目を変更する	⇨「お気に入り」⇨✉⇨変更する項目を選択⇨■⇨目的の画像を設定
お気に入りの設定内容を消去する	⇨「お気に入り」⇨⊡⇨「設定情報リセット」⇨■⇨「YES」⇨■

画面表示に関する設定

共通操作 MENU⇨「設定」⇨■⇨「ディスプレイ」⇨■

待受画面の画像を設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「待受画面」⇨■⇨「マイピクチャ」／「ムービー」⇨■⇨目的の画像／動画を設定（⇨表示方法を選択⇨■（2回））
待受画面にカレンダーを表示する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「待受画面」⇨■⇨「カレンダー」⇨■⇨「背景画像あり」⇨■⇨目的の画像を設定⇨表示方法を選択⇨■（2回） ・カレンダーに画像を表示しない場合は、「背景画像なし」にします。 ・待受画面で■を押し、◎でカレンダーを選択して■を押すと、カレンダーを操作できるようになります。◎でカレンダーが切り替わります。■を押すとスケジュール機能が起動します。
画像のランダム表示を待受画面に設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「待受画面」⇨■⇨「ランダム待受画面」⇨■⇨フォルダを選択⇨■⇨表示方法を選択⇨■ ・本機を開いたり、待受画面を表示させたりするたびに、画像がランダムで切り替わります。
電源を入れたときに表示される画像を設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「ウェイクアップ表示」⇨■⇨「マイピクチャ」⇨■⇨目的の画像を設定
電源を入れたときに表示されるメッセージを設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「ウェイクアップ表示」⇨■⇨「メッセージ」⇨■⇨メッセージを入力⇨■

電話の発信時／メールの送信時に表示する画像を設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「電話発信」／「TVコール発信」／「メール送信」⇨■⇨目的の画像を設定
電話の着信時／メールの受信時に表示する画像／動画を設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「電話着信」／「TVコール着信」／「メール受信」⇨■⇨「着信画面」／「メール着信画面」⇨■⇨「マイピクチャ」／「ムービー」⇨■⇨目的の画像／動画を設定
新着メール受信時／受信結果画面に表示する画像を設定する	⇨「画面表示設定」⇨■⇨「新着メール受信」／「メール受信結果」⇨■⇨目的の画像を設定
ディスプレイのデザインを設定する	⇨「画面デザイン」⇨■⇨「配色パターン」⇨■⇨配色パターンを選択⇨■
電池／アンテナアイコンのパターンを設定する	⇨「画面デザイン」⇨■⇨「アイコンパターン」⇨■⇨「電池アイコン」／「アンテナアイコン」⇨■⇨パターンを選択⇨■
ソフトキーの色を変更する	⇨「画面デザイン」⇨■⇨「ソフトキー」⇨■⇨色を選択⇨■
文字のフォントを設定する	⇨「フォント設定」⇨■⇨「書体」⇨■⇨「ゴシック体」／「明朝体」⇨■ ・フォント設定は待受画面で 7 を長押ししても設定することができます。
文字の太さを設定する	⇨「フォント設定」⇨■⇨「太さ」⇨■⇨「細字」／「太字」⇨■ ・フォント設定は待受画面で 7 を長押ししても設定することができます。
文字のサイズを一括で設定する	⇨「フォント設定」⇨■⇨「文字サイズ」⇨■⇨「中」／「特大」⇨■ ・フォント設定は待受画面で 7 を長押ししても設定することができます。
文字のサイズを各種画面ごとに設定する	⇨「フォント設定」⇨■⇨「文字サイズ」⇨■⇨「個別設定」⇨■⇨目的の画面を選択⇨■⇨サイズを選択⇨■⇨✉ ・フォント設定は待受画面で 7 を長押ししても設定することができます。

ディスプレイの言語を設定する	➡「Language」➡■➡「日本語」／「English」➡■
画像一覧の表示方法を設定する	➡「ピクチャ表示設定」➡■➡「ピクチャ一覧」／「タイトル名一覧」➡■
周りから画面が見えないようにする	➡「プライバシーアングル」➡■➡「ON」➡■ ・プライバシーアングルの ON ／ OFF は待受画面で 8 を長押ししても切り替えられます。
テレビ視聴中に受信したメールの情報を表示する	➡「クイックインフォ設定」➡■➡「送信元のみ表示」／「送信元と題名を表示」➡■
待受画面を立体的に表示する	➡「画面エフェクト」➡■➡目的の項目を選択➡■

照明に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「ディスプレイ」⇨■⇨「照明設定」⇨■

バックライトと省電力モードの動作を設定する	⇨「通常時」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■（⇨省電力モードが起動するまでの時間を入力⇨■） ・バックライトのON／OFFは待受画面で 5 を長押ししても切り替えられます。 ・省電力モードが起動すると、待受画面の表示が消え、ボタンのバックライトが点滅します。ボタン操作を行うと、省電力モードは解除されます。
充電時のバックライト動作を設定する	⇨「充電時」⇨■⇨「標準」／「常時点灯」⇨■
バックライトの点灯範囲を設定する	⇨「範囲」⇨■⇨「液晶＋ボタン」／「液晶」⇨■
バックライトの設定をする	⇨「明るさ」⇨■⇨「自動調整ON」／「自動調整OFF」⇨■⇨「明るめ」／「普通」／「暗め」⇨■

デスクトップに関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「ディスプレイ」⇨■

デスクトップのテーマを設定する	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨■⇨「YES」⇨■ ・テーマの詳細を確認する場合は ✉ を押します。
テーマのアイコンを変更する	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨✉⇨変更するアイコンを選択⇨📱⇨「アイコン変更」⇨■⇨「ユーザ選択」／「初期アイコン」⇨■⇨目的のアイコンを設定

テーマのアイコンを並べ替える	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨✉⇨並べ替えるアイコンを選択⇨⎘⇨「並び替え」⇨■⇨位置を選択⇨■
アイコンを別のテーマにコピーする	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨✉⇨コピー元のアイコンを選択⇨⎘⇨「コピー」⇨■⇨「1件コピー」／「選択コピー」／「全コピー」⇨■⇨コピー先のテーマを選択⇨■（⇨コピーするアイコンを選択⇨■⇨✉） ・選択コピー、全コピーの場合は、最後に「YES」⇨■の操作が必要です。
アイコンを別のテーマに移動する	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨✉⇨移動元のアイコンを選択⇨⎘⇨「移動」⇨■⇨「1件移動」／「選択移動」／「全移動」⇨■⇨移動先のテーマを選択⇨■（⇨移動するアイコンを選択⇨■⇨✉）⇨「YES」⇨■
テーマのアイコンを削除する	⇨「デスクトップ」⇨■⇨テーマを選択⇨✉⇨削除するアイコンを選択⇨⎘⇨「削除」⇨■⇨「1件削除」／「選択削除」／「全削除」⇨■（⇨削除するアイコンを選択⇨■⇨✉）⇨「YES」⇨■
新着メールのアイコンを3Dアニメーションで表示する	⇨「新着お知らせ3D表示」⇨■⇨「ON」⇨■ ・感情アイコンや絵文字が3Dアニメーションで表示されます。

メニューに関する設定

共通操作 MENU⇨「設定」⇨■⇨「ディスプレイ」⇨■⇨「メニュー画面設定」⇨■

設定メニューの表示方法を変更する	⇨「メニュー表示」⇨■⇨「一覧表示」／「詳細表示」⇨■
メインメニューのテーマを設定する	⇨「テーマ」⇨■⇨テーマを選択⇨■

オリジナルテーマのメニューアイコンの画像を変更する	⇨「テーマ」⇨■⇨「オリジナルテーマ」⇨■⇨メニューを選択⇨■⇨目的の画像を設定
オリジナルテーマの背景画像を変更する	⇨「テーマ」⇨■⇨「オリジナルテーマ」⇨■⇨「背景イメージ」⇨■⇨目的の画像を設定
オリジナルテーマの設定をリセットする	⇨「テーマ」⇨■⇨「オリジナルテーマ」⇨■⇨メニューを選択⇨[メニュー]⇨「1件リセット」／「全リセット」⇨■⇨「YES」⇨■ • オリジナルテーマの設定を変更した場合のみリセットできます。
前回の選択状態を記憶させる	⇨「フォーカス記憶」⇨■⇨「ON」⇨■
自動で並べ替えられたメニューを元の状態に戻す	⇨「操作履歴リセット」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■ • 使用頻度に合わせて構成が自動的に変更されるメインメニューのみリセットできます。

共通操作 MENU⇨Y!

オリジナルメニューを作成する	⇨目的の項目を選択⇨[メール]⇨登録する機能を選択⇨■
オリジナルメニューを並べ替える	⇨目的の項目を選択⇨[メニュー]⇨「並び替え」⇨■⇨位置を選択⇨■
オリジナルメニューを解除する	⇨目的の項目を選択⇨[メニュー]⇨「解除」／「全解除」⇨■⇨「YES」⇨■
オリジナルメニューをリセットする	⇨[メニュー]⇨「オリジナルメニュー初期化」⇨■⇨「YES」⇨■

アイコンに関する設定

待受画面のアイコンを選択できるようにする	MENU ➡「設定」➡■➡「ディスプレイ」➡■➡「表示アイコン設定」➡■➡「ON」➡■ ・待受画面表示中に■を押したとき、画面上部のアイコンを選択できる状態になります。✥でアイコンを選択して■を押すと、そのアイコンの機能の設定画面などが表示されます。

マイシグナルに関する設定

共通操作 MENU ➡「設定」➡■➡「ディスプレイ」➡■➡「マイシグナル設定」➡■➡「ON」➡■

マイシグナルのアニメーションを設定する	➡「クローズ表示」／「通話中表示」／「電話」／「TVコール」／「メール」➡■➡目的のアニメーションを設定➡✉ ・「クローズ表示」では「時計表示」または「ランダム」に設定することもできます。
マイシグナルに表示する時計のパターンを設定する	➡「時計表示」➡■➡パターンを選択➡■➡✉
充電中にマイシグナルに時計を常時表示させる	➡「充電中時計表示」➡■➡「ON」➡■➡✉ ・「ON」にすると、充電中の時計は常に「シンプル」パターンで表示されます。
指定した時刻にマイシグナルに時計を表示する	➡「時報表示」➡■➡「ON」➡■➡「30分間」／「60分間」➡■➡✉

着信時の動作に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「着信」⇨■

着信音量を調節する	⇨「着信音量」⇨■⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨■⇨◉⇨■ ・「ステップ」にすると、3秒ごとに着信音が大きくなります。「消去」にすると、着信音が鳴らなくなります。
着信音を設定する	⇨「着信音選択」⇨■⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨■⇨「着信音」⇨■⇨項目を選択⇨■⇨目的の着信音を設定
メロディのランダム再生を着信音に設定する	⇨「着信音選択」⇨■⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨■⇨「着信音」⇨■⇨「ランダムメロディ」⇨■⇨フォルダを選択⇨■ ・選択したフォルダに保存されているメロディがランダムで再生されます。
メールの着信音を鳴らす時間を設定する	⇨「メール鳴動」⇨■⇨「メール」⇨■⇨「ON」⇨■⇨鳴動時間を入力 ・「OFF」にすると、着信は鳴らず振動もしなくなります。
着信を振動で知らせる※	⇨「バイブレータ」⇨■⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨■⇨振動パターンを選択⇨■ ・「メロディ連動」にすると、着信音に設定したメロディに合わせて本機が振動します。
着信イルミネーションの点滅色を設定する	⇨「着信イルミネーション」⇨■⇨「着信イルミネーション選択」⇨■⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨■⇨点滅色を選択⇨■
着信イルミネーションの点滅パターンを設定する	⇨「着信イルミネーション」⇨■⇨「パターン設定」⇨■⇨「固定パターン」／「メロディ連動」⇨■ ・「メロディ連動」にしても、設定している着信音によっては動作しない場合があります。

※ バイブレータを「OFF」以外に設定した場合は、着信時の振動で本機が火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちないようご注意ください。

不在着信／新着メールがあるときに着信イルミネーションが点滅するように設定する	⇨「着信イルミネーション」⇨■⇨「不在お知らせ」⇨■⇨「ON」⇨■
着信画像を設定する	⇨「着信音選択」⇨■⇨「電話」／「TVコール」／「メール」⇨■⇨「着信画面」／「メール着信画面」⇨■（⇨「マイピクチャ」／「ムービー」⇨■）⇨目的の画像／動画を設定
着信時に電話帳に登録した画像を表示する	⇨「電話帳画像着信設定」⇨■⇨「ON」⇨■

着信時の応答に関する設定

共通操作 [MENU]⇨「設定」⇨■⇨「着信」⇨■

ダイヤルボタンで電話に出られるように設定する	⇨「着信アンサー設定」⇨■⇨「エニーキーアンサー」⇨■ ・音声着信時、[通話]、■、[0]～[9]、[＊]、[CLR]、[メール]、[Y!]、[▲]、[方向キー]を押すと電話に出ることができます。TVコール着信時、エニーキーアンサー機能は無効となります。
ダイヤルボタンで着信音を止められるように設定する	⇨「着信アンサー設定」⇨■⇨「クイックサイレント」⇨■ ・[0]～[9]、[＊]、[CLR]、[メール]（音声着信時のみ）、[Y!]、[▲]、[方向キー]を押すか本機を開くと着信音を止めることができます。

マナーモードに関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「着信」⇨■⇨「マナーモード選択」⇨■

マナーモードを変更する	⇨マナーモードを選択⇨■ ・「スーパーサイレント」にすると、受話口から鳴る確認音も消去されます。
オリジナルマナーモードを設定する	⇨「オリジナルマナー」⇨■⇨各項目を設定⇨✉

通話情報の確認に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「着信」⇨■

▼を押したときの不在着信を電子音で通知する	⇨「不在／新着確認設定」⇨■⇨「電子音」⇨■ ・不在着信があるときは「ピピッ、ピピッ」、不在着信がないときは「ピピピ」という電子音が鳴ります。
▼を押したときの不在着信を声で通知する	⇨「不在／新着確認設定」⇨■⇨「ボイス」⇨■⇨「ON」⇨■ ・不在着信があるときは「ピピッ」という電子音と通知内容や相手の名前を声で通知します。不在着信がないときは「ピピッ」という電子音と現在の時刻を声で通知します。
履歴画面の名前／電話番号／メールアドレスの文字色を変更する	⇨「発着信番号表示設定」⇨■⇨色を選択⇨■ ・✉を押すたびに選択できる色が16色／256色に切り替わります。 ・お買い上げ時の設定に戻す場合は、Y!を押します。

音に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他」⇨■

ボタンを押したときに音が鳴らないようにする	⇨「ボタン確認音」⇨■⇨「OFF」⇨■
充電の開始／終了時に確認音が鳴るように設定する	⇨「充電確認音」⇨■⇨「ON」⇨■

共通操作 MENU ⇨「ツール」⇨■⇨「おしゃべり機能」⇨■

着信音や応答メッセージとして設定できる音声を録音する	⇨項目を選択⇨■⇨「YES」⇨■⇨音声を録音（約15秒間） ・録音を途中で終了する場合は■を押します。
録音した音声を再生する	⇨「★」のついている項目を選択⇨■
録音した音声を消去する	⇨消去する項目を選択⇨⏎⇨「消去」⇨■⇨「YES」⇨■

イヤホンマイク接続時の動作に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■

イヤホンマイク接続時に音が出る場所を設定する	⇨「外部接続」⇨■⇨「イヤホン切替設定」⇨■⇨「イヤホン＋スピーカー」／「イヤホンのみ」⇨■
イヤホンマイク接続時に使うマイクを設定する	⇨「外部接続」⇨■⇨「イヤホン接続時マイク切替」⇨■⇨「端末マイク」／「イヤホンマイク」⇨■
イヤホンマイク接続時に自動で電話を受ける	⇨「外部接続」⇨■⇨「オート着信設定」⇨■⇨「音声着信」／「TVコール」⇨■⇨「オート着信あり」⇨■⇨呼び出し時間を入力
イヤホンマイクで電話をかけるときの電話番号を設定する	⇨「発信」⇨■⇨「イヤホンスイッチ発信設定」⇨■⇨「音声発信」⇨■⇨電話帳の検索方法を選択⇨■⇨電話帳を検索⇨電話帳を選択⇨■⇨目的の電話番号を選択⇨■

電話帳に関する設定

優先して表示する検索方法を設定する	【電話帳検索画面】（P.2-21）⇨目的の検索方法を選択⇨[✉]⇨「OK」⇨[■] • 優先表示を解除するには、電話帳検索画面で[CLR]を押して「★」がついている検索方法を選択し、[✉]を押します。
グループ名を変更する	【電話帳一覧画面】（P.2-20）⇨[↻]⇨「グループ設定」⇨[■]⇨目的のグループを選択⇨[■]⇨グループ名を変更⇨[■] •「グループなし」のグループ名は変更できません。
赤外線通信で電話帳の画像を転送しないようにする	[MENU]⇨「ツール」⇨[■]⇨「電話帳画像転送」⇨[■]⇨「しない」⇨[■]

発信に関する設定

共通操作 [MENU]⇨「設定」⇨[■]⇨「発信」⇨[■]

プレフィックス番号を登録する	⇨「プレフィックス設定」⇨[■]⇨目的の項目を選択⇨[✉]⇨登録名を入力⇨[■]⇨番号（プレフィックス）を入力⇨[■]
プッシュ信号として送るダイヤルデータを登録する	⇨「ポーズダイヤル」⇨[■]⇨[✉]⇨ダイヤルデータを入力⇨[■] • P（ポーズ）を入力するには、[＊]を長押しします。
「＊」以降をサブアドレスとして認識するように設定する	⇨「サブアドレス設定」⇨[■]⇨「ON」⇨[■]

国際電話の発信に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「発信」⇨■⇨「国際ダイヤルアシスト」⇨■

自動変換する国際アクセス番号を変更する	⇨「自動変換機能設定」⇨■⇨「ON」⇨■⇨国番号を選択⇨■⇨国際アクセス番号を選択⇨■ ・「OFF」にすると、0を長押ししても自動変換されなくなります。 ・「国際プレフィックス設定」で設定した国際アクセス番号を選択できます。
国番号を変更する	⇨「国／地域番号設定」⇨■⇨目的の項目を選択⇨✉⇨国名を入力⇨■⇨国番号を入力→■
国際アクセス番号を設定する	⇨「国際プレフィックス設定」⇨■⇨目的の項目を選択⇨✉⇨国際アクセス名を入力⇨■⇨国際アクセス番号を入力⇨■

通話に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「通話」⇨■

通話を再接続したときにアラームが鳴るように設定する	⇨「再接続機能」⇨■⇨「アラーム高音」／「アラーム低音」⇨■
周囲の騒音を抑えて通話を明瞭にする	⇨「ノイズキャンセラ」⇨■⇨「ON」⇨■
通話が切れそうなときにアラームで知らせる	⇨「通話品質アラーム」⇨■⇨「アラーム高音」／「アラーム低音」⇨■ ・急に電波の状態が悪くなった場合は、アラームが鳴らずに通話が切れてしまうことがあります。

通話中の着信イルミネーションの点滅色を設定する	➡「通話中イルミネーション」➡■➡点滅色を選択➡■
本機を折り畳んだときに音が消えるように設定する	➡「クローズ動作設定」➡■➡「ミュート」➡■
本機を折り畳んだときに通話が終了するように設定する	➡「クローズ動作設定」➡■➡「終話」➡■
応答保留中に流れるガイダンスを設定する	➡「保留音設定」➡■➡「応答保留音」➡■➡保留音を選択➡■

通話料金に関する設定

共通操作 MENU➡「設定」➡■➡「時間／料金」➡■

積算通話料金の自動リセットを設定する	➡「積算料金自動リセット」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「自動リセット設定」➡■➡「ON」／「OFF」➡■➡PIN2コードを入力➡■ ・「ON」に設定すると、毎月1日の0:00になると、積算通話料金の表示が自動的にゼロになります。
通話料金の上限を設定／解除する	➡「通話料金上限設定」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「¥」➡■➡上限料金を入力➡■➡「🔔」➡■➡「通知する」➡■➡✉➡PIN2コードを入力➡■ ・積算通話料金が設定した上限料金を超えた時点で通話が終了し、画面に が表示されます。 ・上限料金を超えた状態では発信することができません。発信制限を解除するには上限料金を0に設定します。 ➡「通話料金上限設定」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「¥」➡■➡0➡■➡✉➡PIN2コードを入力➡■

TVコールに関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「TVコール」⇨■

TVコール中に送信する画像を設定する	⇨「画像選択」⇨■⇨目的の項目を選択⇨■⇨「内蔵」／「自作」⇨■ ・「自作」の画像を変更する場合は、以下のように操作します。 ⇨「自作」を選択⇨⇨「設定内容変更」⇨■⇨目的の画像を設定
TVコールに接続できなかったとき音声電話に切り替えて発信するように設定する	⇨「音声自動再発信」⇨■⇨「ON」⇨■
親画面に表示する映像を設定する	⇨「TVコール画面設定」⇨■⇨「親画面表示」⇨■⇨「親画面相手画像表示」／「親画面自画像表示」⇨■
TVコール中は自動的にハンズフリーになるように設定する	⇨「ハンズフリー切替」⇨■⇨「ON」⇨■

世界対応ケータイに関する設定

共通操作 MENU ➩「設定」➩■➩「国際ローミング設定」➩■

接続する通信事業者を設定する	➩「ネットワークサーチ設定」➩■➩「マニュアル」➩■➩接続する通信事業者を選択➩■ ・「オート」にすると、通信事業者が自動的に設定されます。 ・利用中の通信事業者のネットワークが圏外になった場合に設定します。
通信事業者を再検索する	➩「ネットワークサーチ設定」➩■➩「ネットワーク再検索」➩■➩接続する通信事業者を選択➩■ ・通信事業者の選択は、「ネットワークサーチ設定」を「マニュアル」に設定している場合のみ行います。
優先的に接続する通信事業者を設定する	➩「ネットワークサーチ設定」➩■➩「優先ネットワーク設定」➩■➩目的の通信事業者を選択➩⑪➩「優先順位変更」➩■➩移動先を選択➩■➩✉➩「YES」➩■ ・「ネットワークサーチ設定」を「オート」や「ネットワーク再検索」にしたとき、優先順位の高い通信事業者に自動的に接続されます。
世界対応ケータイ利用中の通信事業者名を表示する	➩「オペレータ名表示設定」➩■➩「表示あり」➩■

S! メール作成に関する設定

共通操作 ✉ ➡「メール設定」➡■

冒頭文／署名を編集する	➡「冒頭文／署名設定」➡■➡「冒頭文編集」／「署名編集」➡■（2回）➡冒頭文／署名を編集➡✉
冒頭文／署名が自動的に貼り付けられるように設定する	➡「冒頭文／署名設定」➡■➡「自動貼付設定」➡■➡目的の項目を選択➡■➡✉
S! メールが相手に届いたことを確認できるようにする	➡「S! メール設定」➡■➡「S! メール配信確認設定」➡■➡「要求する」➡■ ・相手にS! メールが届くと、題名が「S! メール配信確認」というメールが届きます。

SMS作成に関する設定

共通操作 ✉ ➡「メール設定」➡■➡「SMS設定」➡■

SMSが相手に届いたことを確認できるようにする	➡「SMS配信確認設定」➡■➡「要求する」➡■ ・相手にSMSが届くと、題名が「SMS配信確認」というメールが届きます。
SMSがサーバーに保管される期間を設定する	➡「SMS有効期間設定」➡■➡期間を選択➡■ ・「0日」にすると、SMSはサーバーに保管されません。
SMSの本文に入力する文字の種類を設定する	➡「SMS本文入力設定」➡■➡「日本語入力（70文字）」／「半角英数入力（160文字）」➡■

メール受信に関する設定

共通操作 ✉ ➪「メール設定」➪■

メールアドレスを変更する	➪「メールアドレス設定」➪■➪画面の指示に従って設定
感情アイコンを表示しないようにする	➪「感情／キーワードお知らせ」➪■➪「感情お知らせ」のチェックをはずす➪✉
キーワードアイコンを表示する	➪「感情／キーワードお知らせ」➪■➪「キーワードお知らせ」のチェックを入れる➪目的のキーワード入力欄を選択➪■➪キーワードを入力➪■➪✉ • 指定したキーワードを含むS!メールを受信したとき、キーワードを含むことを示す「①～③」が表示されます。 • 受信したメールに感情アイコン（P.5-6）とキーワードアイコンを表示させるキーワードが含まれる場合、キーワードアイコンが優先されます。
キーワードを削除する	➪「感情／キーワードお知らせ」➪■➪目的のキーワードを選択➪⌸➪「キーワード削除」／「キーワード全削除」➪■➪「YES」➪■➪✉
操作中にメールを受信したときの優先動作を設定する	➪「受信時動作設定」➪■➪「通知優先」／「操作優先」➪■
メール受信時に音声で読み上げるかどうかを設定する	➪「メール読み上げ設定」➪■➪「受信時読み上げ設定」➪■➪「有効」／「無効」➪■
読み上げの音声を設定する	➪「メール読み上げ設定」➪■➪「読み上げ音声設定」➪■➪音声の種類を選択➪■
S!メールの本文をあとから受信するように設定する	➪「S!メール設定」➪■➪「S!メール自動受信設定」➪■➪「手動受信」➪■

受信メール確認に関する設定

返信時の引用符を変更する	✉⇨「メール設定」⇨[■]⇨「冒頭文／署名設定」⇨[■]⇨「引用符編集」⇨[■]⇨引用符を編集⇨[■]

メール管理／利用に関する設定

共通操作 ✉⇨「メール設定」⇨[■]

メール一覧画面の表示方法を設定する	⇨「メール一覧表示設定」⇨[■]⇨「2行表示」／「1行表示」／「1行＋本文表示」⇨[■]⇨「題名表示」／「名前表示」／「アドレス表示」⇨[■]
添付のメロディファイルを自動で再生しないようにする	⇨「サウンドファイル自動再生設定」⇨[■]⇨「自動再生しない」⇨[■]
本文のスクロール行数を設定する	⇨「スクロール設定」⇨[■]⇨「1行スクロール」／「3行スクロール」／「5行スクロール」⇨[■]
本文の文字サイズを設定する	⇨「文字サイズ設定」⇨[■]⇨サイズを選択⇨[■]
メールの各種機能の設定内容を確認する	⇨「メール設定確認」⇨[■]
メールの各種機能の設定をリセットする	⇨「メール設定リセット」⇨[■]⇨端末暗証番号を入力⇨[■]⇨「YES」⇨[■]

SMSに関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「アプリケーション通信設定」⇨■⇨「SMSセンター設定」⇨■

ソフトバンク以外のSMSセンターを利用する	⇨「819066519300」⇨■⇨SMSセンターのアドレスを入力⇨■⇨「International」／「Unknown」⇨■ ・お買い上げ時には「819066519300」が登録されています。通常は変更する必要はありません。
ソフトバンクのSMSセンターに戻す	⇨「リセット」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザ共通の設定

Yahoo! ケータイの共通操作 Y!（長押し）⇨「Yahoo!ケータイ設定」⇨■

PC サイトブラウザの共通操作
●ビューアタイプの場合
Y!（長押し）⇨「PCサイトブラウザ」⇨■⇨「ビューアタイプ」⇨■⇨「ビューアタイプ設定」⇨■
●スタンダードタイプの場合
Y!（長押し）⇨「PCサイトブラウザ」⇨■⇨「スタンダードタイプ」⇨■⇨「スタンダードタイプ設定」⇨■

スクロールを設定する	● Yahoo!ケータイ／スタンダードタイプの場合 ⇨「スクロール設定」⇨■⇨「全画面スクロール」／「半画面スクロール」／「1行スクロール」⇨■ ● ビューアタイプの場合 ⇨「スクロール設定」⇨■⇨「高速」／「低速」⇨■
画像／メロディを表示／取得しないように設定する	● Yahoo!ケータイ／スタンダードタイプの場合 ⇨「テキストブラウズ設定」⇨■⇨「画像取得」／「メロディ取得」⇨■⇨「取得しない」⇨■ ● ビューアタイプの場合 ⇨「画像表示設定」⇨■⇨「表示しない」⇨■
一時保存用のメモリ（キャッシュ）を消去する	⇨「メモリ操作」⇨■⇨「キャッシュ消去」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■ ・「Yahoo!ケータイ設定」、「スタンダードタイプ設定」で操作できます。

Cookieを消去する	● Yahoo!ケータイ／スタンダードタイプの場合 ➡「メモリ操作」➡■➡「Cookie消去」➡■➡「YES」➡■ ● ビューアタイプの場合 ➡「Cookie消去」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「YES」➡■
Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザの各種メモリを初期化する	➡「Yahoo!ケータイ初期化」／「スタンダードタイプ初期化」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「YES」➡■ ・「Yahoo!ケータイ設定」、「スタンダードタイプ設定」で操作できます。
製造番号を通知するかどうかを設定する	➡「セキュリティ設定」➡■➡「製造番号通知」➡■➡「通知する」／「通知しない」➡■ ・「Yahoo!ケータイ設定」、「スタンダードタイプ設定」で設定できます。
Refererを送出するかどうかを設定する	➡「セキュリティ設定」➡■➡「Referer送出」➡■➡「ON」／「OFF」／「毎回確認」➡■ ・「毎回確認」はビューアタイプのみ選択できます。
Cookieの利用方法を設定する	➡「セキュリティ設定」➡■➡「Cookie設定」➡■➡利用方法を選択➡■
スクリプトの起動方法を設定する	➡「セキュリティ設定」➡■➡「スクリプト設定」➡■➡起動方法を選択➡■
Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザの各種機能の設定内容を確認する	➡「Yahoo!ケータイ設定確認」／「ビューアタイプ設定確認」／「スタンダードタイプ設定確認」➡■
Yahoo!ケータイ／PCサイトブラウザの各種機能の設定をリセットする	➡「Yahoo!ケータイ設定リセット」／「ビューアタイプ設定リセット」／「スタンダードタイプ設定リセット」➡■➡端末暗証番号を入力➡■➡「YES」➡■

Yahoo!ケータイに関する設定

共通操作 Y!（長押し）⇨「Yahoo!ケータイ設定」⇨■

情報画面の文字サイズを設定する	⇨「文字サイズ設定」⇨■⇨サイズを設定⇨■
Flash再生時の効果音を鳴らすかどうかを設定する	⇨「Flash効果音設定」⇨■⇨「効果音ON」／「効果音OFF」⇨■

PCサイトブラウザに関する設定

共通操作 Y!（長押し）⇨「PCサイトブラウザ」⇨■⇨「ビューアタイプ」／「スタンダードタイプ」⇨■⇨「ビューアタイプ設定」／「スタンダードタイプ設定」⇨■

ブラウザ切り替え時やPCサイトブラウザ起動時に警告画面を表示しないように設定する	⇨「警告画面表示設定」⇨■⇨「OFF」⇨■
ページの表示レイアウトを設定する	● スタンダードタイプの場合 ⇨「表示モード設定」⇨■⇨「PCスクリーン」／「スモールスクリーン」⇨■⇨サイズを選択⇨■ ● ビューアタイプの場合 ⇨「表示モード設定」⇨■⇨「オリジナルレイアウト」／「携帯レイアウト」⇨■ ・「PCスクリーン」にすると、ページをそのままの大きさで表示します。「スモールスクリーン」にすると、本機のディスプレイにページ全体を表示します。 ・サイズの選択はスタンダードタイプの場合のみ行います。
ラストURLを初期化する	⇨「ラストURL初期化」⇨■⇨「YES」⇨■ ・「ビューアタイプ設定」でのみ行えます。

S!速報ニュースに関する設定

共通操作 Y!（長押し）⇨「S!速報ニュース」⇨■⇨「設定」⇨■

S!速報ニュースを待受画面に表示しないようにする	⇨「待受設定」⇨■⇨「待受表示設定」⇨■⇨「表示しない」⇨■（2回）
テロップの表示速度を設定する	⇨「待受設定」⇨■⇨「表示速度設定」⇨■⇨「速い」／「標準」／「遅い」⇨■（2回）
S!速報ニュースに表示する情報を設定する	⇨「待受設定」⇨■⇨「未読・既読設定」⇨■⇨「未読のみ」／「未読・既読全て」⇨■（2回）
S!速報ニュースの画像を表示しないようにする	⇨「画像表示設定」⇨■⇨「表示しない」⇨■（2回）
S!速報ニュースの登録内容をリセットする	⇨「S!速報ニュース一覧消去」⇨■⇨「YES」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■（2回）

通信に関する設定

情報取得時の位置情報の送信方法を設定する	MENU⇨「設定」⇨■⇨「位置情報送信設定」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「毎回確認」／「送信する」／「送信しない」⇨■ ・「送信しない」にすると、その情報は取得できません。

チャンネルリストに関する設定

共通操作 MENU ⇨「TV」⇨■⇨「チャンネルリスト選択」⇨■

チャンネルリストのタイトルを変更する	⇨目的のチャンネルリストを選択⇨⃞⇨「タイトル編集」⇨■⇨タイトルを編集する⇨■
チャンネルリストを削除する	⇨目的のチャンネルリストを選択⇨⃞⇨「1件削除」⇨■⇨「YES」⇨■ • 現在設定しているチャンネルリストは削除できません。
リモコンに割り当てるチャンネルを設定する	⇨目的のチャンネルリストを選択⇨✉⇨⃞⇨「リモコン番号設定」⇨■⇨目的のリモコン番号を選択⇨■⇨チャンネルを選択⇨■⇨同じ操作を繰り返す⇨✉⇨「YES」⇨■
チャンネルを削除する	⇨目的のチャンネルリストを選択⇨✉⇨目的のチャンネルを選択⇨⃞⇨「1件削除」⇨■⇨「YES」⇨■

映像／音に関する設定

共通操作 MENU ⇨「TV」⇨■⇨「ユーザ設定」⇨■

字幕の表示方法を設定する	⇨「字幕表示設定」⇨■⇨「ON（横全画面：下)」／「ON（横全画面：上)」／「OFF」⇨■
横画面表示のアイコンを常時表示するかどうかを設定する	⇨「アイコン常時表示設定」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■
バックライトを弱くして電池の消耗を抑える	⇨「ECOモード」⇨■⇨「YES」⇨■
テレビ視聴中は常にバックライトが点灯するように設定する	⇨「照明設定」⇨■⇨「常時点灯」⇨■
テレビ視聴中のバックライトの点灯時間を設定する	⇨「照明設定」⇨■⇨「時間設定」⇨■⇨点灯時間を入力⇨■
本機を閉じても音声を流すように設定する	⇨「クローズ音声継続設定」⇨■⇨「ON」⇨■ ・「ON」に設定して本機を閉じると、自動的にデータ放送から接続したページの情報が更新され、パケット通信料がかかる場合があります。

データ放送に関する設定

共通操作 MENU ➪「TV」 ➪■➪「ユーザ設定」 ➪■➪「データ放送設定」 ➪■

データ放送から接続したページの画像を表示するかどうかを設定する	➪「画像表示設定」 ➪■➪「表示する」／「表示しない」 ➪■
データ放送の効果音を鳴らすかどうかを設定する	➪「効果音設定」 ➪■➪「ON」／「OFF」 ➪■
データ放送の確認画面を再表示するかどうかを設定する	➪「確認表示初期化」 ➪■➪「YES」／「NO」 ➪■ ・データ放送から情報ページに接続するときの確認画面で「YES（以後非表示）」を選択しても、再度確認画面を表示するように設定できます。

番組録画に関する設定

電池残量が少ないときの録画の継続を設定する	MENU ➪「TV」 ➪■➪「ユーザ設定」 ➪■➪「電池少量時録画設定」 ➪■➪「録画を継続する」／「録画を終了する」 ➪■

その他の設定

共通操作 MENU ⇨「TV」⇨■⇨「ユーザ設定」⇨■

テレビの各種設定内容を確認する	⇨「TV設定確認」⇨■
チャンネル設定を初期化する	⇨「チャンネル設定初期化」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■
放送用保存領域を消去する	⇨「放送用保存領域消去」⇨■⇨目的の系列放送局を選択⇨⊡⇨「1件削除」／「全削除」⇨■（⇨端末暗証番号を入力⇨■）⇨「YES」⇨■
テレビの各種設定内容をリセットする	⇨「TV設定リセット」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

撮影時の操作に関する設定

画質を設定する	【静止画撮影画面】（P.7-4）／【動画撮影画面】（P.7-5）➡[メニュー]➡「記録品質設定」➡■➡記録品質を選択➡■
ファイルサイズを設定する	【動画撮影画面】（P.7-5）➡3➡ファイルサイズを選択➡■
ホワイトバランスを設定する	【静止画撮影画面】（P.7-4）／【動画撮影画面】（P.7-5）➡6➡ホワイトバランスを選択➡■ ・静止画撮影画面の場合、「撮影モード選択」（P.7-9）を「効果 OFF」に設定した場合のみ設定できます。
ちらつきを軽減する	【静止画撮影画面】（P.7-4）／【動画撮影画面】（P.7-5）➡[メニュー]➡「カメラ調節」➡■➡「ちらつき軽減」➡■➡「自動」／「モード1（50Hz地域）」／「モード2（60Hz地域）」➡■
シャッター音を設定する	【静止画撮影画面】（P.7-4）／【動画撮影画面】（P.7-5）➡[メニュー]➡「シャッター音選択」／「動画シャッター音選択」➡■➡シャッター音を選択➡■

撮影後の操作に関する設定

撮影した静止画／動画の保存先を設定する	【静止画撮影画面】（P.7-4）／【動画撮影画面】（P.7-5）⇨⊡⇨「画像保存先選択」／「動画保存先選択」⇨■⇨「本体」／「microSD」⇨■⇨フォルダを選択⇨■ ・動画をメモリカードに保存する場合は「INBOX」内のフォルダを選択します。
撮影した静止画／動画を自動的に保存する	【静止画撮影画面】（P.7-4）／【動画撮影画面】（P.7-5）⇨⊡⇨「自動保存設定」⇨■⇨「ON」⇨■ ・撮影後、「画像保存先選択」／「動画保存先選択」で設定したフォルダに自動的に保存されます。
連続撮影の撮影間隔／枚数を設定する	【連続撮影画面】（P.7-7）⇨⊡⇨「撮影間隔／枚数」⇨■⇨「撮影間隔」⇨■⇨「0.5秒」／「1.0秒」／「2.0秒」⇨■⇨「撮影枚数」⇨■⇨撮影枚数を入力⇨■

再生画面に関する設定

再生画面のデザインを変更する	【ミュージックプレーヤー再生画面】（P.9-4）⇨[メール]⇨「動作設定」⇨[■]⇨「プレーヤー画面変更」⇨[■]⇨デザインを選択⇨[■]
画像の表示サイズを設定する	【ムービープレーヤー再生画面】（P.9-4）⇨[メール]⇨「動作設定」⇨[■]⇨「画像表示設定」⇨[■]⇨「標準」／「画面サイズで表示」⇨[■]

S!アプリ実行中の動作に関する設定

共通操作 [MENU]⇨「S!アプリ」⇨[■]⇨「設定」⇨[■]

S!アプリ実行中の音量を設定する	⇨「再生動作設定」⇨[■]⇨「S!アプリ音量」⇨[■]⇨[◎]で音量を設定⇨[■]
S!アプリ実行中の振動動作を設定する	⇨「再生動作設定」⇨[■]⇨「S!アプリバイブレータ」⇨[■]⇨「ON」／「OFF」⇨[■]
S!アプリ実行中の照明の点灯動作を設定する	⇨「バックライト設定」⇨[■]⇨「S!アプリ点灯設定」⇨[■]⇨「常時ON」／「常時OFF」／「通常設定連動」⇨[■]
S!アプリ実行中の照明の点滅動作を設定する	⇨「バックライト設定」⇨[■]⇨「S!アプリ点滅設定」⇨[■]⇨「ON」／「OFF」⇨[■]

共通操作 [MENU]⇨「S!アプリ」⇨[■]⇨「S!アプリライブラリ」⇨[■]

S!アプリの通信を許可する	⇨目的のS!アプリを選択⇨[メール]⇨「セキュリティ設定」⇨[■]⇨「ネットワーク接続」⇨[■]⇨通信の許可／拒否を選択⇨[■]
S!アプリの個人情報の書き込みを許可する	⇨目的のS!アプリを選択⇨[メール]⇨「セキュリティ設定」⇨[■]⇨「個人情報書き込み」⇨[■]⇨個人情報書き込みの許可／拒否を選択⇨[■]

S!アプリのセキュリティ設定をリセットする	⇨目的のS!アプリを選択⇨[機能]⇨「セキュリティ設定」⇨■⇨「設定リセット」⇨■⇨「YES」⇨■

S!アプリに関する設定

共通操作 MENU⇨「S!アプリ」⇨■⇨「設定」⇨■

S!アプリの各種機能の設定をリセットする	⇨「S!アプリ設定リセット」⇨■⇨「S!アプリ設定リセット」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■
S!アプリをすべて削除する	⇨「S!アプリ設定リセット」⇨■⇨「S!アプリ全削除」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■

文字入力に関する設定

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他」⇨■⇨「文字入力設定」⇨■

文字入力方式を設定する	⇨「入力方式」⇨■⇨文字入力方式を選択⇨■
ワード予測を利用するかどうかを設定する	⇨「ワード予測」⇨■⇨「ON」／「OFF」⇨■
T9候補の表示方法を設定する	⇨「T9変換モード」⇨■⇨「T9候補を漢字で表示」／「T9候補をかなで表示」⇨■
学習履歴を初期状態に戻す	⇨「学習履歴クリア」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「T9／ワード予測／絵文字記号」／「かな漢字変換／顔文字」⇨■
文字の入力サイズを切り替える	⇨「入力サイズ切替」⇨■⇨サイズを選択⇨■

キー割り当てに関する設定

ショートカットボタンに割り当てる機能を変更する	MENU⇨「設定」⇨■⇨「その他」⇨■⇨「ショートカットキー設定」⇨■⇨割り当てる機能を選択⇨■⇨「YES」⇨■ ・「ショートカットキー設定」は待受画面で↰を長押ししても設定することができます。 ・お買い上げ時の設定に戻す場合は、↰を押して「ショートカットキー初期化」を選択し、■を押します。

お買い上げ時の状態に戻す操作

共通操作 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他」⇨■

各機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻す	⇨「設定リセット」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■
登録されているデータを削除して本機をお買い上げ時の状態に戻す	⇨「端末初期化」⇨■⇨端末暗証番号を入力⇨■⇨「YES」⇨■⇨「YES」⇨■ • 端末の初期化が終了すると、自動的に再起動します。 • 端末初期化を行うと、登録したデータやダウンロードしたデータなどがすべて削除され、元に戻すことはできません。 • 端末暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。

資料／付録

14

利用する機能 現在の状態	メール	Yahoo!ケータイメニュー	S!アプリ	設定	データフォルダ	ツール	通話サービス	電話帳	ユーザデータ	Music	TV	カメラ	オリジナルメニュー
メールグループ起動中	○※2	○	○	○※6	○	○※8※9	○	○※13	○	○	○	○	○
Yahoo!ケータイグループ起動中	○	×	○	○※6	○	○※8※9	○	○※13	○	○	○	○	○
S!アプリグループ起動中	○	○	×	○※6	○	○※8※9	○	○※13	○	○	○	○	○
設定グループ起動中	○	○	○	×	○	○※8※9	×	○※13	○	○	○	○	○
ツールグループ起動中※1	○	○	○	○※6	×	×	○	×	×	○※6	○※6	×	○
TV／Musicグループ	○※3	○※4	○※5	○※6	○※4	○※6	○	○※13	○	×	×	○※16	○
音声通話中	○	○	×	×※7	×	○※9	○※11※12	○※13	○※14	×	×※15	○※17	○
TVコール中	×	×	×	×	×	×※10	×	×	×	×	×	×	×
パソコンなどと接続してのパケット通信中	○	○	○	○※6	○	○※8※9	○	○※13	○	×	×※15	○	○

○：起動できます。　×：起動できません。

※1　「赤外線受信」、「microSD管理」、「USIMカード操作」のときは利用できません。

※2　「S!メール作成」および「SMS作成」を同時に利用することはできません。

※3　ミュージックプレーヤー再生中は、メールの読み上げ機能は利用できません。また、添付ファイルのメロディを再生するなど、音を鳴らす操作はできません。

※4　ミュージックプレーヤー再生中は、メロディや動画を再生するなど、音を鳴らす操作はできません。
※5　「ミュージックプレーヤー」再生中にS!アプリは起動できません。「TV」は一時停止します。
※6　機能によっては利用できません。
※7　「ポーズダイヤル」、「ボタン確認音」のみ利用できます。
※8　「赤外線受信」、「microSD管理」、「おしゃべり機能」、「USIMカード操作」は利用できません。
※9　「バーコードリーダー」、「スケジュール」、「To Doリスト」、「テキストメモ」、「電卓」、「通話中音声メモ」、「オーナー情報」、「テキストリーダー」、「辞典」のみ利用できます。
※10 ▼を長押し（1秒以上）した場合のみ「通話中音声メモ」が利用できます。
※11「留守番電話」の再生はできません。
※12「発信者番号通知」は利用できません。
※13「個別着信動作選択」は利用できません。
※14「定型文」、「ユーザ辞書」、「ダウンロード辞書」は利用できません。
※15「視聴予約リスト」のみ利用できます。
※16 ミュージックプレーヤー再生中はカメラの起動ができません。
※17「フォトモード」、「連続撮影」のみ利用できます。

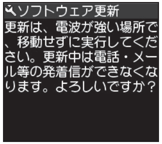
ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。

- ソフトウェア更新を行う前にすべての動作を終了させるため、必ず電源をいったん切り、再度電源を入れてから、ソフトウェア更新を実行してください。
- 本機とパソコンをUSBケーブルで接続しているときは、ソフトウェア更新前にUSB ケーブルを取り外してください。USBケーブルを取り付けたままソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。
- 確認／更新には、通話料はかかりません。
- ソフトウェアの更新には、約30分程度かかることがあります。更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ソフトウェアの更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェアの更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックやUSIM カードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新中は、他の機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合もあります）。ソフトウェアの更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（P.14-47）までご連絡ください。

ソフトウェアを更新する

1 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他」⇨■⇨「ソフトウェア更新」⇨■

2「ソフトウェア更新」⇨■



3 画面の指示に従ってソフトウェアを更新する

● ソフトウェア更新が完了すると

更新完了のメッセージが表示されたあと、自動的に再起動します。再起動後に更新結果が表示されます。

あとから更新結果を確認する

1 MENU ⇨「設定」⇨■⇨「その他」⇨■⇨「ソフトウェア更新」⇨■

2「更新結果」⇨■

予約更新を利用する

予約時刻になると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます。このあと、■を押すか、しばらくそのままにしておくと、自動的にソフトウェア更新が実行されます。

- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は実行されません。すべての機能を終了すると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます（10分以上他の機能を使用していると、ソフトウェア更新の予約が解除されます）。

現象	確認すること	参照ページ
電源が入らない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.1-12
	電池切れになっていませんか。	P.1-20
電源が入るまで時間がかかる	電話帳などのデータがいっぱいのときは、時間がかかります。	－
充電ができない／充電ランプが点灯しない	電池パックが正しく取り付けられていますか。	P.1-12
	充電器（オプション品）の電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか。	P.1-14
	充電器（オプション品）と本機が正しく取り付けられていますか。ACアダプタのコネクターがしっかりと接続されていますか。	P.1-14
電池の消耗が早い	電池パックが寿命ではありませんか。また、使用環境などによっては電池パックの寿命が短くなることがあります。	P.1-12
	本機の使い方によって電池の使用時間は変化します。	P.1-12

現象	確認すること	参照ページ
電話がかけられない	サービスエリア外か、電波の弱い場所にいませんか。	－
	通話料金上限設定がされていませんか。	P.13-18
ダイヤルボタンを押しても発信できない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.4-4
	「発信・メール送信」の「ダイヤル発信」がオリジナルロック中ではありませんか。	P.4-3
	指定発信制限設定中ではありませんか。	P.2-23
「おかけになった電話番号は現在使われておりません」のアナウンスが流れる	市外局番を忘れていませんか。	－
ダイヤルしたが話中音（ツーツー音）が聞こえてつながらない	「しばらくお待ちください」の表示が出ていませんか。	－
着信できない／着信音が鳴らない	マナーモード設定中ではありませんか。	P.1-18
	セルフモードに設定していませんか。	P.4-5
	「着信音量」を「消去」に設定していませんか。	P.13-11

現象	確認すること	参照ページ
通話中、相手の声が聞こえにくい	受話口と耳の位置がずれていませんか。	―
	ハンズフリー中にスピーカーが何かでふさがれていませんか。	―
	「受話音量」の設定を変更していませんか。	P.3-3、P.3-8
通話中、相手の声が大きすぎる	「受話音量」の設定を変更していませんか。	P.3-3、P.3-8
ボタンを押したときの画面の反応が遅い	本機に大量のデータが保存されているときや、メモリカードで大きなデータをやりとりしたときなどに起こる場合があります。	―
ボタン確認音が出ない	「ボタン確認音」を「OFF」に設定していませんか。	P.13-14
	マナーモード設定中ではありませんか。	P.1-18
本機を折り畳んでいるときに、サイドボタンを操作できない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.4-4
	「サイドボタン設定」が「閉じた時無効」に設定されていませんか。	P.1-20

現象	確認すること	参照ページ
ディスプレイに何も表示されない	省電力モードに設定していませんか。	P.13-7
	本機を極端に高温な場所に放置すると、自動的に電源が切れる場合があります。 適切な温度（5℃～35℃）の場所に移動して、しばらくすると再びボタン操作ができるようになります。	―
ディスプレイが見にくい	バックライトの明るさの設定を「暗め」に設定していませんか。	P.13-7
	「プライバシーアングル」を「ON」に設定していませんか。	P.13-6
ディスプレイ、ダイヤルボタンのバックライトが点灯しない	バックライトを通常時「OFF」に設定していませんか。	P.13-7
	5 を長押ししてバックライトの点灯／消灯を切り替えることができます。	P.13-7
マイシグナルに何も表示されない	「マイシグナル設定」を「OFF」に設定していませんか。	P.13-10
画像や動画、音楽の代わりに文字が表示される	以下の文字が表示されている場合は、利用している機能で選択できない画像や動画、音楽です。 「Not available」「Expiredfile」「No preview data」	―

現象	確認すること	参照ページ
画像表示しようとすると「×」が表示される／プレビューで「×」が表示される	画像データが壊れている場合は「×」が表示されることがあります。	−
待受画面のFlash画像の時計が更新されない	キー操作ロック中ではありませんか。	P.4-4
カメラで撮影すると画像がちらつく	室内で撮影する場合、蛍光灯などの影響で画面がちらつくことがあります。「ちらつき軽減」の設定を変更することで、ちらつきを軽減できる場合があります。	P.13-33
カメラで撮影した静止画や動画が白っぽくなる	「ちらつき軽減」の設定を「自動」以外に変更して撮影していませんか。「ちらつき軽減」の設定を「自動」に戻してください。	P.13-33
撮影した静止画や動画がぼやけてしまう	レンズ切替スイッチを正しく切り替えてください。	P.1-2 P.1-3
	撮影する場面に合ったモードを設定してください。	P.7-9

現象	確認すること	参照ページ
テレビを視聴できない	地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の弱い場所にいませんか。	−
	チャンネル設定をしていますか。	P.8-4
「USIMカードを挿入してください」と表示される	USIMカードが正しく差し込まれていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	P.1-11
「microSDが挿入されていません」と表示される	メモリカードが正しく取り付けられていないか、破損している可能性があるときに表示されます。	P.11-10
「microSDの交換またはチェックディスクをおすすめします」と表示される	メモリカードのチェックディスクを行ってください。	P.11-17
「しばらくお待ちください」と表示される	音声回線／パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク／パケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってからご利用ください。 なお、110番、119番、118番には電話をかけることができます。	−
「これ以上機能を起動できません」と表示される	ほかの機能を終了してから操作をしてください。	−

現象	確認すること	参照ページ
「すでに他の機能が起動中です起動できません」と表示される	ほかの機能が起動しているときに、利用できない操作をしようとしたときに表示されます。	－
「すでに他の機能が起動中です設定できません」と表示される		
「メモリ不足です」と表示される	メモリが不足し、処理の継続ができないときに表示されます。一度電源を入れ直してください。	－
「接続が中断されました」と表示される	電波が弱いため、インターネットが中断されました。	－
	接続したページなどが非常に混み合っています。しばらくたってから接続してください。	－
?マークのmicroSDカードアイコンが表示される	microSDカードになんらかの不具合がある場合に表示されます。	P.11-17

かな方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード	数字入力モード
1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオァィゥェォ	. @ / ? ! ( ) , −＿ : ’ ~※5& ¥ 1 スペース	1
2	かきくけこ	カキクケコ	a b c A B C 2	2
3	さしすせそ	サシスセソ	d e f D E F 3	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	g h i G H I 4	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	j k l J K L 5	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	m n o M N O 6	6
7	まみむめも	マミムメモ	p q r s P Q R S 7	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	t u v T U V 8	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	w x y z W X Y Z 9	9
0	わをんゎー	ワヲンヮ※1ー	スペース0	0＋※6
＊	゛ ゜ ※2、※3	゛ ゜ ※2、※3	________ ※2、※3	＊※3
＃	、。？！・スペース ※4	、。？！・スペース ※4	.ne.jp .co.jp .ac.jp www. .com .html http:// https:// @softbank.ne.jp※7	#

※1「ワ」の小文字は全角入力のときに入力できます。
※2 小文字／大文字を切り替えることもできます。
※3 長押し（1秒以上）すると改行マーク「↲」が入力されます。
※4 ユーザ辞書の読み入力とUSIMカードへの電話帳登録のフリガナ入力のときは「、」「。」「？」「！」「・」は入力できません。
※5 全角入力のときは「￣」となります。
※6「＋」は、SMS宛先入力時に長押し（1秒以上）して入力できます。
※7 全角に切り替えた場合は表示されません。

2タッチ方式で入力できる文字

●全角入力モード

ボタン		2桁目									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1桁目	1	あ ぁ	い ぃ	う ぅ	え ぇ	お ぉ	Ａ ａ	Ｂ ｂ	Ｃ ｃ	Ｄ ｄ	Ｅ ｅ
	2	か	き	く	け	こ	Ｆ ｆ	Ｇ ｇ	Ｈ ｈ	Ｉ ｉ	Ｊ ｊ
	3	さ	し	す	せ	そ	Ｋ ｋ	Ｌ ｌ	Ｍ ｍ	Ｎ ｎ	Ｏ ｏ
	4	た	ち	つ っ	て	と	Ｐ ｐ	Ｑ ｑ	Ｒ ｒ	Ｓ ｓ	Ｔ ｔ
	5	な	に	ぬ	ね	の	Ｕ ｕ	Ｖ ｖ	Ｗ ｗ	Ｘ ｘ	Ｙ ｙ
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Ｚ ｚ	？	！	―	／
	7	ま	み	む	め	も	￥	＆		※1 ☎	
	8	や ゃ	（	ゆ ゅ	）	よ ょ	＊	＃		※1 ♥	※2
	9	ら	り	る	れ	ろ	１	２	３	４	５
	0	わ ゎ	を	ん	※3 ゛ 、	※3 ゜ 。	６	７	８	９	０

●半角入力モード

ボタン		2桁目									
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1桁目	1	ｱ ｧ	ｲ ｨ	ｳ ｩ	ｴ ｪ	ｵ ｫ	A a	B b	C c	D d	E e
	2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F f	G g	H h	I i	J j
	3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K k	L l	M m	N n	O o
	4	ﾀ	ﾁ	ﾂ ｯ	ﾃ	ﾄ	P p	Q q	R r	S s	T t
	5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U u	V v	W w	X x	Y y
	6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z z	?	!	-	/
	7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&		※1 ☎	
	8	ﾔ ｬ	(	ﾕ ｭ	)	ﾖ ｮ	*	#		※1 ♥	※2
	9	ﾗ @	ﾘ /	ﾙ -	ﾚ _	ﾛ :	1 .ne.jp	2 .co.jp	3 .ac.jp	4 @softbank.ne.jp	5
	0	ﾜ ~	ｦ '	ﾝ	ﾞ ,	ﾟ .	6 www.	7 .com	8 .html	9 http://	0 https://

・USIMカードの電話帳登録時のフリガナ入力では、全角入力モードでもカタカナ入力になります。

※1 「テキストメモ」や「定型文」の登録など、「絵文字入力」ができるときだけ使えます。また、常に全角文字として入力されます。

※2 8 0を押すと大文字入力モード（上段）と小文字入力モード（下段）とが切り替わります。また、大文字を入力した後に＊を押して小文字に切り替えることもできます。

※3 「全角入力モード」の場合は、「゛」「゜」を付けることができる文字のときだけ「゛」「゜」が表示されます。そのほかの文字に「゛」「゜」を入力するとスペースが入力されます。

（灰色の枠）：スペースが入力されます。

T9入力方式で入力できる文字

ボタン	漢字ひらがな入力モード	カナ入力モード	英字入力モード
1	あ行、1	ア行、1	. @ / ? ! ( ) , − _ : ' ~※5 & ¥ 1 スペース
2	か行、2	カ行、2	A B C a b c 2
3	さ行、3	サ行、3	D E F d e f 3
4	た行、4	タ行、4	G H I g h i 4
5	な行、5	ナ行、5	J K L j k l 5
6	は行、6	ハ行、6	M N O m n o 6
7	ま行、7	マ行、7	P Q R S p q r s 7
8	や行、8	ヤ行、8	T U V t u v 8
9	ら行、9	ラ行、9	W X Y Z w x y z 9
0	わ を ん ゎ ー、0	ワ ヲ ン ヮ※4 ー、0	0
*	※1、※2	※1、※2	※2
#	※3	※3	.ne.jp .co.jp .ac.jp www. .com .html http:// https:// @softbank.ne.jp※6

- 「数字入力モード」の文字割り当ては「かな方式」の文字割り当てを参照してください。
- USIM カードの電話帳登録時のフリガナ入力、「ユーザ辞書」の読み入力時には、数字候補は表示されません。
- 英字入力では * を押すたびに「モード解除」→「Shiftモード」→「CapsLockモード」の順に切り替わります。
- 「CapsLockモード」ではすべて大文字入力となります。「Shiftモード」でははじめの1文字のみ大文字が入力され、以降は小文字入力となります。モード解除の状態ではすべて小文字入力となります。
- 「Shiftモード」で文字確定後は、モード解除の状態に戻ります。

※1 読み編集中は、「゛」「゜」（濁点、半濁点）が付いた変換候補の切り替えを行います。

※2 長押し（1秒以上）すると改行マーク「↲」が入力されます。

※3 読みおよび文字の確定後は、「、」「。」「？」「！」「・」「スペース」が表示されます。

※4 「ワ」の小文字は全角入力のみ入力できます。

※5 全角入力のときは「‾」となります。

※6 全角に切り替えた場合は表示されません。

区点コード一覧

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿

区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
139	∵	∩	∪							
	あ									
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
	い									
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
	う									
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
	え									
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	お									
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
	か									
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
207	贋	雁	頑	顔	願					
	き									
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
	く									
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
	け									
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
	こ									
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
	さ									
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
	し									
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
	す									
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
	せ									
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
そ										
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た										
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
ち										
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ										
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て										
366							亭	低	停	偵
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と										
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
な										
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
に										
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ～の										
390									濡	禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
は										
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ										
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
ふ										
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
へ										
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
ほ										
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
ま										
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
み										
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む										
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め										
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も										
444							摸	模	茂	妄
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
や										
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
					ゆ					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
					よ					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
					ら					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
					り					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
					る~れ					
466	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
					ろ					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
					わ					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖

区点	区点4桁目									
1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
722	莫	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊

区点	区点4桁目									
1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

メニュー一覧

・メニュー番号によるボタン操作は、メインメニューのデザインを「Basic」に設定しているときに行えます。
・「お買い上げ時の設定」で、本体色によって設定が異なる項目については、「スタイルモードの初期値を確認する」(P.13-3)で設定内容をご確認いただけます。

●メール

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
受信BOX	−	−	−	P.5-9
送信BOX	−	−	−	P.5-9、P.5-21
保存BOX	−	−	−	P.5-21
新規メール作成	−	−	−	P.5-3
SMS作成	−	−	−	P.5-4
サーバーメール操作	メールリスト	−	−	P.5-7
	サーバーメール容量	−	−	P.5-19
新着メール受信	−	−	−	P.5-17
デコレメールテンプレート	−	−	−	P.5-17
メール設定	メールアドレス設定	−	−	P.13-22
	スクロール設定		1行スクロール	P.13-23
	文字サイズ設定		中	
	メール一覧表示設定		1行+本文表示	
	サウンドファイル自動再生設定		自動再生しない	
	冒頭文/署名設定		−	
	BOXロック		−	P.5-11
	受信時動作設定		操作優先	P.13-22
	メール読み上げ設定		読み上げ音声設定→女性ボイス1/受信時読み上げ設定→有効	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
メール設定	感情／キーワードお知らせ	―	―	P.13-22
	S!メール設定		S!メール自動受信設定→自動受信／S!メール配信確認設定→要求しない	P.13-21
	SMS設定		SMS配信確認設定→要求しない／SMS有効期間設定→3日／SMS本文入力設定→日本語入力（70文字）	
	メール設定確認		―	P.13-23
	メール設定リセット		―	

●Yahoo!ケータイ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
Yahoo!ケータイ	―	―	―	P.6-3
Bookmark	―	―	―	P.6-10
お気に入り	―	―	―	P.6-10
アクセス履歴一覧	―	―	―	P.6-3
URL入力	―	―	―	P.6-3
PCサイトブラウザ	ビューアタイプ	―	「●Yahoo!ケータイのPCサイトブラウザ（ビューアタイプ）」（P.14-29）を参照	P.6-5
	スタンダードタイプ		「●Yahoo!ケータイのPCサイトブラウザ（スタンダードタイプ）」（P.14-29）を参照	
S!速報ニュース	S!速報ニュース一覧	―	―	P.6-12
	S!ループリスト		―	
	設定		「●Yahoo!ケータイのS!速報ニュースの設定」（P.14-30）を参照	
Yahoo!ケータイ設定	文字サイズ設定	―	中	P.13-27
	スクロール設定		1行スクロール	P.13-25
	テキストブラウズ設定		画像取得→取得する／メロディ取得→取得する	
	Flash効果音設定		効果音ON	P.13-27

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
Yahoo!ケータイ設定	メモリ操作	－	－	P.13-25
	セキュリティ設定		製造番号通知→通知する／Referer送出→ON／Cookie設定→有効／スクリプト設定→ネットワークアクセス時に確認	P.13-26
	Yahoo!ケータイ設定確認		－	
	Yahoo!ケータイ初期化		－	
	Yahoo!ケータイ設定リセット		－	

●S!アプリ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
S!アプリライブラリ	－	－	－	P.9-6
設定	再生動作設定	－	S!アプリ音量→レベル4／S!アプリバイブレータ→ON	P.13-35
	バックライト設定		S!アプリ点灯設定→通常設定連動／S!アプリ点滅設定→ON	
	S!アプリ設定リセット		－	P.13-36
インフォメーション	－	－	－	P.9-6

●設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
スタイルモード設定	－	－	本体色によって異なります。	P.13-3
着信	着信音量	50	電話～メール→レベル4	P.13-11
	着信音選択	13	電話→着信音が着信音1、着信画面がFlying Type／TVコール→着信音が着信音3、着信画面がFlying Type／メール→着信音がYou've got mail、着信画面がFlying Type	
	バイブレータ	54	電話～メール→OFF	
	着信イルミネーション	89	着信イルミネーション選択→電話とTVコールが色1、メールが色2／パターン設定→固定パターン／不在お知らせ→ON	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
着信	マナーモード選択	20	マナーモード	P.13-13
	電話帳画像着信設定	−	ON	P.13-12
	着信アンサー設定	58	エニーキーアンサー	
	メール鳴動	68	メール→ON（鳴動時間：5秒）	P.13-11
	呼出時間表示設定	90	無音時間設定→OFF／時間内不在着信表示→表示する	P.4-5
	不在／新着確認設定	65	ボイス（名前通知：OFF）	P.13-13
	簡易留守録	55	OFF	P.3-4
	発着信番号表示設定	−	配色がOrange Red、Blackのとき→白、それ以外のとき→黒	P.13-13
通話	ノイズキャンセラ	76	ON	P.13-17
	通話品質アラーム	75	アラームなし	
	再接続機能	77	アラームなし	
	通話中イルミネーション	−	OFF	P.13-18
	保留音設定	−	応答保留音→応答保留音1	
	クローズ動作設定	18	終話	
発信	ポーズダイヤル	84	−	P.13-16
	サブアドレス設定	−	OFF	
	プレフィックス設定	−	国際発信（プレフィックス：0046010）	
	イヤホンスイッチ発信設定	−	OFF	P.13-15
	国際ダイヤルアシスト	−	自動変換機能設定→ON／国/地域番号設定→日本（国番号：81）／国際プレフィックス設定→国際発信（国際アクセス番号：0046010）	P.13-17
TVコール	画質設定	−	標準	P.3-17
	画像選択		応答保留選択〜音声メモ選択→内蔵	P.13-19
	音声自動再発信		OFF	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
TVコール	TVコール画面設定	−	親画面表示→親画面相手画像表示	P.13-19
	ハンズフリー切替		ON	
ディスプレイ	画面表示設定	56	本体色によって異なります。	P.13-4
	照明設定	70	通常時→ON（点灯）＋省電（待ち時間2分）／充電時→標準／範囲→液晶＋ボタン／明るさ→自動調整ON（普通）	P.13-7
	画面デザイン	86	本体色によって異なります。	P.13-5
	マイシグナル設定	93	ON	P.13-10
	フォント設定	66	書体→ゴシック体／太さ→太字／文字サイズ→中	P.13-5
	デスクトップ	63	テーマ1	P.13-7
	新着お知らせ3D表示	−	ON	P.13-8
	Language	15	日本語	P.13-6
	オリジナルメニュー	52	オーナー情報／新着メール受信／着信音量／バイブレータ／アラーム／端末暗証番号変更	P.13-9
	メニュー画面設定	57	メニュー表示→一覧表示／テーマ→本体色によって異なります。／フォーカス記憶→ON	P.13-8
	ピクチャ表示設定	−	ピクチャ一覧	P.13-6
	表示アイコン説明	36	−	P.1-7
	表示アイコン設定	−	ON	P.13-10
	プライバシーアングル	−	OFF	P.13-6
	クイックインフォ設定	−	送信元のみ表示	
	画面エフェクト	−	ターン	
時間／料金	通話時間／料金	61	−	P.3-11
	通話料金上限設定	−	上限料金の設定→未設定／通知設定→通知しない	P.13-18

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
時間／料金	積算リセット	60	－	P.3-18、P.3-19
	積算料金自動リセット	－	OFF	P.13-18
時計	メイン時計設定	31	自動時刻時差補正→自動／サマータイム→OFF	P.13-2
	サブ時計設定	－	表示方法→OFF／サマータイム→OFF	
	待受時計表示	39	表示形式→12時間形式／表示サイズ、文字色→本体色によって異なります。	
	アラーム通知設定	－	通知優先	P.13-3
	時刻アラーム音設定	－	アラーム音	
	自動電源ON	－	OFF	
	自動電源OFF	－	OFF	
ロック／セキュリティ	ロック	－	OFF	P.4-3
	キー操作ロック	－	閉じたとき→OFF／タイマー→OFF	P.4-4
	セルフモード	－	OFF（設定されていない）	P.4-5
	シークレットモード	40	OFF（設定されていない）	P.4-6
	シークレット専用モード	41	OFF（設定されていない）	
	登録外着信拒否	－	許可	P.4-5
	非通知着信設定	10	通知不可能～非通知設定→許可（着信音：通常着信音と同じ、着信画面：通常着信画面と同じ）	
	端末暗証番号変更	29	9999（数字の9を4つ）	P.1-19
	PIN設定	－	－	P.4-2
アプリケーション通信設定	SMSセンター設定	－	819066519300	P.13-24

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
アプリケーション通信設定	証明書	ー	証明書1～証明書14→有効	P.6-14
	ネットワーク自動調整		ー	P.1-16
位置情報送信設定	ー	ー	毎回確認	P.13-28
外部接続	USBモード設定	ー	通信モード	P.12-6
	イヤホン切替設定	51	イヤホン＋スピーカー	P.13-15
	イヤホン接続時マイク切替	ー	イヤホンマイク	
	オート着信設定	94	音声着信～TVコール→オート着信なし	
国際ローミング設定	ネットワークサーチ設定	ー	オート	P.13-20
	オペレータ名表示設定		表示なし	
その他	ボタン確認音	30	OFF	P.13-14
	充電確認音	ー	ON	
	電池残量	71	ー	P.1-20
	サイドボタン設定	ー	閉じた時有効	
	文字入力設定	35	入力方式→かな方式／ワード予測→ON／T9変換モード→T9候補を漢字で表示／入力サイズ切替→中	P.13-37
	ショートカットキー設定	ー	ともでん	
	設定リセット	23	ー	P.13-38
	端末初期化	ー	ー	
	ソフトウェア更新	ー	ー	P.14-4

●データフォルダ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
マイピクチャ	ー	46	ー	P.11-2

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
メロディ	―	16	―	P.11-2
S!アプリ	―	―	―	P.11-2
着うた・ミュージック	―	―	―	P.11-2
ムービー	―	―	―	P.11-2
TV	―	―	―	P.11-2
マイシグナル	―	―	―	P.11-2

●ツール

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
バーコードリーダー	―	―	―	P.10-13
赤外線受信	―	79	―	P.12-3
microSD管理	―	―	―	P.11-11
ライフヒストリービューア	―	―	―	P.10-2
スケジュール	―	45	―	P.10-3
アラーム	―	44	―	P.10-11
To Doリスト	―	95	―	P.10-6
テキストメモ	―	42	―	P.10-8
電卓	―	85	―	P.10-10
音声メモの再生／消去	―	―	―	P.3-4、P.3-18
動画メモの再生／消去	―	―	―	P.3-5
待受中音声メモ	―	43	―	P.10-9
おしゃべり機能	―	91	―	P.13-14

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
USIMカード操作	−	−	−	P.2-23、P.5-20
オーナー情報	−	0	−	P.1-20
電話帳画像転送	−	−	する	P.13-16
テキストリーダー	−	−	−	P.10-15
辞典	−	−	−	−

●通話サービス

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
発信者番号通知	発信者番号通知設定	17	−	P.3-21
	現在の設定確認		−	
留守番・転送電話	留守録再生	−	−	P.3-14、P.3-15
	留守番ON		−	
	転送ON		−	
	留守番／全転送OFF		−	
	現在の設定確認		−	P.3-19
	留守番電話アイコン消去		−	
割込通話	ON	−	−	P.3-19
	OFF		−	
	現在の設定確認		−	
発着信規制	発信規制	−	−	P.3-20
	着信規制		−	
	規制全停止		−	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
発着信規制	現在の設定確認	―	―	P.3-20
	規制暗証番号		―	

●電話帳

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
―	―	―	―	P.2-18

●ユーザデータ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
着信履歴	―	24	―	P.3-11
発信履歴	―	―	―	P.3-10
メールメンバー	―	97	―	P.5-4
ともでん	―	―	―	P.3-12
定型文	―	38	―	P.2-14
ユーザ辞書	―	82	―	P.2-15
ダウンロード辞書	―	―	―	P.2-15

●Music

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
―	―	―	―	P.9-3

●TV

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
TV視聴	―	―	―	P.8-5
番組表	―	―	―	P.8-6

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
視聴予約リスト	－	－	－	P.8-9
録画予約リスト	－	－	－	P.8-9
予約録画結果	－	－	－	P.8-14
テレビリンク	－	－	－	P.8-12
チャンネルリスト選択	－	－	－	P.8-11
チャンネル設定	－	－	－	P.8-4
ユーザ設定	字幕表示設定	－	ON（横全画面：下）	P.13-30
	電池少量時録画設定		録画を継続する	P.13-31
	クローズ音声継続設定		ON	P.13-30
	ECOモード		OFF（設定されていない）	
	照明設定		常時点灯	
	データ放送設定		画像表示設定→表示する／効果音設定→ON	P.13-31
	アイコン常時表示設定		ON	P.13-30
	TV設定確認		－	P.13-32
	チャンネル設定初期化		－	
	放送用保存領域消去		－	
	TV設定リセット		－	

●カメラ

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
フォトモード	－	－	－	P.7-4
ムービーモード	－	－	－	P.7-5
ボイスモード	－	－	－	P.7-6

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
マイピクチャ	－	－	－	P.7-9
ムービー	－	－	－	P.7-9

●Yahoo!ケータイのPCサイトブラウザ（ビューアタイプ）

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ホーム	－	－	－	P.6-5
Bookmark	－	－	－	
ラストURL	－	－	－	
URL入力	－	－	－	
ビューアタイプ設定	警告画面表示設定	－	ON	P.13-25
	スクロール設定	－	低速	
	表示モード設定	－	オリジナルレイアウト	
	画像表示設定	－	表示する	
	Cookie消去	－	－	
	セキュリティ設定	－	Referer送出→ON／Cookie設定→有効／スクリプト設定→ON	
	ビューアタイプ設定確認	－	－	
	ラストURL初期化	－	－	
	ビューアタイプ設定リセット	－	－	

●Yahoo!ケータイのPCサイトブラウザ（スタンダードタイプ）

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
ホーム	－	－	－	P.6-5
Bookmark	－	－	－	
URL入力	－	－	－	

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
サイト閲覧履歴	－	－	－	P.6-5
Yahoo!ケータイ	－	－	－	
スタンダードタイプ設定	警告画面表示設定	－	ON	P.13-25
	スクロール設定	－	1行スクロール	
	表示モード設定	－	PCスクリーン→100%／スモールスクリーン→中	
	テキストブラウズ設定	－	画像取得→取得する／メロディ取得→取得する	
	メモリ操作	－	－	
	セキュリティ設定	－	製造番号通知→通知する／Referer送出→ON／Cookie設定→有効／スクリプト設定→ON	
	スタンダードタイプ設定確認	－	－	
	スタンダードタイプ初期化	－	－	
	スタンダードタイプ設定リセット	－	－	

●Yahoo!ケータイのS!速報ニュースの設定

中項目	小項目	メニュー番号	お買い上げ時の設定	参照ページ
自動更新設定	速報	－	自動更新しない	P.6-19
	待受	－	自動更新しない	
	S!ループ	－	自動更新しない	
	特別	－	自動更新しない	
待受設定	待受表示設定	－	表示する	P.13-28
	表示速度設定	－	標準	
	未読・既読設定	－	未読・既読全て	
画像表示設定	－	－	表示する	
S!速報ニュース一覧消去	－	－	－	

主な仕様

品名		820N/821N
サイズ		820N：107 x 49 x 11.7 821N：107 x 49 x 13.6
質量		820N：102g 821N：107g
連続待受時間		約630時間
連続通話時間		音声電話：約250分 TVコール：約100分
充電時間		最大120分
ディスプレイ／マイシグナル	方式	ディスプレイ：TFT262,144色 マイシグナル：LED1色
	サイズ	ディスプレイ：約3.0 inch
	画素数	ディスプレイ：102,480画素（240×427ドット） マイシグナル：7×17ドット
カメラ	撮像素子	CMOS
	カメラサイズ	1/4 inch
	有効画素数	約200万画素
	記録画素数	約192万画素
	ズーム（デジタル）	最大約5倍
カメラ	静止画記録枚数	約1000枚※1
	静止画連続撮影	4～20枚※2
	静止画ファイル形式	JPEG
	動画録画時間	本体保存時： 最大約276秒※3 microSD™メモリカード(64MB)保存時： 最大約90分※3
	動画ファイル形式	MPEG4
テレビ	連続視聴時間	約280分
	最大録画時間	約600分※4
保存容量	着うた・着うたフル	約80.0Mバイト※5

※1：画像サイズ選択＝SubQCIF(128×96)、記録品質設定＝ファイン(ファイルサイズ＝10Kバイト)の場合です。
※2：画像サイズによって異なります。
※3：以下の条件での1件あたりの録画時間です。

	本体	microSD™メモリカード
画像サイズ選択	SubQCIF（128×96）	
記録品質設定	標準	
ファイルサイズ設定	2MB以下	長時間
撮影種別設定	通常	

※4：2GバイトのmicroSD™メモリカードの場合の目安です。
※5：画像、ムービー、お気に入りと共有

保存件数

種別		保存・登録可能件数	保護可能件数
電話帳		最大1000※1	－
スケジュール		500	－
ToDoリスト		100	－
メール	受信メール	最大1000※2※3※4	最大1000※2
	送信メール	最大400※2※3※4	最大200
	保存メール	最大20※2	－
ブックマーク	Yahoo!ケータイ	100※5	－
	PCサイトブラウザ	100※5	－
お気に入り		最大100※2	最大50
S!アプリ		最大200※2	－
静止画		最大1000※2※4	－
動画		最大100※2※5	－
メロディ		最大200※2	－
ミュージック		最大100※2	－
マイシグナルデータ		最大50	－

※1：50件までUSIMカードに保存できます。
※2：データ量によっては実際に保存・登録・保護できる件数が少なくなる場合があります。
※3：SMSの場合は、さらに受信メールと送信メールを合わせて10件までUSIMカードに保存できます。
※4：シークレットフォルダには別途最大100件保存できます。
※5：シークレットフォルダには別途最大10件保存・登録できます。

メモリカードの構造と各データの保存場所

メモリカードの構造				保存されるファイル
DCIM	XXXNECDT			カメラで撮影した静止画
PRIVATE	MYFOLDER	Mail		受信BOX、送信BOX、保存BOXのメールのバックアップデータ
		Utility	Calendar	スケジュールのバックアップファイル
			Contacts	電話帳のバックアップファイル
			Memo	テキストメモのバックアップファイル
			Rights	コンテンツ・キーのバックアップファイル
			Tasks	To Doリストのバックアップファイル
		My Items	Bookmarks	ブックマークのバックアップファイル
			Flash®	Flash®ファイル
			Games and More	S!アプリファイル
			Music	音楽ファイル
			Pictograms	マイ絵文字ファイル
			Pictures	静止画ファイル
			Sounds & Ringtones	メロディファイル
			Videos	動画ファイル
		NE_Folder		その他のファイル
SD_VIDEO	MGR_INFO			TV録画管理ファイル
	PRGXXX			TV録画ファイル

英数字

あ

い

え

お

と

ふ

へ

ほ

ま

み

め

ら

り

る

れ

ろ

わ

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

● お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
● 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
● 保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

- 本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？」(P.14-5) をお読みのうえ、もう一度お確かめください。

それでも異常がある場合は、ご契約いただいた各地域の故障受付(P.14-47) または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。

その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

● 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
● 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

注意

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。
  なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

補足

- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先(P.14-47)までご連絡ください。

お問い合わせ

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクお客さまセンター

総合案内	ソフトバンク携帯電話から157（無料）
紛失・故障受付	ソフトバンク携帯電話から113（無料）

ソフトバンク国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-3-5351-3491（有料）

■ 一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ先	
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-240-113(無料)
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-241-113(無料)
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-242-113(無料)
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157(無料)
	紛失・故障受付	0088-250-113(無料)

SoftBank 820N/821N　取扱説明書

2008 年　7 月　第 1 版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず上記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（電話帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。

＊ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名　SoftBank 820N/821N
製造元　日本電気株式会社

MDT-000084-JAA0